



Kodak Gray Scale

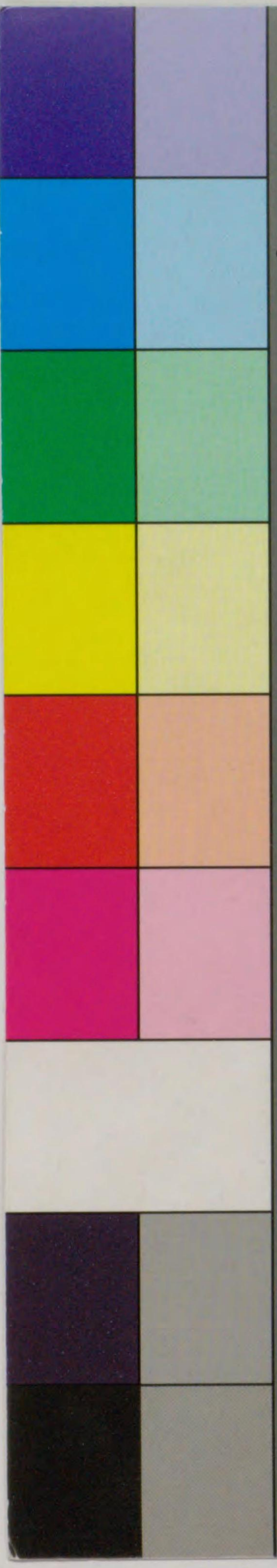
A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



© Kodak, 2007 TM: Kodak

563
392



學何幾何解析

東京帝國大學教授

理學博士

坂井英太郎

著

東京

共立社發行



563-392

目 次

第一章 座 標	1—12
1. 直線上ニ於ケル點ノ位置	1
2. 直線上ニ於ケル二點ノ距離	2
3. 二點ヲ兩端トスル線分ヲ定比ニ分ツ點	3
4. 平面上ニ於ケル點ノ位置	4
5. 平面上ニ於ケル線分ヲ定比ニ分ツ點	7
6. 平面上ニ於ケル二點ノ距離	8
7. 例題	10
問 題	12
第二章 方程式ト軌跡	13—48
8. 二元一次方程式ノ圖示	13
9. 例題	17
10. 高次方程式ノ圖示	19
11. 例題	21
12. 聯立方程式ノ圖示	29
13. 例題	29
14. 軌跡ヲ表ハス方程式	33
15. 例題	34
問 題	47

第三章 座標ノ變換 49—80

16. 座標軸ノ變換.....49
 17. 例題.....56
 18. 極座標.....60
 19. 直角座標ト極座標トノ變換.....61
 20. 例題.....62
 21. 極座標ニテ表ハシタル方程式ト曲線.....65
 22. 例題.....66
 23. 徑數ニテ表ハシタル曲線ノ方程式.....74
 24. 例題.....75
 25. 雙極座標及ビ雙角座標.....77
 26. 座標ヲ決定スル曲線群.....78
 問 題.....79

第四章 二次曲線ノ分類 81—108

27. 二元二次方程式.....81
 28. 座標軸ノ平行移動.....82
 29. 有心二次曲線ノ標準ノ形.....84
 30. 有心二次曲線ノ分類.....88
 31. 例題.....92
 32. 無心二次曲線.....97
 33. 例題.....105
 問 題.....108

第五章 直線及ビ圓 109—160

34. 直線ノ方程式ノ特殊ナル形.....109
 35. ニツノ直線.....114
 36. 直線ノ群.....118
 37. 例題.....122
 38. 圓ノ方程式.....129
 39. 直線ト圓トノ交點.....131
 40. 切線及ビ法線.....134
 41. ニツノ圓ノ交點.....138
 42. 根軸及ビ共軸圓.....142
 43. 反點及ビ反形.....145
 44. 極及ビ極線.....148
 45. 例題.....152
 問 題.....159

第六章 橢圓, 雙曲線及ビ拋物線 161—192

46. 橢圓, 雙曲線及ビ拋物線ノ方程式.....161
 47. 切線及ビ法線.....166
 48. 同焦點二次曲線.....175
 49. 共軛徑.....179
 50. 橢圓ノ面積及ビ拋物線ノ弓形ノ面積.....183
 51. 例題.....185
 問 題.....190

第七章 空間ニ於ケル座標 193—213

52. 空間ニ於ケル點ノ位置…………… 193
 53. 空間ニ於ケル線分ヲ定比ニ分ツ點…………… 196
 54. 空間ニ於ケル二點ノ距離…………… 197
 55. 方向餘弦…………… 198
 56. 投影…………… 199
 57. ニツノ直線ノ夾ム角…………… 200
 58. 方程式ト軌跡…………… 202
 59. 圓嚮座標及ビ球面座標…………… 207
 60. 例題…………… 209
 問 題…………… 213

第八章 平面及ビ直線 214—224

61. 平面ノ方程式…………… 214
 62. 平面ノ方程式ノ特殊ナル形…………… 216
 63. ニツノ平面ノ夾ム角…………… 220
 64. 空間直線ノ方程式…………… 221
 65. 空間直線ノ方程式ノ特殊ナル形…………… 222
 66. 空間直線ト平面…………… 225
 67. 例題…………… 230
 問 題…………… 235

第九章 球 面 237—254

68. 球面ノ方程式…………… 237
 69. 直線ト球面トノ交點…………… 239
 70. 切線, 切平面及ビ法線…………… 241
 71. 球面群, 根面及ビ根心…………… 245
 72. 反點, 極及ビ極面…………… 247
 73. 例題…………… 249
 問 題…………… 253

第十章 二次曲面 255—284

74. 三元二次方程式…………… 255
 75. 二次曲面ノ分類…………… 257
 76. 橢圓面…………… 259
 77. 雙曲面…………… 263
 78. 錐面…………… 266
 79. 拋物面…………… 269
 80. 切線, 切平面及ビ法線…………… 272
 81. 例題…………… 275
 問 題…………… 283

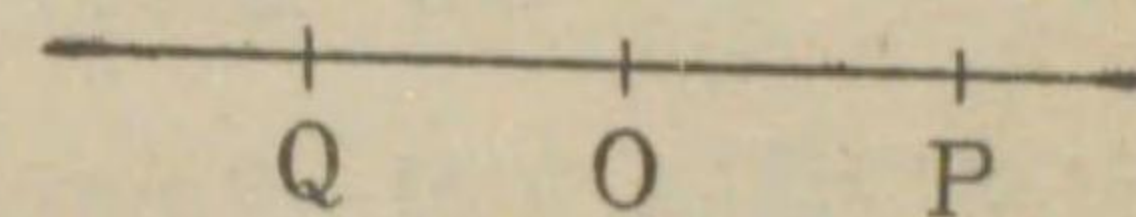
解析幾何學

第一章 座標

1. 直線上ニ於ケル點ノ位置

一定ノ直線上ニ於ケル任意ノ點 P ノ位置ハ其ノ直線上ニ一定ノ點 O ヲ取り, P ガ O ヨリ何レノ方向ニ於テ何程ノ距離ニアルカヲ知ルコトニヨリテ定マル

距離ヲ表ハスニハ適宜ナル長サヲ
長サノ單位トシテ OP ヲ測リテ得タ



ル數値ヲ以テシ, 方向ヲ示スニハ P ガ O ヨリ右方ニアルトキハ正號ヲ附シ, O ヨリ左方ニアルトキハ負號ヲ附スルモノトス

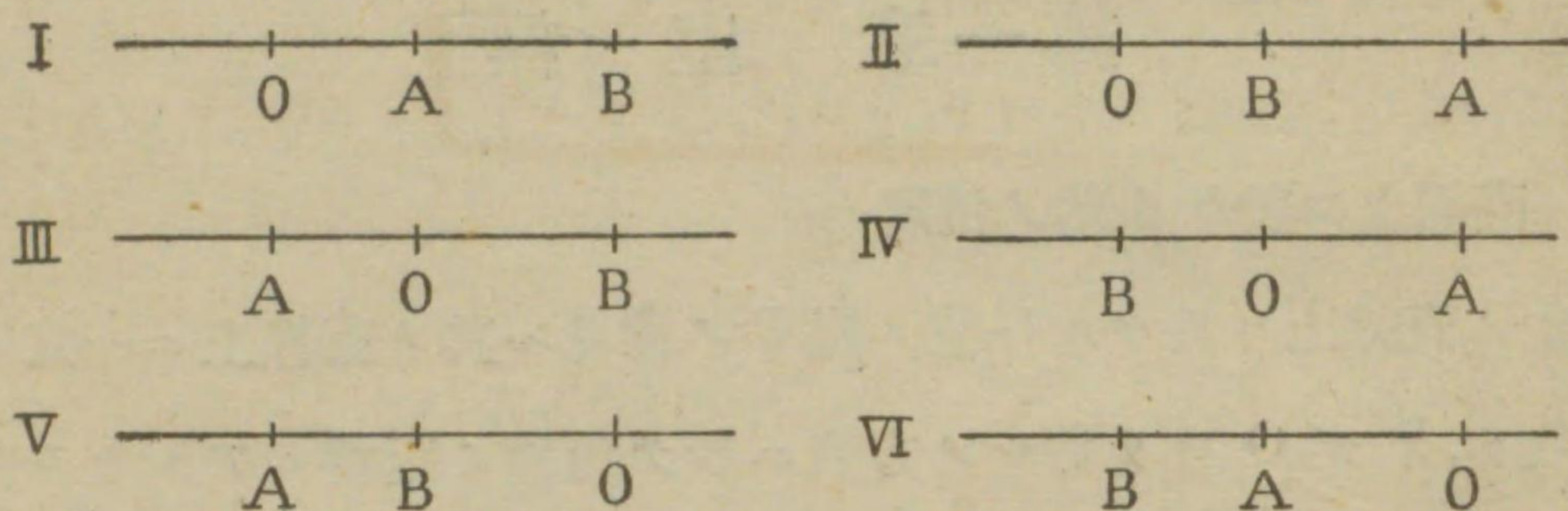
例ヘバ P ガ O ノ右方ニ於テ單位ノ長サノ 2 倍ニ等シキ距離ニアルトキハ 2 ヲ以テ之ヲ表ハシ, Q ガ O ノ左方ニ於テ單位ノ長サノ 1.5 倍ニ等シキ距離ニアルトキハ -1.5 ヲ以テ之ヲ表ハス

一般ニ一定ノ直線上ニ於ケル任意ノ一點ノ位置ハ其ノ直線上ニ於ケル定點ニ關シテ正又ハ負ノ實數 a ヲ以テ之ヲ表ハスコトヲ得ベク, 又一ツノ實數 a ヲ知ルトキハ一定ノ直線上ニ於ケル定點ニ關シテ一ツノ點ノ位置ヲ決定スルコトヲ得ベシ, 即チ一ツノ實數ト一定直線上ニ於ケル一ツノ點トハ一々對應シテ存在スルモノトス

此ノ如ク定點ニ關シテ一定直線上ニ於ケル點 P ノ位置ヲ決定スルニ必要ナル實數 a ヲ點 P ノ座標トイヒ, 定點 O ヲ座標ノ原點トイフ

2. 直線上ニ於ケル二點ノ距離

一定ノ直線上ニ於ケル原點ヲOトシ、任意ノ二點ヲA, BトスルトキハA, Bノ位置ニヨリ次ノ如ク種々ノ場合アリ



今AヨリBニ至ル距離ヲABニテ表ハスコトトシ、AヨリBニ至ル方向ガ原點ヨリ見タル正ノ方向ト一致スルトキハ正號又之ト反對ナルトキハ負號ヲ附スコトト定ム

然ルトキハ $AB = -BA$

從テA, Bノ位置如何ニ係ハラズ

$$AB + BA = 0$$

二點A, Bノ座標ヲ夫々a, bトスルトキハ上ノ六箇ノ場合ヨリ直チニ次ノ關係ヲ得

- I. $AB = OB - OA = b - a$
- II. $AB = -BA = -(OA - OB) = -(a - b) = b - a$
- III. $AB = AO + OB = -OA + OB = -a + b = b - a$
- IV. $AB = -BA = -(BO + OA) = -(-b + a) = b - a$
- V. $AB = AO - BO = -OA + OB = -a + b = b - a$
- VI. $AB = -BA = -(BO - AO) = -(-b + a) = b - a$

此ノ如ク上ノ規約ニ從フトキハA, Bノ位置如何ニ係ハラズ恒ニ

$$AB = b - a$$

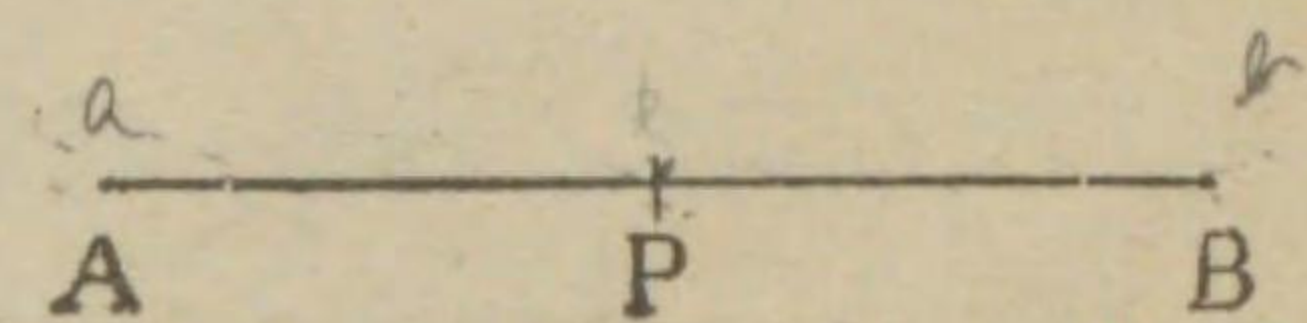
即チABノ距離ハBノ座標ヨリAノ座標ヲ減ジタルモノニ等シ

3. 二點ヲ兩端トスル線分ヲ定比ニ分ツ點

二點A, Bノ座標ヲ夫々a, bトシ、線分AB上ニ於ケル任意ノ一點

Pノ座標ヲxトスルトキハ第2節ニヨリ

$$AP = x - a, \quad PB = b - x$$



Pガ線分ABノ中點ナルトキハ

$$AP = PB$$

故ニ

$$x - a = b - x$$

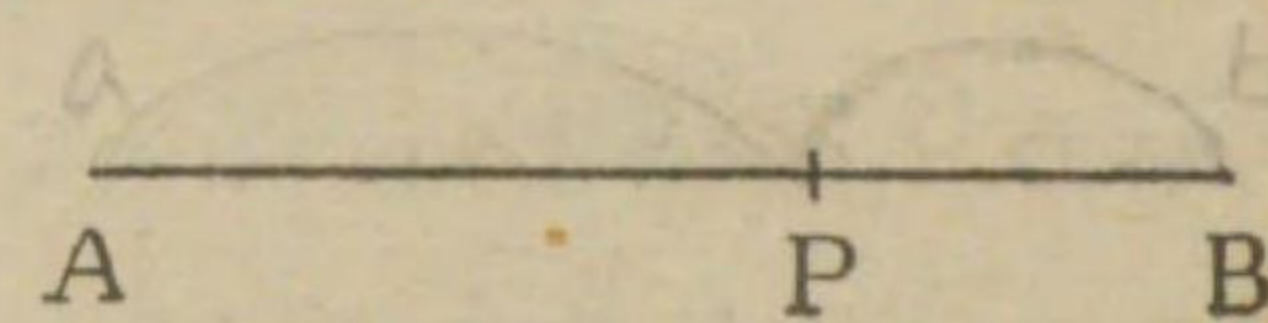
從テ

$$x = \frac{a + b}{2}$$

即チABノ中點ノ座標ハA, Bノ位置如何ニ係ハラズ二點ノ座標ノ和ノ半ニ等シ

尙一般ニPガAB上ノ任意ノ位置ニアリテABヲm:nノ比ニ分ツトキハ

$$AP : PB = m : n$$



故ニ

$$x - a : b - x = m : n$$

即チ

$$n(x - a) = m(b - x)$$

從テ

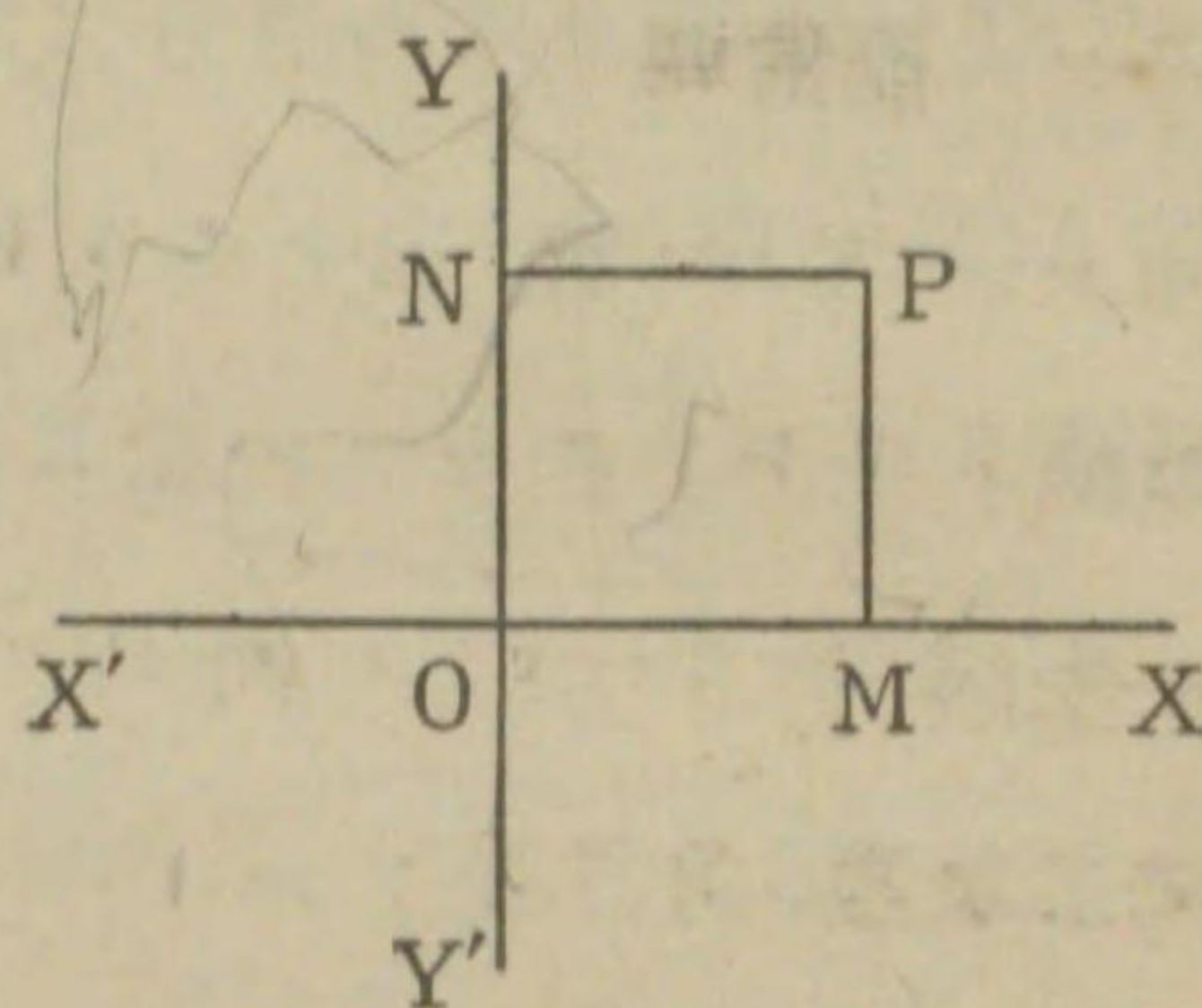
$$x = \frac{na + mb}{m + n}$$

此ノ特別ナル場合トシテ $m = n$ ナルトキハ $x = \frac{a + b}{2}$ 即チ前ニ舉ゲタル中點ノ座標トナル

4. 平面上ニ於ケル點ノ位置

一直線上ニ於ケル點ノ位置ヲ定ムル方法ヲ擴張シテ次ノ如ク一平面上ニ於ケル點ノ位置ヲ定ムルコトヲ得

平面上ニ二ツノ互ニ直角ニ交ハル直線 XX' , YY' ヲ引キ, 其ノ交點ヲ O トシ, 平面上ノ一點 P ヨリ此ノ二ツノ直線ニ垂線ヲ引キ, XX' トノ交點ヲ M , 又 YY' トノ交點ヲ N トス



然ルトキハ XX' , YY' ハ一定ナルガ故ニ定點 P ヨリ下セル垂線ノ足 M, N ノ位置ハ一定ナリ, 又 XX' 上ノ點 M 及ビ YY' 上ノ點 N ノ位置定マルトキハ M, N ヨリ XX' , YY' ニ夫々垂線ヲ引ケバ其ノ交點 P ノ位置ハ定マル

然ルニ XX' 上ノ點 M ノ位置ハ O ヲ原點トシ, M ノ座標即チ OM ノ大サ及ビ方向ニヨリテ決定セラルベク, YY' 上ノ點 N ノ位置ハ又 O ヲ原點トシ, ON ノ大サ及ビ方向ニヨリテ決定セラルベシ.

故ニ O ヲ共通ノ原點トシテ同一ノ長サノ單位ヲ用ヒテ OM, ON ヲ測リテ其ノ數值ヲ得, M ガ XX' 上ニ於テ O ノ右方ニアレバ正又左方ニアレバ負トシ, N ガ YY' 上ニ於テ O ノ上方ニアレバ正又下方ニアレバ負トスルコトニヨリテ M, N ノ位置ハ全ク定マル

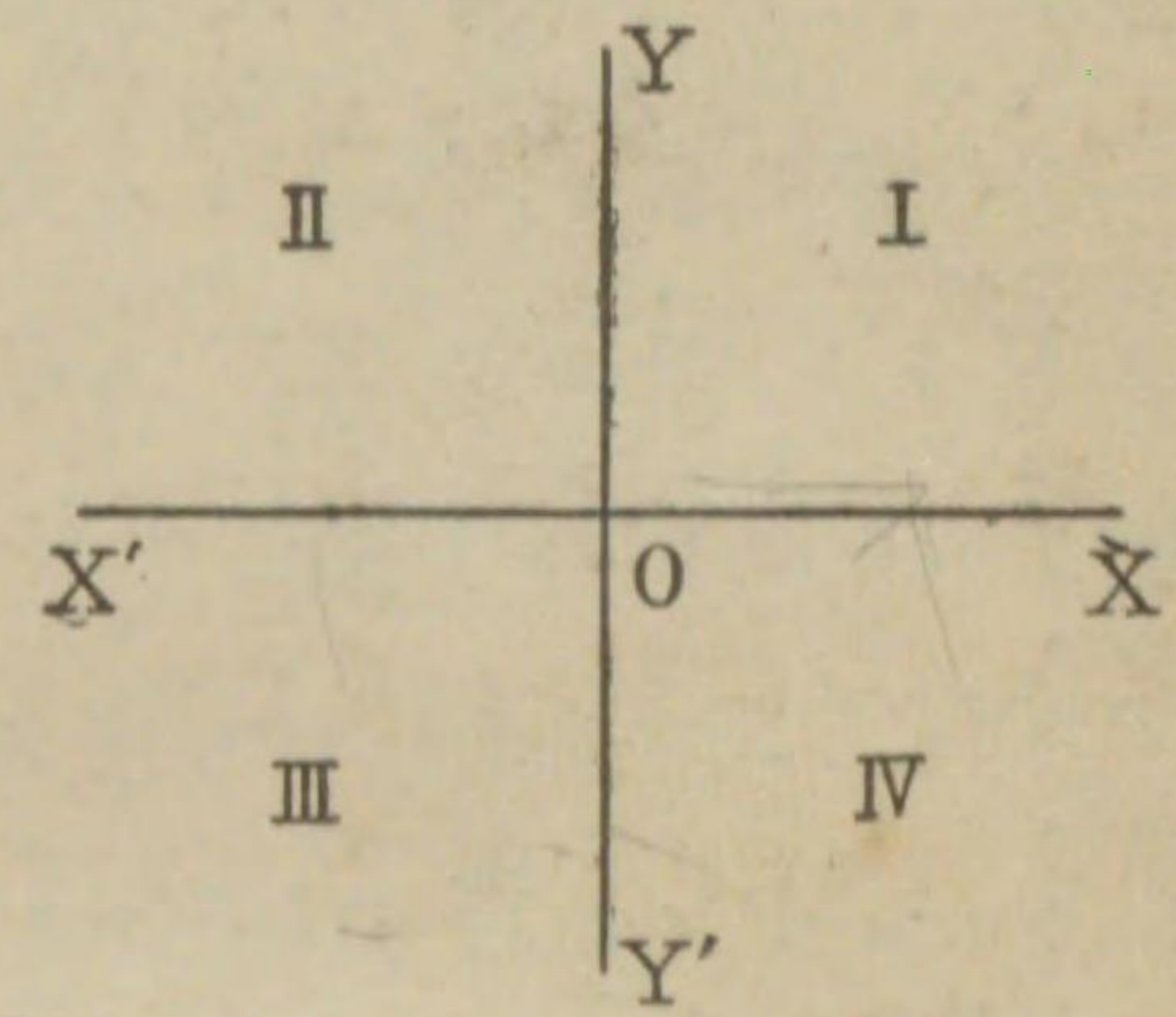
從テ點 P ノ位置ハ M ノ座標 x 及ビ N ノ座標 y ニヨリテ全ク定マル x ヲ P ノ横座標又ハ x 座標, y ヲ其ノ縦座標又ハ y 座標トイヒ. 之ヲ總稱シテ單ニ P ノ座標トイフ

點 P ノ座標ガ x, y ナルコトヲ $P(x, y)$ ト書ク, 原點 O ノ座標ハ $(0, 0)$ ナリ

又直線 XX' ヲ横軸又ハ x 軸ト云ヒ, YY' ヲ縦軸又ハ y 軸トイヒ, 之ヲ總稱シテ座標軸トイフ,

横軸上ノ點ノ座標ハ $(x, 0)$ 又縦軸上ノ點ノ座標ハ $(0, y)$ ナリ

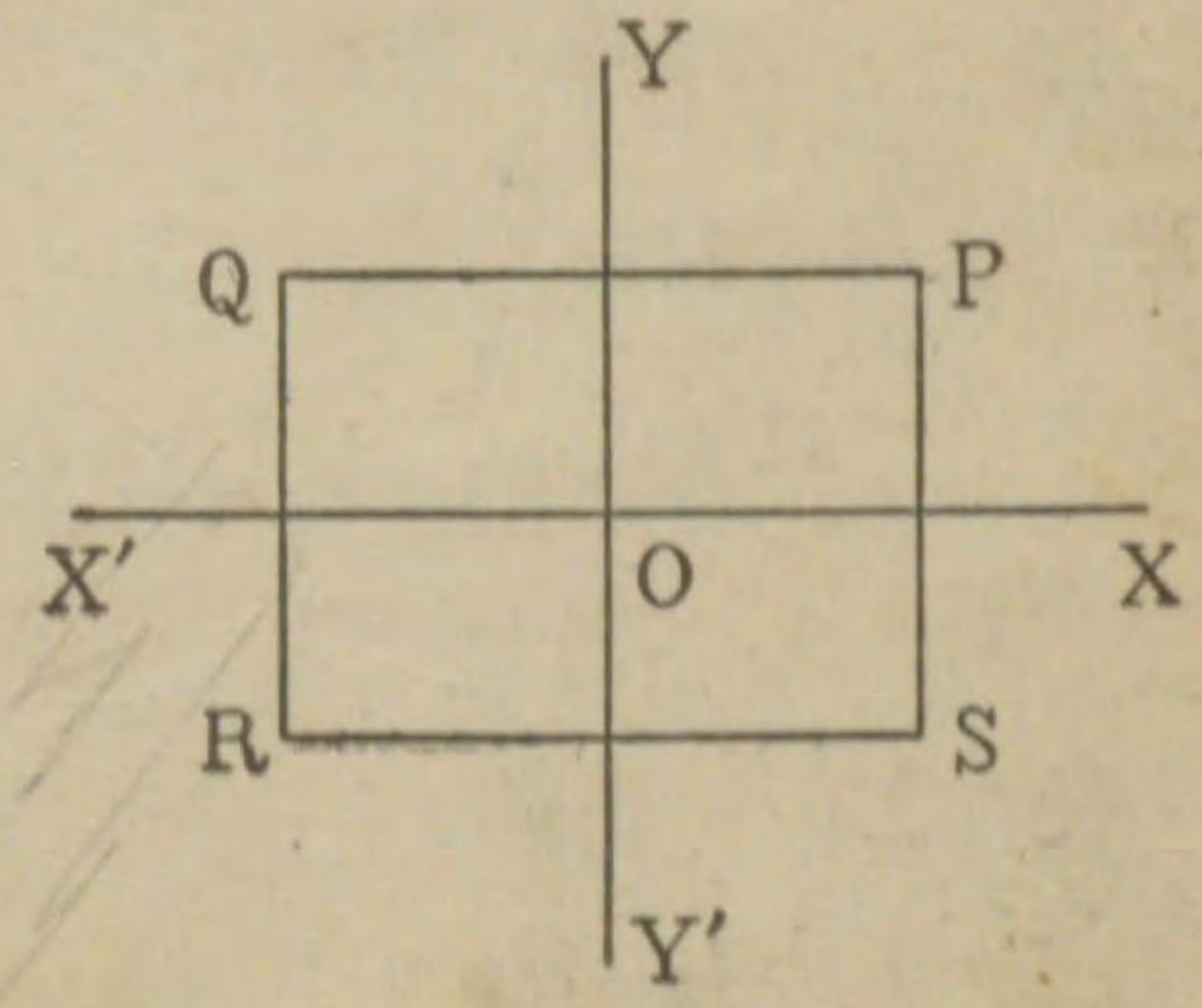
座標軸ハ平面ヲ四ツノ部分ニ分ツ, 角 XOY ノ内ニアル平面ノ部分ヲ第一象限, 角 YOX' ノ内ニアル部分ヲ第二象限, 角 $X'OY'$ ノ内ニアル部分ヲ第三象限, 角 $Y'OX$ ノ内ニアル部分ヲ第四象限トイフ



第一象限ニ於ケル點ノ横座標及ビ縦座標ハ共ニ正, 第二象限ニ於テハ横座標ハ負ニシテ縦座標ハ正, 第三象限ニ於テハ横座標及ビ縦座標共ニ負, 第四象限ニ於テハ横座標ハ正ニシテ縦座標ハ負ナリ

注意(1) 點 P ト點 Q , 及ビ點 R ト

點 S ノ如ク縦座標ガ相等シクシテ横座標ノ絶對值相等シク符號相反スル點ニ於テハ縦軸ハ線分 PQ 及ビ RS ヲ直角ニ二等分ス, 故ニ P ト Q , 及ビ R ト S ハ縦軸ニ關シテ互ニ對稱ナリ

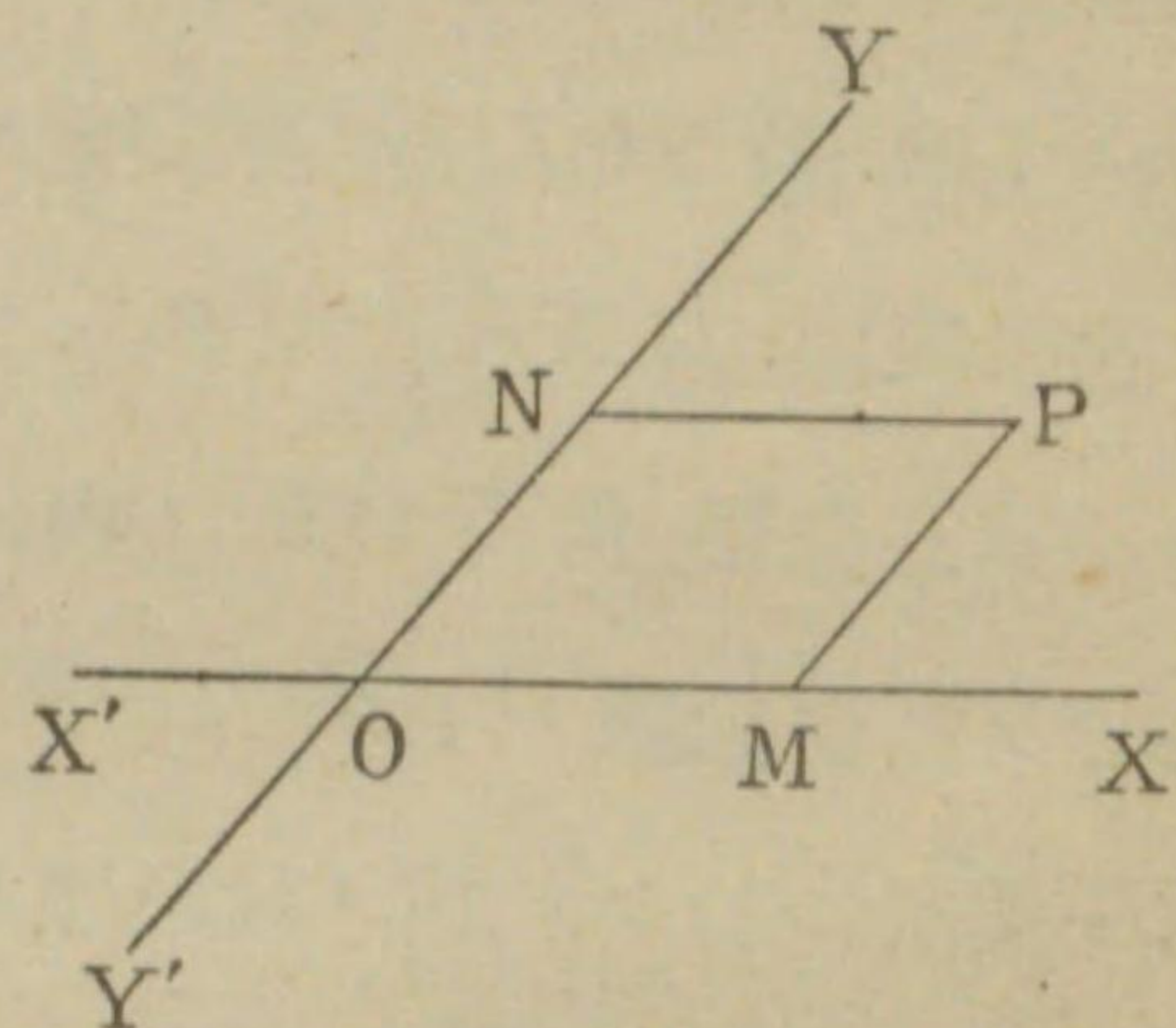


同様ニ點 P ト點 S , 及ビ點 Q ト點 R ハ横軸ニ關シテ互ニ對稱ナリ

又點 P ト點 R, 及ビ點 Q ト點 S ノ如ク横座標及ビ縦座標共ニ絶對
 値相等シク符號相反スル點ニ於テハ原點ハ線分 PR 及ビ QS ヲ二等
 分ス, 故ニ P ト R, 及ビ Q ト S ハ原點ニ關シテ互ニ對稱ナリ

注意(2) 座標軸ハ必ズシモ前記ノ如ク互ニ直角ニ交ハルコトヲ
 要セズ, 任意ノ角ヲナシテ相交ルモノヲ取ルモ差支ナシ, 即チ圖ノ如

ク O ニ於テ斜ニ交ル二ツノ直
 線 XX', YY' ヲ取リ, P ヲリ YY'
 ニ平行線ヲ引キ, XX' トノ交點
 ヲ M トシ, P ヲリ XX' ニ平行
 線ヲ引キ, YY' トノ交點ヲ N ト
 シ, OM, ON ノ長サ及ビ方向ヲ知
 ルトキハ P ノ位置ヲ決定スルコ
 トヲ得



此ノ場合ニモ座標 x, y ノ正負, 象限ノ區別等ハ座標軸ガ互ニ直角
 ニ交ハルトキト異ナルコトナシ

此ノ如ク二ツノ定直線ヲ軸トシテ一點ノ位置ヲ定ムル方法ヲ平行
 座標ノ方法トイフ

尙兩軸ノ正方向即チ横軸ノ原點ヨリ右方ノ部分及ビ縦軸ノ原點ヨ
 リ上方ノ部分ノ夾ム角ヲ座標軸間ノ角トイヒ, 普通 ω ヲ以テ之ヲ表
 ハス, ω ノ直角ナルトキハ其ノ軸ヲ直交軸トイヒ, 然ラザルトキハ之
 ヲ斜交軸トイフ

直交軸ヲ用フルトキ一點ノ座標ヲ直角座標トイフコトアリ

以下單ニ座標ト稱スルハ直角座標ヲ指スモノトス

5. 平面上ニ於ケル線分ヲ定比ニ分ツ點

一ツノ平面上ニ於ケル二點ヲ $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2)$ トシ, 線分 AB ノ上
 ニ一點 $P(x, y)$ ヲ取リ

$$AP : PB = m : n$$

ナラシメントス, 此ニ $m, n > 0$ ナ
 ラザル實數トス

A, B, P ヲリ横軸ニ下セル垂線ノ
 足ヲ夫々 M, N, Q トスルトキハ

$$AP : PB = MQ : QN$$

然ルニ

$$AP : PB = m : n$$

依テ

$$MQ : QN = m : n$$

第2節ニヨリ

$$MQ = x - x_1, \quad QN = x_2 - x$$

故ニ

$$x - x_1 : x_2 - x = m : n$$

即チ

$$n(x - x_1) = m(x_2 - x)$$

從テ

$$x = \frac{nx_1 + mx_2}{m + n}$$

同様ニ A, B, P ヲリ縦軸ニ垂線ヲ引キテ次ノ式ヲ得

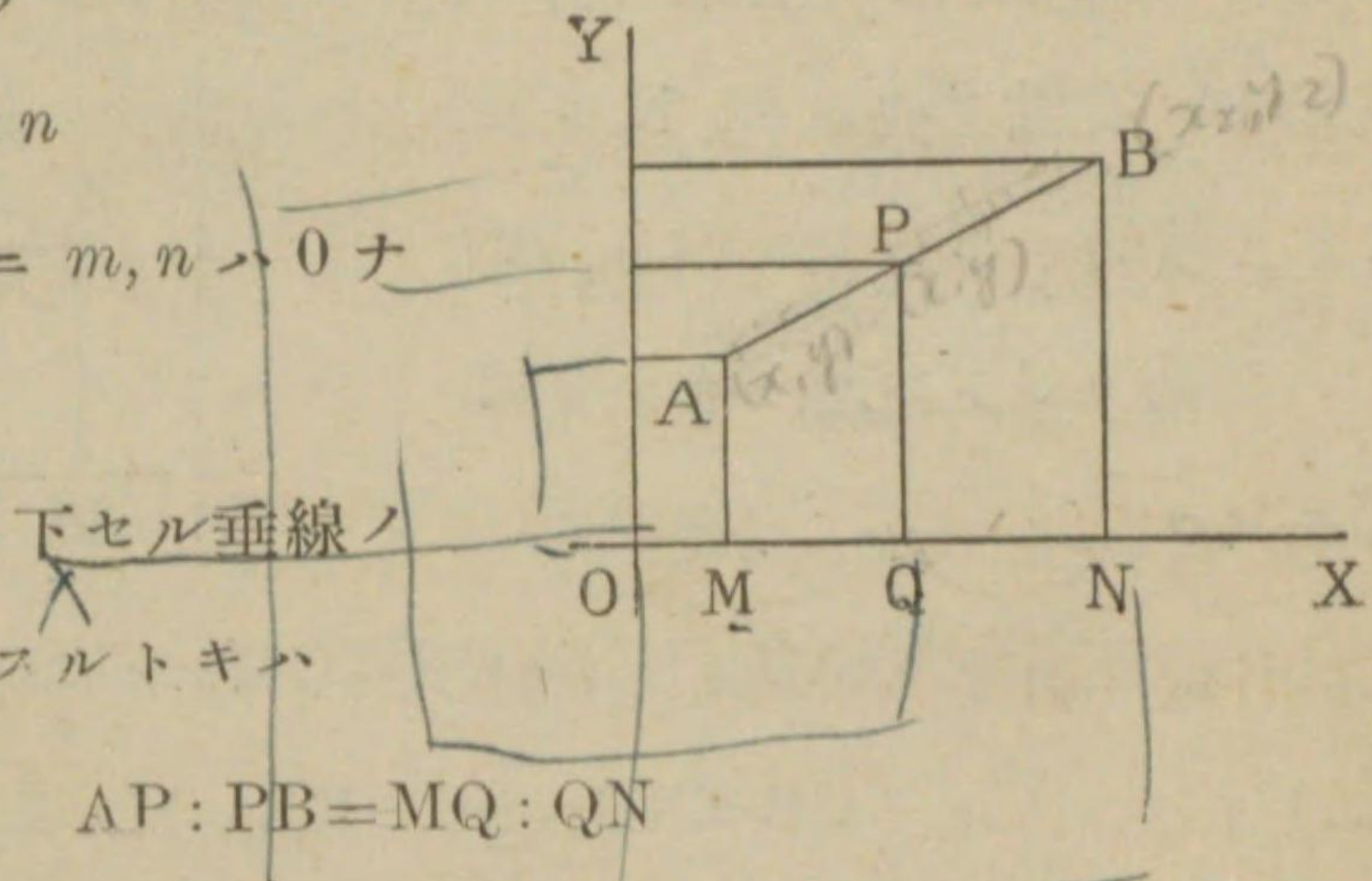
$$y = \frac{ny_1 + my_2}{m + n}$$

此ニ特ニ $m = n$ ト置クトキハ

$$x = \frac{x_1 + x_2}{2}, \quad y = \frac{y_1 + y_2}{2}$$

是レ即チ線分 AB ノ中點ノ座標ナリ

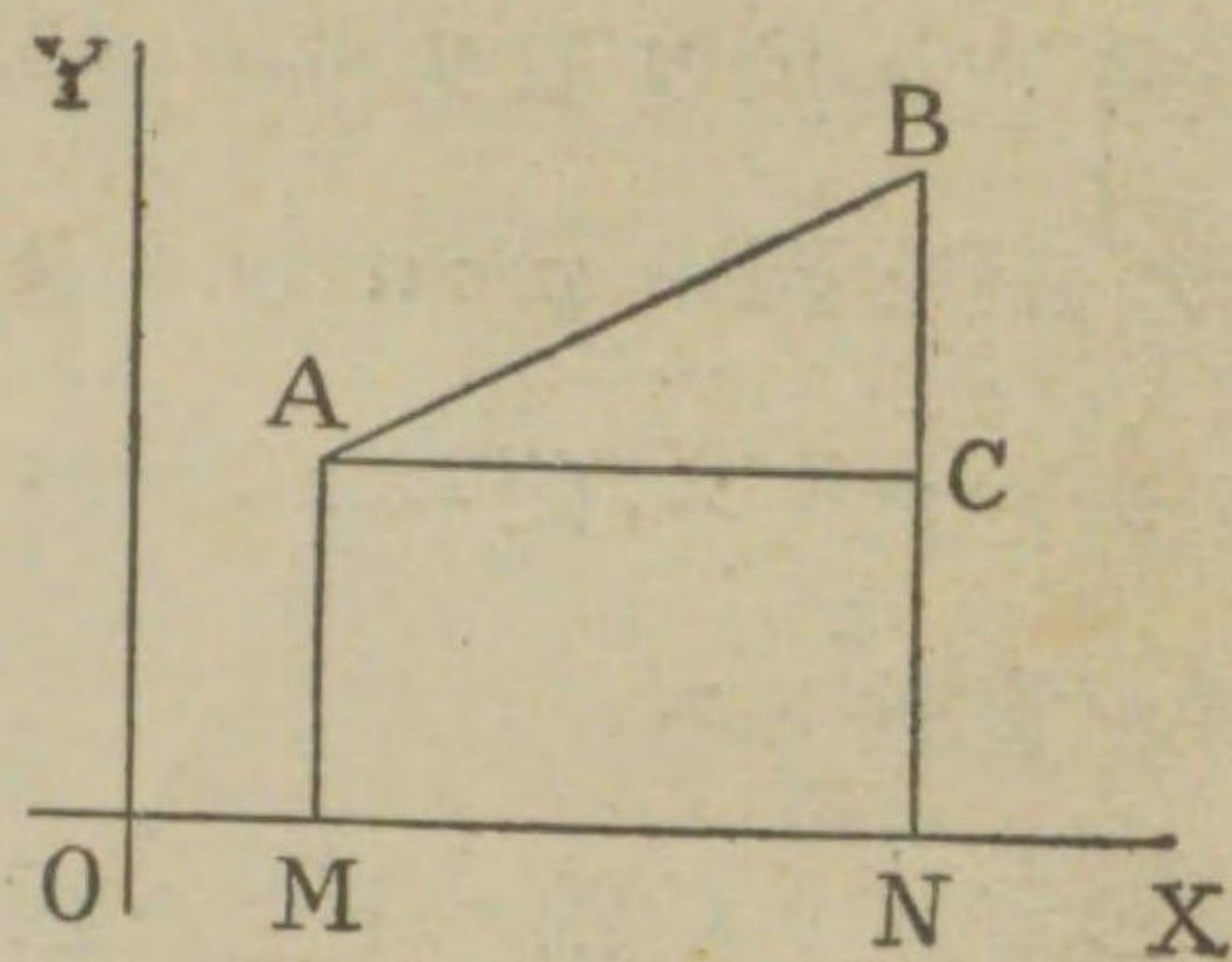
注意 上記ノ關係ハ斜交軸ヲ用フルモ全ク異ナルコトナシ



6. 平面上ニ於ケル二點ノ距離

一ツノ平面上ニ於ケル二點ヲ $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2)$ トス

A, B ヨリ横軸ニ垂線ヲ引キ,
横軸トノ交點ヲ夫々 M, N トシ,
A ヨリ横軸ニ平行線ヲ引キ, BN
トノ交點ヲ C トスルトキハ第2
節ニヨリ



$$AC = MN = ON - OM = x_2 - x_1$$

$$CB = NB - NC = NB - MA = y_2 - y_1$$

然ルニ角 ACB ハ直角ナルガ故ニ

$$\overline{AB}^2 = \overline{AC}^2 + \overline{CB}^2$$

即チ

$$\overline{AB}^2 = (x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2$$

故ニ

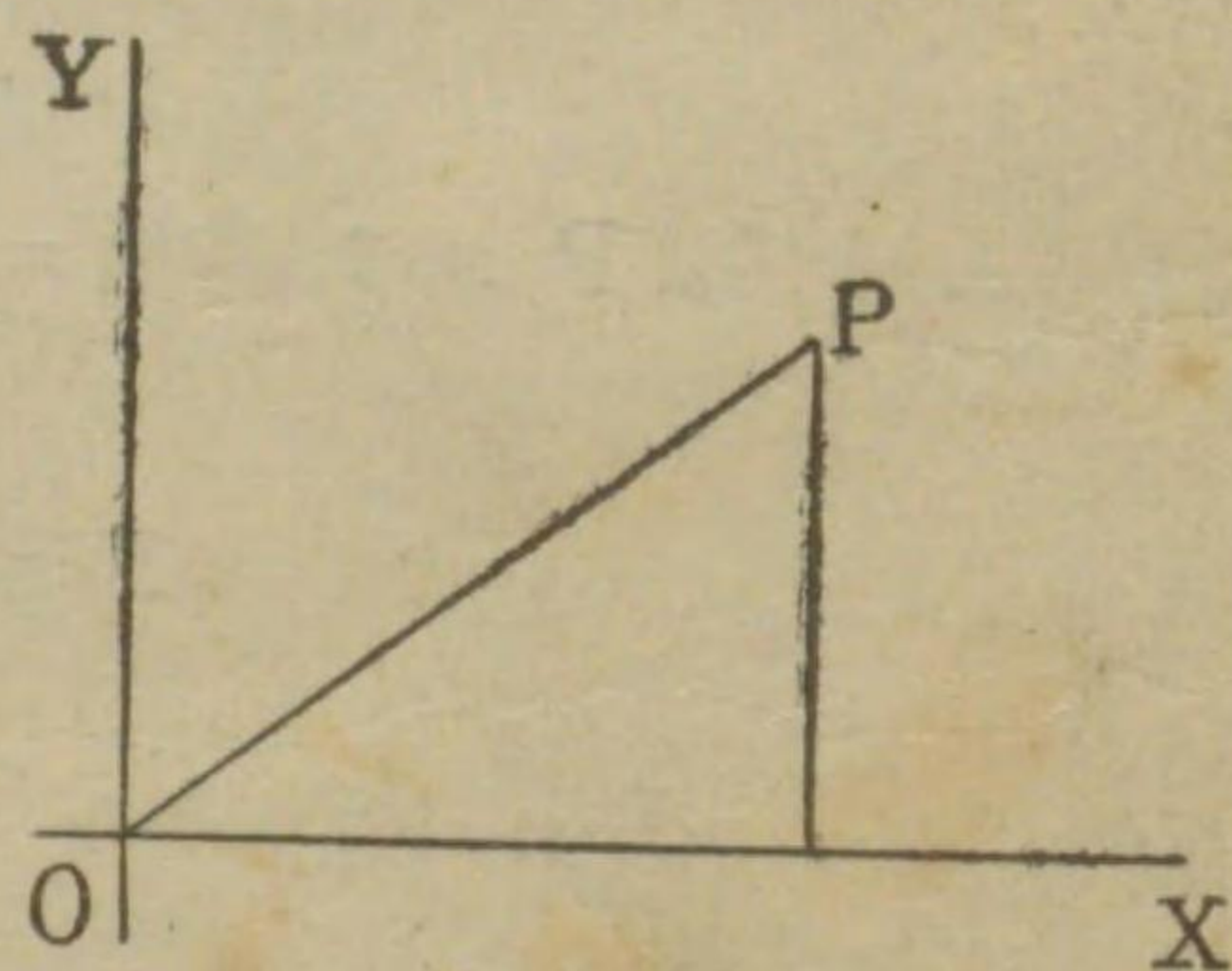
$$\overline{AB} = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2}$$

是レ即チ二點 A, B ノ距離ヲ其ノ座標ヲ以テ表ハシタル式ニシテ A, B

ノ位置如何ニ係ハラズ恒ニ真ナリ

此ノ特別ナル場合トシテ原點
(0, 0) ト任意ノ點 $P(x, y)$ トノ距離
ヲ表ハス式ハ

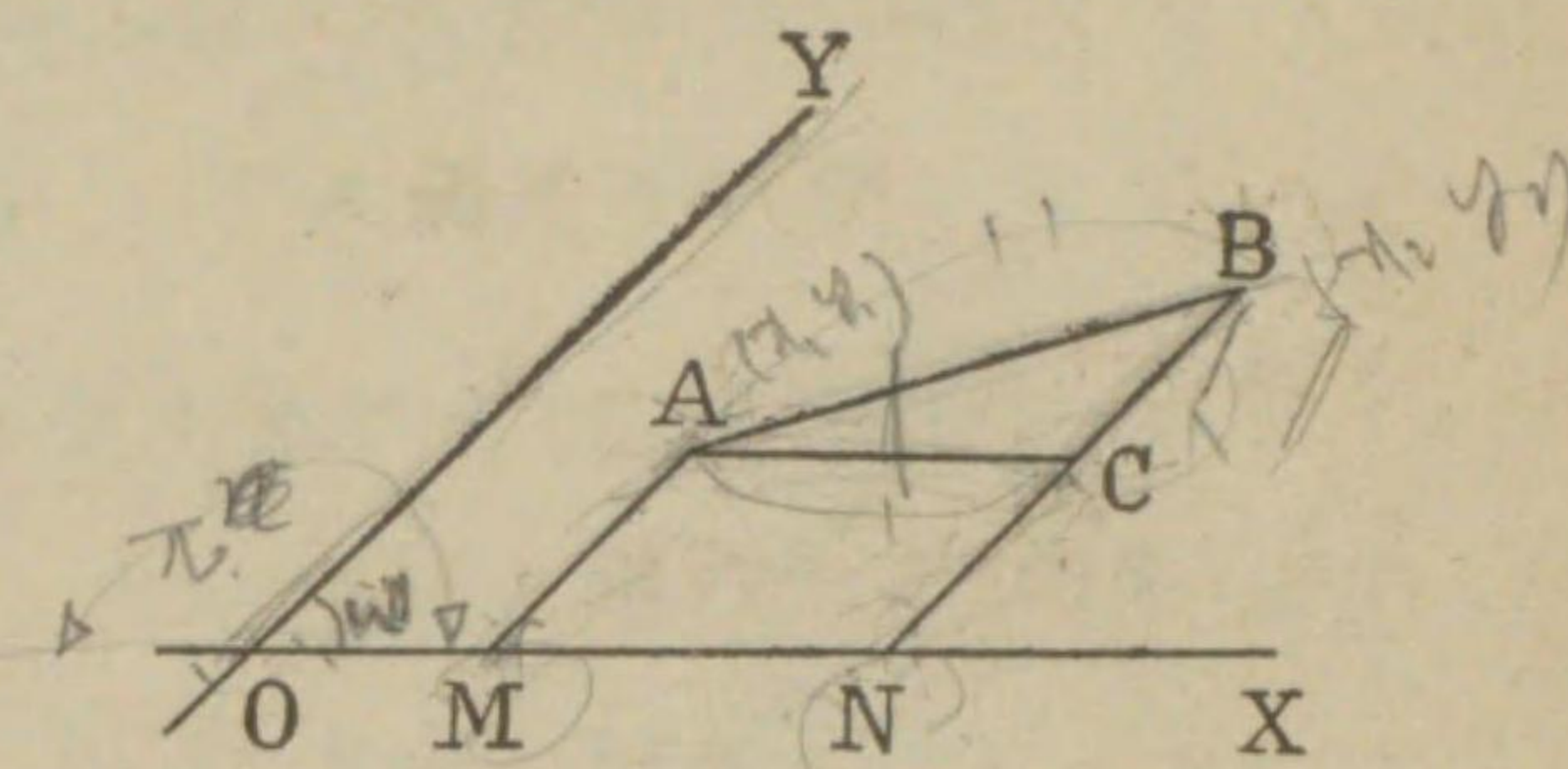
$$\overline{OP} = \sqrt{x^2 + y^2}$$



注意(1) 此ノ關係ニヨリ原點 (0, 0) ヨリ一定ノ距離 r ニアル點
ノ座標 x, y ハ恒ニ方程式 $\sqrt{x^2 + y^2} = r$, 即チ $x^2 + y^2 = r^2$ ヲ満足スルコト
明ナリ

注意(2) 斜交軸ヲ用ヒテ二點 $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2)$ ノ距離ヲ索ムル

ニハ前同様ニ A, B ヨリ縦軸ニ平
行線ヲ引キ, 横軸トノ交點ヲ夫々
M, N トシ, A ヨリ横軸ニ平行線ヲ
引キ, BN トノ交點ヲ C トスルト
キハ第2節ニヨリ



$$AC = MN = ON - OM = x_2 - x_1$$

$$CB = NB - NC = NB - MA = y_2 - y_1$$

然ルニ三角形 ABC ニ於テ

$$\overline{AB}^2 = \overline{AC}^2 + \overline{CB}^2 - 2\overline{AC} \cdot \overline{CB} \cos \angle ACB$$

角 $\angle XOY = \omega$ ト置クトキハ

$$\angle ACB = \pi - \omega$$

$$\cos \angle ACB = \cos(\pi - \omega) = -\cos \omega$$

$$\text{故ニ } \overline{AB}^2 = (x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2 + 2(x_2 - x_1)(y_2 - y_1) \cos \omega$$

$$\text{即チ } \overline{AB} = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2 + 2(x_2 - x_1)(y_2 - y_1) \cos \omega}$$

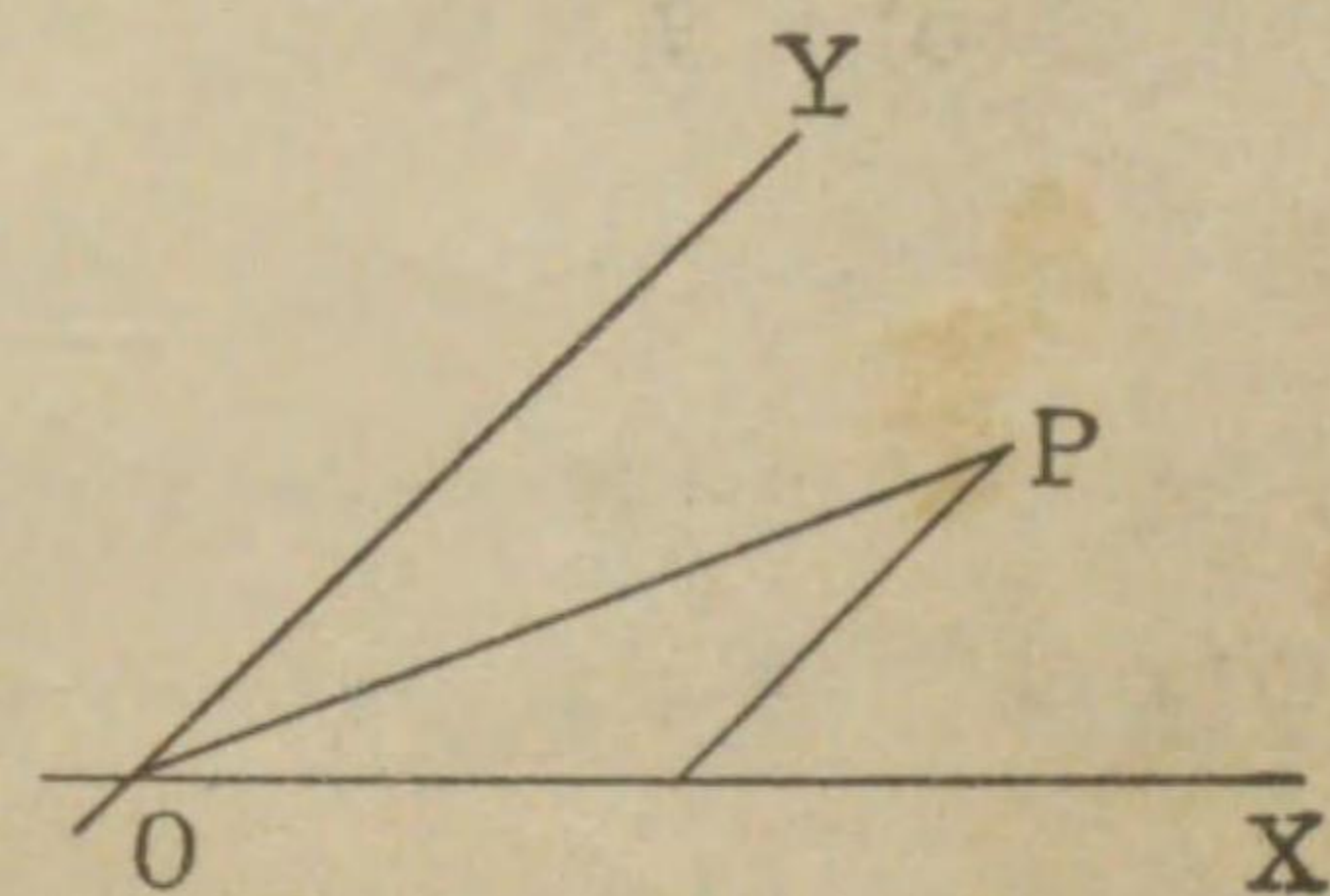
此ノ特別ナル場合トシテ原點 (0, 0) ヨリ任意ノ點 $P(x, y)$ ニ至ル距
離ヲ表ハス式ハ

$$\overline{OP} = \sqrt{x^2 + y^2 + 2xy \cos \omega}$$

$\omega = \frac{\pi}{2}$ ト置クトキハ

$$\overline{AB} = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2}$$

$$\overline{OP} = \sqrt{x^2 + y^2}$$



即チ前ニ得タル直交軸ヲ用ヒテ二點ノ距離ヲ表ハス式ト一致ス

7. 例題

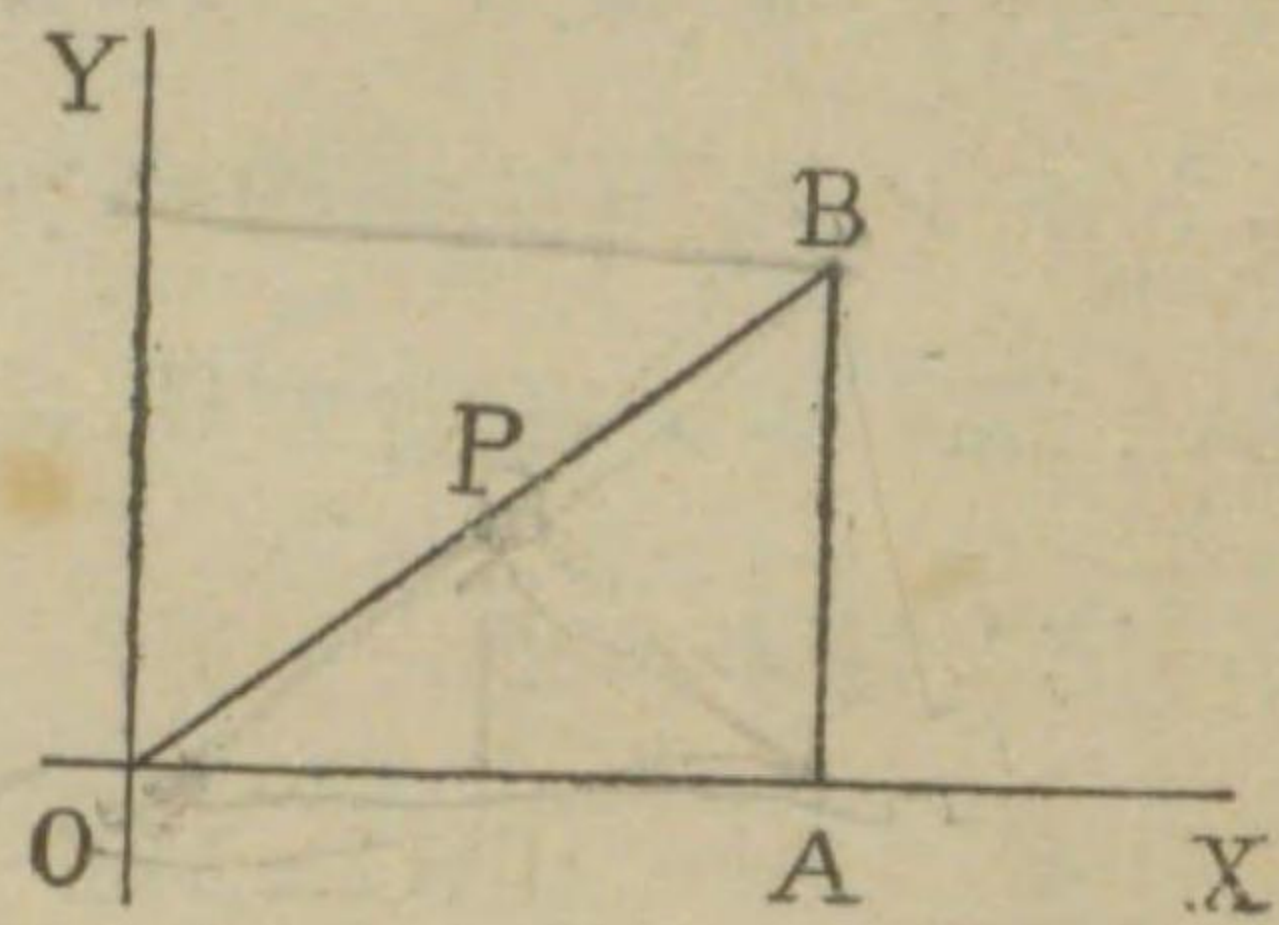
(i) 三點 $O(0,0)$, $A(a,0)$, $B(a,b)$ ヨリ等距離ニアル點ノ座標ヲ索ムルコト

索ムル點ヲ $P(x,y)$ トスルトキハ題

意ニヨリ

$$\overline{PO}^2 = \overline{PA}^2 = \overline{PB}^2$$

然ルニ第6節ニヨリ



$$\overline{PO}^2 = (x-0)^2 + (y-0)^2 = x^2 + y^2 \quad (1)$$

$$\overline{PA}^2 = (x-a)^2 + (y-0)^2 = (x-a)^2 + y^2 \quad (2)$$

$$\overline{PB}^2 = (x-a)^2 + (y-b)^2 \quad (3)$$

故ニ(1)及ビ(2)ヨリ

$$x^2 + y^2 = (x-a)^2 + y^2 \quad (4)$$

即チ

$$2ax - a^2 = 0$$

又(2)及ビ(3)ヨリ

$$(x-a)^2 + y^2 = (x-a)^2 + (y-b)^2 \quad (5)$$

即チ

$$2by - b^2 = 0$$

(4)及ビ(5)ヨリ

$$x = \frac{a}{2}, \quad y = \frac{b}{2}$$

即チ

$$x = \frac{a+0}{2}, \quad y = \frac{b+0}{2}$$

此ノ結果ハ第5節ニヨリ三點 O, A, B ヨリ等距離ニアル點ハ線分 OB ノ中點ナルコトヲ示スモノトス

(ii) 三角形ノ頂點ヨリ對邊ノ中點ニ至ル線分ヲ $2:1$ ノ比ニ分ツ點ヲ索ムルコト

三角形ノ頂點ヲ $A(a, a_1)$, $B(b, b_1)$, $C(c, c_1)$ トシ、邊 BC ノ中點ヲ $M(x_1, y_1)$ トス

AM ノ上ニ一點 $P(x, y)$ ヲ取リ

$$AP:PM = 2:1$$

ナラシムルトキハ第5節ニヨリ

$$x = \frac{a+2x_1}{3}, \quad x_1 = \frac{b+c}{2}$$

故ニ

$$x = \frac{a+b+c}{3}$$

同様ニシテ

$$y = \frac{a_1+2y_1}{3}, \quad y_1 = \frac{b_1+c_1}{2}$$

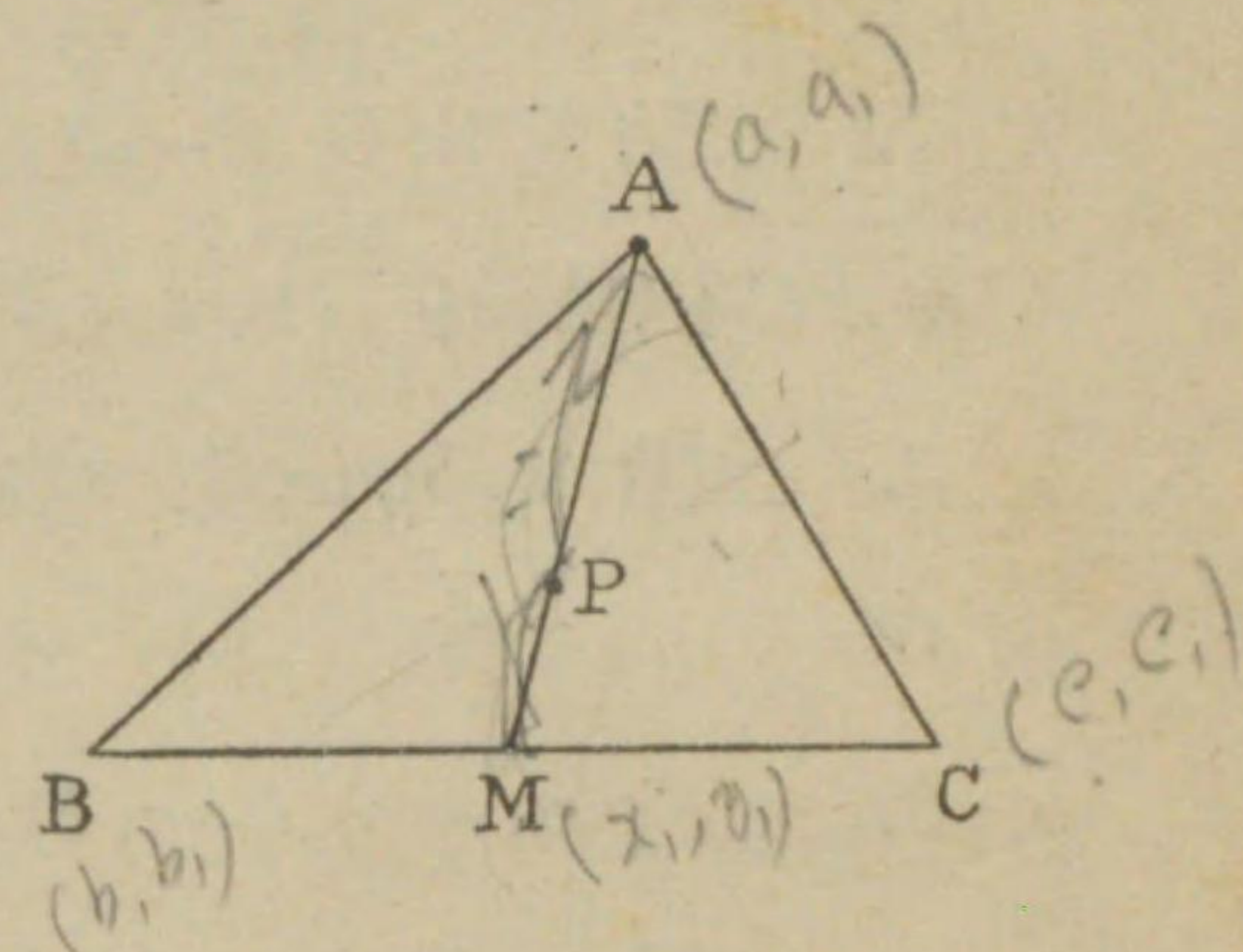
故ニ

$$y = \frac{a_1+b_1+c_1}{3}$$

即チ

$$x = \frac{a+b+c}{3}, \quad y = \frac{a_1+b_1+c_1}{3}$$

此ノ結果ハ a, b, c 及ビ a_1, b_1, c_1 ノ順序ヲ變更スルモ同一ナルガ故ニ頂點 B ヨリ對邊 CA ノ中點ニ至ル線分及ビ頂點 C ヨリ對邊 AB ノ中點ニ至ル線分ヲ $2:1$ ノ比ニ分ツ點ノ座標モ亦上記ノ座標ト異ナラザルコトヲ示ス、即チ一ツノ三角形ノ各頂點ヨリ其ノ對邊ニ至ル中線ハ同一ノ點ニ於テ相交ハルモノトス



問 題

1. 三點 A, B, C ガ一直線上ニアルトキハ其ノ位置如何ニ關セズ $AB+BC+CA=0$ ナルコトヲ證明セヨ
2. 二點 $(a, b), (c, d)$ ヲ兩端トスル線分ヲ三等分スル點ノ座標ヲ索メヨ
3. 二點 $(a, -b), (-a, b)$ ノ距離ヲ索メヨ
4. 三點 $(a, b), (-a, b), (-a, -b)$ ヲ頂點トスル三角形ノ周ヲ索メヨ
5. 二點 $(x_1, y_1), (x_2, y_2)$ ヲ兩端トスル線分ヲ $m:n$ ノ比ニ外分スル點ノ座標ヲ索メヨ
6. 第 6 節ニ於ケル斜交軸ヲ用ヒテ二點ノ距離ヲ表ハス式ハ二點ノ位置如何ニ關セズ恒ニ眞ナルコトヲ證明セヨ
7. 座標軸間ノ角ガ 60° ナルトキ二點 $(a, 0), (0, b)$ ノ距離ヲ索メヨ
8. 平行四邊形ノ對角線ハ互ニ二等分スルコトヲ證明セヨ
9. 三角形 ABC ノ邊 AB, AC ノ中點ヲ兩端トスル線分ハ邊 BC ノ半ニ等シキコトヲ證明セヨ
10. 二等邊三角形 ABC ノ底邊 BC 上又ハ其ノ延長上ノ一點ヲ P トスルトキハ

$$\overline{AB}^2 - \overline{AP}^2 = BP \cdot PC$$

ナルコトヲ證明セヨ

第二章 方程式ト軌跡

8. 二元一次方程式ノ圖示

聯立二元一次方程式

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0 \quad (1)$$

$$a_2x + b_2y + c_2 = 0 \quad (2)$$

ニ於テ, (1) = b_2 ヲ乘ジ, (2) = $-b_1$ ヲ乘ジテ加フレバ

$$(a_1b_2 - a_2b_1)x = b_1c_2 - b_2c_1 \quad (3)$$

又 (1) = $-a_2$ ヲ乘ジ, (2) = a_1 ヲ乘ジテ加フレバ

$$(a_1b_2 - a_2b_1)y = c_1a_2 - c_2a_1 \quad (4)$$

$a_1b_2 - a_2b_1 \neq 0$ ナルトキハ (3) 及ビ (4) ヲリ

$$x = \frac{b_1c_2 - b_2c_1}{a_1b_2 - a_2b_1}, \quad y = \frac{c_1a_2 - c_2a_1}{a_1b_2 - a_2b_1}$$

ヲ得, 是レ即チ聯立方程式 (1) 及ビ (2) ノ根ナリ

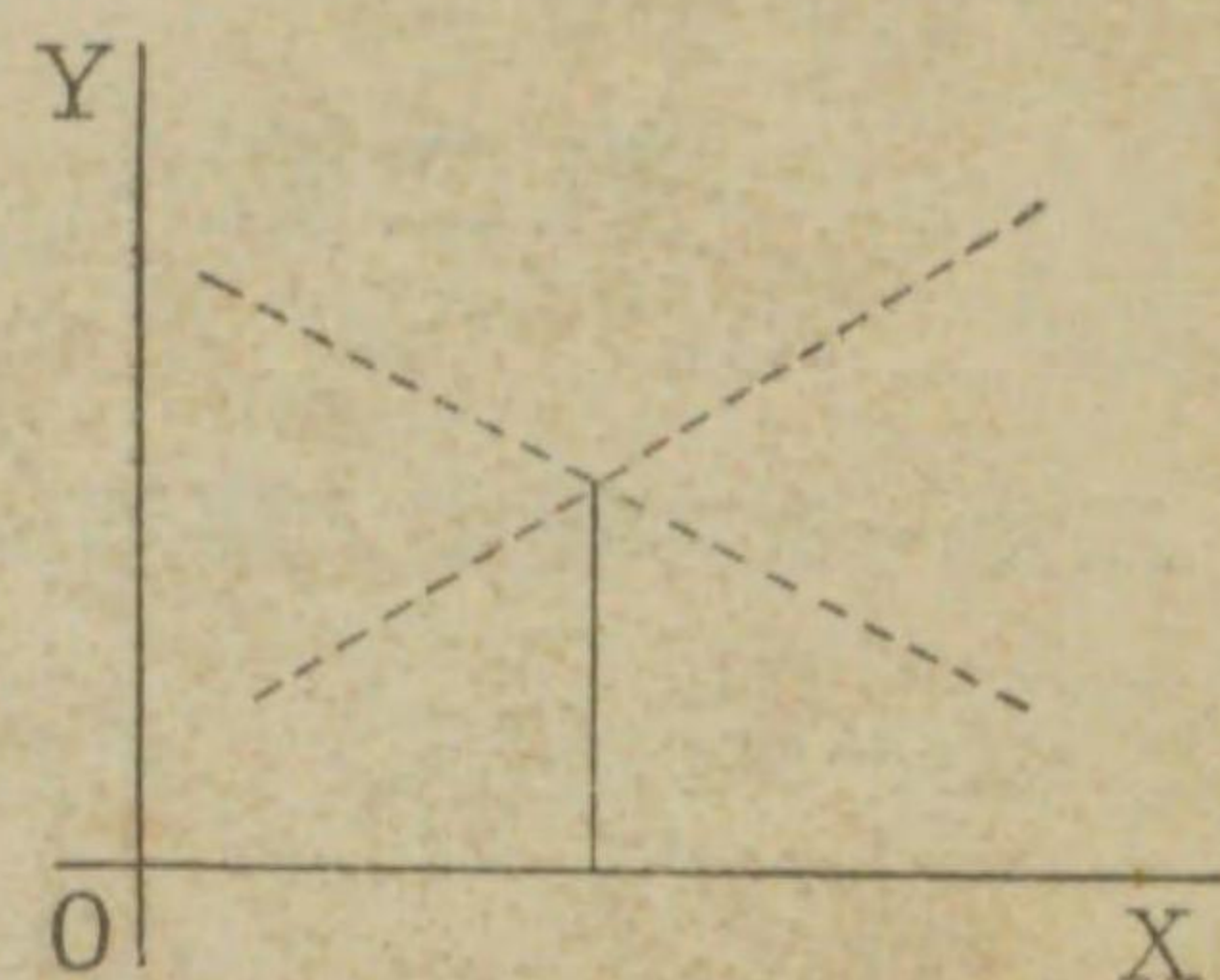
今單ニ方程式 $a_1x + b_1y + c_1 = 0$ ノミヲ考フルトキハ x = 任意ノ一ツノ値ヲ與フレバ之ニ對應シテ y ノ一ツノ値定マル, 從テ x = 順次ニ $x_1, x_2, x_3, \dots, x_n, \dots$ ノ値ヲ與フレバ之ニ對應シテ順次ニ y ノ値 $y_1, y_2, y_3, \dots, y_n, \dots$ ヲ得ベシ

方程式 $a_2x + b_2y + c_2 = 0$ ノミヲ考フルモ亦同様ナリ

故ニ一組ノ二元一次方程式ニハ一般ニ唯一ツノ解アリ, 之ニ反シテ一ツノ二元一次方程式ニハ限リナク多クノ解アリ

x, y ヲ以テ平面上ニ於ケル點ノ座標ト考フルトキハ聯立方程式 (1)

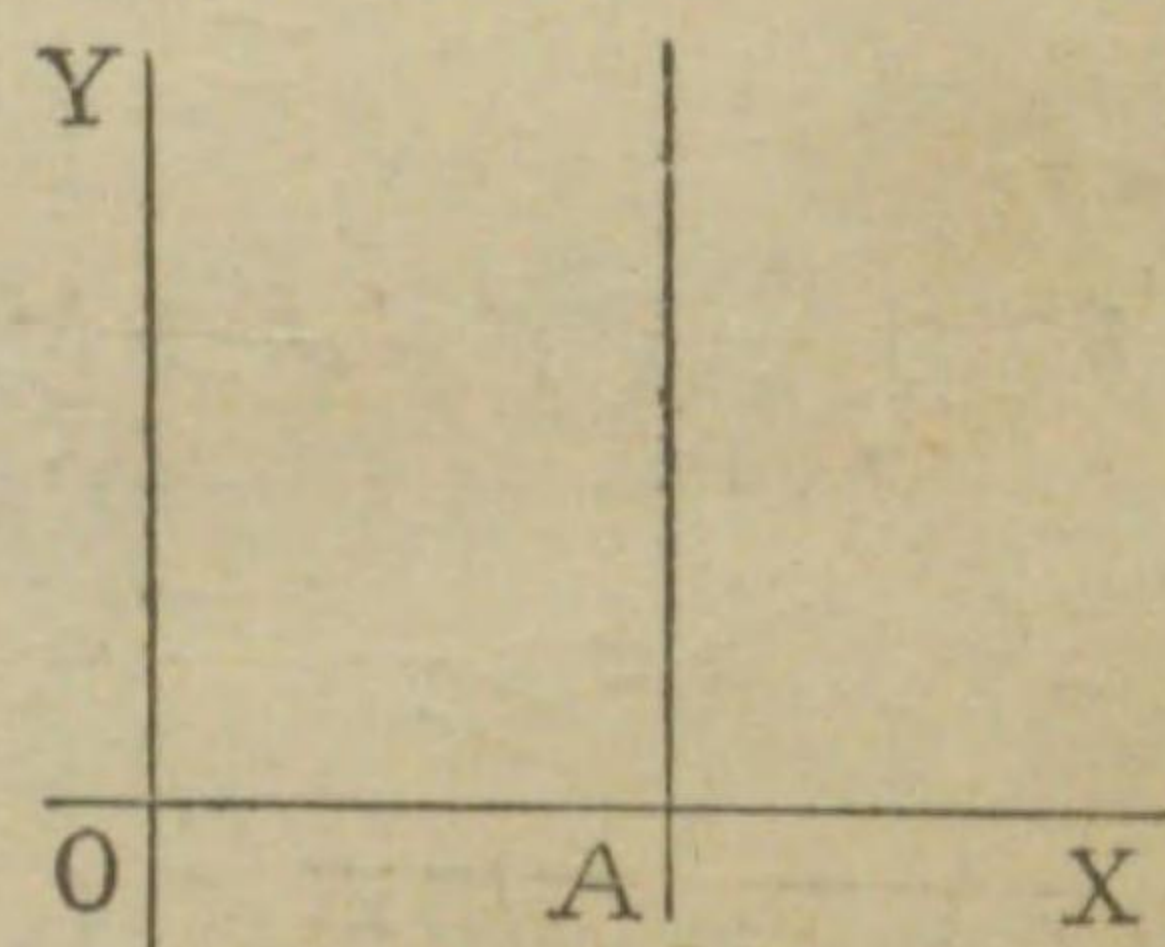
及ビ(2)ハ一般ニ一ツノ點ヲ決定シ、(1)又ハ(2)ハ何レモ限リナク多クノ點ノ列ヲ決定スルコトナル、即チ二ツノ聯立方程式ハ各一ツノ軌跡ヲ表ハシ、此ノ軌跡ノ交點ノ座標ハ聯立方程式ノ根ニ相當スルモノトス



今進ミテ方程式 $ax+by+c=0$ ノ表ハス軌跡ヲ研究セントスルニ當リ、 a, b ハ同時ニ0ナラズトシテ、次ノ如ク二ツノ場合ニ區別ス

(1) $b=0, a \geq 0$

此ノ場合ニハ元ノ方程式ハ $x=\alpha$ ノ形トナリ、其ノ表ハス點ハ何レモ縦軸ヨリ α ナル距離ニアリ、依テ横軸上ニ一點 $A(\alpha, 0)$ ヲ取り、此ノ點ヲ通過シ横軸ニ垂線ヲ引クトキハ此ノ直線上ノ點ノ座標ハ何レモ $x=\alpha$ ヲ満足ス、即チ

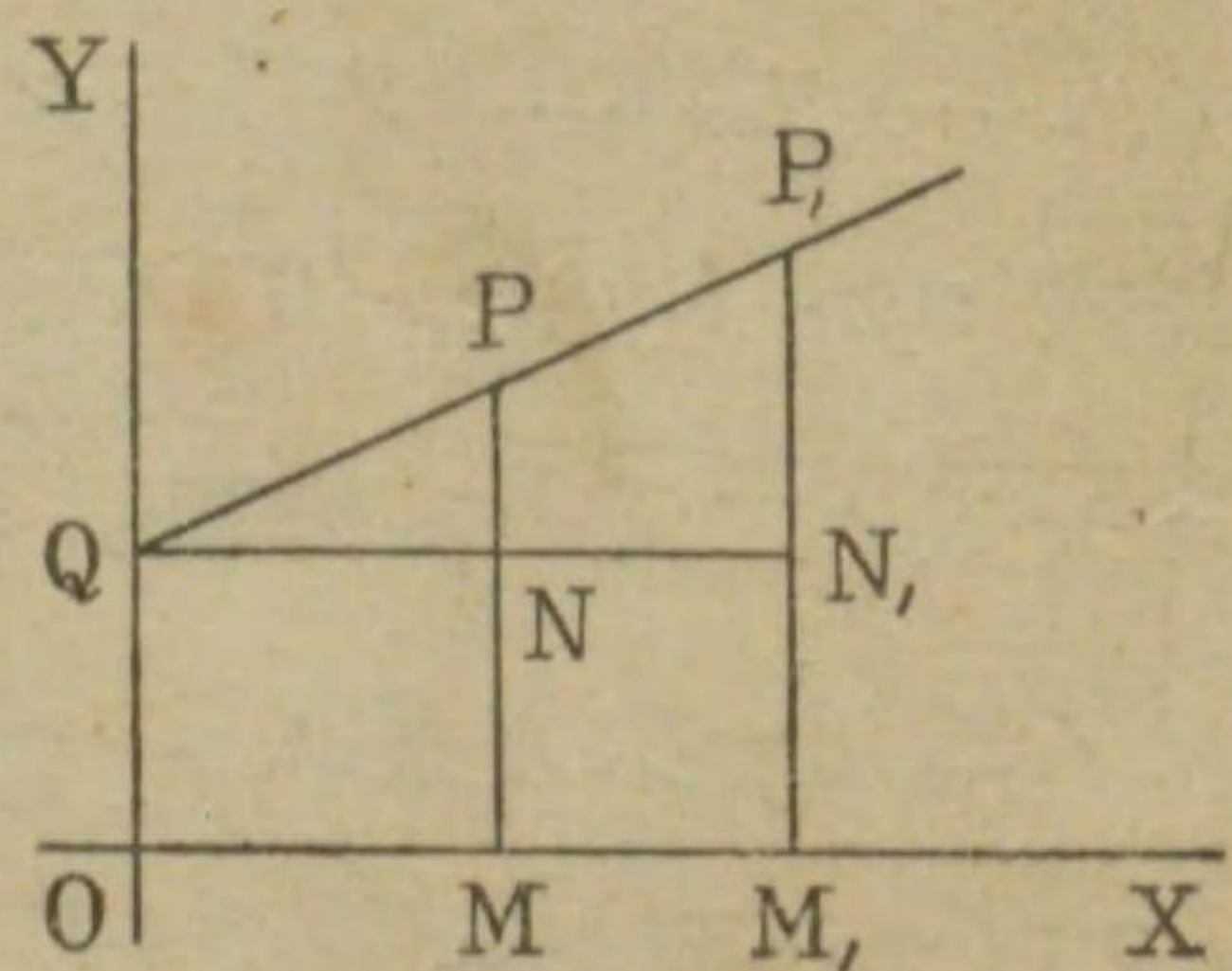


方程式 $x=\alpha$ ノ表ハス軌跡ハ定點ヲ通過シ横軸ニ垂直ナル直線ナリ

(2) $b \geq 0$

此ノ場合ニハ元ノ方程式ハ $y=mx+k$ ノ形トナリ、其ノ上ノ一點ヲ $P(x, y)$ トシ、此ノ點ヨリ横軸ニ垂線 PM ヲ引キ點 $Q(0, k)$ ヲヨリ PM ニ垂線 QN ヲ引クトキハ

$OM=QN=x$
 $MP=y, OQ=k$



然ルニ

$$y=mx+k$$

$$\frac{NP}{QN} = \frac{MP-MN}{QN} = \frac{MP-OQ}{OM} = \frac{y-k}{x}$$

故ニ

$$\frac{NP}{QN} = m$$

即チ P ハ定點 Q ヲ通過シテ横軸トナス角ノ正切ガ m ニ等シキ直線上ニアリ

又此ノ直線上ニ任意ノ一點 $P_1(x_1, y_1)$ ヲ取り横軸ニ垂線 P_1M_1 ヲ引キ、 Q ヲヨリ P_1M_1 ニ垂線 QN_1 ヲ引クトキハ二ツノ三角形 PQN, P_1QN_1 ハ相似ナルガ故ニ

$$\frac{NP}{QN} = \frac{N_1P_1}{QN_1}$$

然ルニ

$$\frac{NP}{QN} = m$$

$$\frac{N_1P_1}{QN_1} = \frac{M_1P_1-M_1N_1}{QN_1} = \frac{M_1P_1-OQ}{OM_1} = \frac{y_1-k}{x_1}$$

故ニ

$$y_1 = mx_1 + k$$

即チ P_1 ノ座標ハ方程式 $y=mx+k$ ヲ満足ス

故ニ方程式 $y=mx+k$ ノ表ハス直線ハ定點ヲ通過シ横軸ト定角ヲナス直線ナリ

以上ノ證明ニヨリ一ツノ二元一次方程式ハ一ツノ直線ヲ表ハシ、聯立二元一次方程式ハ一般ニ二ツノ直線ノ交點ヲ表ハスモノトス

注意 (1) 座標ガ不等式 $x > \alpha$ ヲ満足スル點ハ何レモ方程式 $x=\alpha$ ノ表ハス直線ノ右方ニアリ又不等式 $x < \alpha$ ヲ満足スル點ハ何レモ此ノ直線ノ左方ニアリ、即チ $x=\alpha$ ナル直線ハ上記二種ノ點ノ存在スル區域ノ境界ヲナスモノトス

又方程式 $y=mx+k$ ノ表ハス直線外ノ一點ヲ $P_1(x_1, y_1)$ トシ、此ノ點ヲ通過シテ横軸ニ垂線ヲ引キ、直線トノ交點ヲ $P(x_1, y)$ トスルトキハ

$$y=mx_1+k$$

故ニ $y_1 > y$ ナルトキハ $y_1 > mx_1+k$

又 $y_1 < y$ ナルトキハ $y_1 < mx_1+k$

故ニ座標ガ不等式 $y > mx+k$ ヲ満足

スル點ハ何レモ方程式 $y=mx+k$

ノ表ハス直線ノ上方ニアリ、又不等

式 $y < mx+k$ ヲ満足スル點ハ何レモ此ノ直線ノ下方ニアリ、即チ此ノ

直線ハ又上記二種ノ點ノ存在スル區域ノ境界ヲナスモノトス

注意(2) 方程式 $y=mx+k$ ノ表ハス直線ヲ MN、方程式 $y=nx+l$

ノ表ハス直線ヲ PQ トシ、二ツノ直

線ノ交點ヲ R トスルトキハ上ノ證明

ニヨリ

二ツノ不等式 $y-mx > k, y-nx > l$

ヲ同時ニ満足スベキ x, y ノ値ハ何レ

モ角 MRP ノ内ニアル點ノ座標ナリ

方程式 $y-mx=k$ 及ビ不等式 $y-nx > l$ ヲ同時ニ満足スベキ x, y

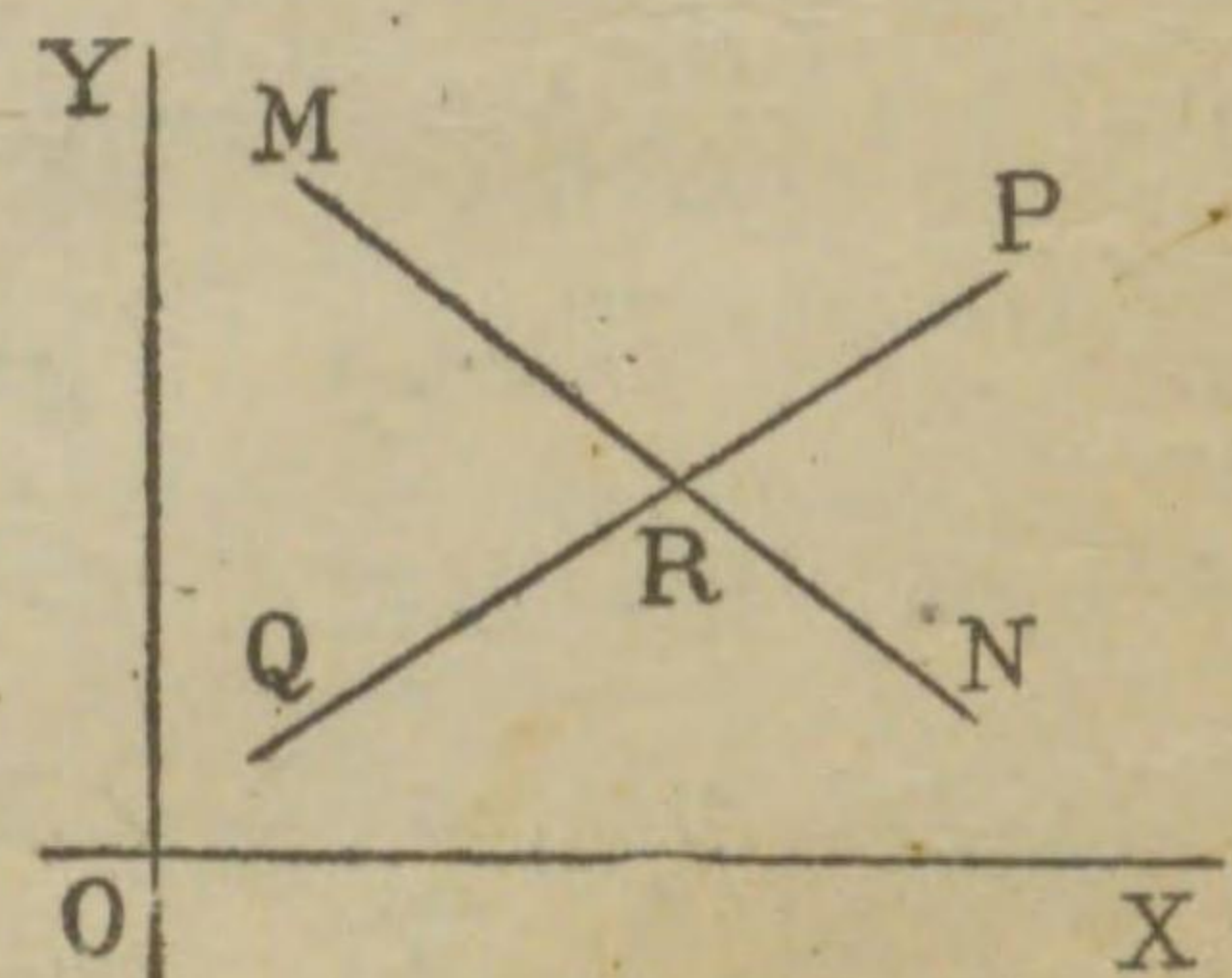
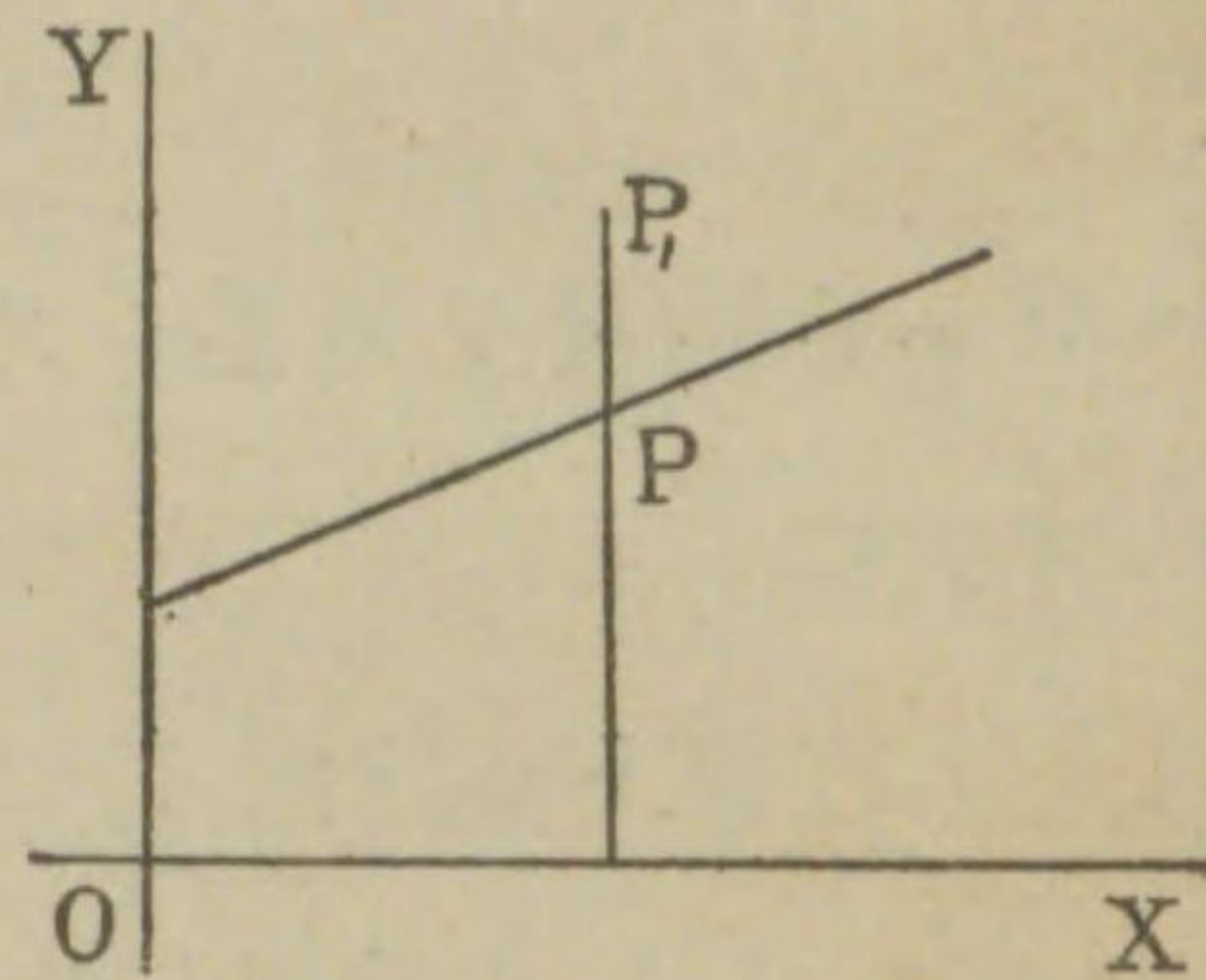
ノ値ハ何レモ PQ ノ上方ニ於テ MN ノ上ニアル點ノ座標ナリ

不等式 $y-mx > k$ 及ビ方程式 $y-nx=l$ ヲ同時ニ満足スベキ x, y

ノ値ハ何レモ MN ノ上方ニ於テ PQ ノ上ニアル點ノ座標ナリ

二ツノ方程式 $y-mx=k, y-nx=l$ ヲ同時ニ満足スベキ x, y ノ値

ハ交點 R ノ座標ナリ

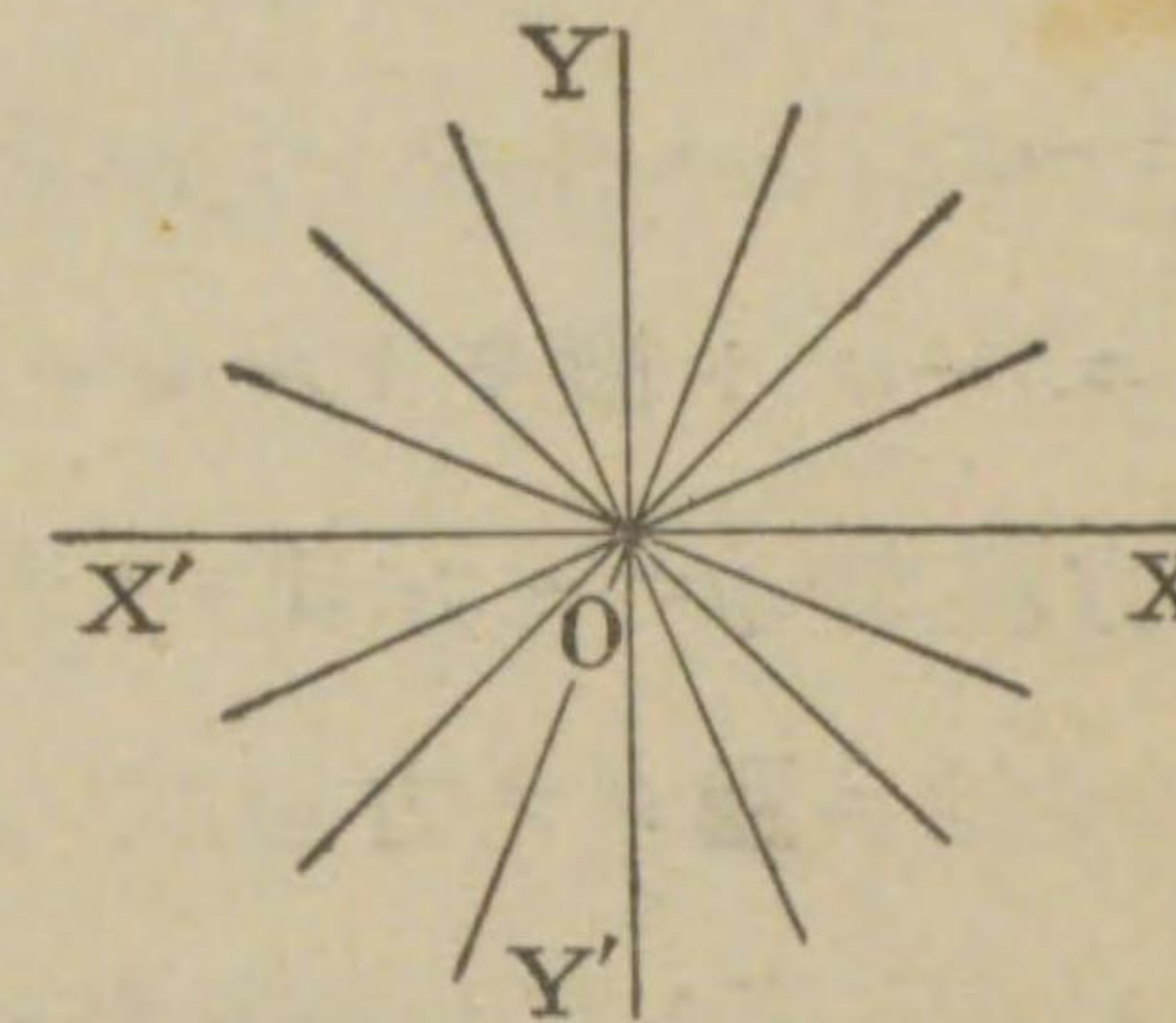


9. 例題

(i) 方程式 $y=mx$ ノ圖示

$x=0, y=0$ ハ方程式 $y=mx$ ヲ満足スルガ故ニ此ノ方程式ノ表ハス直線ハ原點ヲ通過ス

此ノ直線ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α トスルトキハ $m=\tan \alpha$ ニシテ m ノ一ツノ値ニ對シテ α ノ定マリタル値アリ、即チ此ノ直線ノ方向定マル



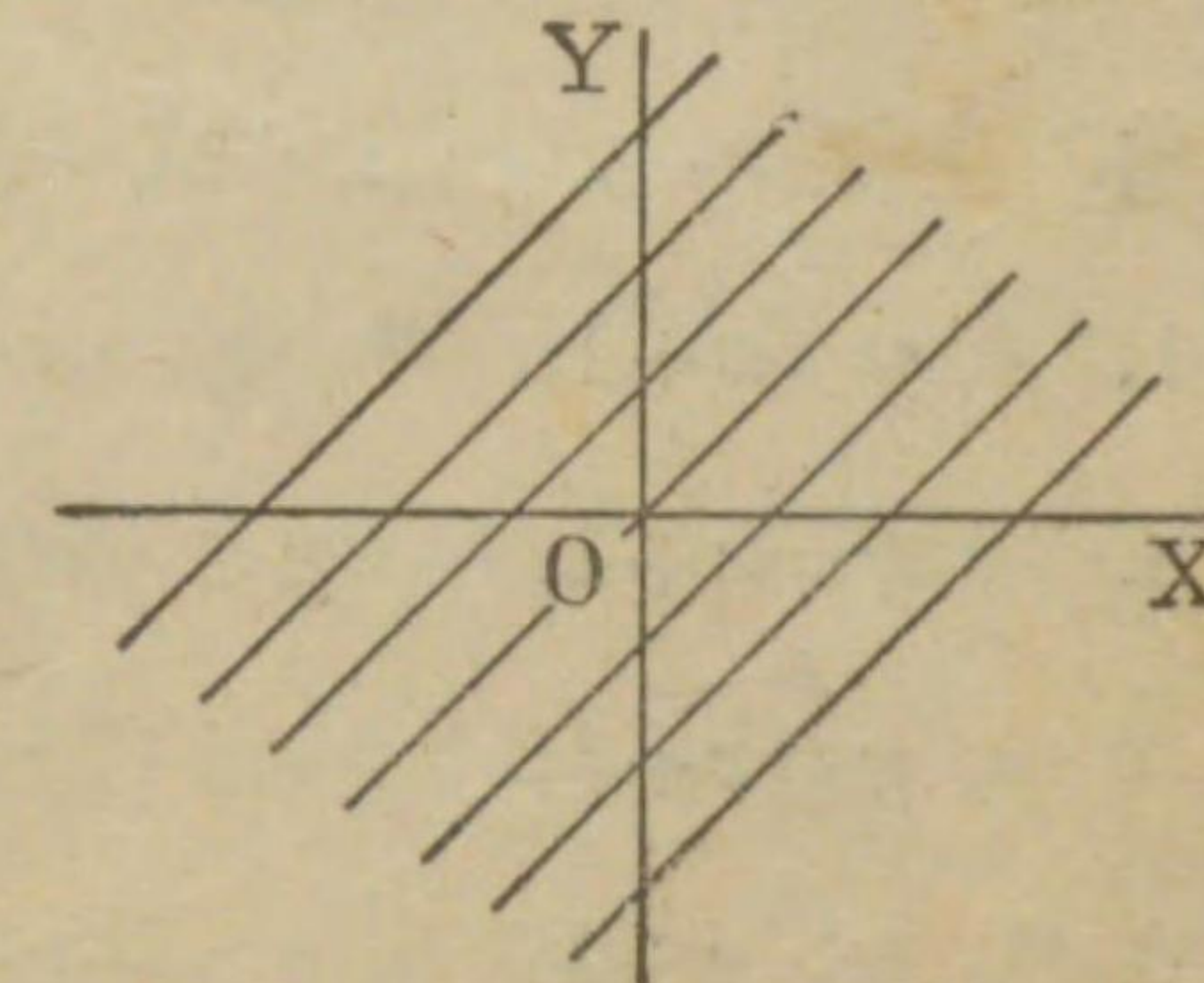
故ニ方程式 $y=mx$ ハ原點ヲ通過スル直線ヲ表ハシ、 m ノ値ニヨリテ其ノ方向ヲ異ニスルモノトス

特ニ $m=0$ ナルトキハ方程式ハ $y=0$ トナリテ直線ハ横軸ニ一致シ、 $m=1$ ナルトキハ $y=x$ トナリテ角 XOY ノ二等分線ヲ表ハシ、 $m=-1$ ナルトキハ $y=-x$ トナリテ角 YOX' ノ二等分線ヲ表ハス

(ii) 方程式 $y=x+k$ ノ圖示

此ノ方程式ノ表ハス直線ガ横軸ノ正方向トナス角ハ 45° ニシテ、此ノ方程式ニ於テ $x=0$ ト置クトキハ $y=k$ トナル、即チ直線ハ點 $(0, k)$ ヲ通過ス

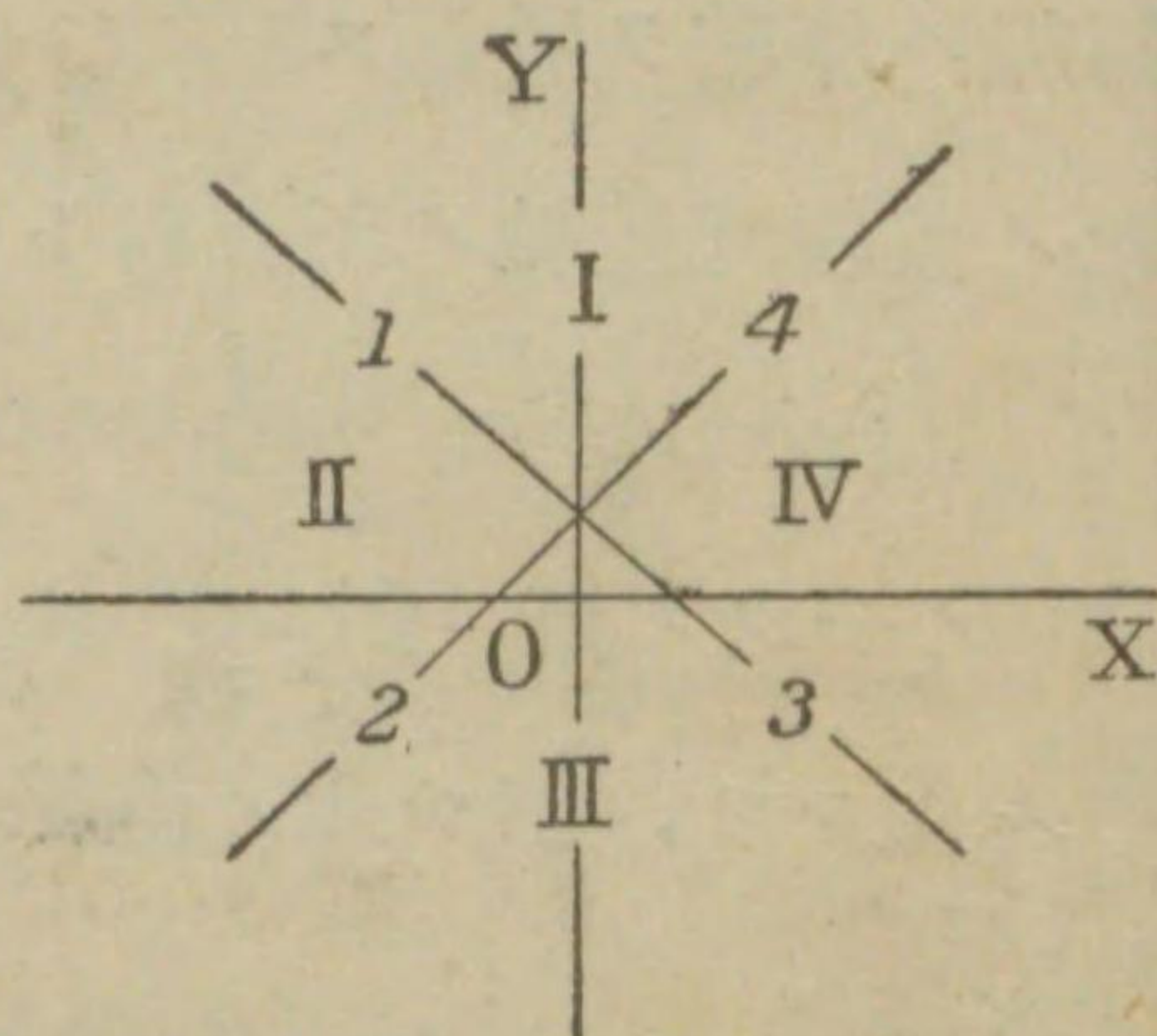
故ニ方程式 $y=x+k$ ハ横軸ノ正方向ト 45° ノ角ヲナス直線ヲ表ハシ、 k ノ値ニヨリテ其ノ位置ヲ異ニスルモノトス



(iii) 二つの方程式 $y=x+1, y=-x+1$ の表ハス直線ヲ境界トスル平面ノ部分

前題ニヨリ方程式 $y=x+1$ ハ横軸ノ正方向トナス角ガ 45° ニシテ點 $(0, 1)$ ヲ通過スル直線ヲ表ハス

$y=-x+1$ ハ $y=x+1$ ニ於テ x ノ代リニ $-x$ ト置キタルモノニ等シ、即チ方程式 $y=-x+1$ ノ表ハス直線ハ縦軸ニ關シテ方程式 $y=x+1$ ノ表ハス直線ト互ニ對稱ナリ



此ノ二ツノ直線ノ交點ノ座標ハ即チ聯立方程式 $y=x+1, y=-x+1$ ノ根ニシテ其ノ値ハ $x=0, y=1$ ナリ

此ノ二ツノ直線ハ圖ノ如ク平面ヲ四ツノ部分ニ分ツ、之ヲ I, II, III, IV トスレバ各部分ニ於ケル點ノ座標 x, y ハ次ノ式ヲ満足ス

- I. $y > x+1, y > -x+1$
- II. $y > x+1, y < -x+1$
- III. $y < x+1, y < -x+1$
- IV. $y < x+1, y > -x+1$

又點 $(0, 1)$ ガ分ツ直線ノ部分ヲ 1, 2, 3, 4 トスレバ各部分ニ於ケル點ノ座標 x, y ハ次ノ式ヲ満足ス

- 1. $y > x+1, y = -x+1$
- 2. $y = x+1, y < -x+1$
- 3. $y < x+1, y = -x+1$
- 4. $y = x+1, y > -x+1$

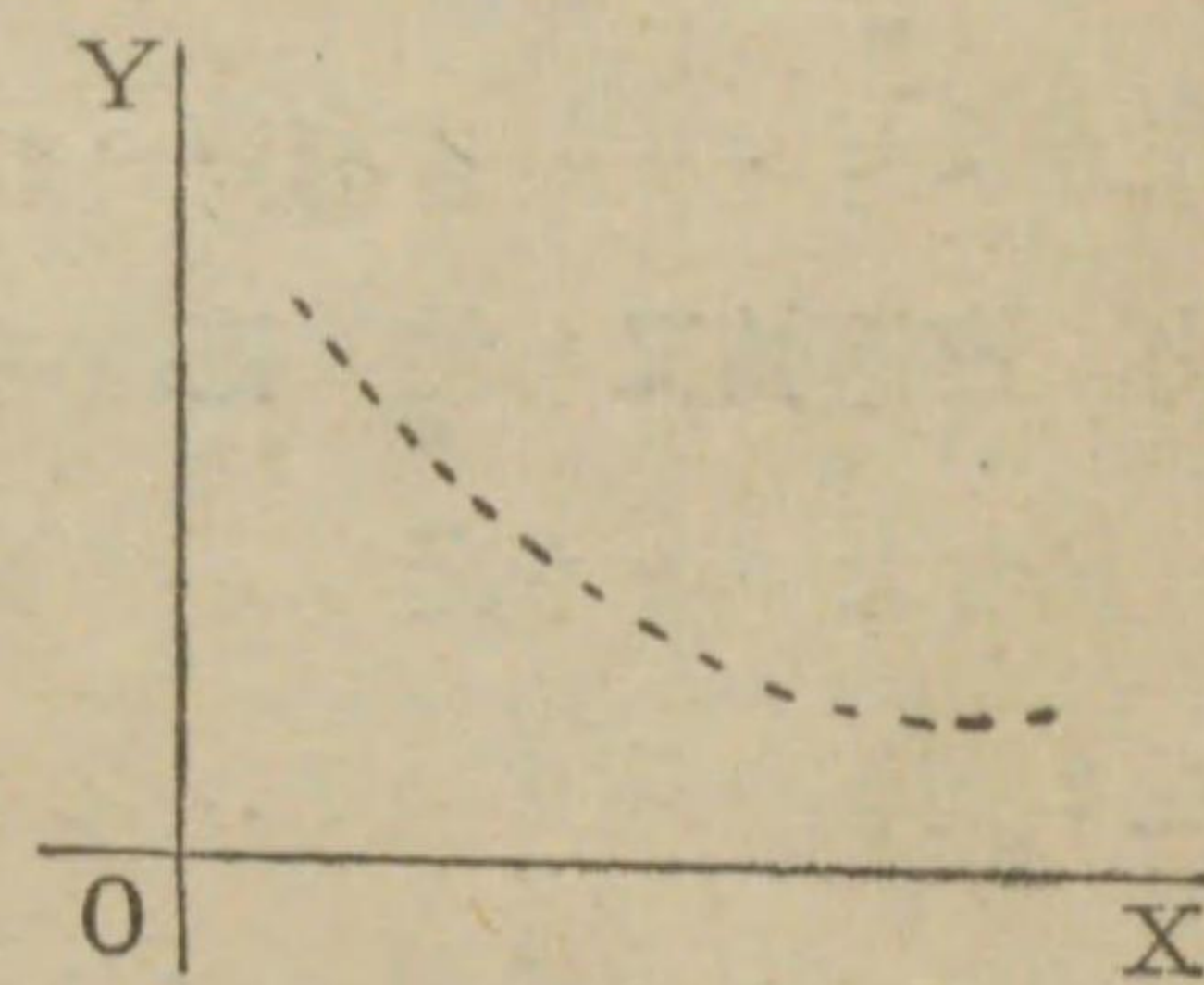
10. 高次方程式ノ圖示

第8節ニ於テ二元一次方程式 $ax+by+c=0$ ハ直線ヲ表ハスコトヲ説明セリ、之ト同様ニ x, y ニ關スル二次又ハ之レヨリモ高次ノ方程式ニ於テ x ニ一ツノ實値ヲ與フルトキ之ニ對應シテ y ノ實値ヲ得ル場合ニハ此ノ x, y ノ一對ノ値ヲ平面上ニ於ケル點ノ座標ト考フルコトヲ得

x ニ順次ニ異リタル値 $x_1, x_2, x_3, \dots, x_n, \dots$ ヲ與フルトキハ一般ニ之ニ對應シテ y ノ値 $y_1, y_2, y_3, \dots, y_n, \dots$ ヲ得ベク、從テ此ノ方程式ハ限リナク多クノ點ノ列ヲ決定スルコトトナル

此ノ如クシテ得タル點列ガ一定ノ形ノ曲線ヲ作ルトキ、此ノ方程式ハ一ツノ曲線ヲ表ハストイフ

一ツノ方程式ノ表ハス曲線ハ上記ノ如ク順次ニ其ノ上ニアル無數ノ點ノ座標ヲ索ムルコトノ外ニ、方程式ヨリ其ノ曲線ノ有スル性質ヲ知ルトキハ容易ニ之ヲ畫クコトヲ得



曲線ヲ畫クニ當リテ注意スベキ重ナル點次ノ如シ

(a) 座標軸トノ交點

$x=0, y=0$ ガ方程式ヲ満足スルトキハ曲線ハ原點ヲ通過ス

方程式ニ於テ $y=0$ ト置キテ x ノ實値 a ヲ得レバ $(a, 0)$ ハ曲線ト横軸トノ交點ナリ、又 $x=0$ ト置キテ y ノ實値 b ヲ得レバ $(0, b)$ ハ曲線ト縦軸トノ交點ナリ

(b) 座標軸, 原點又ハ其他ノ直線, 點ニ關スル對稱

x ノ代リニ $-x$ ト置キテ方程式變ゼザルトキハ曲線ハ縱軸ニ關シテ對稱ナリ

y ノ代リニ $-y$ ト置キテ方程式變ゼザルトキハ曲線ハ橫軸ニ關シテ對稱ナリ

x ノ代リニ $-x$, 又 y ノ代リニ $-y$ ト置キテ方程式變ゼザルトキハ曲線ハ原點ニ關シテ對稱ナリ

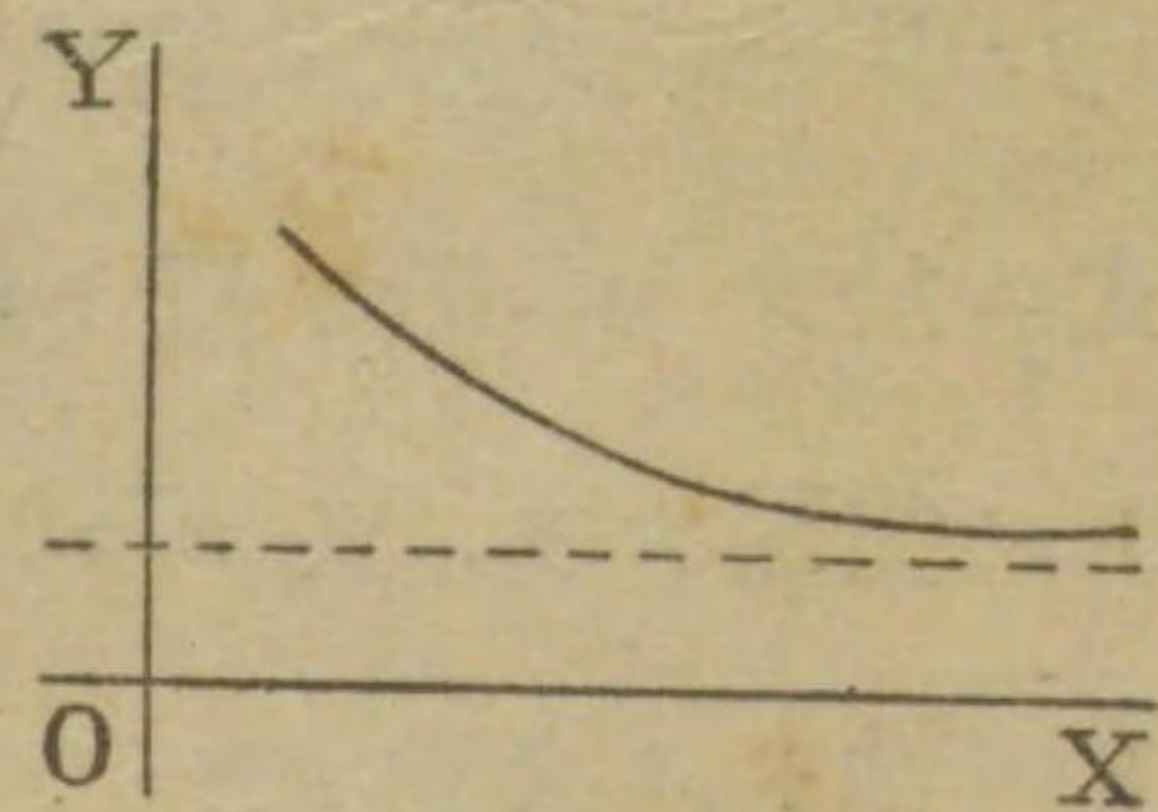
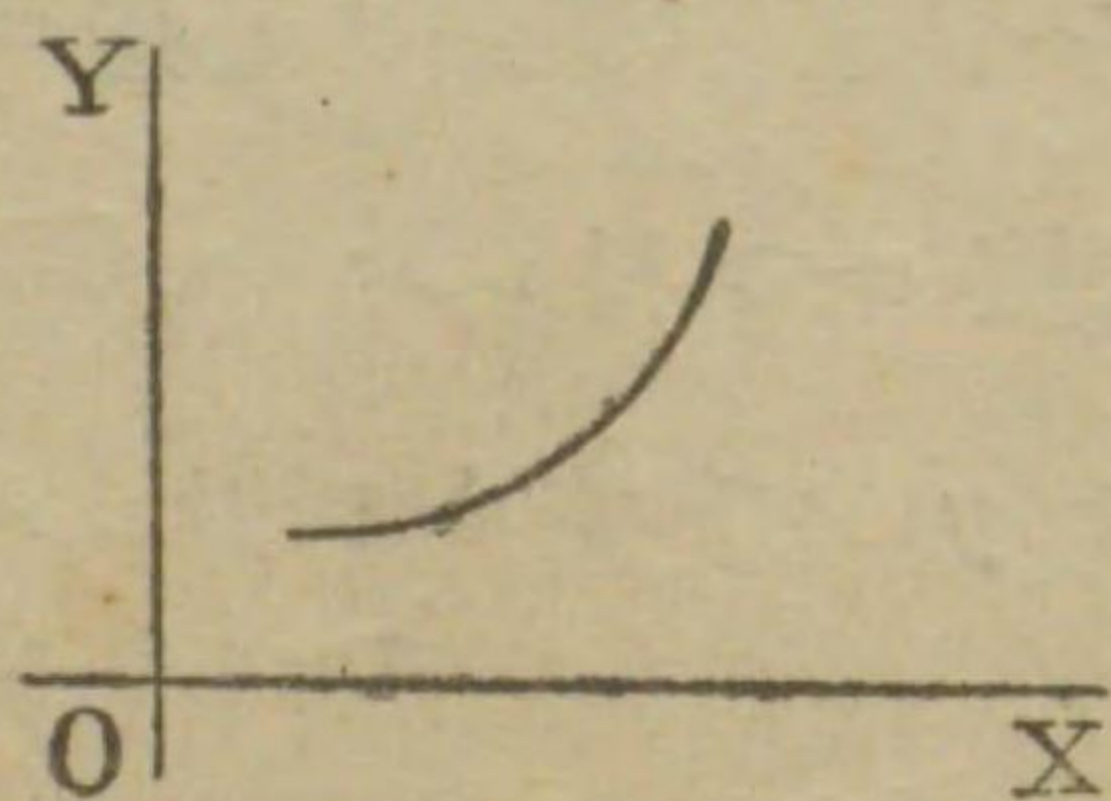
(c) 存在スル區域ノ制限

x ノ一ツノ實値ニ對シテ y ノ値實數ナルトキハ之ニ對應スル點ハ實在シ, y ノ値虛數ナルトキハ點ハ實在セズ, 例ヘバ $a \leq x \leq b$ ナルトキ y ハ實數ニシテ, $x < a$ 又ハ $x > b$ ナルトキ y ハ虛數トスレバ曲線ハ $x=a$ 及ビ $x=b$ ナル二ツノ直線ノ間ニノミ存在シ, $x=a$ ノ左方及ビ $x=b$ ノ右方ニハ存在スルコトナシ

(d) 座標軸又ハ他ノ直線ニ對スル形

x ガ増大スルニ從ヒ y ノ絶對値モ亦増大スレバ曲線ハ右方ニ赴クニ從ヒ橫軸ニ遠ザカリ, 之ニ反シテ x ノ増大スルニ從ヒ y ノ絶對値ガ減少スレバ曲線ハ右方ニ赴クニ從ヒ橫軸ニ近ヅク

x ガ限リナク増大スルトキ y ガ一定ノ値ニ近ヅクナラバ曲線ハ終ニ橫軸ニ平行ナル形ヲトル



11. 例題

(i) 方程式 $y=x^2$ ノ圖示

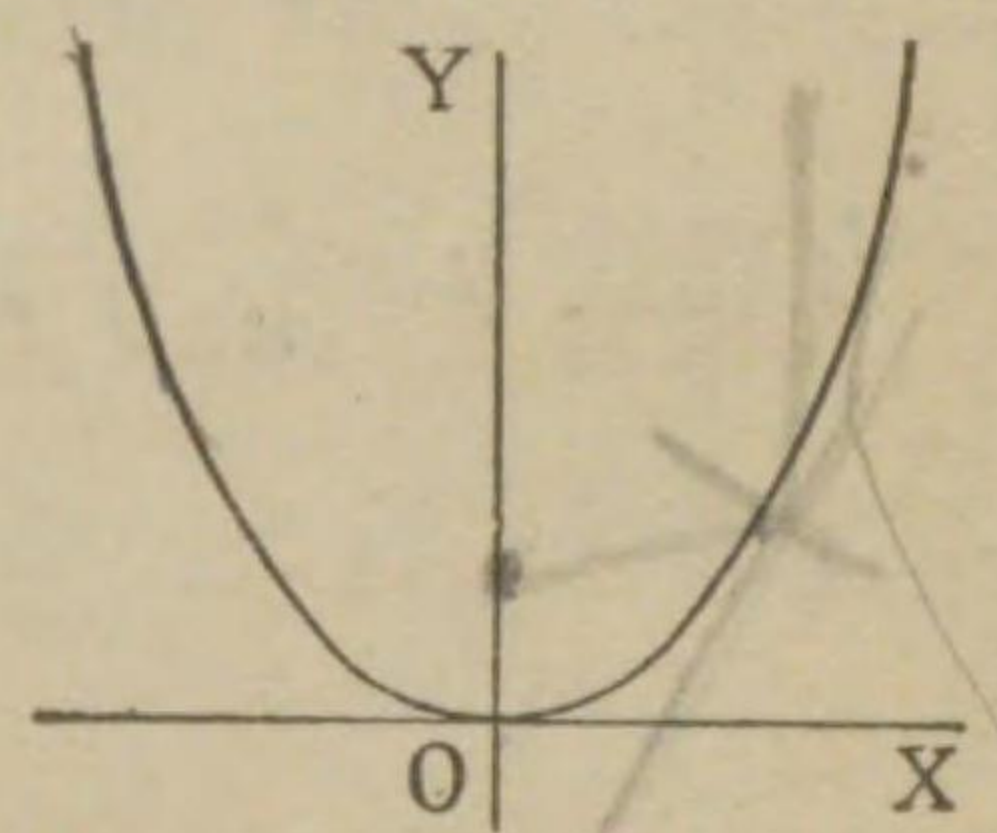
此ノ方程式ニ於テ $x=0$ ト置ケバ $y=0$ トナル, 即チ曲線ハ原點ヲ通過ス, 其ノ他ノ點ニ於テ座標軸ト交ハルコトナシ

x ノ代リニ $-x$ ト置キテ方程式變ゼズ, 故ニ曲線ハ縱軸ニ關シテ對稱ナリ

x ノ正負ニ關セズ y ノ値ハ正ナルガ故ニ曲線ハ橫軸ノ上方ニノミ存在ス

$x=0$ ノトキ $y=0$ ニシテ, x ノ絶對値ガ増大スルニ從ヒ y ノ値益増大ス, 故ニ曲線ハ原點ヨリ左右ニ距ルニ從ヒ益橫軸ニ遠ザカル

此ノ方程式ニ於テ x ニ少シツツ異リタル種々ノ値ヲ與ヘテ之ニ對應スル y ノ値ヲ索メ, 此ノ x, y ノ點ノ座標トシ, 上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケバ右ノ圖形ヲ得



尙方程式 $y=x^2$ ハ之ヲ次ノ如ク書クコトヲ得

$$\left(y + \frac{1}{4}\right)^2 - \left(y - \frac{1}{4}\right)^2 = x^2$$

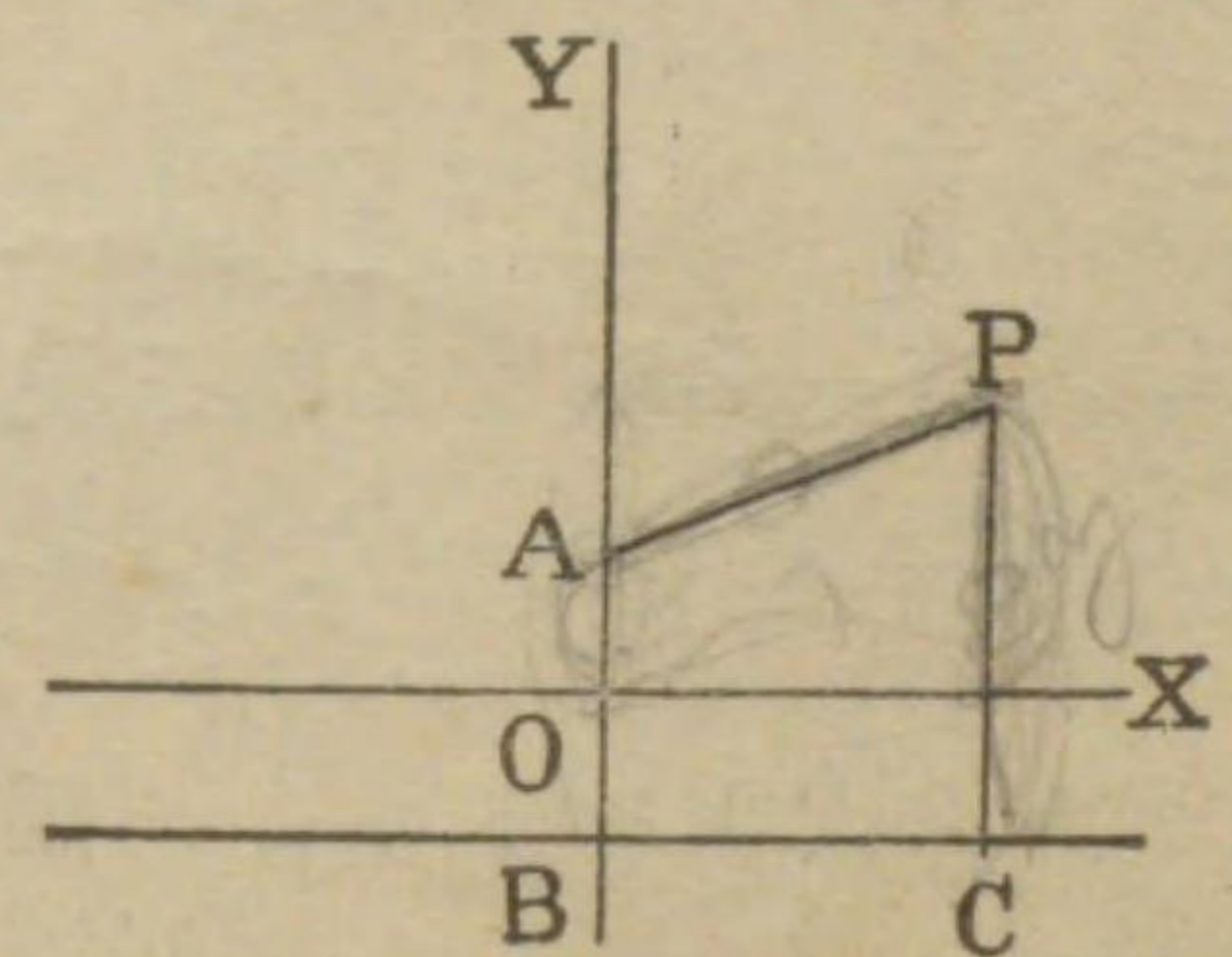
$$\text{即チ } \left(y + \frac{1}{4}\right)^2 = \left(y - \frac{1}{4}\right)^2 + x^2$$

O ヲ原點, P(x, y) ヲ曲線上ノ一點

トシ, 縱軸上ニ點 A ヲ取り, $OA = \frac{1}{4}$

ナラシムレバ第 6 節ニヨリ

$$\left(y - \frac{1}{4}\right)^2 + x^2 = \overline{AP}^2$$



又横軸=平行= $\frac{1}{4}$ の距離=於テ A ノ反対ノ側=直線 BC ヲ引キ, P ヨリ之ニ垂線 PC ヲ下ストキハ

$$\left(y + \frac{1}{4}\right)^2 = \overline{PC}^2$$

依テ $\overline{AP}^2 = \overline{PC}^2$

即チ $AP = PC$

故ニ此ノ曲線ハ定點 A 及ビ定直線 BC ヨリ等距離ニアル點ノ軌跡ナリ, 之ヲ拋物線トイヒ, O ヲ其ノ頂點, A ヲ其ノ焦點, BC ヲ其ノ準線トイフ

注意 定點 A ヲ中心トシ, 任意ノ長サ a ヲ半徑トスル圓ヲ畫キ, 定直線 BC ヨリ a ナル距離ニアル直線トノ交點ヲ P トスルトキハ P ハ即チ A ヲ焦點トシ, BC ヲ準線トスル拋物線上ノ一點ナリ, 此ノ方法ニヨリ容易ニ拋物線ヲ畫クコトヲ得

(ii) 方程式 $y = \frac{1}{x}$ ノ圖示

此ノ方程式ノ表ハス曲線ハ原點ヲ通過セズ又座標軸ト交ハルコトナシ

x ノ代リニ $-x$, 又 y ノ代リニ $-y$ ト置キテ方程式變セズ, 故ニ曲線ハ原點ニ關シテ對稱ナリ

$x > 0$ ナルトキハ $y > 0$ ニシテ, $x < 0$ ナルトキハ $y < 0$ ナリ, 故ニ曲線ハ第一象限及ビ第三象限ニアリ

$x > 0$ ナルトキハ x ノ値増大スルニ從ヒ y ノ値ハ益減少シ, x ノ限リナク大ナルトキ y ハ限リナク小トナル, 故ニ曲線ハ益横軸ニ近ヅキ, 終ニ $y = 0$ ト同一ノ形ヲトル

$y > 0$ ナルトキハ y ノ値増大スルニ從ヒ x ノ値ハ益減少シ, y ノ限リナク大ナルトキ x ハ限リナク小トナル, 故ニ曲線ハ益縦軸ニ近ヅキ, 終ニ $x = 0$ ト同一ノ形ヲトル

$x < 0, y < 0$ ノトキモ亦其ノ絶對値ヲ考フレバ同様ナル結果ヲ得
方程式 $y = \frac{1}{x}$ ヲ満足スル x, y ノ

種々ノ値ヲ索メ, 上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケバ右ノ圖形ヲ得

尙此ノ曲線上ノ一點 P (x, y) ヨリ横軸及ビ縦軸ニ夫々垂線 PM, PN ヲ引クトキハ

$$NP = OM = x, \quad MP = ON = y$$

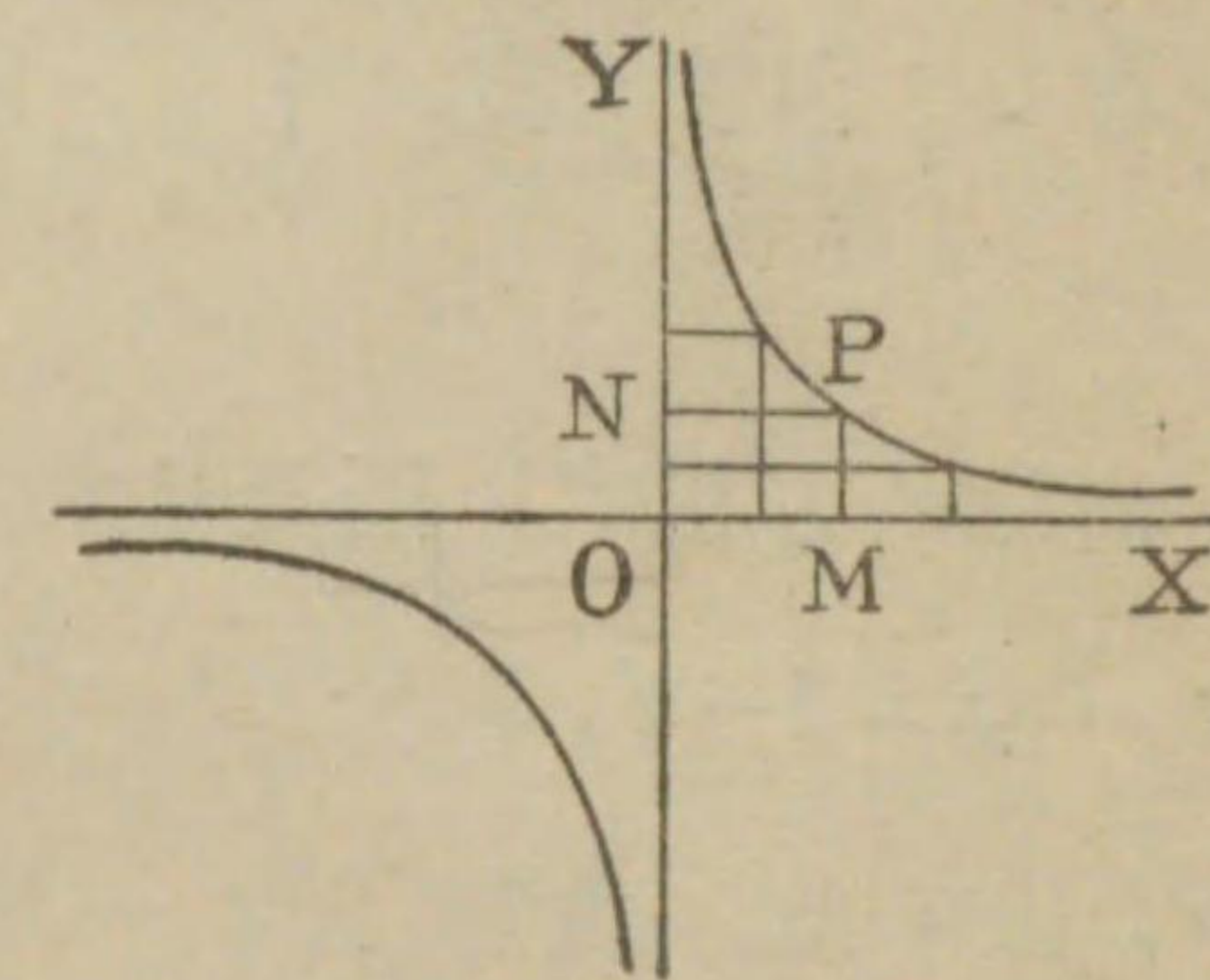
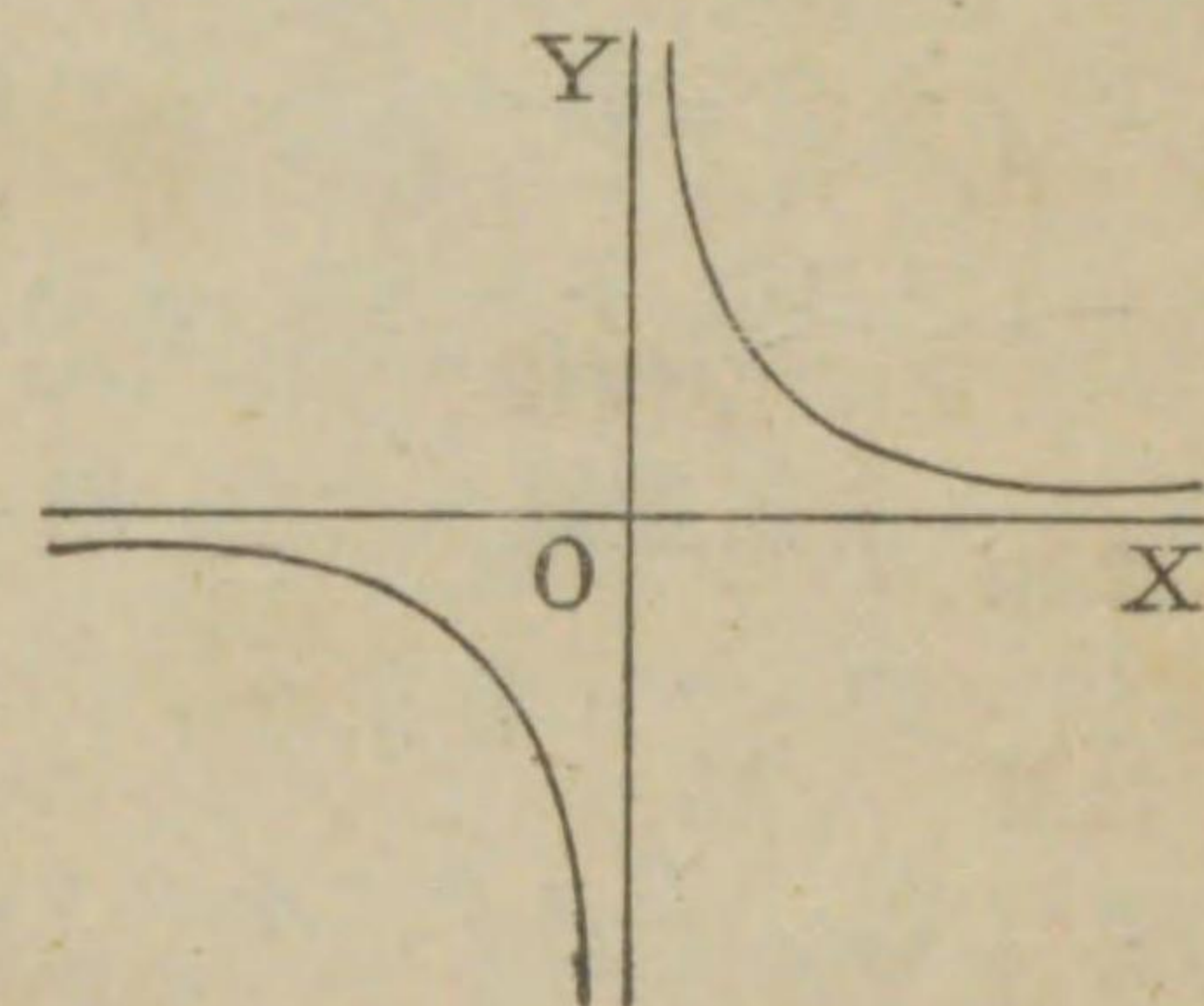
然ルニ $xy = 1$

依テ $\overline{OM} \cdot \overline{ON} = 1$

故ニ此ノ曲線ハ原點 O ヲ一ツノ頂點トシ, 座標軸ノ上ニ二邊 OM, ON ヲ有シ, 其ノ面積ガ 1 = 等シキ矩形ノ頂點 P ノ軌跡ナリ, 之ヲ雙曲線トイフ

注意 曲線上ノ一點ヨリ一ツノ定直線ニ至ル距離ガ其ノ點ノ位置原點ヲ遠ザカルニ從ヒ益減少シ, 終ニ限リナク小トナリ得ル場合ニハ此ノ直線ヲ其ノ曲線ノ漸近線トイフ

$$x = 0 \text{ 及ビ } y = 0 \text{ ハ } y = \frac{1}{x} \text{ ノ漸近線ナリ}$$



(iii) 方程式 $y = \sqrt{1-x^2}$ の圖示

$x=0, y=1$ 及 $x=1, y=0$ は此ノ方程式ヲ満足ス、故ニ曲線ハ點 $(0, 1)$ ニ於テ縦軸ニ交ハリ、點 $(1, 0)$ ニ於テ横軸ニ交ナル

x ノ代リニ $-x$ ト置キテ方程式變セズ、故ニ曲線ハ縦軸ニ關シテ對稱ナリ

x ノ正負ニ關セズ $y > 0$ 、故ニ曲線ハ横軸ノ上方ニノミ存在ス

$-1 \leq x \leq 1$ ナルトキ y ノ値實數ニシテ、 $x > 1$ 又ハ $x < -1$ ナルトキハ y ノ値虛數トナル、故ニ曲線ハ $x=1$ 及 $x=-1$ ナル二ツノ直線ノ間ニノミ存在ス

y ハ恒ニ 1 ヨリモ小ナリ、故ニ曲線ハ $y=1$ ナル直線ノ下ニアリ

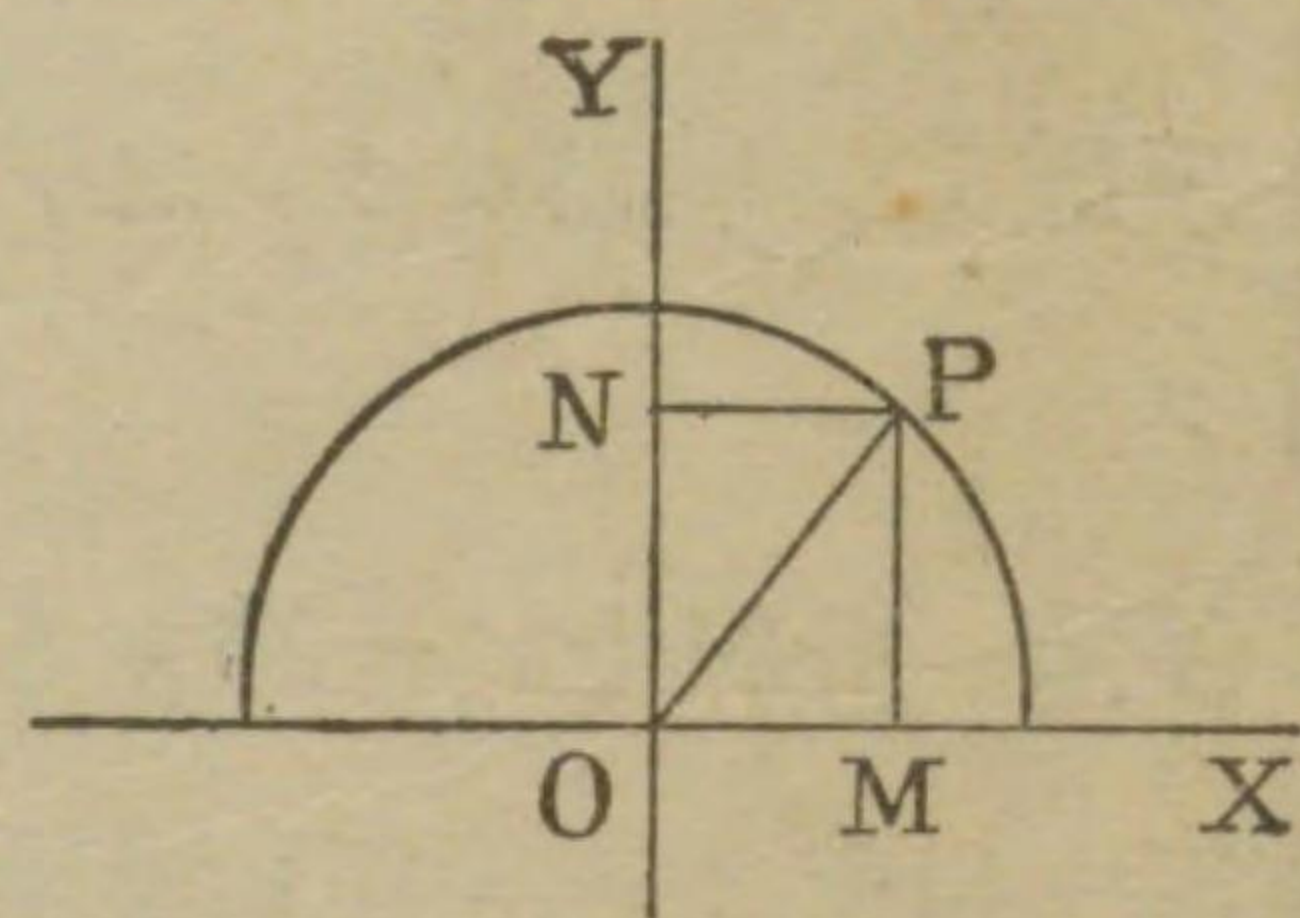
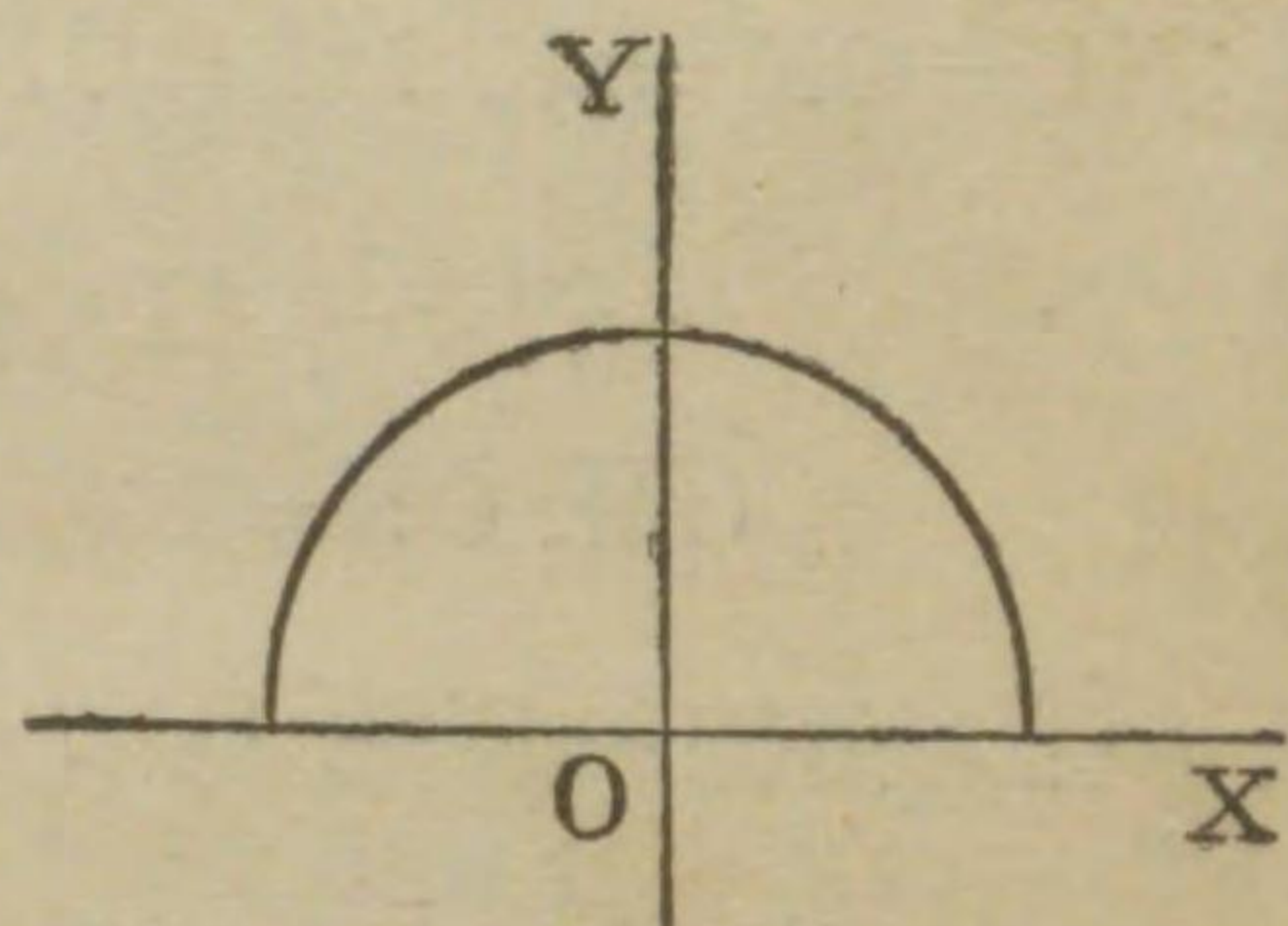
方程式 $y = \sqrt{1-x^2}$ ヲ満足スル x 、 y ノ種々ノ値ヲ索メ、上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫クトキハ右ノ圖形ヲ得

尙此ノ方程式ノ兩邊ヲ二乗スルトキハ $y^2 = 1-x^2$ 、即チ $x^2 + y^2 = 1$ トナル、依テ此ノ曲線上ノ一點 $P(x, y)$ ヨリ横軸及ビ縦軸ニ夫々垂線 PM PN ヲ引クトキハ

$$NP = OM = x, \quad MP = y$$

$$\text{即チ} \quad \overline{OM}^2 + \overline{MP}^2 = \overline{OP}^2 = 1$$

故ニ曲線ハ原點ヲ中心トシ、半徑ガ 1 ナル圓ニシテ、 $y = \sqrt{1-x^2}$ ハ y ノ正ナル部分即チ横軸ノ上方ニアル半圓ヲ表ハスモノトス



(iv) 方程式 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ノ圖示

此ノ方程式ニ於テ $x=0$ ト置ケバ $y = \pm b$ トナリ又 $y=0$ ト置ケバ $x = \pm a$ トナル、故ニ曲線ハ點 $(a, 0)$ 及ビ點 $(-a, 0)$ ニ於テ横軸ニ交ハリ、點 $(0, b)$ 及ビ點 $(0, -b)$ ニ於テ縦軸ニ交ナル

x ノ代リニ $-x$ ト置クモ又 y ノ代リニ $-y$ ト置クモ方程式變セズ、故ニ曲線ハ横軸ニ關シテモ又縦軸ニ關シテモ對稱ナリ

此ノ方程式ヲ y ニ關シテ解クトキハ $y = \pm \frac{b}{a} \sqrt{a^2 - x^2}$ トナリ、 $-a \leq x \leq a$ ノトキノミ y ノ値實數トナル、故ニ曲線ハ $x=a$ 及 $x=-a$ ナル二ツノ直線ノ間ニノミ存在ス

同様ニ曲線ハ $y=b$ 及 $y=-b$ ナル二ツノ直線ノ間ニノミ存在ス

$x=0$ ナルトキ y ノ絶對值ハ b ニシテ、 x ノ絶對值ガ増大スルニ從ヒ y ノ絶對值減少ス、故ニ曲線ハ原點ヲ距ルニ從ヒ横軸ニ近ヅク

縦軸ニ關シテモ同様ナリ

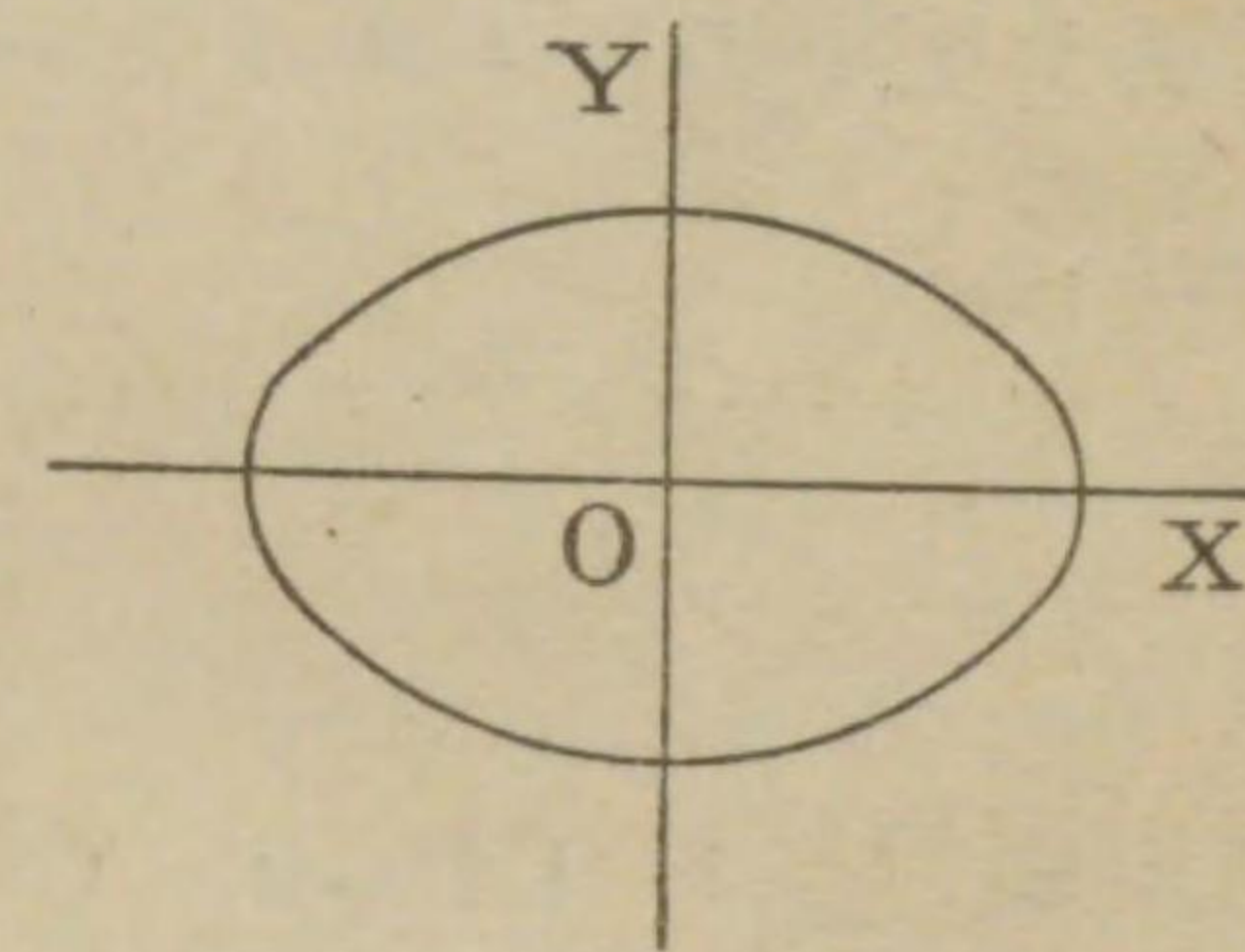
$$\text{方程式} \quad \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad \text{ニ於テ} \quad a > b$$

トシ、之ヲ満足スル x, y ノ種々ノ値ヲ索メ、上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケバ右ノ圖形ヲ得

尙此ノ方程式ハ次ノ如ク書クコトヲ得

$$x^2 + \left(\frac{a}{b}y\right)^2 = a^2$$

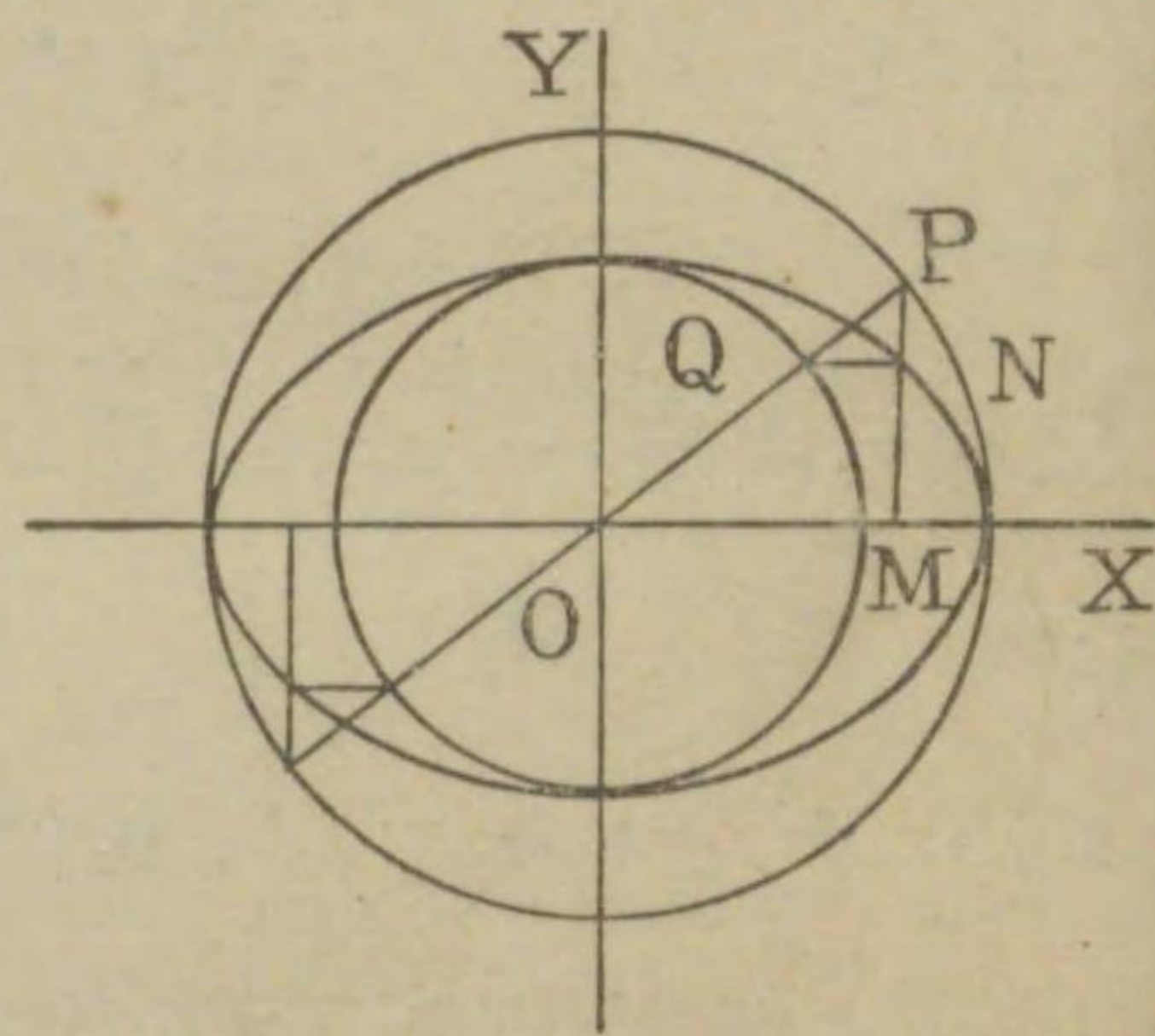
此ニ $\frac{a}{b}y = y_1$ ト置クトキハ $x^2 + y_1^2 = a^2$ トナル、是レ即チ原點ヲ中心トシ、半徑ガ a ナル圓ヲ表ハス方程式ナリ



逆ニ方程式 $x^2 + y_1^2 = a^2$ ニ於テ $y_1 = \frac{a}{b}y$ 即チ $y = \frac{b}{a}y_1$ ト置クトキ
ハ元ノ方程式 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ヲ得

故ニ方程式 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ノ表ハス曲線ハ原點ヲ中心トシ半徑ガ a
ナル圓ヲ畫キ、其上ニ於ケル各點ノ縱座標ヲ一定ノ比ニ縮メテ得タ
ル點ノ軌跡ナリト考フルコトヲ得、之ヲ橢圓トイヒ、曲線ト座標軸
トノ交點 $(a, 0)$, $(-a, 0)$, $(0, b)$, $(0, -b)$ ヲ其ノ頂點トイフ

今 $a > b$ トシ、 O ヲ中心トシテ半
徑 a 及ビ b ヲ以テ二ツノ同心圓ヲ
畫キ、 O ヲ通過スル一ツノ直線ト此
ノ二ツノ圓トノ交點ヲ夫々 P, Q ト
シ、 P ヲヨリ横軸ニ垂線 PM ヲ引キ、 Q
ヨリ横軸ニ平行線ヲ引キ PM ト N



ニ於テ交ハラシムルトキハ二ツノ三角形 POM , PQN ハ相似ナル
ガ故ニ

$$\frac{OP}{OQ} = \frac{MP}{MN}$$

然ルニ $OP = a$, $OQ = b$, $OM = x$, $MP = y_1$

依テ $MN = \frac{b}{a}y_1$

故ニ N ハ P ニ對應スル橢圓上ノ一點ナリ

此ノ方法ニヨリ順次ニ O ヲ通過スル數多ノ直線ヲ引キテ之ニ對
應スル點 N ヲ索メ橢圓ヲ畫クコトヲ得

(v) 方程式 $y = x + \frac{1}{x}$ ノ圖示

此ノ方程式ノ表ハス曲線ハ原點ヲ通過セズ又座標軸ト交ハルコト
ナシ

x ノ代リニ $-x$, 又 y ノ代リニ $-y$ ト置キテ方程式變セズ、故ニ
曲線ハ原點ニ關シテ對稱ナリ

$x > 0$ ナルトキハ $y > 0$ ニシテ又 $x < 0$ ナルトキハ $y < 0$ ナリ、故
ニ曲線ハ第一象限及ビ第三象限ニアリ

方程式ヲ變ジテ次ノ如ク書クコトヲ得

$$(y-x)x = 1$$

依テ $x > 0$ ナラバ $y-x > 0$ ニシテ、 $x < 0$ ナラバ $y-x < 0$ ナリ、故
ニ曲線ハ縱軸ノ右方ニ於テハ $y-x=0$ ナル直線ノ上方ニアリ、其
ノ左方ニ於テハ $y-x=0$ ノ下方ニアリ

次ニ又此ノ方程式ヲ變ジテ次ノ如ク書クコトヲ得

$$y = \frac{(x-1)^2 + 2x}{x}$$

即チ

$$y = 2 + \frac{(x-1)^2}{x}$$

依テ $x=1$ ノトキ $y=2$ ニシテ、 $x > 1$ ニテモ $0 < x < 1$ ニテモ y ノ
値ハ 2 ヲリモ大ナリ、故ニ曲線ハ點 $(1, 2)$ ニ於テ最モ横軸ニ近シ

又

$$y = \frac{(x+1)^2 - 2x}{x}$$

即チ

$$y = -2 + \frac{(x+1)^2}{x}$$

ト書クトキハ $x=-1$ ノトキ $y=-2$ ニシテ、 $0 > x > -1$ ニテモ

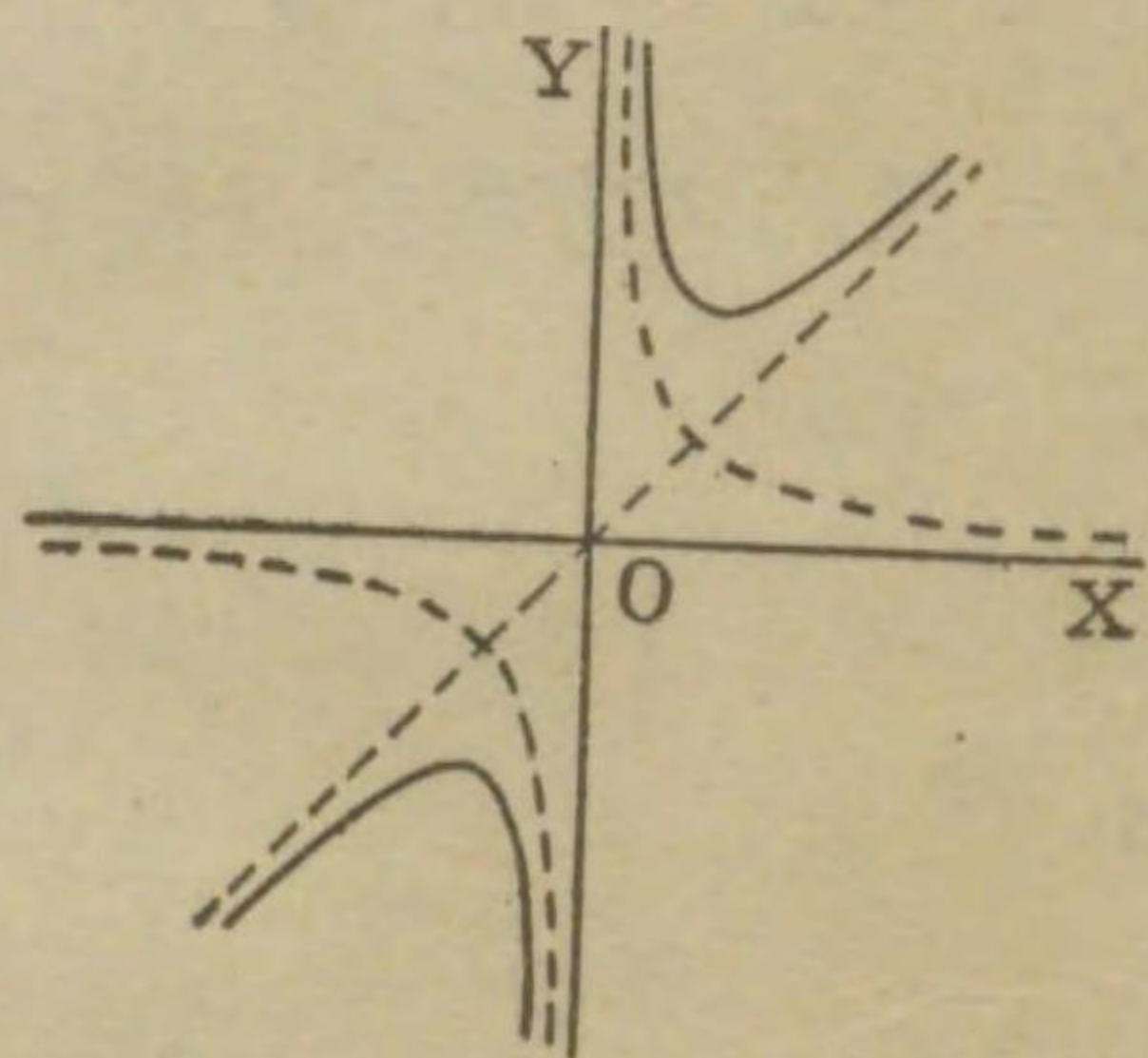
$x < -1$ ニテモ y ノ値ハ -2 ヨリモ小ナリ, 故ニ曲線ハ點 $(-1, -2)$ ニ於テ最モ横軸ニ近シ

次ニ方程式 $y = x + \frac{1}{x}$ ニ於テ $x > 0$ ニシテ極メテ小ナルトキハ y ノ値ハ限リナク大ニシテ, 前記ノ如ク $x = 1$ ノトキ $y = 2$ トナリ, 更ニ x ガ増大シテ終ニ限リナク大ナルトキハ $x + \frac{1}{x}$ ト x トノ差ハ限リナク小ナリ, 故ニ曲線ハ益 $y = x$ ニ近ヅキ之ト同一ノ形ヲトル

$x < 0$ ナルトキモ亦同様ナルコトハ對稱ノ性質ヨリ明ナリ

終リニ $y_1 = x, y_2 = \frac{1}{x}$ ト置クトキハ $y = y_1 + y_2$ トナル, 即チ方程式 $y = x + \frac{1}{x}$ ノ表ハス曲線上ノ點ノ縱座標ハ $y_1 = x$ ナル直線及ビ $y_2 = \frac{1}{x}$ ナル雙曲線上ノ點ノ縱座標ノ和トシテ之ヲ索ムルコトヲ得

依テ同一ノ座標軸ヲ用ヒテ方程式 $y = x$ ノ表ハス直線及ビ方程式 $y = \frac{1}{x}$ ノ表ハス雙曲線ヲ畫キ, 其ノ縱座標ノ和ヲ索メ, 前記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ作ルトキハ右ノ圖形ヲ得



注意 (1) $y = x$ 及ビ $x = 0$ ハ $y = x + \frac{1}{x}$ ノ漸近線ナリ, 又點 $(1, 2)$ ニ於テ y ノ値極小ナリトイヒ, 點 $(-1, -2)$ ニ於テ極大ナリトイフ

注意 (2) 以下方程式 $ax + by + c = 0$ ノ表ハス直線等ト稱スル代リニ單ニ直線 $ax + by + c = 0$ 等トイフコトアリ

12. 聯立方程式ノ圖示

x, y ニ關スル方程式ハ一般ニ一ツノ直線又ハ曲線ヲ表ハシ, 此ノ方程式ヲ満足スル x, y ノ値ハ即チ其ノ線上ノ點ノ座標ナリ, 故ニ二ツノ方程式ヲ同時ニ満足スル x, y ノ實値アルトキ此ノ値ハ二ツノ方程式ノ表ハス線ノ雙方ノ上ニアル點即チ二ツノ線ノ交點ノ座標ナリ

依テ聯立方程式ヲ解クニ當リ其ノ各ノ表ハス線ヲ畫キ, 其ノ交點ヲ索ムルコトニヨリテ其ノ方程式ノ實根ノ所在ヲ確メ, 從テ方程式ノ性質ヲ明ニスルコトヲ得ベク, 又必ズシモ聯立方程式ニ限ラズ單ニ一個ノ一元方程式ガ與ヘラルルトキ, 之ヲ聯立二元方程式ヨリ一ツノ未知數ヲ消去シタル結果ナリト考ヘ, 二ツノ線ノ交點ヲ索ムルコトニヨリテ方程式ノ根ヲ知ルコトヲ得ベシ, 尙曲線ノ研究ニ於テ其ノ方程式ト他ノ直線又ハ曲線ヲ表ハス方程式トヲ聯立方程式トシテ根ヲ索ムルコトニヨリテ曲線ノ性質ヲ明ニスルコトヲ得ベシ

13. 例題

(i) 聯立方程式 $y = m_1x + k_1, y = m_2x + k_2$

第 8 節ニヨリ此ノ二ツノ方程式ノ根ハ次ノ如シ

$$x = -\frac{k_1 - k_2}{m_1 - m_2}, \quad y = \frac{m_1k_2 - m_2k_1}{m_1 - m_2}$$

$m_1 \geq m_2$ ナルトキハ x, y ノ値ハ必ズ存在ス即チ二ツノ直線ハ一點ニ於テ相交ハル

$m_1 = m_2$ ニシテ $k_1 \geq k_2$ ナルトキハ $m_1k_2 \geq m_2k_1$ トナリ, x, y ノ値ハ無限ニ大ナリ, 此ノ場合ニハ二ツノ方程式ハ

$$y = m_1x + k_1, \quad y = m_1x + k_2, \quad k_1 \geq k_2$$

從テ二ツノ直線ハ互ニ平行ナリ, 故ニ共通點ヲ有セズ

$m_1=m_2$ ニシテ且 $k_1=k_2$ ナルトキハ $m_1k_2=m_2k_1$ トナリ, x, y ノ値ハ不定ナリ, 此ノ場合ニハ二ツノ方程式ハ全ク同一トナリ, 從テ二ツノ直線ハ相一致ス, 故ニ其ノ上ニ於ケル點ハ何レモ雙方ニ共通ナリ

(ii) 聯立方程式 $3x^2+4y^2=8, xy=1$

方程式 $3x^2+4y^2=8$ ノ表ハス曲線ハ橢圓ニシテ横軸及ビ縦軸ノ何レニ關シテモ對稱ナリ, 又方程式 $xy=1$ ノ表ハス曲線ハ雙曲線ニシテ原點ニ關シテ對稱ナリ, 故ニ此ノ二ツノ曲線ガ交點ヲ有スルナラバ必ズ原點ニ關シテ對稱ノ位置ニアリ

$y=mx$ ト置クトキハ二ツノ方程

式ヨリ

$$x^2 = \frac{8}{3+4m^2}, \quad x^2 = \frac{1}{m}$$

從テ $4m^2-8m+3=0$

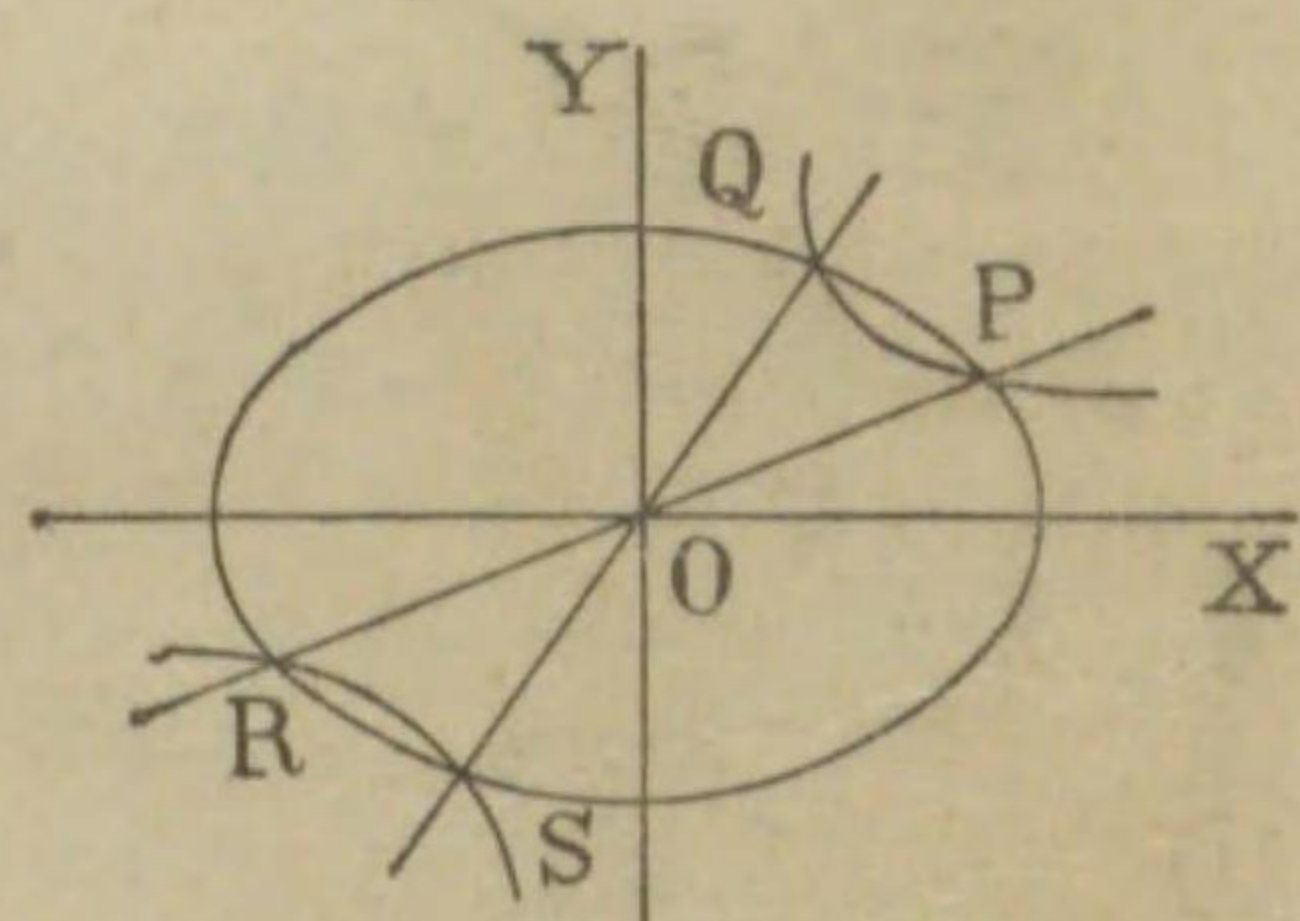
即チ $(2m-1)(2m-3)=0$

故ニ $m=\frac{1}{2}$ 又ハ $m=\frac{3}{2}$

$m=\frac{1}{2}$ トスレバ, $x^2=\frac{1}{m}, xy=1$ ヨリ $x=\pm\sqrt{2}, y=\pm\frac{1}{\sqrt{2}}$ ヲ得

$m=\frac{3}{2}$ トスレバ $x=\pm\sqrt{\frac{2}{3}}, y=\pm\sqrt{\frac{3}{2}}$ ヲ得

依テ方程式ノ根ニ對應スル二ツノ曲線ノ交點ハ $P(\sqrt{2}, \frac{1}{\sqrt{2}}), Q(\sqrt{\frac{2}{3}}, \sqrt{\frac{3}{2}}), R(-\sqrt{2}, -\frac{1}{\sqrt{2}}), S(-\sqrt{\frac{2}{3}}, -\sqrt{\frac{3}{2}})$ ニシテ P ト R, Q ト S トハ夫々直線 $y=\frac{1}{2}x$ 及ビ $y=\frac{3}{2}x$ ノ上ニアリ



(iii) 聯立方程式 $y^2=x, x^2=y$

此ノ方程式ノ表ハス曲線ハ何レモ拋物線ニシテ一ツハ横軸ニ關シテ對稱ニシテ縦軸ノ右方ニアリ, 一ツハ縦軸ニ關シテ對稱ニシテ横軸ノ上方ニアリ, 從テ其ノ交點ハ原點ノ外ニ第一象限ニアルベシ

二ツノ方程式ヨリ y ヲ消去スレバ

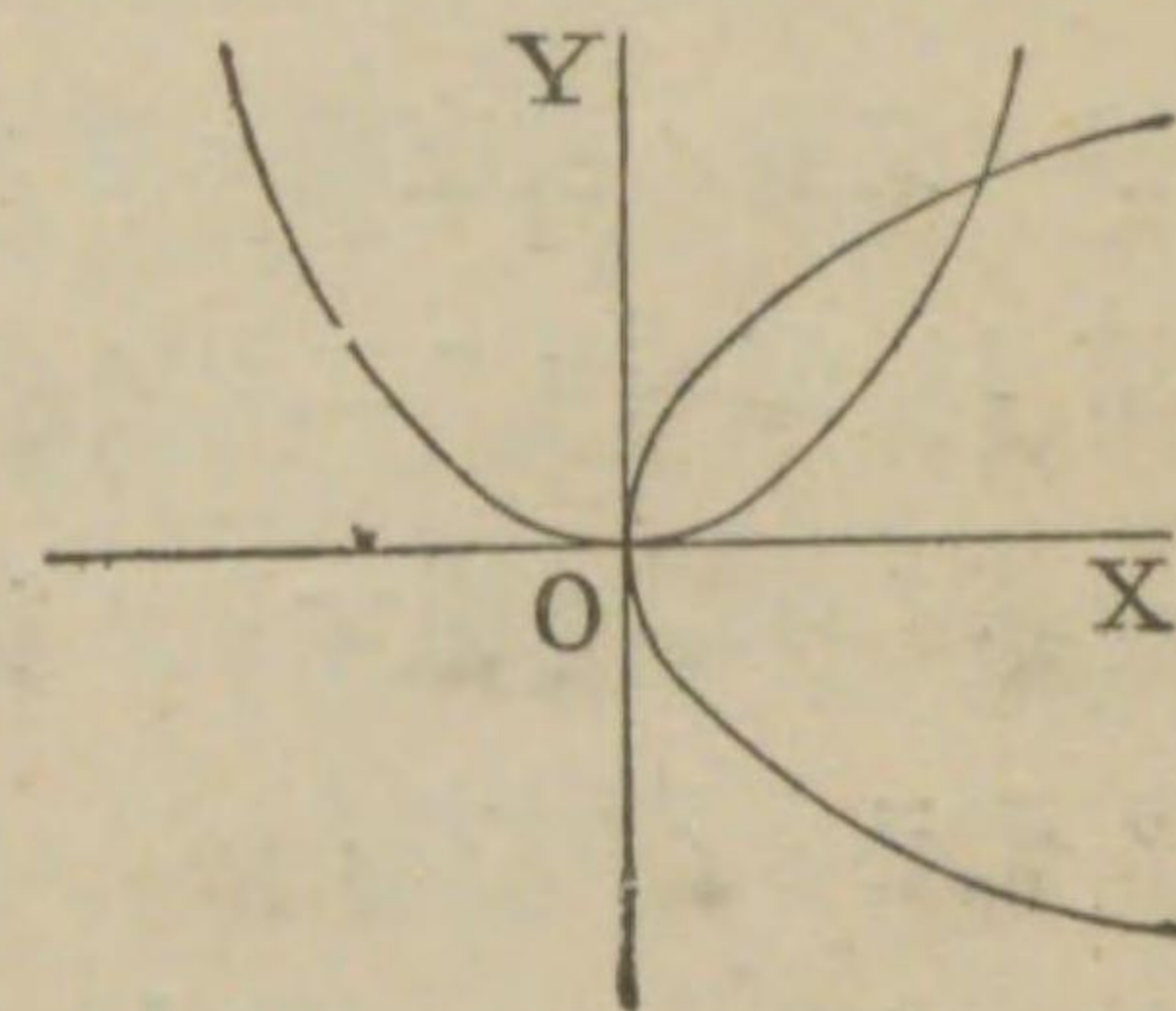
$$x^4-x=0$$

即チ $x(x-1)(x^2+x+1)=0$

故ニ $x=0, x=1, x=\frac{-1\pm\sqrt{-3}}{2}$

從テ $y=x^2$ ヨリ

$$y=0, y=1, y=\frac{-1\mp\sqrt{-3}}{2}$$



故ニ方程式ノ實根ニ對應スル曲線上ノ點ハ $(0, 0), (1, 1)$ ナリ

(iv) 聯立方程式 $x^2+y^2=1, y=x+k$

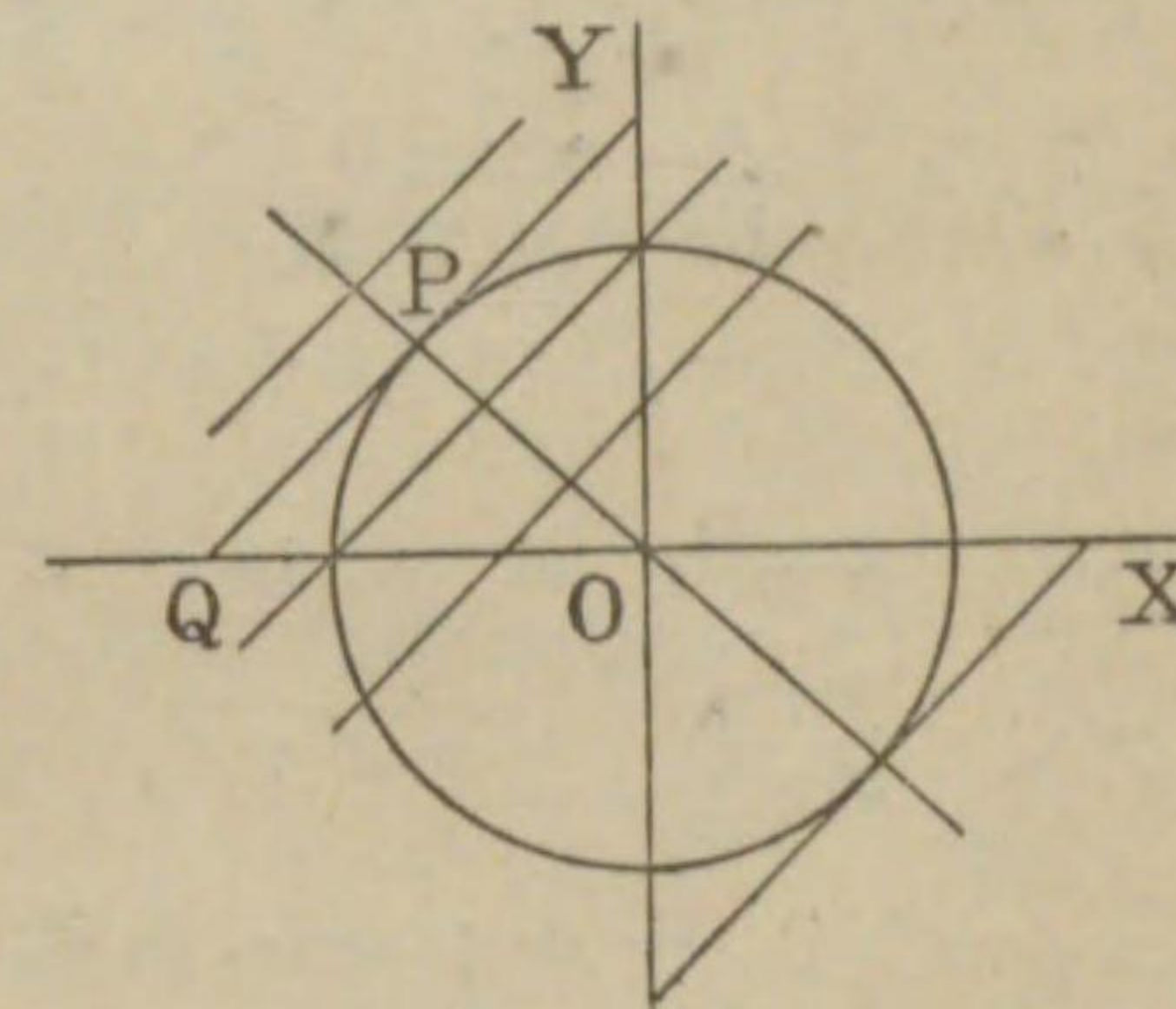
最初ノ方程式ハ圓ヲ表ハシ, 次ノ方程式ハ直線ヲ表ハス

二ツノ方程式ヨリ y ヲ消去スレバ

$$2x^2+2kx+k^2-1=0$$

故ニ $x=\frac{-k\pm\sqrt{2-k^2}}{2}$

從テ $y=\frac{k\pm\sqrt{2-k^2}}{2}$



$-\sqrt{2}<k<\sqrt{2}$ ナルトキハ圓ト直線トハ二點ニ於テ交ハル, 即チ直線ハ圓ノ割線ナリ, $k>\sqrt{2}$ 又ハ $k<-\sqrt{2}$ ナルトキハ圓ト直線トハ相交ハラズ, $k=\sqrt{2}$ ナルトキハ直線ト圓トノ交點ヲ P , 横軸トノ交點ヲ Q トスレバ角 OPQ ハ直角ニシテ直線ハ圓ノ切線トナル, $k=-\sqrt{2}$ ノトキモ亦同様ナリ

(v) 方程式 $x^3 = x^2 + 1$ ノ實根ノ所在

$x^2 = y$ ト置クトキハ方程式 $x^3 = x^2 + 1$ ハ二ツノ聯立方程式

$$y = x^2, \quad xy = x^2 + 1$$

ヨリ y ヲ消去シタル結果ナリト考フルコトヲ得ベク、從テ元ノ方程式ノ實根ハ此ノ二ツノ方程式ノ表ハス

曲線ノ交點ノ横座標ニ等シ

第 11 節ニヨリ二ツノ曲線ヲ畫クトキハ其ノ交點ハ唯一ツニシテ第一象限ニアルコトヲ明ナリ

故ニ方程式 $x^3 = x^2 + 1$ ノ實根ハ唯一ツニシテ其ノ値ハ正ナリ

(vi) 曲線 $y = x^3$ ノ圖示

聯立方程式 $y = x^3, y = mx$ ヨリ y ヲ消去スルトキハ

$$x^3 - mx = 0$$

即チ $x(x - \sqrt{m})(x + \sqrt{m}) = 0$

故ニ $x = 0, x = \sqrt{m}, x = -\sqrt{m}$

從テ $y = 0, y = \sqrt{m^3}, y = -\sqrt{m^3}$

故ニ $m > 0$ ナルトキハ直線 $y = mx$ ト

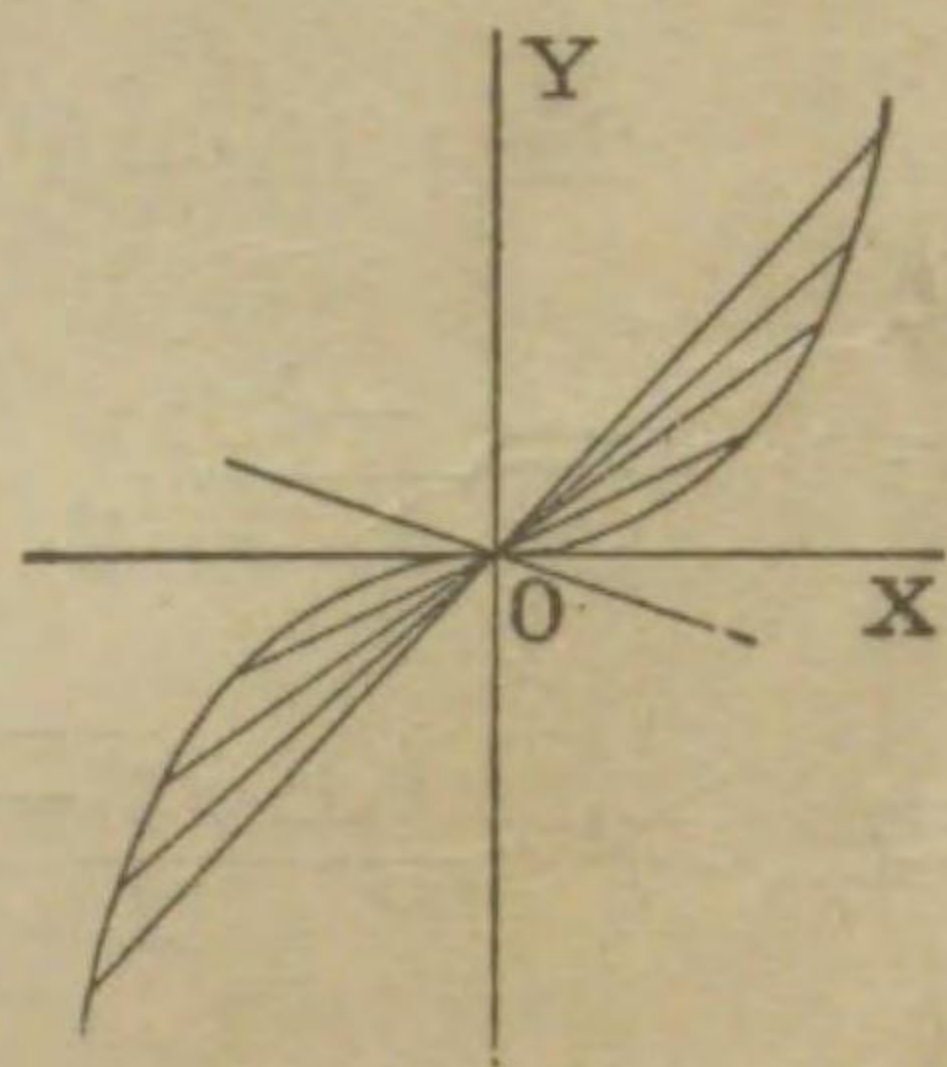
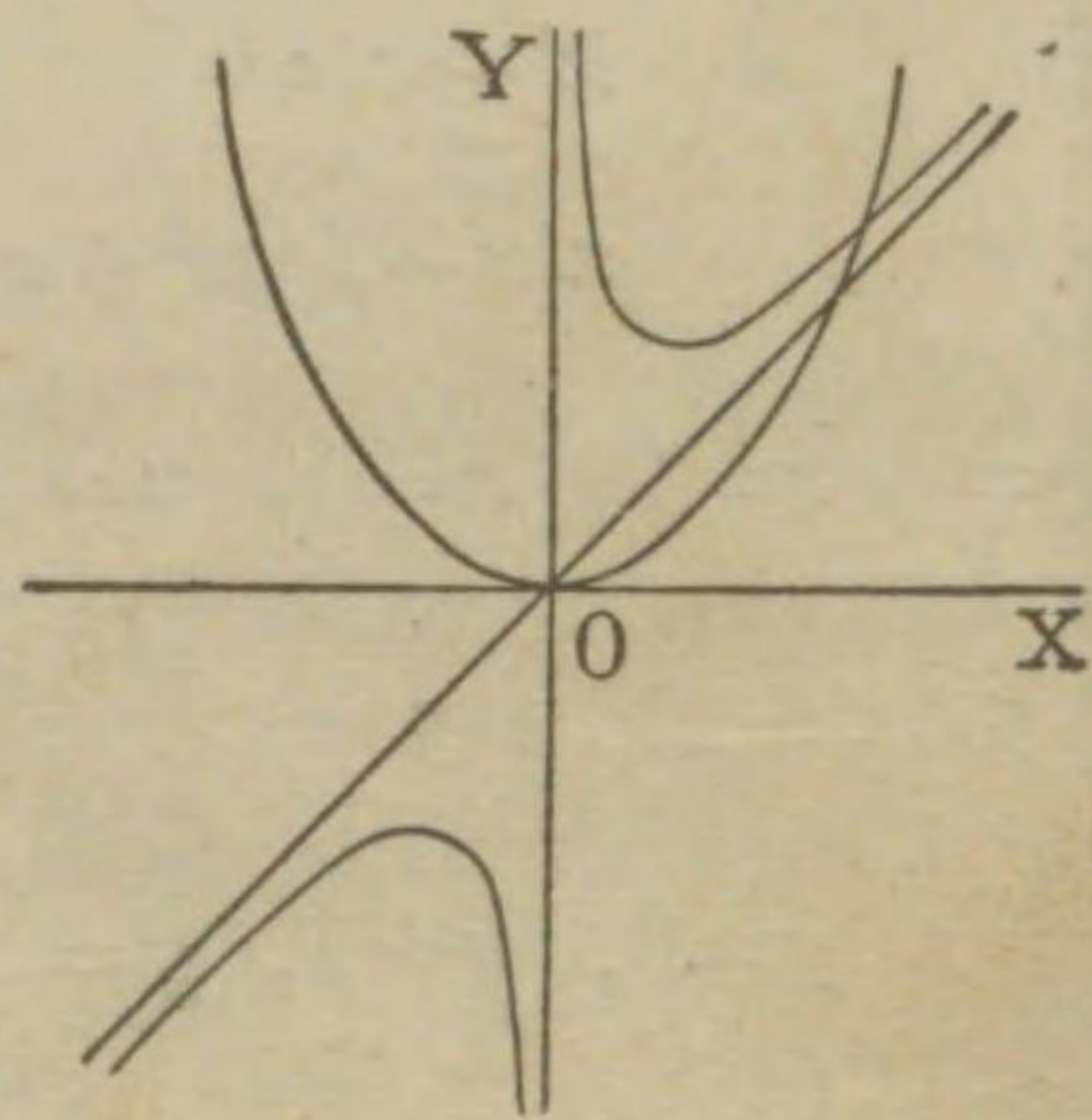
曲線 $y = x^3$ トハ原點及ビ之ト對稱ナル

二點ニ於テ交ハリ、 $m = 0$ ナルトキハ原點ノミニ於テ交ハリ、 $m < 0$

ナルトキハ相交ハラズ、依テ m ニ順次ニ異リタル正值ヲ與ヘテ直

線ヲ引キ、其ノ上ニ點 $(\sqrt{m}, \sqrt{m^3})$ 及ビ $(-\sqrt{m}, -\sqrt{m^3})$ ヲ取

ルコトニヨリ曲線 $y = x^3$ ヲ畫クコトヲ得



14. 軌跡ヲ表ハス方程式

解析幾何學ハ座標ヲ用ヒテ圖形間ノ關係ヲ表ハス方程式ヲ作り、之ニ解析學ノ法則ヲ適用シテ推理ヲ行ヒ、其ノ結論ヲ圖形間ノ關係トシテ表ハスヲ以テ重ナル目的トシ、之ニヨリテ一面ニハ圖形ノ性質ヲ簡明ニ探究シ得ルト同時ニ一面ニハ解析學ノ進歩發達ニ資スルコト極メテ大ナルモノトス

本章第 8 節乃至第 11 節ニ於テ x, y ニ關スル方程式ハ x, y ヲ一定ノ座標軸ニ關スル點ノ座標ト考フルトキ、一般ニ直線又ハ曲線ヲ表ハスコトヲ示シ、尙其ノ特別ナル場合例ヘバ方程式 $y = x^2$ ハ一ツノ定點及ビ一ツノ定直線ヨリ等距離ニアル點ノ軌跡ヲ表ハスコト、又方程式 $x^2 + y^2 = r^2$ ハ一ツノ定點ヨリ一定ノ距離ニアル點ノ軌跡ヲ表ハスコト等ヲ示セリ

以下更ニ進ミテ一定ノ條件ニ適スル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索ムル方法ヲ例ニヨリテ説明シ且其ノ方程式ノ表ハス曲線ノ形狀性質等ヲ研究セントス

軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索ムルニ當リテ注意スベキ重ナル點次ノ如シ

- (a) 座標軸ヲ適當ナル位置ニ選定スルコト
- (b) 所要ノ條件ニ適スル點ヲ選ビ其ノ座標ヲ定ムルコト
- (c) 座標間ニ存在スル關係ヲ方程式トシテ表ハスコト
- (d) 得タル方程式ヲ成ルベク簡單ナル形ニ直スコト
- (e) 最後ニ得タル式ガ條件ニ適スルヤ否ヲ驗スコト

15. 例題

(i) 定點ヨリ一定ノ距離ニアル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式

一定ノ直交軸ニ關シテ定點 $C(a, b)$ ヨリ一定ノ距離 r ニアル點ヲ $P(x, y)$ トシ C 及ビ P ヨリ横軸

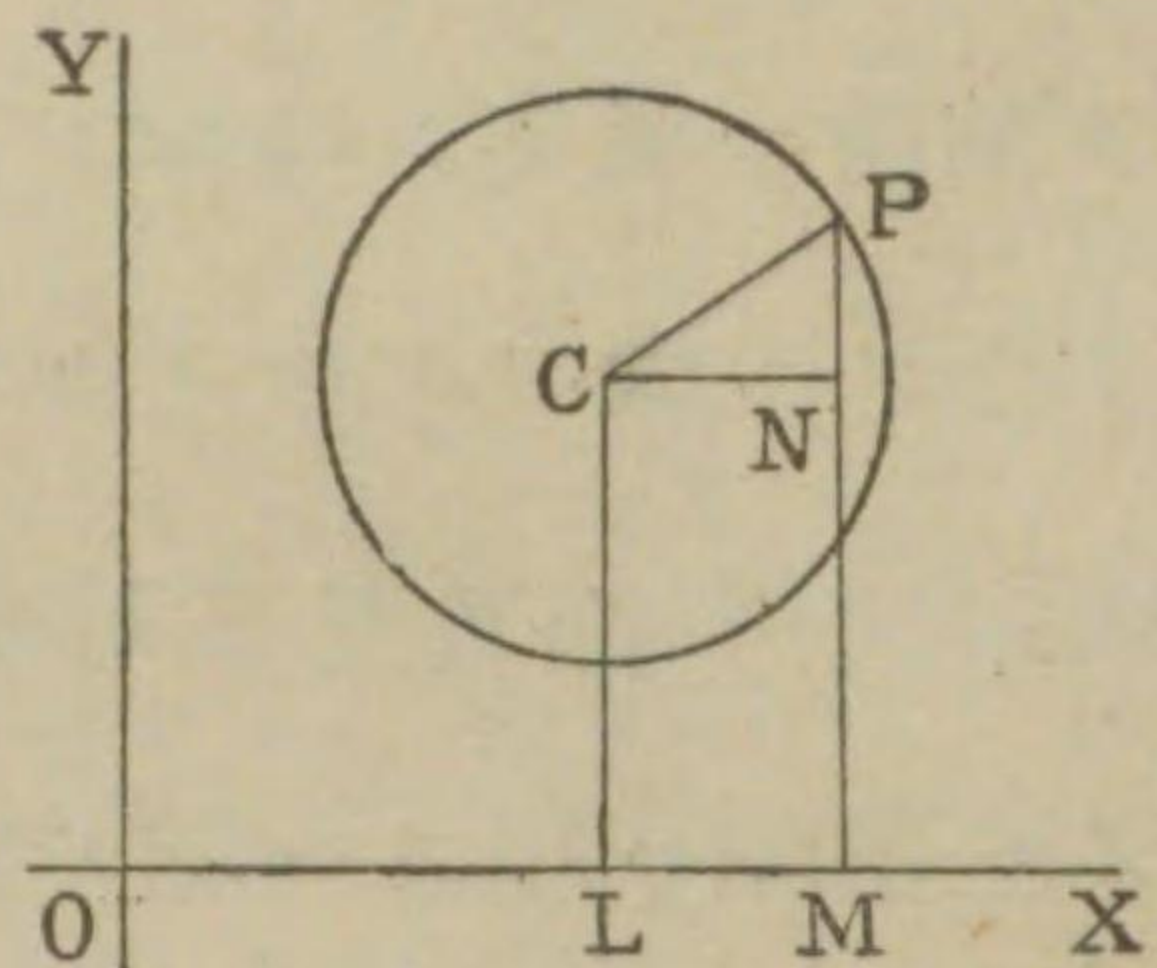
ニ夫々垂線 CL, PM ヲ引キ, C ヨリ

PM ニ垂線 CN ヲ引クトキハ

$$\overline{CP}^2 = \overline{CN}^2 + \overline{NP}^2$$

$$= (\overline{OM} - \overline{OL})^2 + (\overline{MP} - \overline{MN})^2$$

$$= (\overline{OM} - \overline{OL})^2 + (\overline{MP} - \overline{LC})^2$$



然ルニ $CP=r, OM=x, MP=y, OL=a, LC=b$

$$\text{故ニ} \quad (x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2 \quad (1)$$

定點 C ヨリ r ナル距離ニアル點ノ座標 x, y ハ何レモ (1) ヲ満足シ, 座標 x, y ガ (1) ヲ満足スル點ハ何レモ C ヨリ r ナル距離ニアルコト明ナリ, 故ニ (1) ハ索ムル方程式ニシテ, 中心ガ $C(a, b)$ ニシテ半徑ガ r ナル圓ヲ表ハス

$$(1) \text{ニ於テ, } a=0 \text{ ト置クトキハ} \quad x^2 + (y-b)^2 = r^2 \quad (2)$$

$$b=0 \text{ ト置クトキハ} \quad (x-a)^2 + y^2 = r^2 \quad (3)$$

$$a=0, b=0 \text{ ト置クトキハ} \quad x^2 + y^2 = r^2 \quad (4)$$

(2) ハ縦軸上ニ中心ヲ有スル圓, (3) ハ横軸上ニ中心ヲ有スル圓, (4) ハ原點ヲ中心トスル圓ヲ表ハス

注意 座標軸ニ關係ナク唯一ツノ圓ノ性質ヲ研究スル場合等ニハ方程式トシテ (4) ヲ用フルヲ便トスレドモ, 他ノ圖形ニ對スル關係等ヲ考フル場合ニハ (1), (2) 又ハ (3) ヲ用フルヲ要スルコトアリ

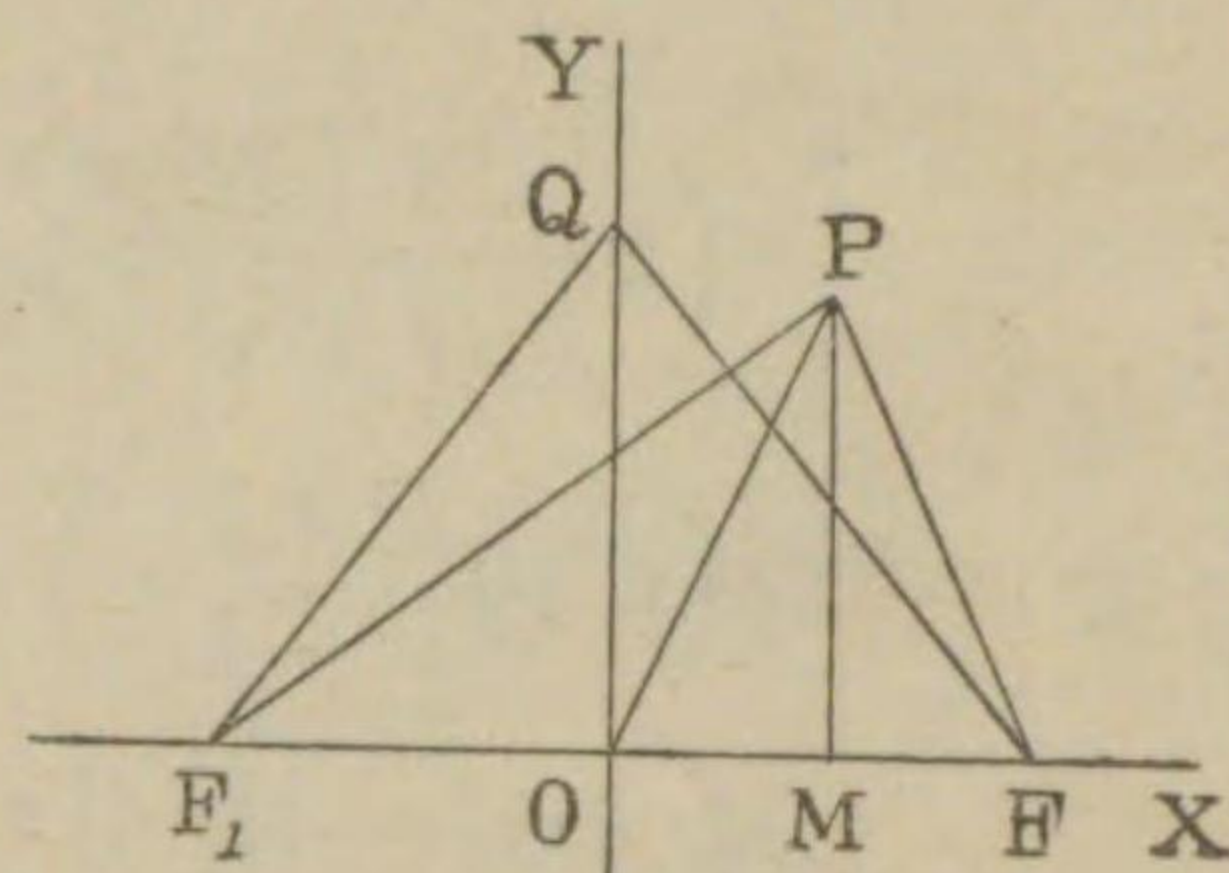
(ii) 二定點ヨリノ距離ノ比ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式

最初ニ比ノ値ガ 1 ニ等シキトキ即チ二定點ヨリ等距離ニアル點ノ軌跡ヲ考フルコトトシ, 二定點 F, F_1 ヲ通過スル直線ヲ横軸トシ, FF_1 ノ中點ヲ原點トスルトキハ原點 O

ハ明カニ F 及ビ F_1 ヨリ等距離

ニアリ, 即チ軌跡上ノ一點ナリ

今 $P(x, y)$ ヲ軌跡上ノ任意ノ一點トシ, PF, PF_1, PO , 及ビ P ヨリ



横軸ニ垂線 PM ヲ引クトキハ

$$\overline{FP}^2 = \overline{MF}^2 + \overline{MP}^2 = (\overline{OF} - \overline{OM})^2 + \overline{MP}^2$$

$$\overline{F_1P}^2 = \overline{F_1M}^2 + \overline{MP}^2 = (\overline{F_1O} + \overline{OM})^2 + \overline{MP}^2$$

然ルニ $OM=x, MP=y$

又 $OF=F_1O=c$ ト置クトキハ

$$\overline{FP}^2 = (c-x)^2 + y^2, \quad \overline{F_1P}^2 = (c+x)^2 + y^2$$

然ルニ $FP=F_1P$

$$\text{故ニ} \quad (c-x)^2 + y^2 = (c+x)^2 + y^2$$

$$\text{即チ} \quad x=0 \quad (1)$$

又 $x=0$ ノ上ニ任意ノ一點 $Q(x, y)$ ヲ取ルトキハ

$$\overline{FQ}^2 = \overline{OF}^2 + \overline{OQ}^2 = c^2 + y^2$$

$$\overline{F_1Q}^2 = \overline{F_1O}^2 + \overline{OQ}^2 = c^2 + y^2$$

故ニ $FQ=F_1Q$

依テ $x=0$ ハ二點 F, F_1 ヨリ等距離ニアル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式ニシテ, 線分 FF_1 ヲ垂直ニ二等分スル直線ヲ表ハス



次ニ比ノ値ガ 1 = 等シカラズトシ、 $\frac{FP}{F_1P} = k$ ト置クトキハ前同様ニシテ

$$(c-x)^2 + y^2 = k^2 \{ (c+x)^2 + y^2 \}$$

即チ
$$x^2 + y^2 - 2 \frac{1+k^2}{1-k^2} cx + c^2 = 0$$

從テ
$$\left(x - \frac{1+k^2}{1-k^2} c \right)^2 + y^2 = \left\{ \left(\frac{1+k^2}{1-k^2} \right)^2 - 1 \right\} c^2$$

又ハ
$$\left(x + \frac{k^2+1}{k^2-1} c \right)^2 + y^2 = \left\{ \left(\frac{k^2+1}{k^2-1} \right)^2 - 1 \right\} c^2$$

即チ
$$\left(x - \frac{1+k^2}{1-k^2} c \right)^2 + y^2 = \left(\frac{2kc}{1-k^2} \right)^2 \quad (2)$$

又ハ
$$\left(x + \frac{k^2+1}{k^2-1} c \right)^2 + y^2 = \left(\frac{2kc}{k^2-1} \right)^2 \quad (3)$$

F, F₁ ヨリノ距離ノ比ガ k = 等シキ點ノ座標ハ此ノ方程式ヲ満足シ、座標ガ此ノ方程式ヲ満足スル點ハ F, F₁ ヨリノ距離ノ比ガ k = 等シキコト明ナリ、故ニ (2) 及ビ (3) ハ索ムル方程式ニシテ前例題ト比較スルトキハ中心ガ横軸ノ上ニアル圓ヲ表ハシ、k < 1 ナルトキハ中心ハ縦軸ノ右方 $\frac{1+k^2}{1-k^2} c$ ノ距離ニアリテ半徑ハ $\frac{2kc}{1-k^2}$ = 等シク、k > 1 ナルトキハ中心ハ縦軸ノ左方 $\frac{k^2+1}{k^2-1} c$ ノ距離ニアリテ半

徑ハ $\frac{2kc}{k^2-1}$ = 等シ

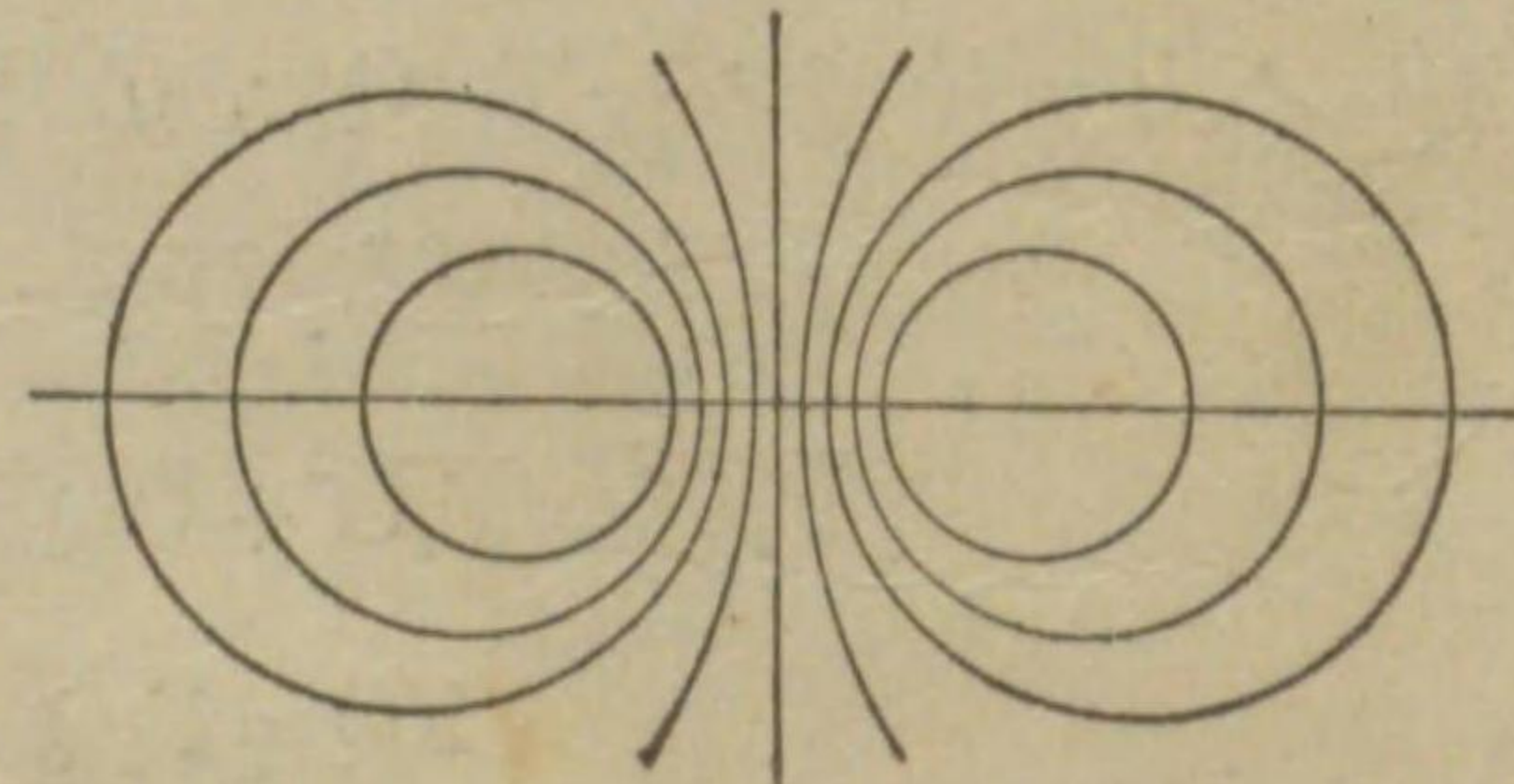
(2) 又ハ (3) = 於テ y = 0 ト

置クトキハ

$$x = \frac{1+k}{1-k} c \quad \text{又ハ} \quad x = \frac{1-k}{1+k} c$$

ヲ得、是レ即チ圓ト横軸トノ交點ノ横座標ナリ

(2) 及ビ (3) = 於テ k = 種々ノ値ヲ與フレバ圖ノ如キ圓ノ群ヲ得



(iii) 二定點ヨリノ距離ノ和ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式
二定點 F(c, 0), F₁(-c, 0) ヨリ一點 P(x, y) = 至ル距離ヲ夫々 r, r₁
トシ、r + r₁ ガ一定ノ長サ 2a = 等シトスレバ

$$r + r_1 = 2a \quad (1)$$

c > a 即チ FF₁ > 2a ナルトキハ

(1) ヲ満足スベキ點ハ存在セズ

c = a 即チ FF₁ = 2a ナルトキハ線

分 FF₁ ハ即チ索ムル軌跡ニシテ其

ノ方程式ハ y = 0, -c < x < c

c < a 即チ FF₁ < 2a ナルトキ横軸上ニ a = 等シク OA ヲ取レバ

$$FA = OA - OF, \quad F_1A = F_1O + OA.$$

然ルニ $OA = a, \quad OF = F_1O = c$

故ニ $FA + F_1A = 2a$

依テ A ハ軌跡上ノ一點ナリ

同様ニ横軸上ニ a = 等シク OA₁ ヲ取レバ A₁ モ亦軌跡上ノ一點ナリ

次ニ F ヲ中心トシ a = 等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ、縦軸ト B 及ビ B₁ = 於テ交ハラシムルトキハ

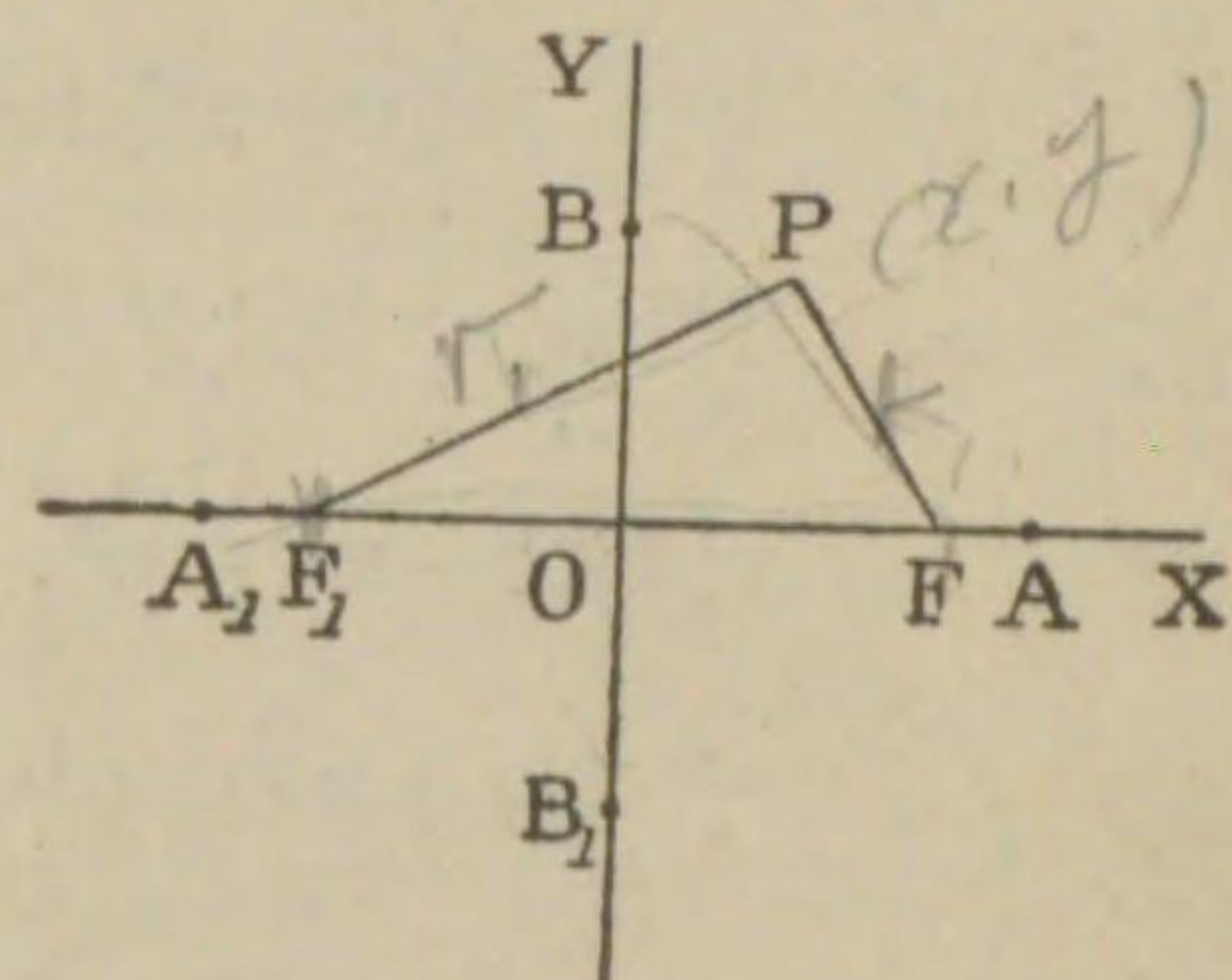
$$FB = a, \quad F_1B = a$$

故ニ $FB + F_1B = 2a$

同様ニ $FB_1 + F_1B_1 = 2a$

故ニ B 及ビ B₁ モ亦軌跡上ノ點ナリ

依テ索ムル軌跡ハ四點 A, A₁, B, B₁ ヲ通過スルコト明ナリ



更ニ F ヲ中心トシ $2a$ ヲリモ小ナル任意ノ長サ b ニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ, 次ニ F_1 ヲ中心トシ $2a-b$ ニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ, 其ノ交點ヲ $P(x, y)$ トスレバ P ハ軌跡上ノ一點ニシテ

$$\overline{FP}^2 = (c-x)^2 + y^2$$

$$\overline{F_1P}^2 = (c+x)^2 + y^2$$

然ルニ $FP=r, F_1P=r_1$

$$\text{故ニ } r^2 = (c-x)^2 + y^2 \quad (2)$$

$$r_1^2 = (c+x)^2 + y^2$$

$$\text{從テ } r_1^2 - r^2 = (c+x)^2 - (c-x)^2 = 4cx$$

$$\text{即チ } (r_1 - r)(r_1 + r) = 4cx \quad (3)$$

$$\text{然ルニ } r_1 + r = 2a$$

$$\text{故ニ } r_1 - r = \frac{2c}{a}x \quad (4)$$

$$\text{從テ } r = a - \frac{c}{a}x, \quad r_1 = a + \frac{c}{a}x$$

此ノ r ノ値ヲ (2) ニ代入シテ

$$\left(a - \frac{c}{a}x\right)^2 = (c-x)^2 + y^2$$

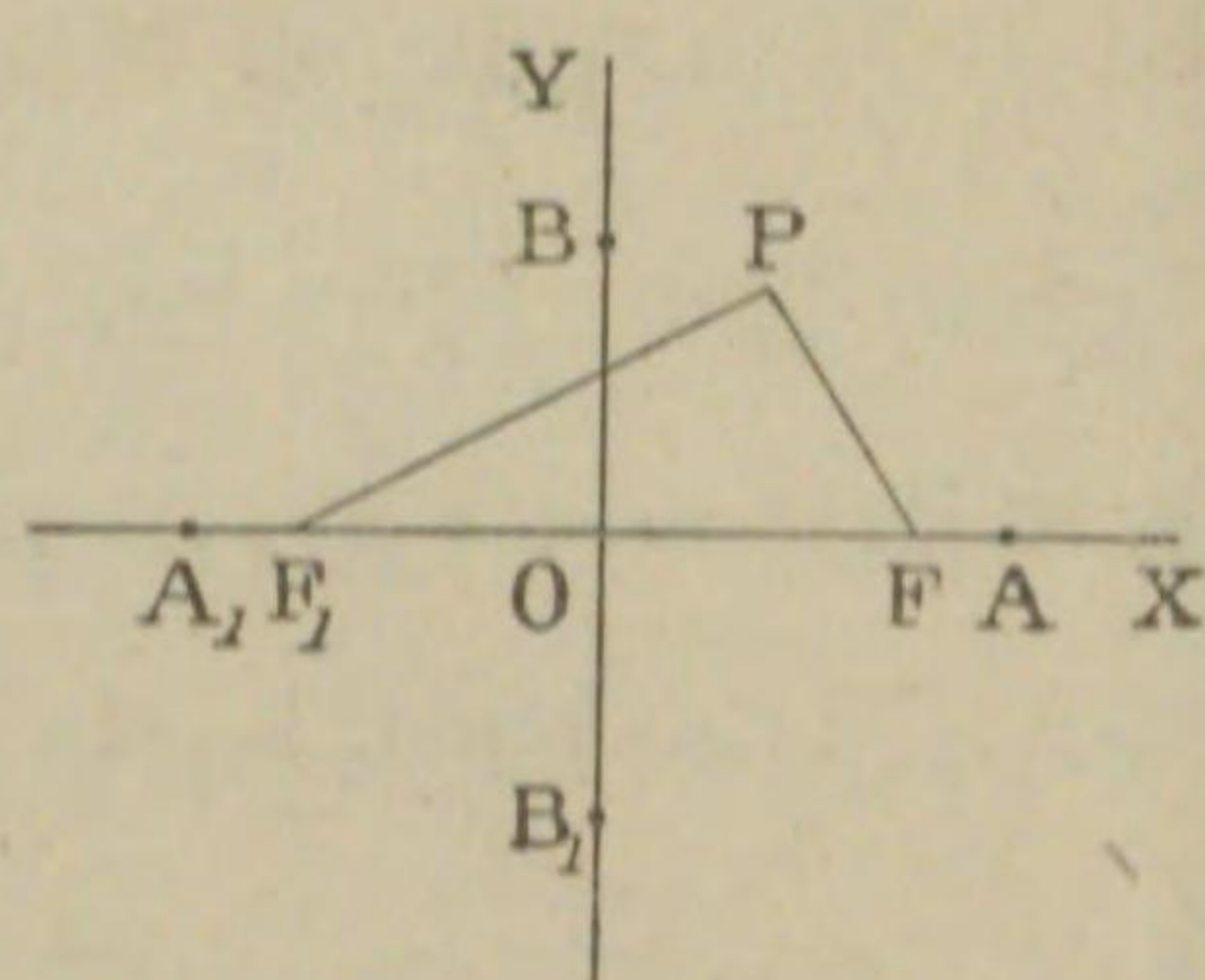
$$\text{即チ } \left(1 - \frac{c^2}{a^2}\right)x^2 + y^2 = a^2 - c^2$$

$$\text{從テ } \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{a^2 - c^2} = 1. \quad (5)$$

$a > c$ ナルガ故ニ $\sqrt{a^2 - c^2} = b$ ト置クトキハ

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1. \quad (6)$$

$$\text{此ニ } \sqrt{a^2 - b^2} = c$$



方程式 (6) ハ第 11 節 (iv) ニヨリ橢圓ヲ表ハシ, a ハ中心 O ヲリ頂點 A 及ビ A_1 ニ至ル距離, b ハ O ヲリ頂點 B 及ビ B_1 ニ至ル距離, 又 $\sqrt{a^2 - b^2}$ ハ O ヲリ F 及ビ F_1 ニ至ル距離ニシテ, AA_1 及ビ BB_1 ヲ夫々橢圓ノ長軸及ビ短軸トイヒ, F 及ビ F_1 ヲ其ノ焦點トイフ
次ニ $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \sqrt{a^2 - b^2} = c$ ノ上ニ任意ノ一點 $P(x, y)$ ヲ取ルトキハ

$$\overline{FP}^2 = (c-x)^2 + y^2$$

$$= (c-x)^2 + \frac{b^2}{a^2}(a^2 - x^2)$$

$$= a^2 - 2cx + \frac{c^2}{a^2}x^2$$

$$\text{故ニ } \overline{FP}^2 = \left(a - \frac{c}{a}x\right)^2$$

$$\text{同様ニ } \overline{F_1P}^2 = \left(a + \frac{c}{a}x\right)^2$$

$$\text{依テ } FP = \pm \left(a - \frac{c}{a}x\right), \quad F_1P = \pm \left(a + \frac{c}{a}x\right)$$

此ノ二ツノ式ヨリ次ノ結果ヲ得

$$FP + F_1P = 2a \quad (1)$$

$$F_1P - FP = 2a \quad (2)$$

$$FP - F_1P = 2a \quad (3)$$

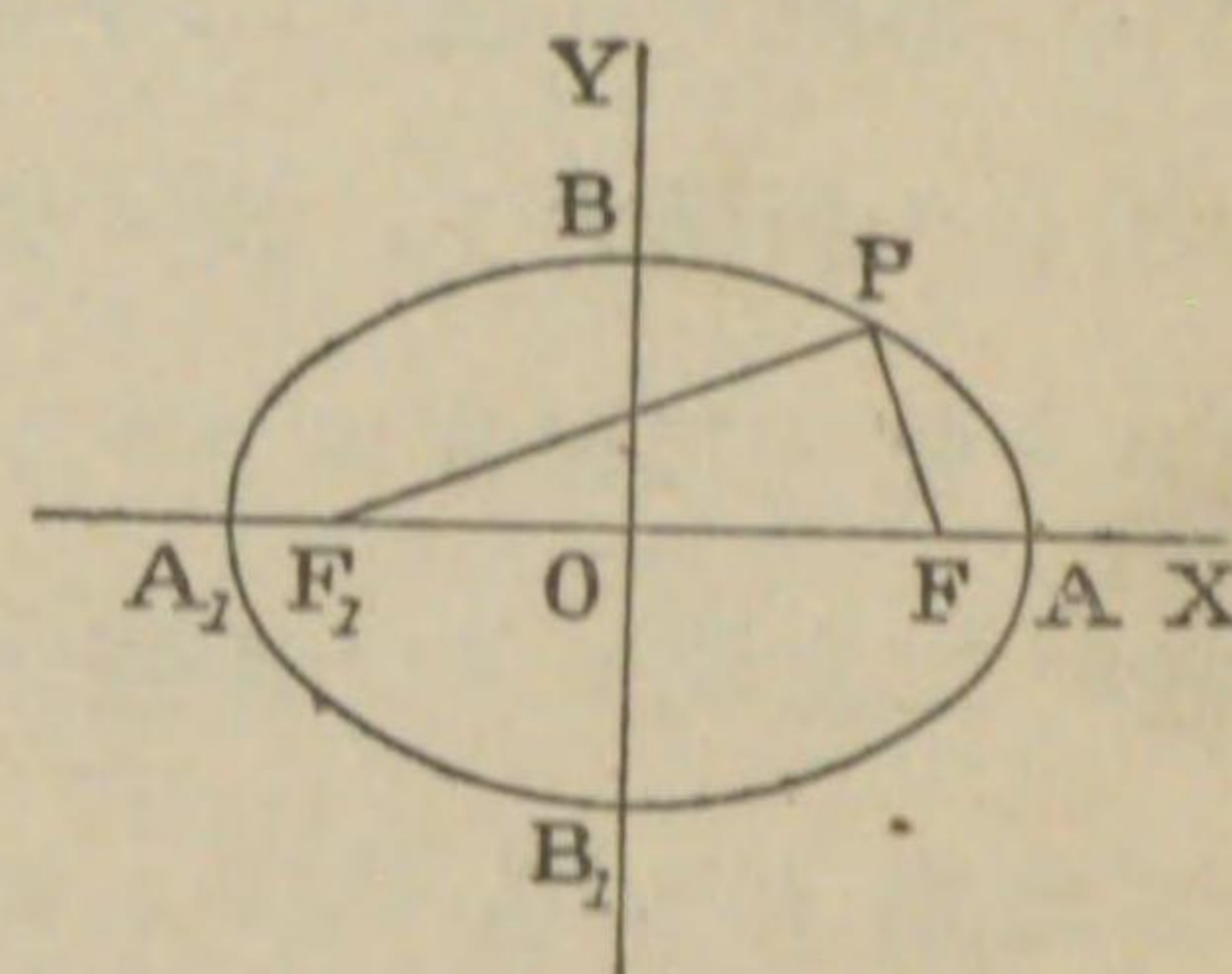
$$-FP - F_1P = 2a \quad (4)$$

$$F_1P - FP \leq FF_1 < 2a, \quad FP - F_1P \leq FF_1 < 2a, \quad FP + F_1P > 0$$

故ニ (2), (3), (4) ハ成立セズ

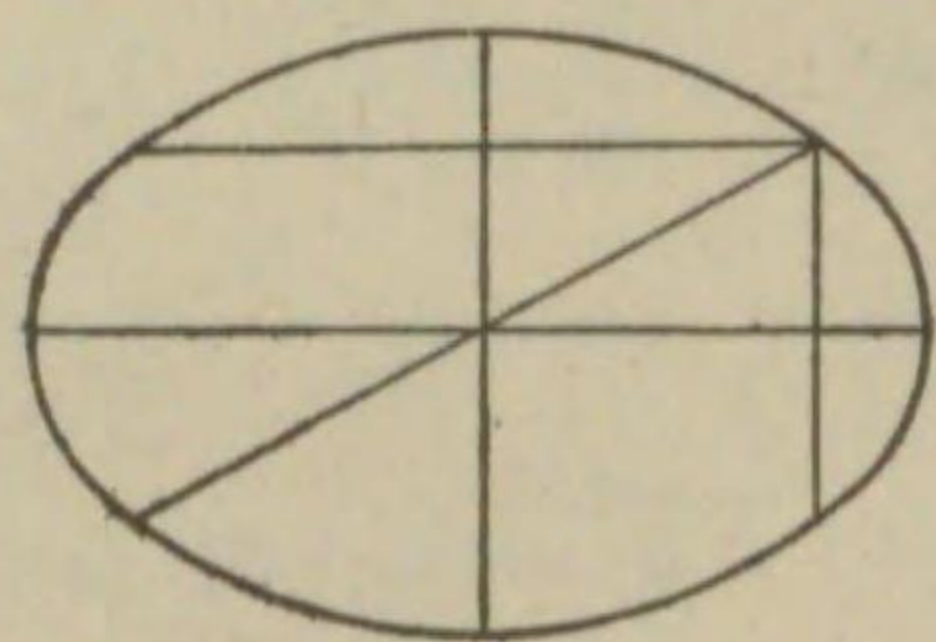
$$\text{依テ } FP + F_1P = 2a$$

$$\text{故ニ } \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \sqrt{a^2 - b^2} = c \text{ ハ索ムル軌跡ノ方程式ナリ}$$



注意 (1) 楕圓ハ其ノ焦點ノ距離ト一ツノ軸ノ長サヲ知ルトキハ之ヲ畫クコトヲ得

注意 (2) 方程式 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ハ x, y ノ偶數器ノミヲ含ムガ故ニ楕圓ハ横軸ニ關シテモ又縦軸ニ關シテモ對稱ナリ、故ニ横軸及ビ縦軸ハ夫々之ニ垂直ナル弦ヲ二等分ス、又原點ニ關シテ對稱ナリ、故ニ原點ハ之ヲ通過スル弦ヲ二等分ス



(iv) 二定點ヨリノ距離ノ差ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式

二定點 $F(c, 0), F_1(-c, 0)$ ヨリ一點 $P(x, y)$ ニ至ル距離ヲ夫々 r, r_1 トシ、 $r_1 - r$ 又ハ $r - r_1$ ガ一定ノ長サ $2a$ ニ等シトスレバ

$$r_1 - r = \pm 2a \quad (1)$$

$c < a$ 即チ $FF_1 < 2a$ ナルトキハ

(1) ヲ満足スベキ點ハ存在セズ

$c = a$ 即チ $FF_1 = 2a$ ナルトキハ線分 FF_1 ノ延長部分ハ即チ索ムル軌跡ニシテ、其ノ方程式ハ $y = 0, x > c$ 又ハ $x < -c$

$c > a$ 即チ $FF_1 > 2a$ ナルトキ横軸上ニ a ニ等シク OA ヲ取レバ

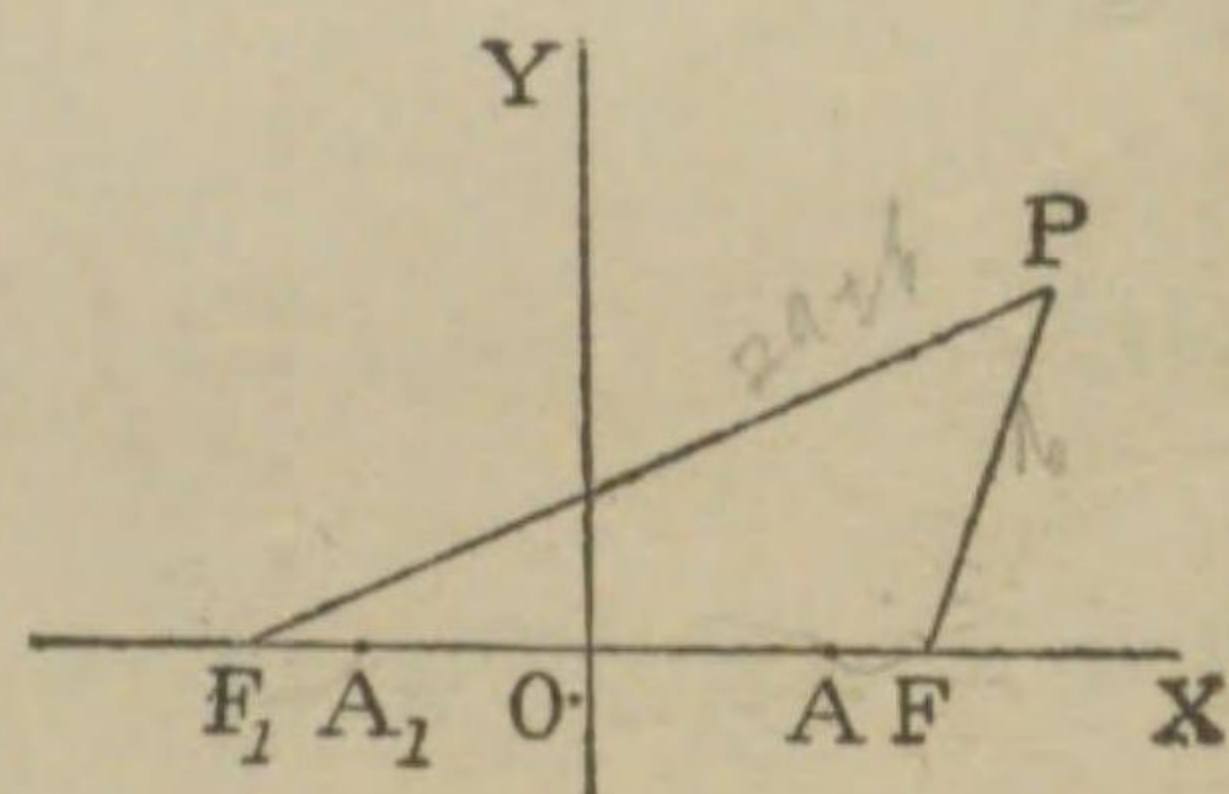
$$FA = OF - OA, \quad F_1A = F_1O + OA$$

然ルニ $OA = a, \quad OF = F_1O = c$

故ニ $F_1A - FA = 2a$

依テ A ハ軌跡上ノ一點ナリ

同様ニ横軸上ニ a ニ等シク OA_1 ヲ取レバ A_1 モ亦軌跡上ノ一點ナリ



次ニ F ヲ中心トシ任意ノ長サ b ニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ、又 F_1 ヲ中心トシ $2a + b$ ニ等シキ半徑ヲ以テ圓ヲ畫キ、其ノ交點ヲ $P(x, y)$ トスレバ P ハ軌跡上ノ一點ニシテ

$$\overline{FP}^2 = (x - c)^2 + y^2, \quad \overline{F_1P}^2 = (x + c)^2 + y^2$$

然ルニ $FP = r, \quad F_1P = r_1$

故ニ $r^2 = (x - c)^2 + y^2 \quad (2)$

$$r_1^2 = (x + c)^2 + y^2$$

從テ $r_1^2 - r^2 = (x + c)^2 - (x - c)^2 = 4cx$

即チ $(r_1 - r)(r_1 + r) = 4cx \quad (3)$

然ルニ $r_1 - r = \pm 2a$

故ニ $r_1 + r = \pm \frac{2c}{a}x \quad (4)$

從テ $r = \pm \left(\frac{c}{a}x - a \right), \quad r_1 = \pm \left(\frac{c}{a}x + a \right)$

此ノ r ノ値ヲ (2) ニ代入シテ

$$\left(\frac{c}{a}x - a \right)^2 = (x - c)^2 + y^2$$

即チ $\left(1 - \frac{c^2}{a^2} \right)x^2 + y^2 = a^2 - c^2$

從テ $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{c^2 - a^2} = 1 \quad (5)$

$c > a$ ナルガ故ニ $\sqrt{c^2 - a^2} = b$ ト置クトキハ

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (6)$$

此ニ $\sqrt{a^2 + b^2} = c$

次 $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1, \sqrt{a^2 + b^2} = c$ ノ上ニ任意ノ一點 $P(x, y)$ ヲ取レバ

$$\begin{aligned} \overline{FP}^2 &= (x-c)^2 + y^2 \\ &= (x-c)^2 + \frac{b^2}{a^2}(x^2 - a^2) \\ &= \frac{c^2}{a^2}x^2 - 2cx + a^2 \end{aligned}$$

故ニ $\overline{FP}^2 = \left(\frac{c}{a}x - a\right)^2$

同様ニ $\overline{F_1P}^2 = \left(\frac{c}{a}x + a\right)^2$

依テ $FP = \pm\left(\frac{c}{a}x - a\right), F_1P = \pm\left(\frac{c}{a}x + a\right)$

此ノ二ツノ式ヨリ前例題ト同様ニシテ次ノ結果ヲ得

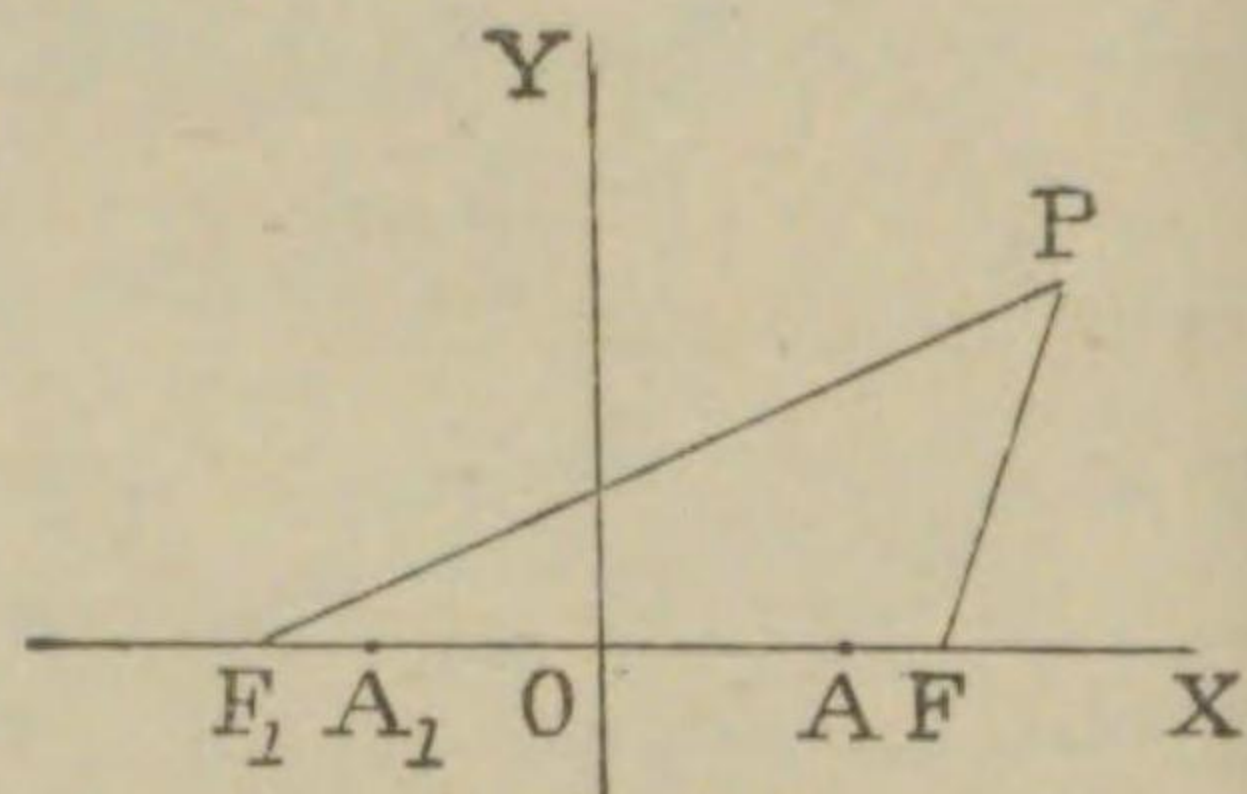
$$F_1P - FP = \pm 2a$$

故ニ $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1, \sqrt{a^2 + b^2} = c$ ハ索ムル軌跡ノ方程式ナリ

方程式 (6) ノ表ハス曲線ノ形ヲ定メンガ爲メニ先ヅ $y=0$ ト置ケバ $x=\pm a$ トナリ, $x=0$ ト置ケバ $y^2=-b^2$ トナル, 故ニ曲線ハ點 $(a, 0)$ 及ビ點 $(-a, 0)$ ニ於テ横軸ト交ハリ, 縦軸トハ相交ハルコトナシ

此ノ方程式ハ x 及ビ y ノ偶數幂ノミヲ含ムガ故ニ曲線ハ横軸ニ關シテモ又縦軸ニ關シテモ對稱ナリ, 又原點ニ關シテモ對稱ナリ

此ノ方程式ヲ y ニ關シテ解クトキハ $y = \pm \frac{b}{a}\sqrt{x^2 - a^2}$ トナリ, $x \geq a$ 又ハ $x \leq -a$ ナルトキハ y ノ値實數ナレドモ, $-a < x < a$ ナルトキハ y ノ値虛數トナル, 故ニ曲線ハ $x=a$ ナル直線ノ右方及ビ $x=-a$ ナル直線ノ左方ニ存在ス



$x=a$ ノトキ $y=0$ ニシテ, x ノ絶對値ガ増大スルニ從ヒ y ノ値ハ益増大ス, 故ニ曲線ハ原點ヲ距ルニ從ヒ益横軸ニ遠ザカル

又 $y = \frac{b}{a}\sqrt{x^2 - a^2}, y_1 = \frac{b}{a}x$

ト置クトキハ

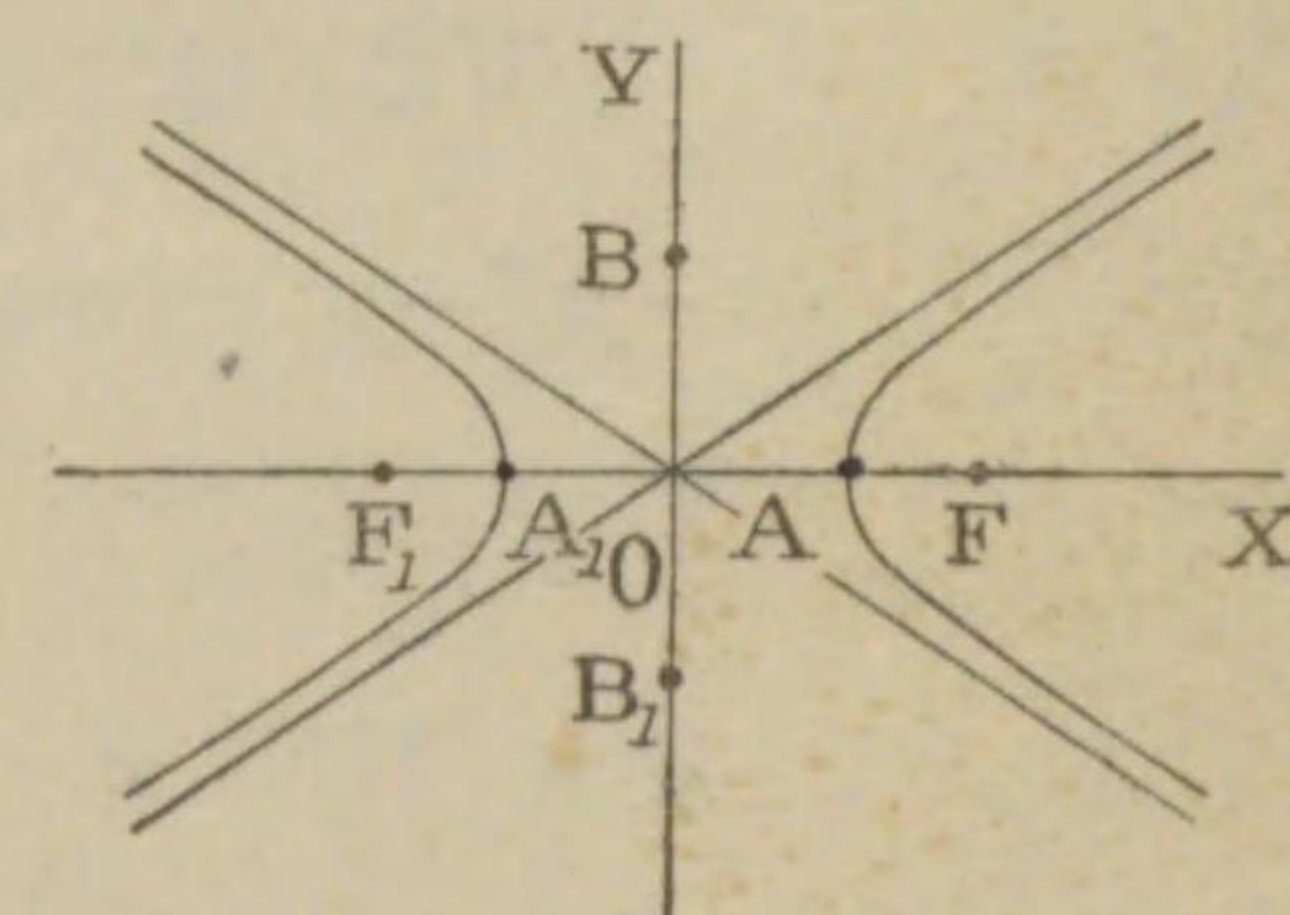
$$y_1 - y = \frac{b}{a}\{x - \sqrt{x^2 - a^2}\} = \frac{ab}{x + \sqrt{x^2 - a^2}}$$

故ニ $x > a$ ナルトキハ $y_1 > y$ ニシテ x ノ増大スルニ從ヒ $y_1 - y$ ハ益減少シ, 終ニ限リナク 0 ニ近ヅク, 依テ第一象限ニ於テ此ノ曲線ハ直線 $y = \frac{b}{a}x$ ノ下方ニアリ, x ノ増大スルニ從ヒ益此ノ直線ニ近ヅク

對稱ノ性質ニヨリ第二象限ニ於テハ曲線ハ直線 $y = -\frac{b}{a}x$ ノ下方ニアリ, 第三象限ニ於テハ $y = \frac{b}{a}x$ ノ上方ニアリ, 又第四象限ニ於テハ $y = -\frac{b}{a}x$ ノ上方ニアリ

上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケ

バ右ノ圖形ヲ得



此ノ曲線ハ雙曲線ニシテ, a ハ中心 O ヨリ頂點 A 及ビ A_1 ニ至ル距離, $\sqrt{a^2 + b^2}$ ハ O ヨリ焦點 F 及ビ F_1 ニ至ル距離ナリ

AA_1 ヲ雙曲線ノ交軸トイヒ, 縦軸ノ上ニ b ニ等シク OB 及ビ OB_1 ヲ取ルトキ BB_1 ヲ其ノ共軛軸トイフ, $y = \frac{b}{a}x$ 及ビ $y = -\frac{b}{a}x$ ハ其ノ漸近線ナリ

注意 雙曲線ハ其ノ焦點ノ距離ト一ツノ軸ノ長サヲ知ルトキハ之ヲ畫クコトヲ得

(v) 定直線及ビ其ノ上ニアラザル定點ヨリノ距離ノ比ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式

最初ニ比ノ値ガ 1 ナルトキ即チ定直線 MN 及ビ其ノ外ニアル定點 F ヨリ等距離ニアル點ノ軌跡ヲ考フルコトトシ, F ヨリ MN ニ垂線 FG ヲ引キ, 其ノ中點ヲ O トス

ルトキハ O ハ F 及ビ MN ヨリ等距離ニアリ, 即チ軌跡上ノ一點ナリ

O ヲ原點, OF ヲ横軸トシ, 軌跡上ノ一點 P(x, y) ヨリ MN ニ垂線 PQ ヲ引キ, GO=OF=p ト置ケバ

$$\overline{FP}^2 = (x-p)^2 + y^2, \quad QP = p+x$$

然ルニ FP=QP

$$\text{故ニ } (x-p)^2 + y^2 = (p+x)^2$$

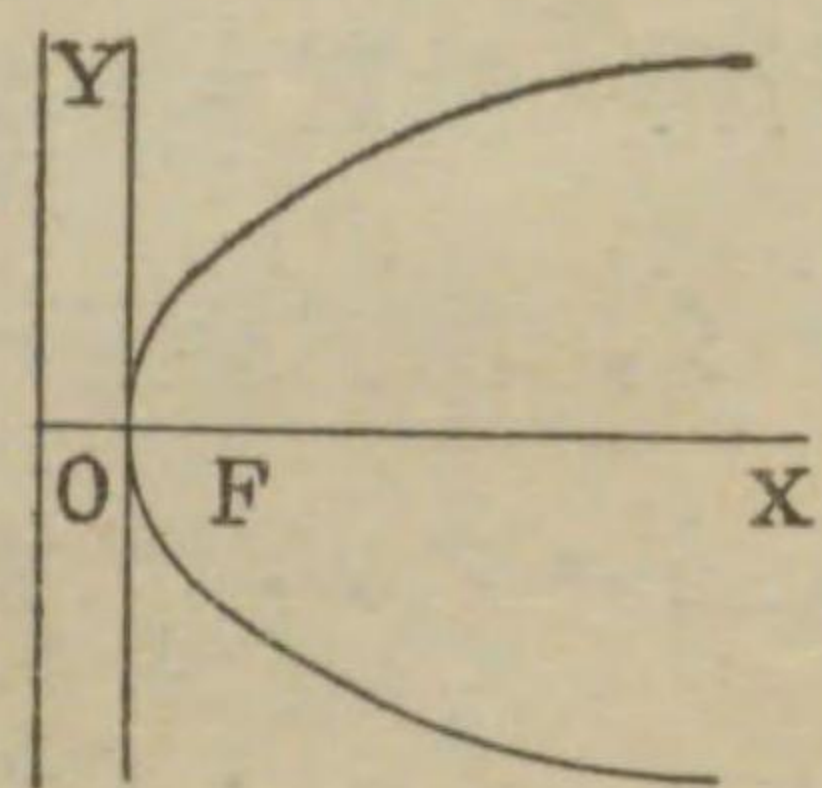
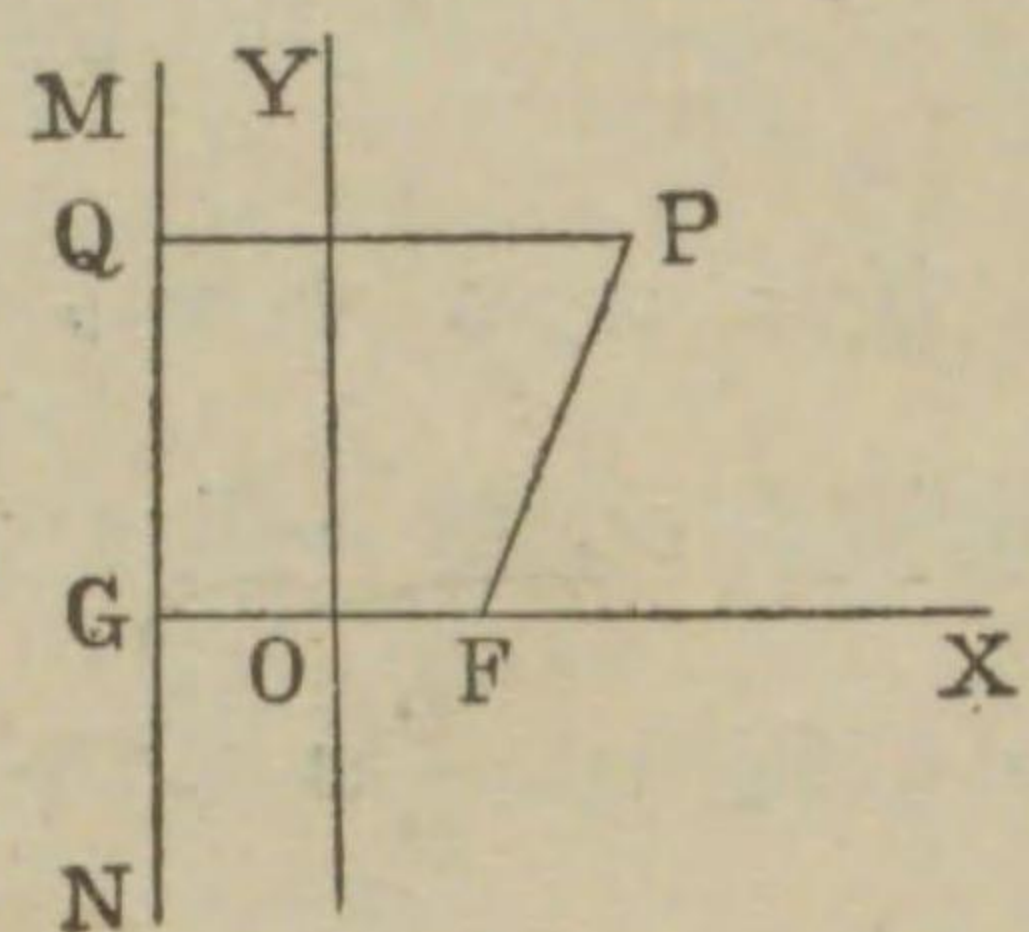
$$\text{即チ } y^2 = 4px \quad (1)$$

(1) ハ F 及ビ MN ヨリ等距離ニアル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式ニシテ第 11 節 (i) ニ於テ示セル如ク拋物線ヲ表ハシ, 焦點ノ座標ハ (p, 0) ニシテ, 準線ノ方程式ハ x=-p ナリ

次ニ比ノ値ガ 1 ニ等シカラズトシ, $\frac{FP}{QP} = k$ ト置キ GF ヲ 1:k ノ比ニ内分及ビ外分スル點ヲ A, A₁ トスルトキハ

$$\frac{GA}{AF} = \frac{1}{k}, \quad \frac{GA_1}{A_1F} = \frac{1}{k}$$

$$\frac{GA}{GA+AF} = \frac{GA}{GF} = \frac{1}{1+k}, \quad \frac{GA_1}{GA_1-A_1F} = \frac{GA_1}{GF} = \frac{1}{1-k}$$



GF=2p ト置クトキハ

$$\text{故ニ } GA = \frac{2p}{1+k}, \quad GA_1 = \frac{2p}{1-k}$$

A 及ビ A₁ ハ明カニ軌跡上ノ點ナリ

AA₁ ノ中點ヲ O トスルトキハ

$$AO = \frac{GA_1 - GA}{2} = \frac{p}{1-k} - \frac{p}{1+k} = \frac{2pk}{1-k^2}$$

$$GO = \frac{GA_1 + GA}{2} = \frac{p}{1-k} + \frac{p}{1+k} = \frac{2p}{1-k^2}$$

$$\text{從テ } FO = GO - GF = \frac{2p}{1-k^2} - 2p = \frac{2pk^2}{1-k^2}$$

AO=a ト置クトキハ

$$\frac{2pk}{1-k^2} = a$$

$$\text{故ニ } FO = ak, \quad GO = \frac{a}{k}$$

O ヲ原點トシ, FO ヲ横軸トシ, 軌跡上ノ任意ノ一點 P(x, y) ヨリ MN ニ垂線 PQ ヲ引クトキハ

$$\overline{FP}^2 = (ak+x)^2 + y^2, \quad QP = \frac{a}{k} + x$$

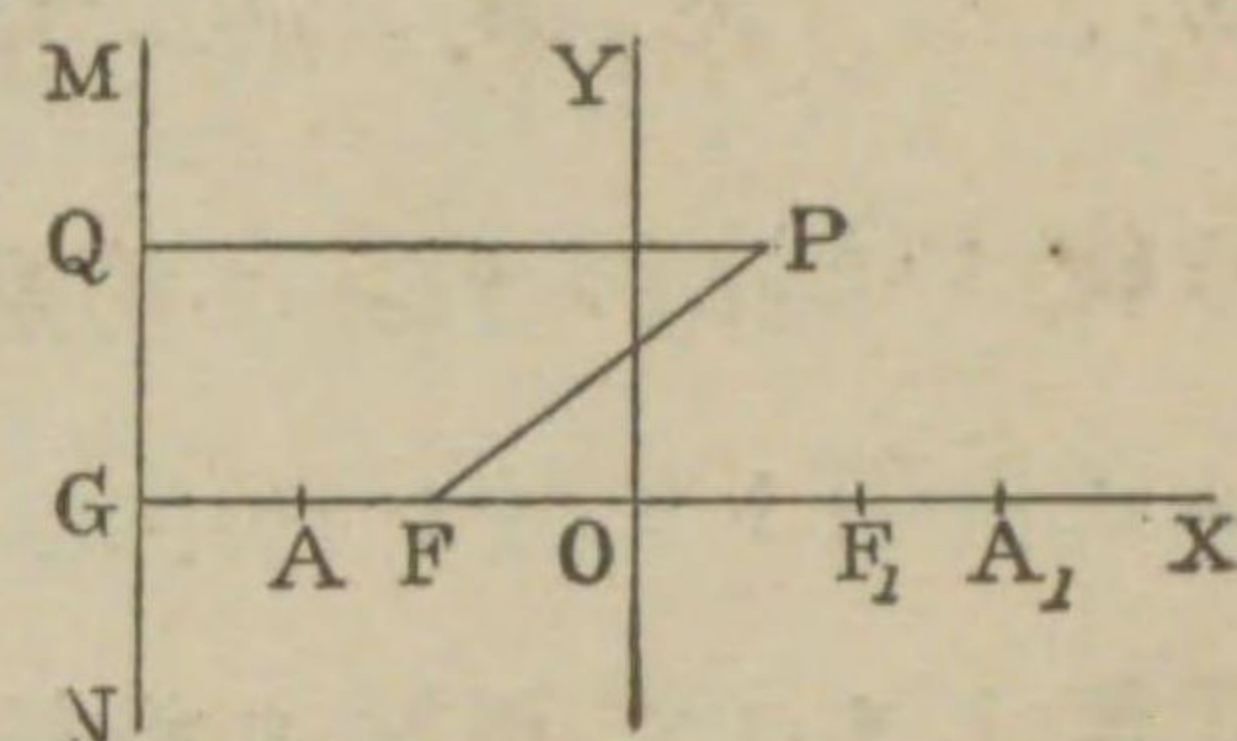
然ルニ $\overline{FP} = k \cdot \overline{QP}$

$$\text{故ニ } (ak+x)^2 + y^2 = k^2 \left(\frac{a}{k} + x \right)^2$$

$$\text{從テ } (1-k^2)x^2 + y^2 = a^2(1-k^2)$$

$$\text{即チ } \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{a^2(1-k^2)} = 1$$

k<1 ナルトキハ $a\sqrt{1-k^2} = b$ ト置ケバ



$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad \frac{\sqrt{a^2 - b^2}}{a} = k \quad (2)$$

$k > 1$ ナルトキハ $a\sqrt{k^2 - 1} = b$ ト置ケバ

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad \frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{a} = k \quad (3)$$

(2) ハ橢圓ヲ表ハス方程式, (3) ハ雙曲線ヲ表ハス方程式ニシテ, ak ハ前例題ト比較シテ中心ヨリ焦點ニ至ル距離ニ等シ, 故ニ F ハ即チ焦點ナリ, 又 MN ヲ準線トイフ

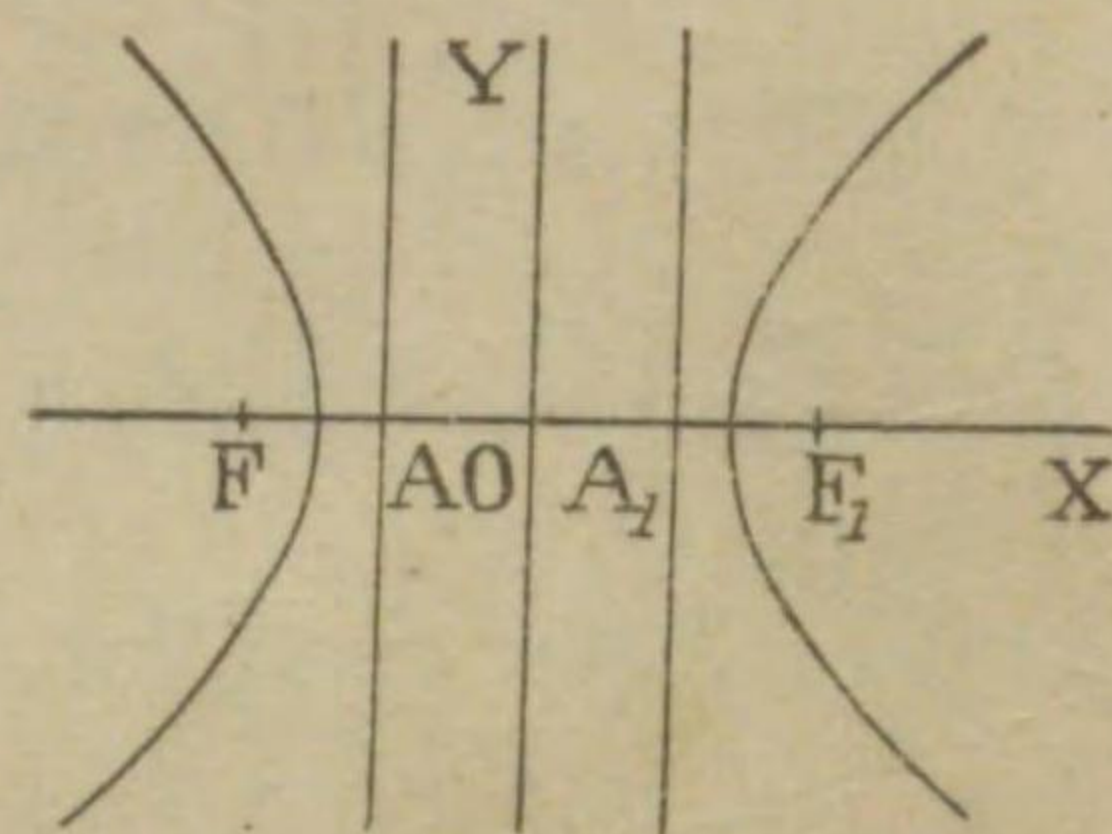
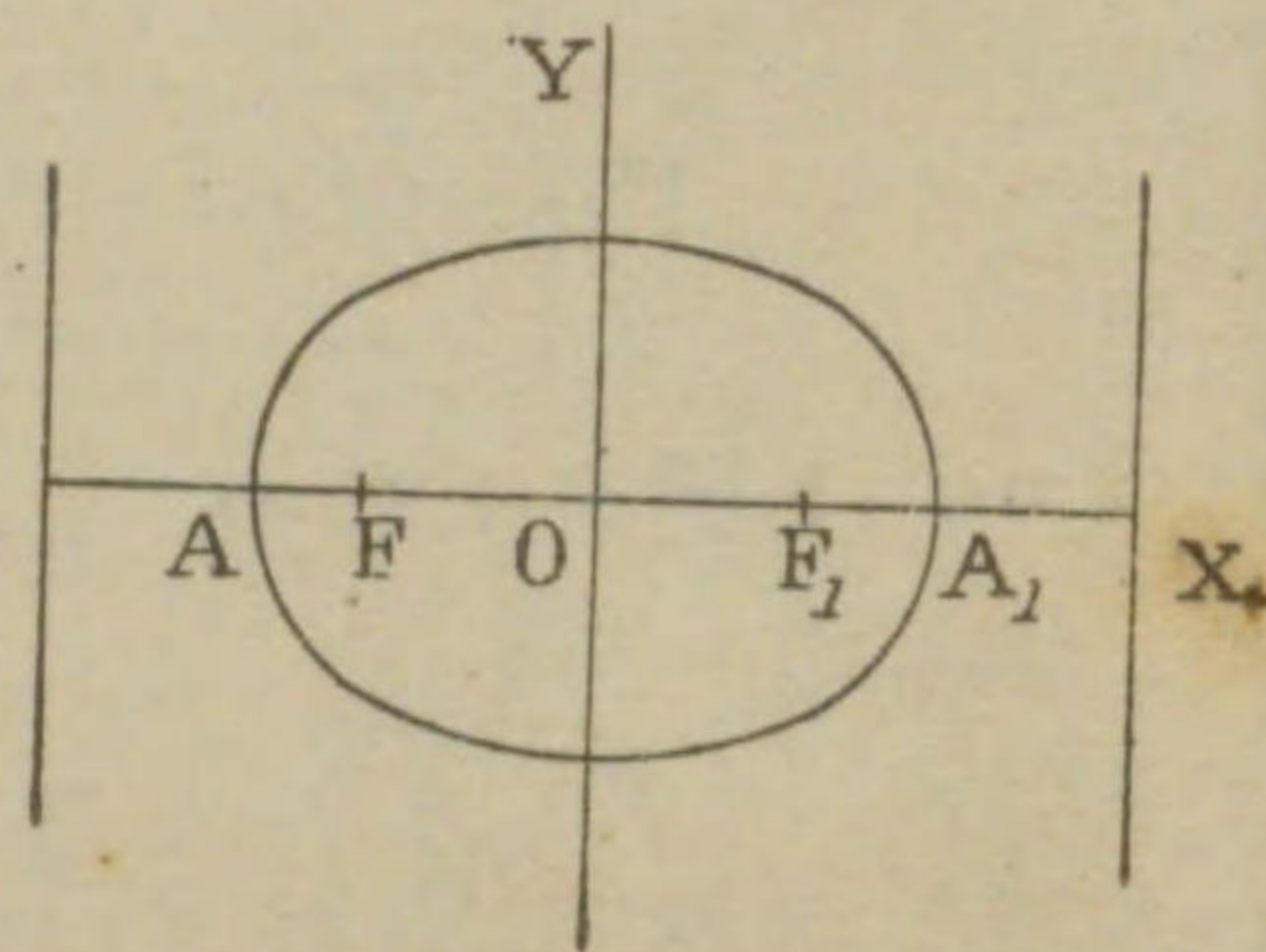
橢圓及ビ雙曲線ハ縦軸ニ關シテ對稱ナルガ故ニ中心 O ノ反對側ニ尙一ツノ焦點及ビ準線ノ存在スベキコト明ナリ

橢圓ニ於ケル $\frac{\sqrt{a^2 - b^2}}{a}$ 及ビ雙曲線ニ於ケル $\frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{a}$ ヲ其ノ離心率トイヒ, e ヲ以テ之ヲ表ハス

此ノ記號ヲ用フルトキハ上記ノ證明ニヨリ橢圓 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ 及ビ雙曲線 $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ ノ焦點ノ座標

ハ $(ae, 0)$ 及ビ $(-ae, 0)$ ニシテ準線ノ方程式ハ $x = \frac{a}{e}$ 及ビ $x = -\frac{a}{e}$ ナリ

注意 定直線ヨリノ距離ト其ノ上ニアラザル定點ヨリノ距離トノ比ガ一定ナル點ノ軌跡ハ比ガ 1 ナルトキハ拋物線, 1 ヨリモ小ナルトキハ橢圓, 又 1 ヨリモ大ナルトキハ雙曲線ナリ



問題

1. 次ノ方程式ヲ圖示セヨ

i $y^2 = x^2 + 1$

ii $y^2 = x^2$

iii $y = x(x^2 - 1)$

iv $y = x^2(x - 1)$

v $y = \frac{x}{x+1}$

vi $y = \frac{x^2 - 1}{x}$

vii $y = \frac{1}{(x-1)^2}$

viii $y^2 = \frac{1}{x-1}$

ix $(x-1)^2 + y^2 = x$

x $(y-x)^2 = 1-x$

2. 次ノ聯立方程式ヲ圖示シ且其ノ實根ヲ索メヨ

i $x - y = 1, xy = 9$

ii $x^2 + y^2 = 9, y^2 = 2x$

iii $4x^2 - y^2 = 36, 2x - y = 6$

iv $x^2 + y^2 = x, x^2 + y^2 = y$

v $x^2 - 3y^2 = 3, 3x^2 + y^2 = 3$

vi $y^2 = x^3, 3x - y = 4$

vii $y = 2x, y^2 = x(x-3)^2$

viii $2y^2 = x - 2, x^2 - 4y^2 = 4$

3. $a =$ 順次 $= 1, 2, 3, 4, \dots$ ノ値ヲ與フルトキ, 次ノ方程式ハ如何ナル曲線ノ群ヲ表ハスカ, 同一ノ座標軸ヲ用ヒテ之ヲ示セ

i $y^2 = ax$

ii $xy = a$

iii $x^2 + y^2 = a^2$

iv $ay = x^2 + a^2$

v $x^2 + ay^2 = 1$

vi $y = x^a$

4. 聯立方程式ノ圖示ニヨリ次ノ方程式ノ實根ノ正負ヲ定メヨ
- i $x^3 = x + 1$ ii $x^3 - x^2 + x = 2$
- iii $x^4 = x + 2$ iv $x^4 - 4x^3 = 4$
5. 二定點ヨリノ距離ノ二乗ノ和又ハ差ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索メヨ
6. 定直線ヨリノ距離ガ定點ヨリノ距離ノ二乗ニ比例スル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索メヨ
7. 定直線及ビ其ノ上ニアル定點ヨリノ距離ノ比ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索メヨ
8. 三定點ヲ A, B, C トシ, $2 \overline{AP}^2 = \overline{BP}^2 + \overline{CP}^2$ ナルトキ P ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索メヨ
9. 定點 O ヨリ定直線 MN ニ至ル線分 OM 上ニ於ケル一點ヲ P トシ, $\overline{OM} \cdot \overline{OP}$ ガ一定ナルトキ P ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索メヨ.
10. 線分 FF_1 ノ長サヲ $2a$ トシ, $\overline{FP} \cdot \overline{F_1P} = a^2$ ナル條件ヲ満足スル點 P ノ軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索メヨ

第三章 座標ノ變換

16. 座標軸ノ變換

平面上ニ於ケル點ノ位置ハ其ノ平面上ニ於ケル二ツノ軸ニ關スル座標ニヨリテ定マリ, 軸ノ位置變ズレバ座標モ亦變ズ, 從テ座標ヲ用ヒテ圖形間ノ關係ヲ表ハス式ヲ作ルニ當リ座標軸ノ取り方ニヨリテ其ノ形同一ナラズ

故ニ成ルベク簡單ナル式ヲ作リテ以後ノ演算ヲ容易ナラシムルト同時ニ圖形ノ性質ヲ簡明ニ誘出センガ爲メニ最モ重要ナルハ座標軸ノ位置ノ選定ナルコトハ前章ノ例題ニ於テ示セル所ニヨリテ已ニ明ナリ, 然カモ先ヅ一定ノ座標軸ニ關スル座標ヲ用ヒテ式ヲ作り, 必要ナル場合ニ於テ軸ヲ適當ナル位置ニ變更スルヲ以テ便トスルコト少カラズ

此ニ於テ同一ノ平面上ニ於テ定點ヲ原點トスル一定ノ軸ニ關スル一點ノ座標ト他ノ任意ノ點ヲ原點トシ, 任意ノ方向ヲ有スル軸ニ關スル同一ノ點ノ座標トノ間ニ存在スベキ關係ヲ定ムルコトノ必要ヲ生ズ

次ニ掲グル如ク此ノ關係ヲ知ルトキ一方ノ座標ヲ以テ表ハシタル式ヲ他ノ座標ヲ以テ表ハシタル式ニ變ズルコトニヨリテ所要ノ目的ヲ達スルコトヲ得ベシ

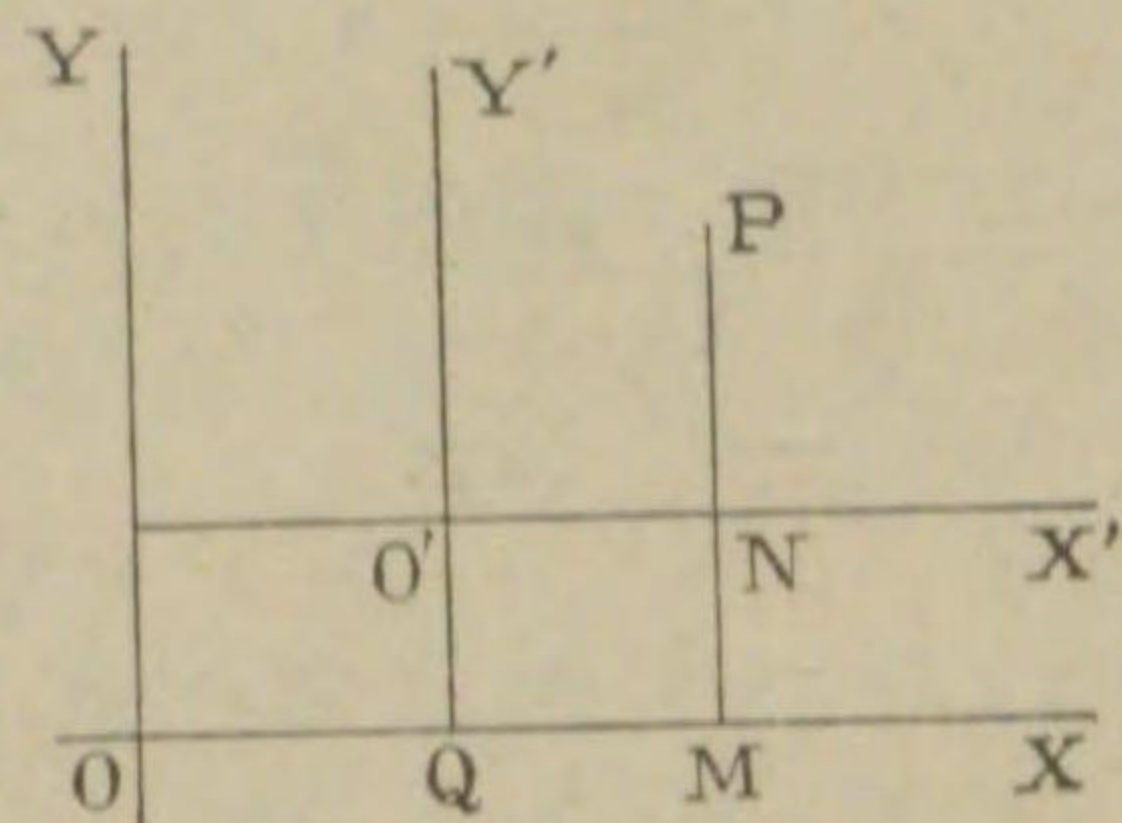
座標軸トシテ最モ重要ナルハ直交軸ナルヲ以テ以下主トシテ之ニ關スル變換ニ就テ論ゼントス

(I) 二組ノ平行軸ニ關スル同一ノ點ノ座標間ノ關係

O ヲ原點トスル直交軸 OX, OY ニ關シテ一點 P ノ座標ヲ x, y トシ、之ニ平行ニシテ O' ヲ原點トスル直交軸 O'X', O'Y' ニ關シテ P ノ座標ヲ x', y' トシ、最初ノ

軸ニ關シテ O' ノ座標ヲ a, b トス

P ヲヨリ OY ニ平行線ヲ引キ、OX 及ビ O'X' トノ交點ヲ夫々 M, N トシ、O'Y' ト OX トノ交點ヲ Q トスルトキハ



$$OM = OQ + QM = OQ + O'N$$

$$MP = MN + NP = QO' + NP$$

然ルニ $OM = x, MP = y, O'N = x', NP = y'$

$$OQ = a, QO' = b$$

故ニ
$$\begin{cases} x = a + x' \\ y = b + y' \end{cases} \quad (1)$$

從テ
$$\begin{cases} x' = x - a \\ y' = y - b \end{cases} \quad (2)$$

(1) 及ビ (2) ハ直交軸ノ平行移動ニヨル新舊兩座標ノ關係ヲ示スモノニシテ (1) ハ舊座標ヲ新座標ニテ表ハシ、(2) ハ新座標ヲ舊座標ニテ表ハシタルモノトス

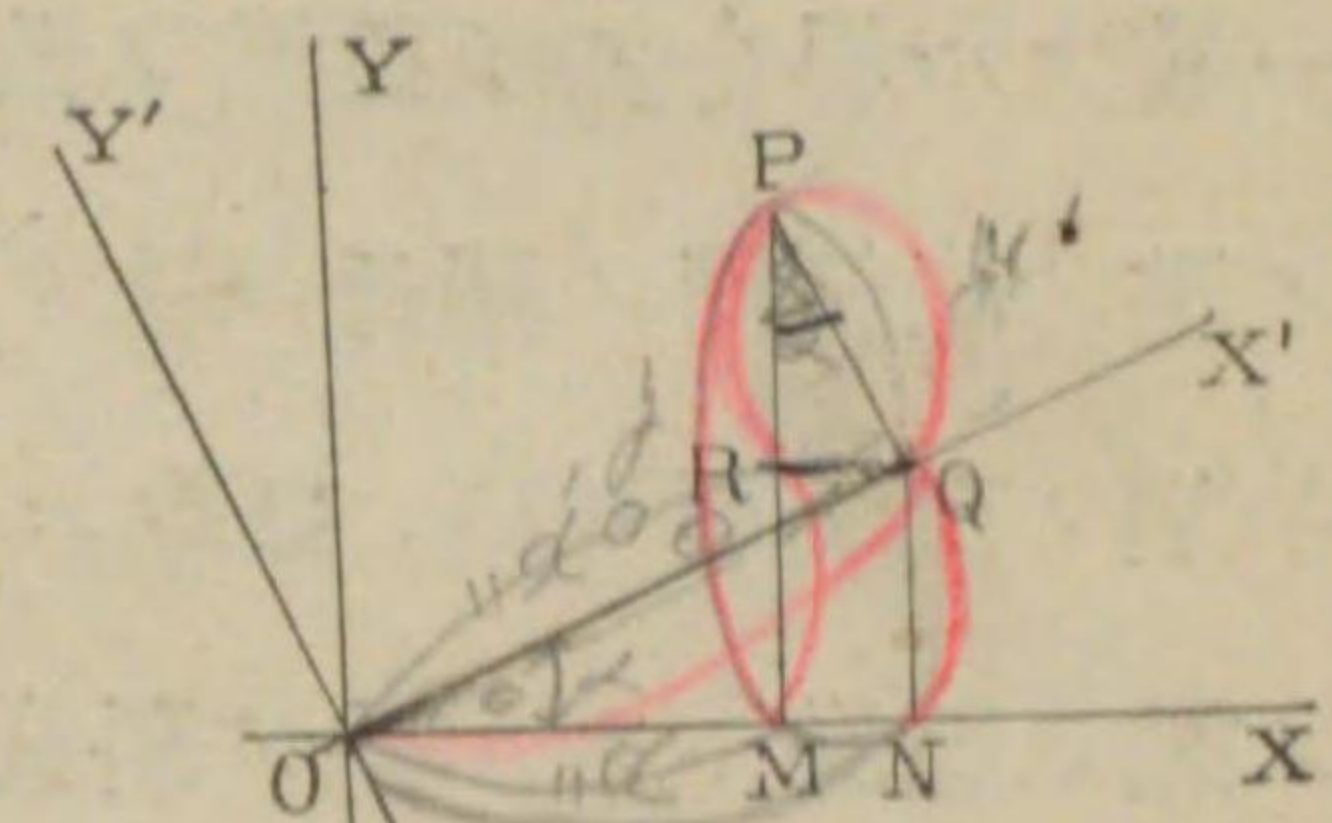
注意 上ノ證明ニ於テ新舊兩軸ハ互ニ平行ナリトノ假定ヲ用ヒタルノミニシテ直交ト否トニハ全ク關係ナシ、故ニ任意ノ斜交軸ノ平行移動ノ場合ニ於テ全ク同一ノ式ヲ用フルコトヲ得

(II) 原點ヲ共有スル二組ノ直交軸ニ關シテ同一ノ點ノ座標間ノ關係

O ヲ原點トスル直交軸 OX, OY ニ關シテ一點 P ノ座標ヲ x, y トシ、O ヲ原點トスル他ノ直交軸

O'X', O'Y' ニ關シテ P ノ座標ヲ x', y' トシ、角 XOX' ヲ α トス

P ヲヨリ OX, O'X' ニ夫々垂線 PM, PQ ヲ引キ、Q ヲヨリ OX, PM ニ夫々垂線 QN, QR ヲ引クトキハ



$$\begin{aligned} x &= x' \cos \alpha - y' \sin \alpha \\ y &= x' \sin \alpha + y' \cos \alpha \end{aligned}$$

$$\alpha \text{] } OM = ON - MN = ON - RQ$$

$$= OQ \cos \alpha - QP \sin \alpha$$

$$\text{] } MP = MR + RP = NQ + RP$$

$$= OQ \sin \alpha + QP \cos \alpha$$

然ルニ $OM = x, MP = y, OQ = x', QP = y'$

故ニ
$$\begin{cases} x = x' \cos \alpha - y' \sin \alpha \\ y = x' \sin \alpha + y' \cos \alpha \end{cases} \quad (3)$$

(3) ノ第一式ニ $\cos \alpha$ ヲ乘ジ、第二式ニ $\sin \alpha$ ヲ乘ジテ加フルトキハ

$$x \cos \alpha + y \sin \alpha = x'(\cos^2 \alpha + \sin^2 \alpha)$$

(3) ノ第一式ニ $-\sin \alpha$ ヲ乘ジ、第二式ニ $\cos \alpha$ ヲ乘ジテ加フルトキハ

$$-x \sin \alpha + y \cos \alpha = y'(\sin^2 \alpha + \cos^2 \alpha)$$

依テ又次ノ關係ヲ得

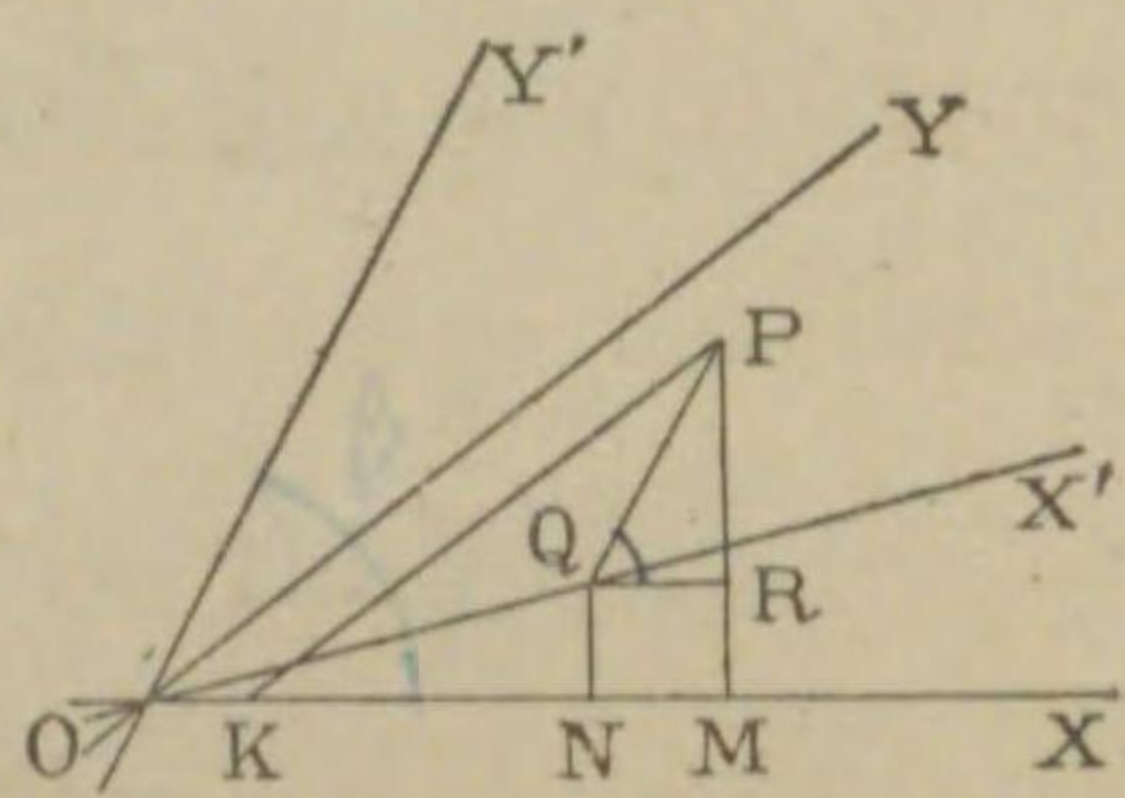
$$\begin{cases} x' = x \cos \alpha + y \sin \alpha \\ y' = -x \sin \alpha + y \cos \alpha \end{cases} \quad (4)$$

(3) 及ビ (4) ハ直交軸ノ回轉ニヨル新舊兩座標ノ關係ヲ示スモノニシテ (3) ハ舊座標ヲ新座標ニテ表ハシ, (4) ハ新座標ヲ舊座標ニテ表ハシタルモノトス

注意 (3) 及ビ (4) ハ直交軸ノ回轉ニ限リ用フベキモノトス, 此ノ一般ナル場合即チ原點ヲ共有スル任意ノ二組ノ斜交軸ニ關シテ同一ノ點ノ座標間ノ關係ハ次ノ如クシテ之ヲ索ムルコトヲ得

一組ノ斜交軸 OX, OY ニ關シテ一點 P ノ座標ヲ x, y トシ, 同一ノ點ヲ原點トスル他ノ斜交軸 OX', OY' ニ關スル P ノ座標ヲ x', y' トシ, 角 XOY ヲ ω , 角 XOX' ヲ α , 角 XOY' ヲ β トス

P ヲリ OX ニ垂線 PM ヲ引キ, 次ニ P ヲリ OY ニ平行線ヲ引キ OX トノ交點ヲ K トシ, P ヲリ OY' ニ平行線ヲ引キ OX' トノ交點ヲ Q ト



シ, Q ヲリ OX 及ビ PM ニ夫々垂線 QN, QR ヲ引クトキハ

$$OM = ON + NM = ON + QR$$

$$= OQ \cos \alpha + QP \cos \beta$$

$$MP = MR + RP = NQ + RP$$

$$= OQ \sin \alpha + QP \sin \beta$$

又

$$OM = OK + KM = OK + KP \cos \omega$$

$$MP = KP \sin \omega$$

故ニ

$$OK + KP \cos \omega = OQ \cos \alpha + QP \cos \beta$$

$$KP \sin \omega = OQ \sin \alpha + QP \sin \beta$$

$$\text{然ルニ} \quad OK = x, \quad KP = y, \quad OQ = x', \quad QP = y'$$

$$\text{故ニ} \quad x + y \cos \omega = x' \cos \alpha + y' \cos \beta$$

$$y \sin \omega = x' \sin \alpha + y' \sin \beta$$

最初ノ式ニ $\sin \omega$ ヲ乘ジ, 次ノ式ニ $-\cos \omega$ ヲ乘ジテ加フルトキハ

$$x \sin \omega = x' \sin(\omega - \alpha) + y' \sin(\omega - \beta)$$

依テ次ノ關係ヲ得

$$\left. \begin{aligned} x \sin \omega &= x' \sin(\omega - \alpha) + y' \sin(\omega - \beta) \\ y \sin \omega &= x' \sin \alpha + y' \sin \beta \end{aligned} \right\} (3)'$$

(3)' ハ原點ヲ共有スル二組ノ斜交軸ニ關スル同一ノ點ノ新舊兩座標ノ關係ヲ示スモノトス

此ノ特別ナル場合トシテ $\omega = \frac{\pi}{2}$ ト置ケバ

$$\left. \begin{aligned} x &= x' \cos \alpha + y' \cos \beta \\ y &= x' \sin \alpha + y' \sin \beta \end{aligned} \right\} (3)_1$$

(3)₁ ハ舊軸ガ直交軸ニシテ新軸ガ斜交軸ナルトキノ式ナリ

(3)' ニ於テ $\beta - \alpha = \frac{\pi}{2}$ ト置ケバ

$$\left. \begin{aligned} x \sin \omega &= x' \sin(\omega - \alpha) - y' \cos(\omega - \alpha) \\ y \sin \omega &= x' \sin \alpha + y' \cos \alpha \end{aligned} \right\} (3)_2$$

(3)₂ ハ舊軸ガ斜交軸ニシテ新軸ガ直交軸ナルトキノ式ナリ

更ニ (3)' ニ於テ $\omega = \frac{\pi}{2}, \beta - \alpha = \frac{\pi}{2}$ ト置ケバ

$$\left. \begin{aligned} x &= x' \cos \alpha - y' \sin \alpha \\ y &= x' \sin \alpha + y' \cos \alpha \end{aligned} \right\} (3)_3$$

(3)₃ ハ即チ新舊兩軸共ニ直交軸ナルトキノ式ニシテ (3) ト全ク相一致ス

(III) 原点ヲ異ニセル二組ノ直交軸ニ關シテ同一ノ點ノ座標間ノ關係

Oヲ原点トスル直交軸 OX, OYニ關シテ一點 Pノ座標ヲ x, y トシ, O'ヲ原点トスル他ノ直交軸 O'X', O'Y'ニ關シテ Pノ座標ヲ x', y' トシ, O'X'ガ OXトナス角ヲ α トシ, O'ノ OX, OYニ關スル座標ヲ a, b トス

O'ヲ通過シテ OX, OYニ平行ニ O'X'', O'Y''ヲ引キ, 此ノ新シキ軸ニ關シテ Pノ座標ヲ x'', y'' トスルトキハ O'X'', O'Y''ハ夫々 OX, OYニ平行ナルガ故ニ (1)ニヨリ

$$x = a + x'', \quad y = b + y''$$

又 O'X'ハ O'X''ト角 α ヲナスガ故ニ (3)ニヨリ

$$x' = x'' \cos \alpha - y'' \sin \alpha$$

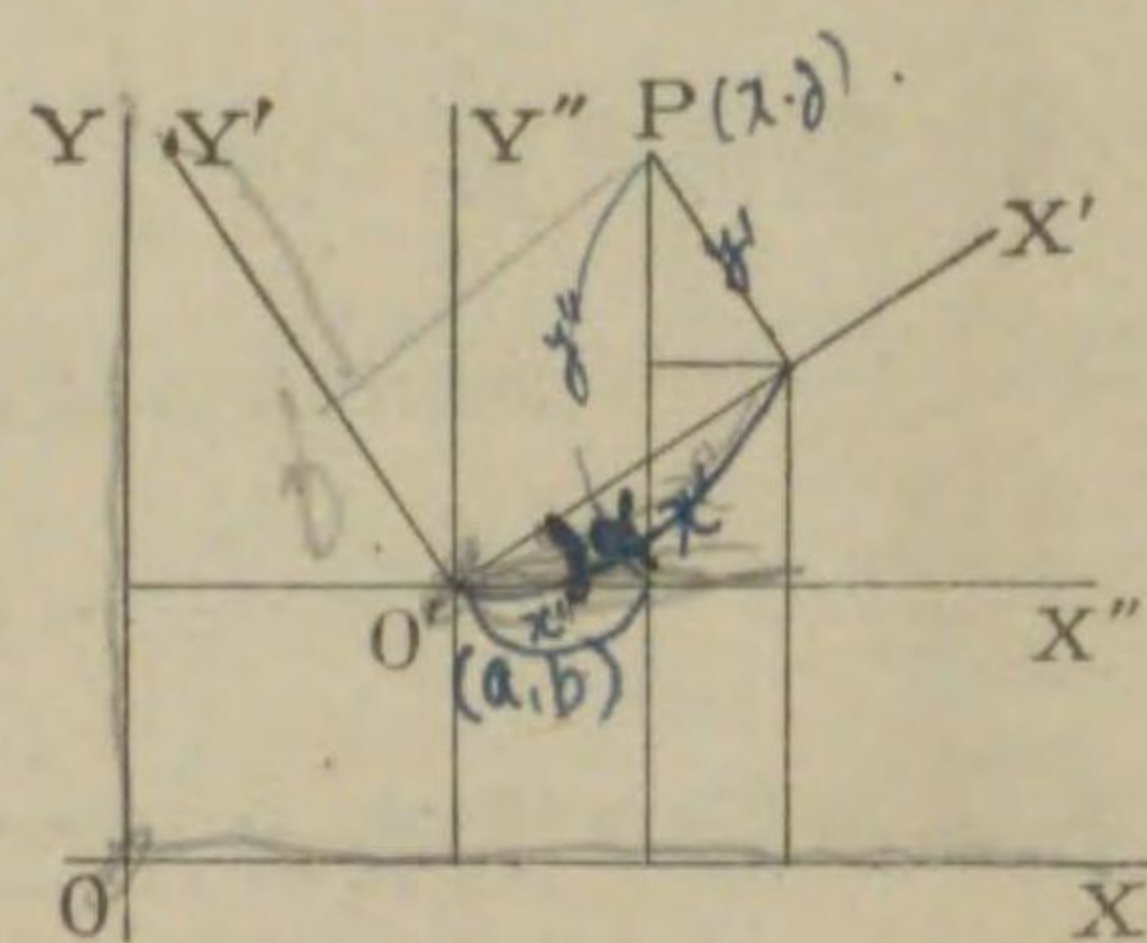
$$y' = x'' \sin \alpha + y'' \cos \alpha$$

從テ

$$\left. \begin{aligned} x &= a + x'' \cos \alpha - y'' \sin \alpha \\ y &= b + x'' \sin \alpha + y'' \cos \alpha \end{aligned} \right\} \quad (5)$$

(5)ハ原点ヲ異ニセル二組ノ直交軸ニ關スル同一ノ點ノ新舊兩座標ノ關係ヲ示スモノトス

注意 (1) 一組ノ斜交軸ニ關スル點ノ座標ヲ原点ヲ異ニセル他ノ斜交軸ニ關スル座標ニテ表ハサントスル場合ニハ先ヅ (1)ニヨリ座標軸ヲ平行ニ移動セシメ, 次ニ (3)'ニヨリ原点ヲ共有スル二組ノ斜交軸ニ關スル座標ノ關係ヲ知リテ之ヲ索ムベシ



注意 (2) 一組ノ座標軸ニ關スル一點ノ座標ヲ x, y トシ, 他ノ座標軸ニ關スル同一ノ點ノ座標ヲ x', y' トスルトキハ本節ニヨリ

$$x = ax' + by' + c$$

$$y = a_1x' + b_1y' + c_1$$

此ニ a, b, c, a_1, b_1, c_1 ハ一定ノ常數トス, 即チ x, y ハ x', y' ノ一次式トシテ表ハサレ又逆ニ x', y' ニ關シテ解クトキハ x', y' ハ x, y ノ一次式トシテ表ハサルルコト明ナリ

依テ x, y ニ關スル一ツノ有理整方程式ノ次數ヲ p トスルトキハ座標ノ變換ニヨリテ得タル方程式ノ次數ハ決シテ p ヨリモ高キコトナシ, 又此ノ變換ニヨリテ最高次ノ項ノ係數消滅シテ次數ガ p ヨリモ低クナルコトアリトセバ逆ノ變換ニヨリテ次數ヲ高クスルコトヲ得ルコトトナリ不合理ナリ

故ニ x, y ニ關スル有理整方程式ノ次數ハ座標軸ノ變換ニヨリテ變ズルコトナシ

x, y ノ一次式ニテ表ハサルル曲線ヲ一次曲線トイヒ, 二次式ニテ表ハサルル曲線ヲ二次曲線トイフ, 以下之ニ準ズ

$ax + by + c = 0$ 即チ直線ハ一次曲線ニシテ, $x^2 + y^2 = r^2, y^2 = 4px, \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ 等ハ何レモ二次曲線ナリ

方程式ガ x, y ニ關シテ有理整式ナラザルモ, 之ヲ有理整式ニ變化シ得ベキトキハ其ノ次數ニヨリテ之ヲ區別ス, 例ヘバ $y = \sqrt{x}$ ハ二次曲線ナリ

方程式ガ x, y ニ關シテ有理整式ニ變化シ得ザルトキハ其ノ表ハス曲線ヲ超越曲線トイフ, 例ヘバ $y = \sin x$ ハ超越曲線ナリ

17. 例題

(i) 曲線 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ の座標軸ノ平行移動

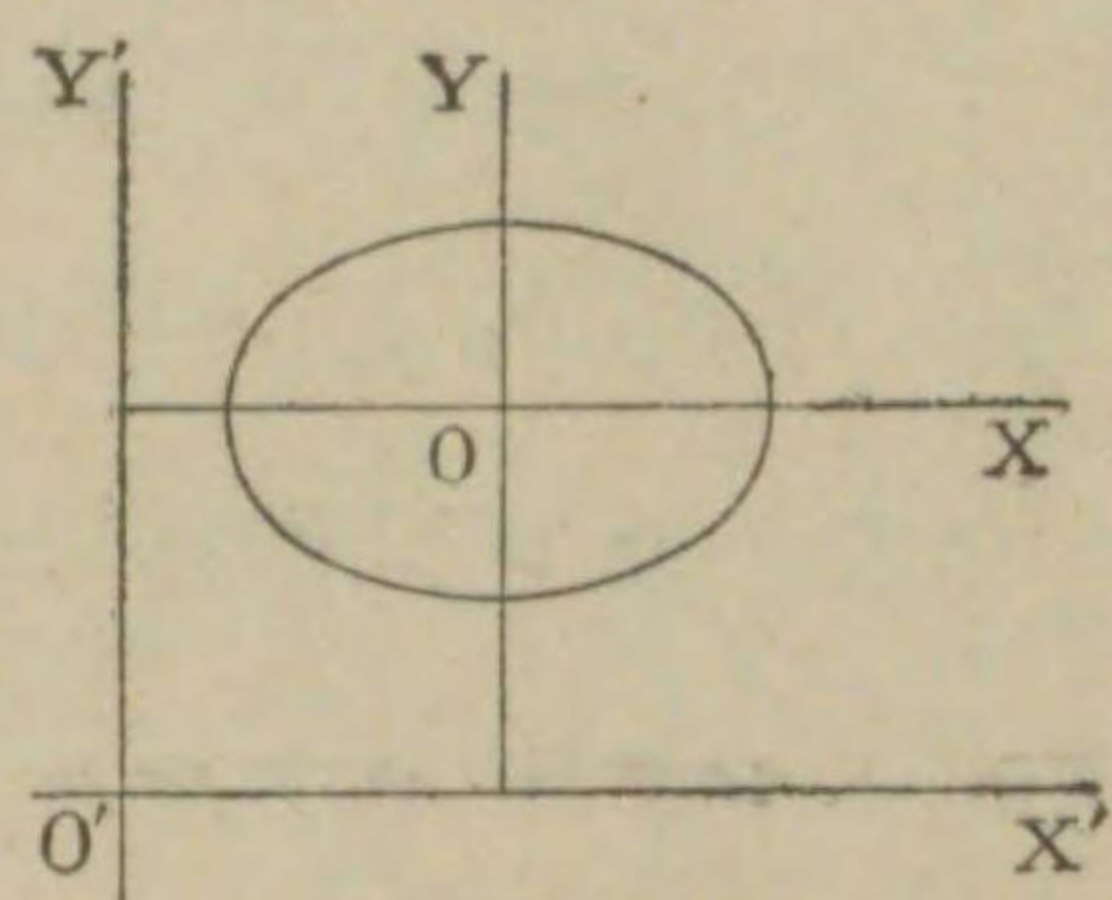
前節 (1) = ヨリ

$$x = x' - h, \quad y = y' - k$$

ト置キ座標軸ヲ平行移動セシムル

トキハ曲線ノ方程式ハ

$$\frac{(x' - h)^2}{a^2} + \frac{(y' - k)^2}{b^2} = 1$$



トナル, 然ルニ元ノ方程式ハ原点ヲ中心トシ座標軸ノ上ニ軸ヲ有スル橢圓ヲ表ハスヲ以テ, 新ニ得タル方程式ハ新座標軸ニ關シテ任意ノ點 (h, k) ヲ中心トシ, 座標軸ニ平行ナル軸ヲ有スル橢圓ヲ表ハス

(ii) 曲線 $y^2 = ax + bx^2 (a \geq 0)$ ノ座標軸ノ平行移動

前節 (1) = ヨリ $x = \alpha + x'$ ト置キ縦軸ヲ平行移動セシムルトキハ

$$\begin{aligned} y^2 &= a(\alpha + x') + b(\alpha + x')^2 \\ &= (a\alpha + b\alpha^2) + (a + 2b\alpha)x' + bx'^2 \end{aligned}$$

此ニ α ハ任意ノ値ヲ取り得ベキヲ以テ, 新ニ得タル方程式ヲ成ルベク簡単ナラシメンガ爲メニ, $b \geq 0$ トシテ

$$a + 2b\alpha = 0$$

即チ

$$\alpha = -\frac{a}{2b}$$

ト取ルトキハ

$$\begin{aligned} y^2 &= -\frac{a^2}{2b} + \frac{a^2}{4b} + bx'^2 \\ &= -\frac{a^2}{4b} + bx'^2 \end{aligned}$$

依テ

$$\frac{x'^2}{\frac{a^2}{4b^2}} + \frac{y^2}{-\frac{a^2}{4b}} = 1$$

故ニ $b < 0$ ナルトキハ $-\frac{a^2}{4b} > 0$ ニシテ新座標軸ヲ軸トスル橢圓ヲ

表ハシ, $b > 0$ ナルトキハ $-\frac{a^2}{4b} < 0$ ニシテ雙曲線ヲ表ハス

$b = 0$ ナルトキハ元ノ方程式ハ

$$y^2 = ax$$

ニシテ拋物線ヲ表ハス

又 $y^2 = ax + bx^2$ ニ於テ $y = 0$ ト置ケバ $x = 0$ 及ビ $x = -\frac{a}{b}$ ヲ得

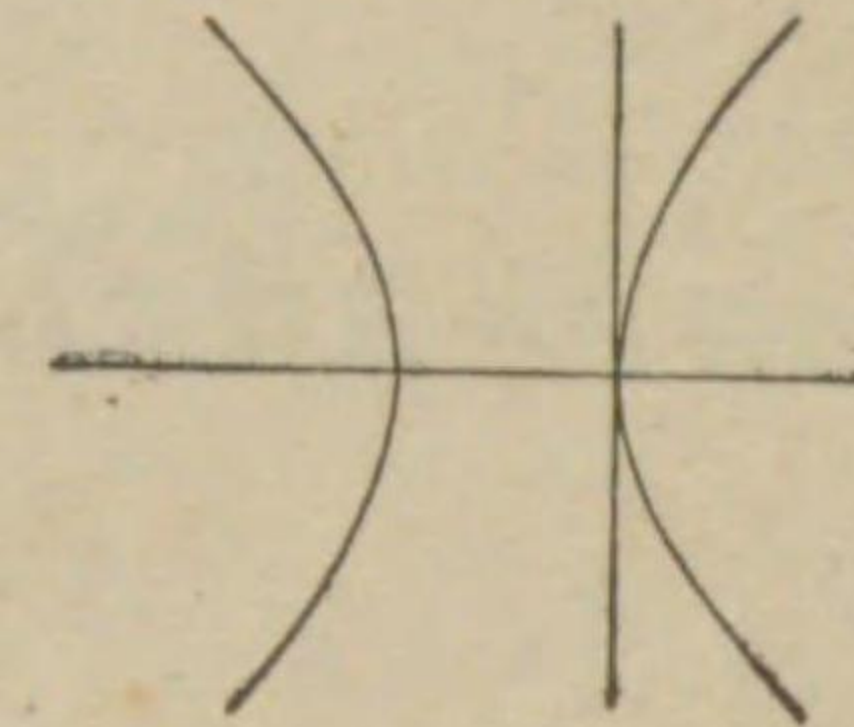
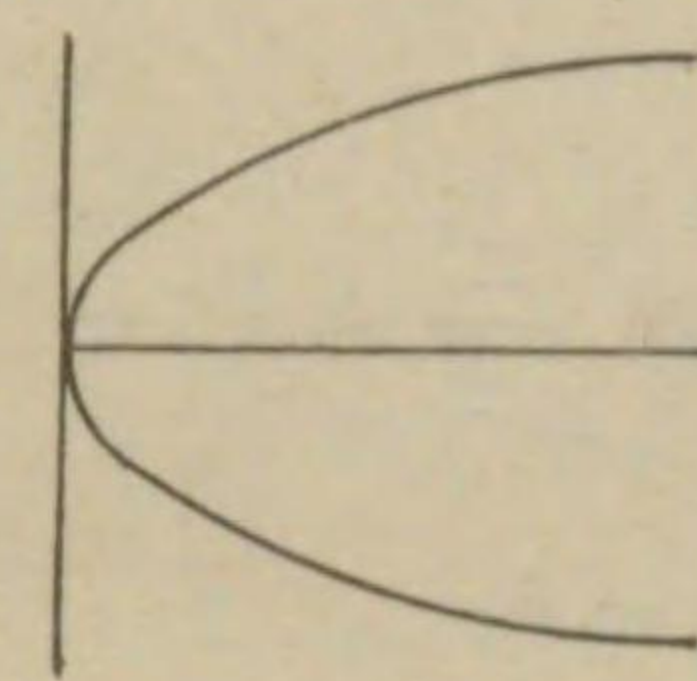
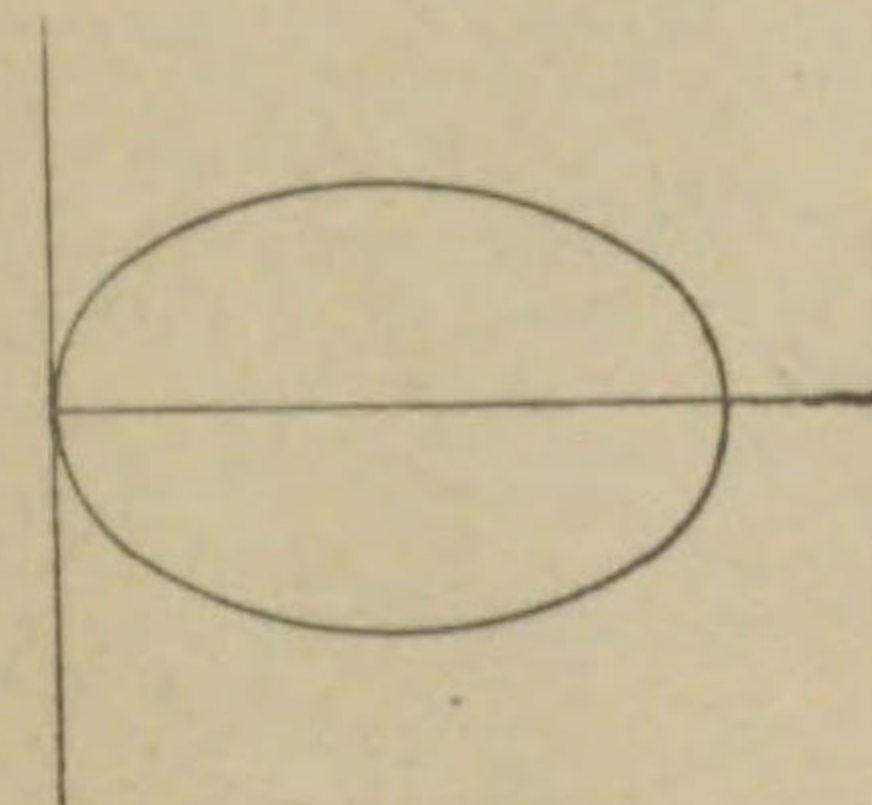
故ニ方程式 $y^2 = ax + bx^2 (a \geq 0)$ ハ $b < 0$ ナルトキハ原点及ビ點 $(-\frac{a}{b}, 0)$ ヲ頂點トシ横軸ヲ軸トスル橢圓ヲ表ハシ, $b = 0$ ナルトキハ

原点ヲ頂點トシ横軸ヲ軸トスル拋物線ヲ表ハシ, $b > 0$ ナルトキハ原点及ビ點 $(-\frac{a}{b}, 0)$ ヲ頂點トシ横軸ヲ軸トスル雙曲線ヲ表ハス

$a > 0, b < 0$

$a > 0, b = 0$

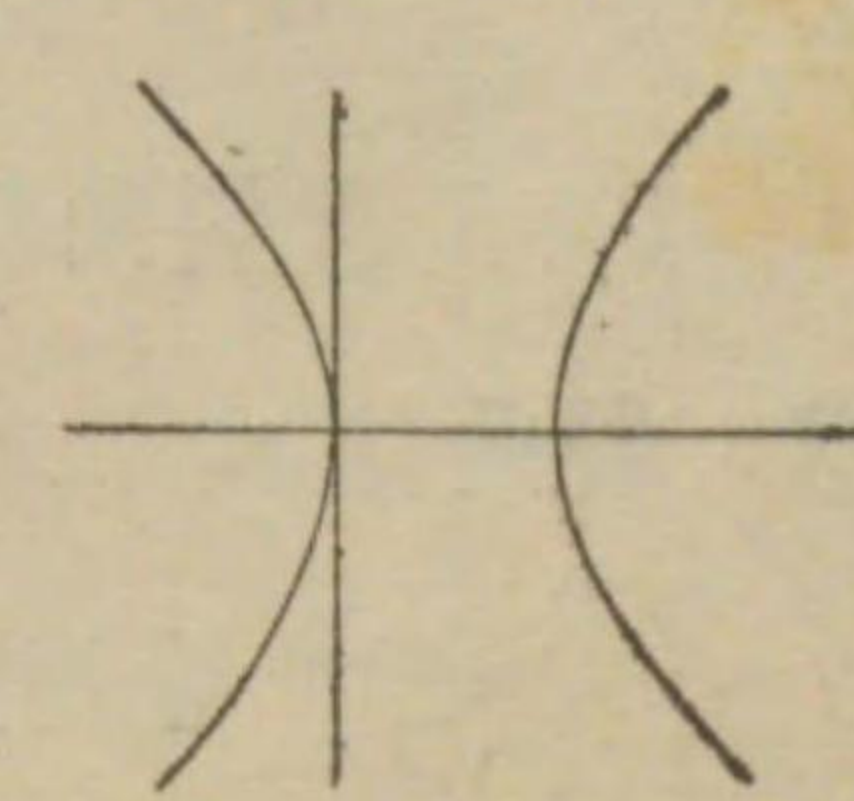
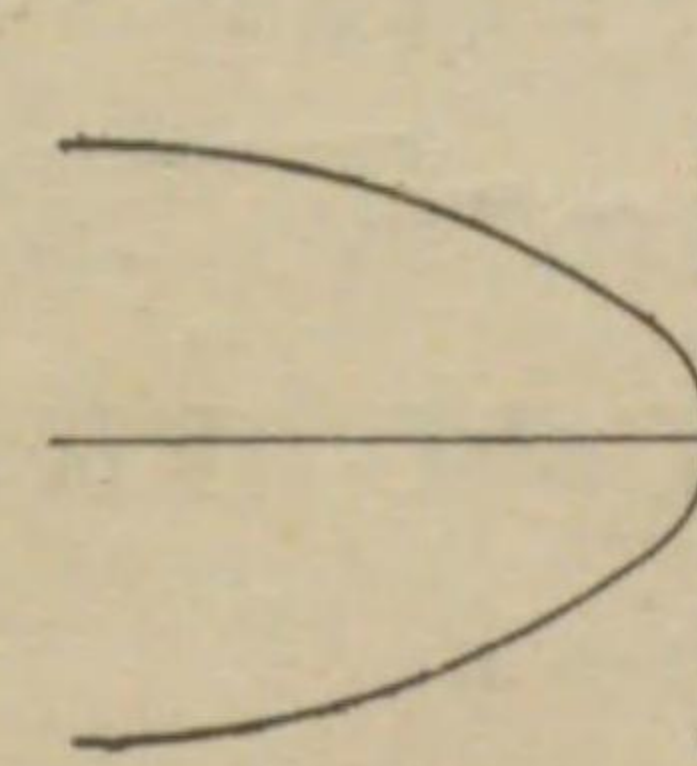
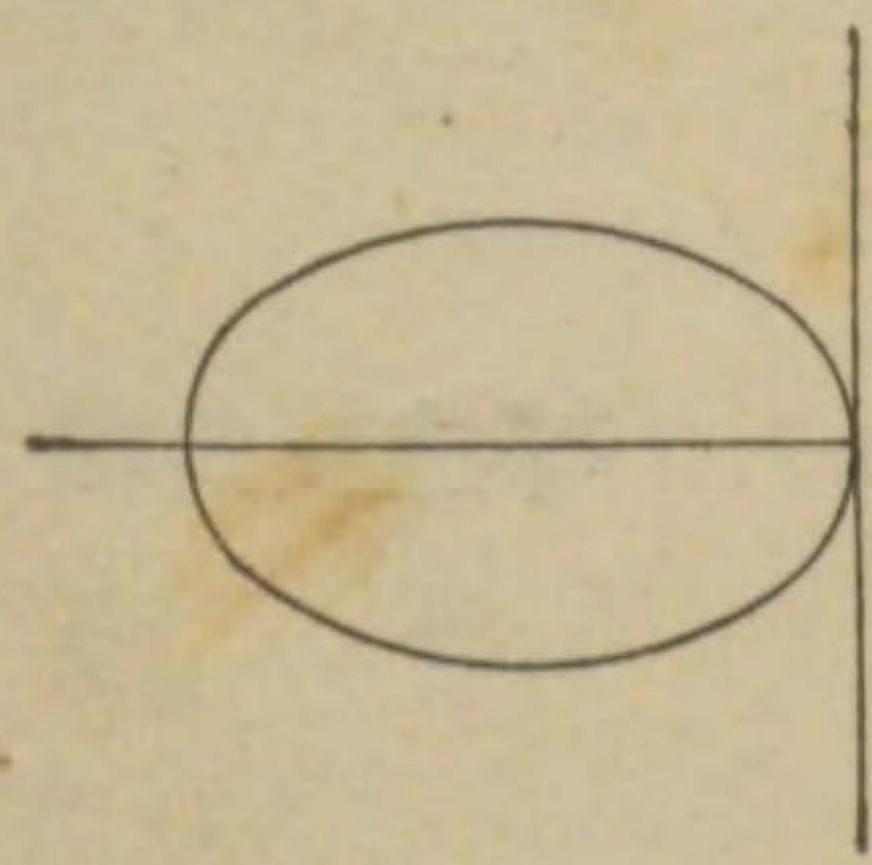
$a > 0, b > 0$



$a < 0, b < 0$

$a < 0, b = 0$

$a < 0, b > 0$



(iii) 曲線 $xy=1$ ノ座標軸ノ回轉

前節 (3) = ヨリ

$$x = x' \cos \alpha - y' \sin \alpha, \quad y = x' \sin \alpha + y' \cos \alpha$$

ト置キ座標軸ヲ回轉セシムルトキハ曲線ノ方程式ハ

$$(x' \cos \alpha - y' \sin \alpha)(x' \sin \alpha + y' \cos \alpha) = 1$$

即チ $(x'^2 - y'^2) \sin \alpha \cos \alpha + x'y'(\cos^2 \alpha - \sin^2 \alpha) = 1$

トナル

此ニ α ハ任意ノ値ヲ取り得ベキヲ以テ新ニ得タル方程式ヲ簡單ナラシメンガ爲メニ

$$\alpha = \frac{\pi}{4}$$

即チ $\cos \alpha = \sin \alpha = \frac{1}{\sqrt{2}}$

ト置クトキハ

$$x'^2 - y'^2 = 2$$

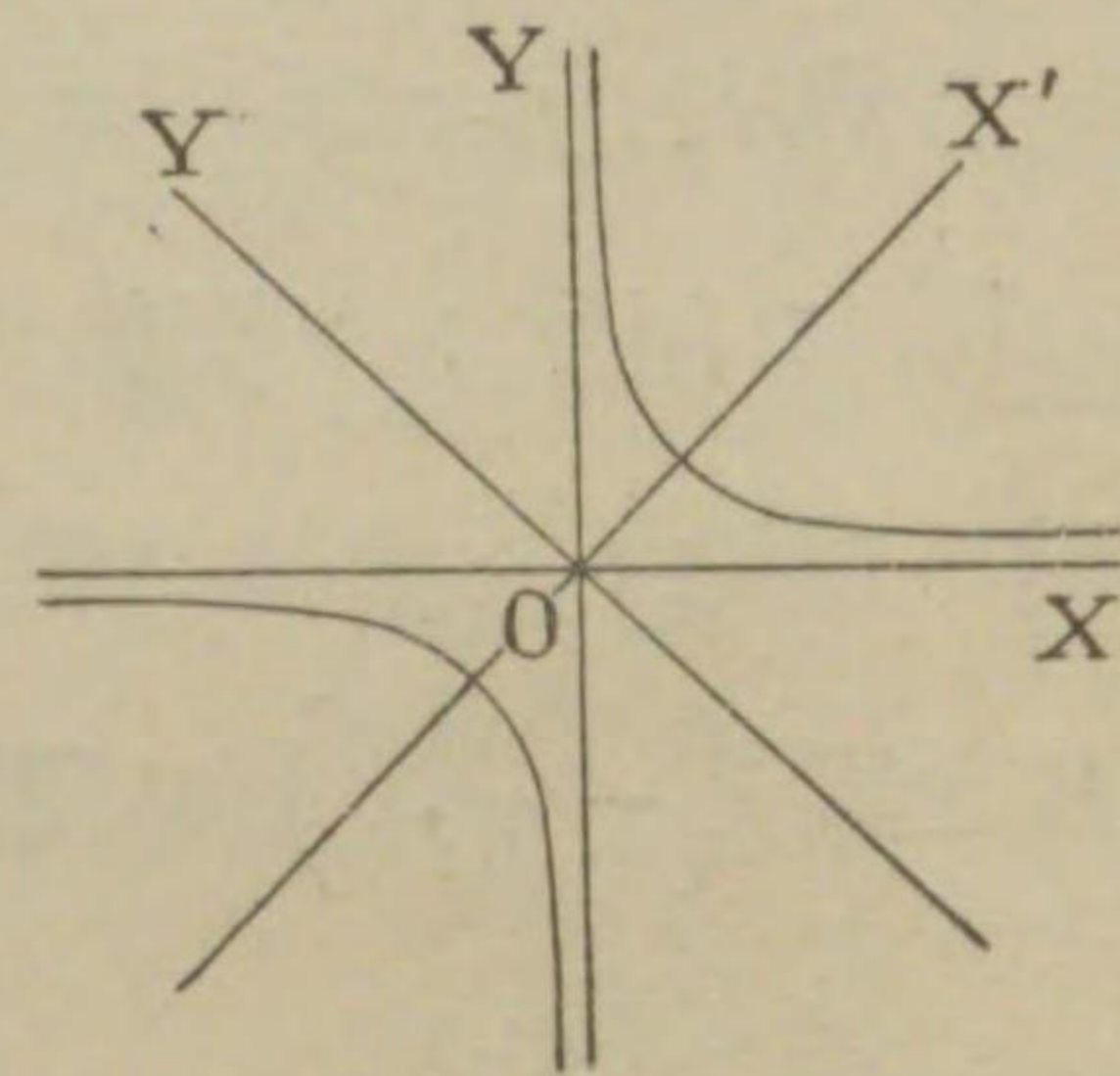
ヲ得

新ニ得タル方程式ハ雙曲線 $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ ニ於テ

$$a = b = \sqrt{2}$$

即チ漸近線ガ互ニ垂直ナル場合ナリ, 從テ方程式 $xy=1$ ノ表ハス曲線モ之ト同一ニシテ座標軸ヲ回轉シタルニ過ギズ, 第11節例題 (ii) ニ於テ $xy=1$ ヲ雙曲線ト稱シタルハ之ガ爲メナリ

注意 雙曲線ニ於テ漸近線ガ互ニ垂直ナルモノヲ等邊雙曲線トイフ, $xy=1$ ハ即チ等邊雙曲線ナリ



(iv) 曲線 $(x-y)^3 = 2(x+y) + 4$ ノ座標軸ノ變換

前節 (1) = ヨリ

$$x = x' + h, \quad y = y' + k$$

ト置キ座標軸ヲ平行移動セシムルトキハ曲線ノ方程式ハ

$$(x' - y' + h - k)^3 = 2(x' + y' + h + k) + 4$$

トナリ, 此ニ方程式ヲ簡單ナラシメンガ爲メニ特ニ

$$h - k = 0, \quad 2(h + k) + 4 = 0$$

ヨリ h, k ヲ定ムルトキハ

$$h = k = -1$$

依テ曲線ノ方程式ハ

$$(x' - y')^3 = 2(x' + y')$$

次ニ前節 (3) = ヨリ

$$x' = x'' \cos \alpha - y'' \sin \alpha, \quad y' = x'' \sin \alpha + y'' \cos \alpha$$

ト置キ座標軸ヲ回轉セシムルトキハ

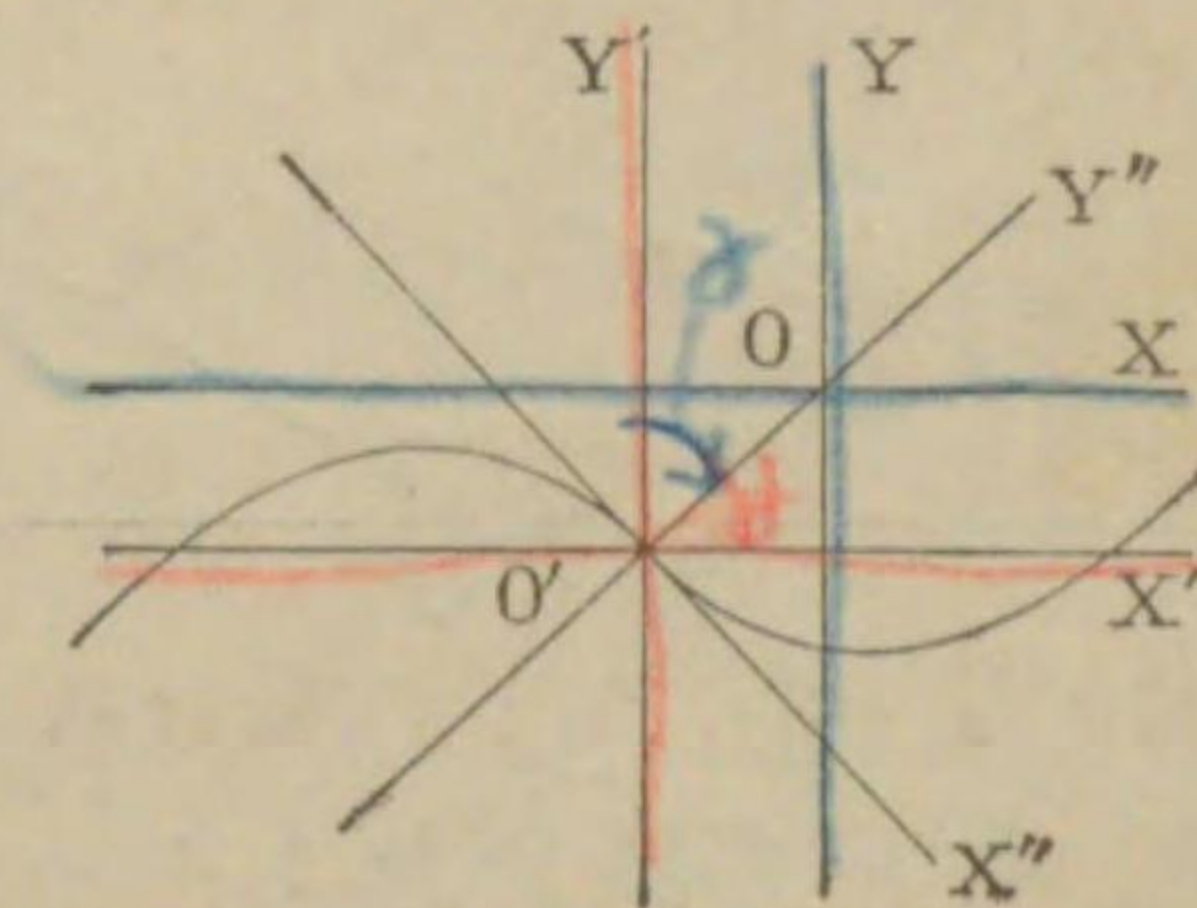
$$\begin{aligned} & \{x''(\cos \alpha - \sin \alpha) - y''(\cos \alpha + \sin \alpha)\}^3 \\ & = 2\{x''(\cos \alpha + \sin \alpha) + y''(\cos \alpha - \sin \alpha)\} \end{aligned}$$

トナリ, 此ニ特ニ $\alpha = -\frac{\pi}{4}$ ト置クトキハ

$$\cos \alpha = \frac{1}{\sqrt{2}} = -\sin \alpha$$

依テ $y'' = x''^3$

此ノ方程式ノ表ハス曲線ハ第13節例題 (vi) ニ於テ已ニ論ジタルモノニシテ, 元ノ座標軸ニ關シテ曲線ヲ畫ケバ右ノ圖形ヲ得

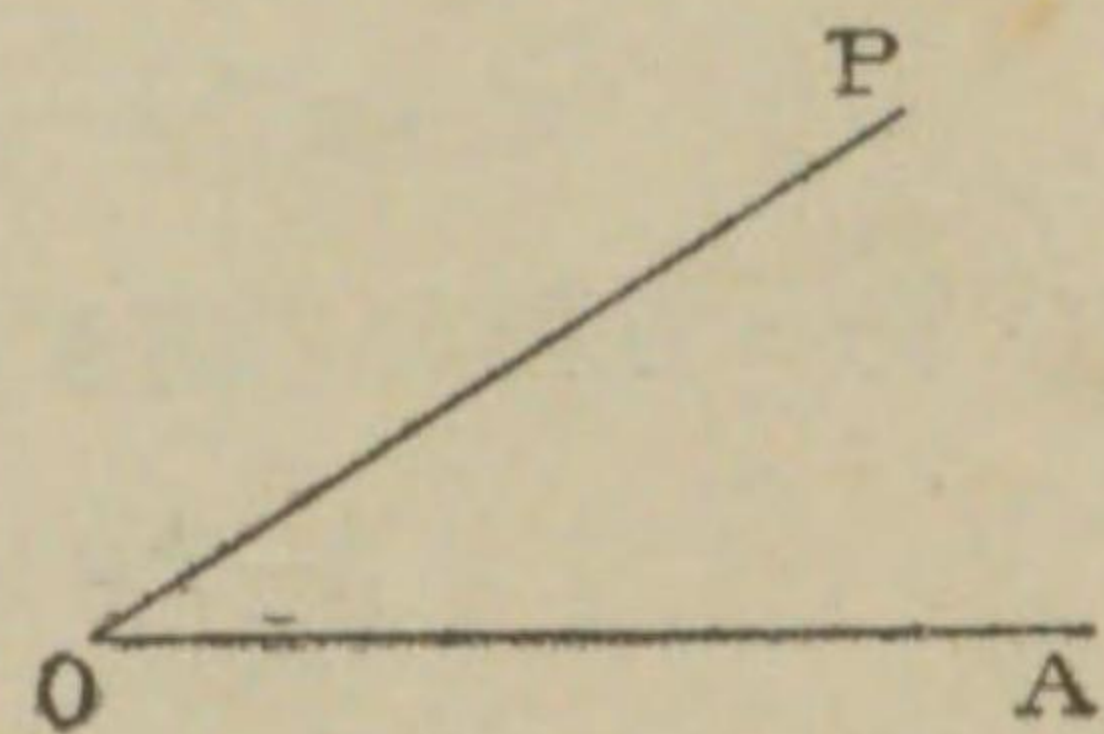


18. 極座標

一平面上ニ於ケル一定ノ點 O ヲ通過スル直線ヲ OA トスルトキ、
其ノ平面上ニ於ケル任意ノ點 P ノ位置ハ線分 OP ノ長サ ρ 及ビ
 OP ガ OA ト作ル角 θ ヲ知ルコ

トニヨリテ之ヲ定ムルコトヲ得

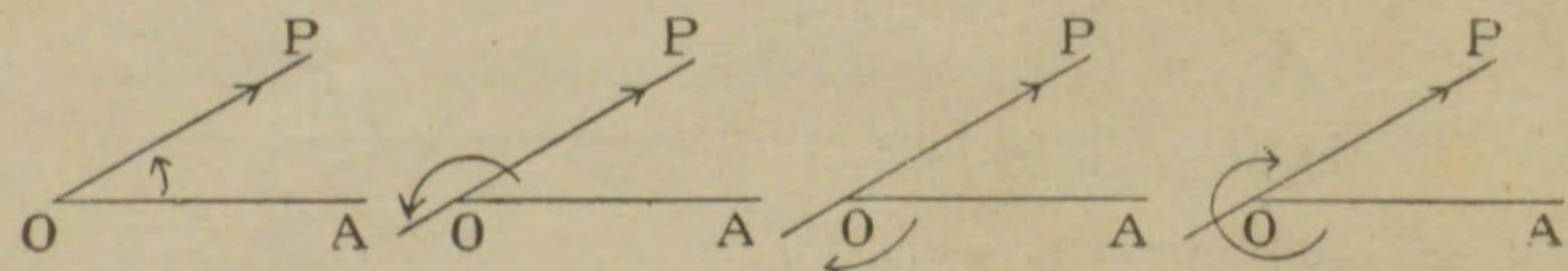
定點 O ヲ極、定直線 OA ヲ原
線、 ρ ヲ動徑、 θ ヲ傾角トイヒ、 ρ
及ビ θ ヲ點 P ノ極座標トイフ



點 P ノ極座標ガ ρ 及ビ θ ナルコトヲ $P(\rho, \theta)$ ト書クモノトス
傾角ハ原線ヨリ測リテ其ノ方向ガ時計ノ針ノ進行ト反對ナルモノ
ヲ正トシ、時計ノ針ノ進行ト同一ナルモノヲ負トス

動徑ハ原線ヨリ傾角 θ ニ等シク角 AOP ヲ測リタルトキ、極 O
ヨリ P ノ方ニ ρ ニ等シク取リタルモノヲ正トシ、 PO ノ延長シタル
方向ニ取リタルモノヲ負トス

上ノ規約ニ從フトキハ一定ノ極座標ニ對應スル點ハ唯一ナレドモ、
同一ノ點ノ極座標ハ必ずしも唯一ナラズ、例ヘバ $(1, \frac{\pi}{6}), (-1, \frac{7\pi}{6}),$
 $(-1, -\frac{5}{6}\pi), (1, -\frac{11}{6}\pi)$ ハ何レモ同一ノ點ヲ表ハス



注意 特ニ必要ナキトキハ ρ ヲ正トシ、 θ ヲ 0 ト 2π トノ間又
ハ $-\pi$ ト π トノ間ニ取ルヲ通常トス

19. 直角座標ト極座標トノ變換

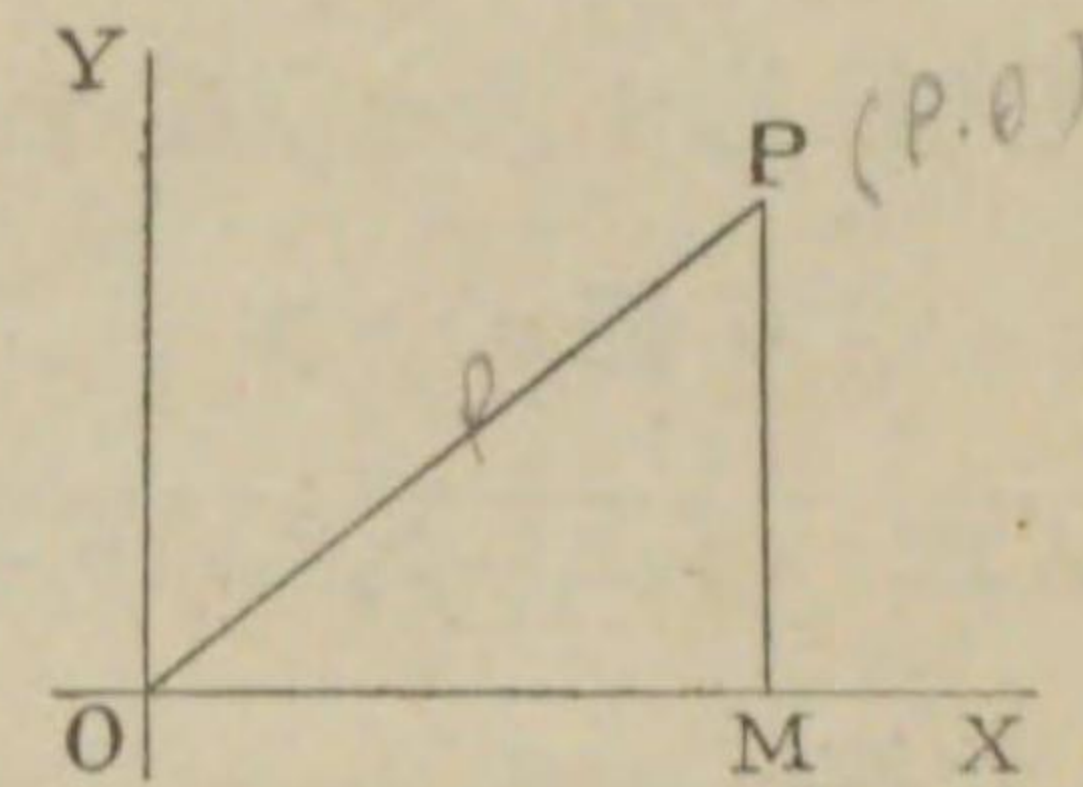
直角座標ノ原點ヲ極座標ノ極トシ横軸ノ正ノ部分ヲ原線トスルト
キ、一點 P ノ直角座標ヲ x, y トシ、其ノ極座標ヲ ρ, θ トス

P ヲヨリ横軸ニ垂線 PM ヲ引ク

トキハ

$$OM = x, \quad MP = y,$$

$$OP = \rho, \quad \angle MOP = \theta$$



$$\text{然ルニ} \quad OM = OP \cos MOP, \quad MP = OP \sin MOP$$

$$\text{故ニ} \quad x = \rho \cos \theta, \quad y = \rho \sin \theta \quad (1)$$

$$\text{又} \quad \overline{OP}^2 = \overline{OM}^2 + \overline{MP}^2, \quad \tan MOP = \frac{MP}{OM}$$

$$\text{故ニ} \quad \rho = \sqrt{x^2 + y^2}, \quad \tan \theta = \frac{y}{x} \quad (2)$$

(1) 及ビ (2) ハ同一ノ點ノ直角座標ト極座標トノ關係ニシテ、(1)
ニヨリテ直角座標ヲ極座標ニ變換シ得ベク (2) ニヨリテ極座標ヲ直
角座標ニ變換シ得ベシ、但シ ρ, θ ガ與ヘラルルトキ (1) ニヨリテ
 x, y ハ夫々唯一ニ定マレドモ、 x, y ガ與ヘラルルトキ (2) ニヨリテ
 θ ニハ二ツノ値アリ、其ノ何レヲ取ルベキカハ x, y ノ正負ニヨリ象
限ヲ知ルコトニヨリテ之ヲ定ムベキモノトス

例ヘバ $x = \sqrt{3}, y = 1$ ナルトキハ

$$\rho = \sqrt{(\sqrt{3})^2 + 1} = 2, \quad \tan \theta = \frac{1}{\sqrt{3}}$$

$$\text{故ニ} \quad \theta = \frac{\pi}{6} \quad \text{又ハ} \quad \frac{7\pi}{6}$$

$$\text{然ルニ} \quad x > 0, \quad y > 0$$

$$\text{故ニ} \quad \rho = 2, \quad \theta = \frac{\pi}{6}$$

20. 例題

(i) 二點 $A(\rho_1, \theta_1), B(\rho_2, \theta_2)$ の距離極座標ノ極 O ヲ原點トシ、原線ヲ横軸ノ正ノ部分トシテ、二點 A, B ノ直角座標ガ夫々 $(x_1, y_1), (x_2, y_2)$ ナ

ルトキハ第 6 節ニヨリ

$$\overline{AB} = \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2}$$

然ルニ前節ニヨリ

$$x_1 = \rho_1 \cos \theta_1, \quad y_1 = \rho_1 \sin \theta_1$$

$$x_2 = \rho_2 \cos \theta_2, \quad y_2 = \rho_2 \sin \theta_2$$

$$\text{故ニ} \quad \overline{AB}^2 = (\rho_2 \cos \theta_2 - \rho_1 \cos \theta_1)^2 + (\rho_2 \sin \theta_2 - \rho_1 \sin \theta_1)^2$$

$$= \rho_1^2 (\cos^2 \theta_1 + \sin^2 \theta_1) + \rho_2^2 (\cos^2 \theta_2 + \sin^2 \theta_2)$$

$$- 2\rho_1\rho_2(\cos \theta_2 \cos \theta_1 + \sin \theta_2 \sin \theta_1)$$

$$\text{即チ} \quad \overline{AB} = \sqrt{\rho_1^2 + \rho_2^2 - 2\rho_1\rho_2 \cos(\theta_2 - \theta_1)}$$

以上ノ結果ハ又次ノ如クシテ之ヲ得ベシ

三角形 OAB ニ於テ

$$\overline{AB}^2 = \overline{OA}^2 + \overline{OB}^2 - 2\overline{OA} \cdot \overline{OB} \cos \angle AOB$$

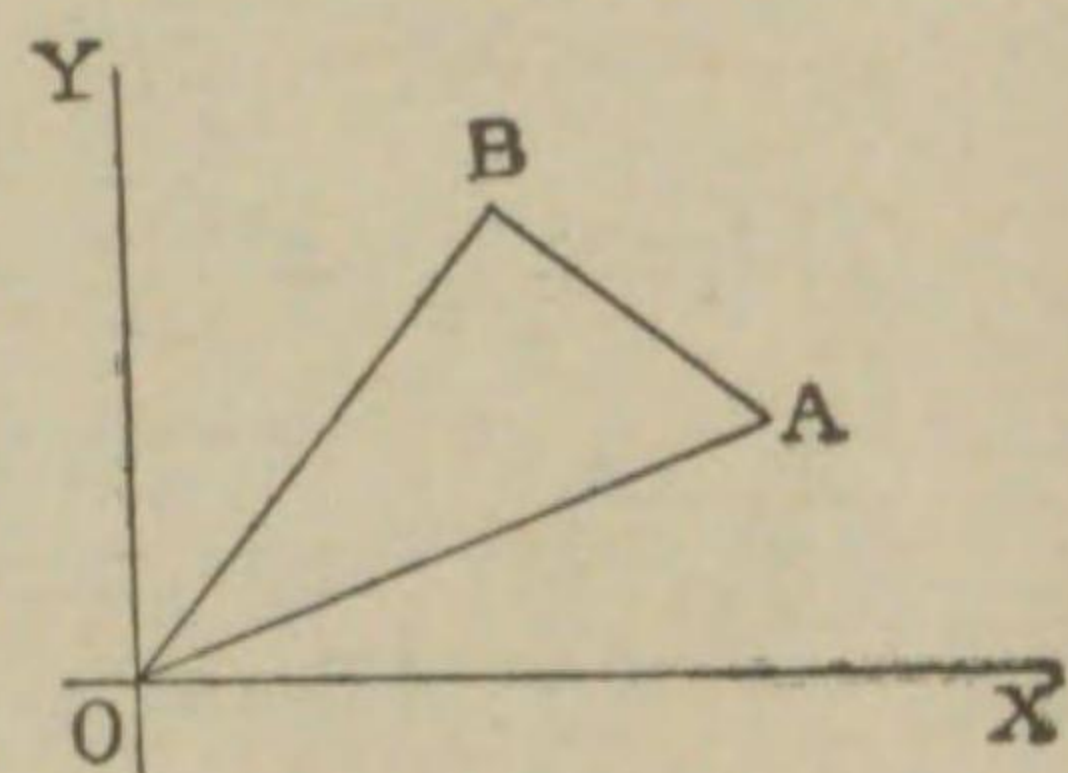
$$\text{然ルニ} \quad \overline{OA} = \rho_1, \quad \overline{OB} = \rho_2, \quad \angle AOB = \theta_2 - \theta_1$$

$$\text{故ニ} \quad \overline{AB} = \sqrt{\rho_1^2 + \rho_2^2 - 2\rho_1\rho_2 \cos(\theta_2 - \theta_1)}$$

(ii) 三角形ノ面積

直角座標ノ原點 O ヲ極トシ、横軸ノ正ノ部分ヲ原線トシテ、二點 A, B ノ直角座標ガ夫々 $(x_1, y_1), (x_2, y_2)$ 、又其ノ極座標ガ夫々 $(\rho_1, \theta_1),$ (ρ_2, θ_2) ナルトキハ前節ニヨリ

$$x_1 = \rho_1 \cos \theta_1, \quad y_1 = \rho_1 \sin \theta_1, \quad x_2 = \rho_2 \cos \theta_2, \quad y_2 = \rho_2 \sin \theta_2$$

三角形 OAB ノ面積ヲ S トスルトキハ

$$S = \frac{1}{2} \overline{OA} \cdot \overline{OB} \sin \angle AOB$$

$$\text{然ルニ} \quad \overline{OA} = \rho_1, \quad \overline{OB} = \rho_2$$

$$\angle AOB = \angle XOB - \angle XOA$$

$$= \theta_2 - \theta_1$$

$$\text{故ニ} \quad S = \frac{1}{2} \rho_1 \rho_2 \sin(\theta_2 - \theta_1)$$

$$= \frac{1}{2} \rho_1 \rho_2 (\sin \theta_2 \cos \theta_1 - \sin \theta_1 \cos \theta_2)$$

$$= \frac{1}{2} (\rho_1 \cos \theta_1 \rho_2 \sin \theta_2 - \rho_2 \cos \theta_2 \rho_1 \sin \theta_1)$$

$$\text{即チ} \quad S = \frac{1}{2} (x_1 y_2 - x_2 y_1)$$

行列式ノ記號ヲ用フルトキハ

$$S = \frac{1}{2} \begin{vmatrix} x_1 & y_1 \\ x_2 & y_2 \end{vmatrix}$$

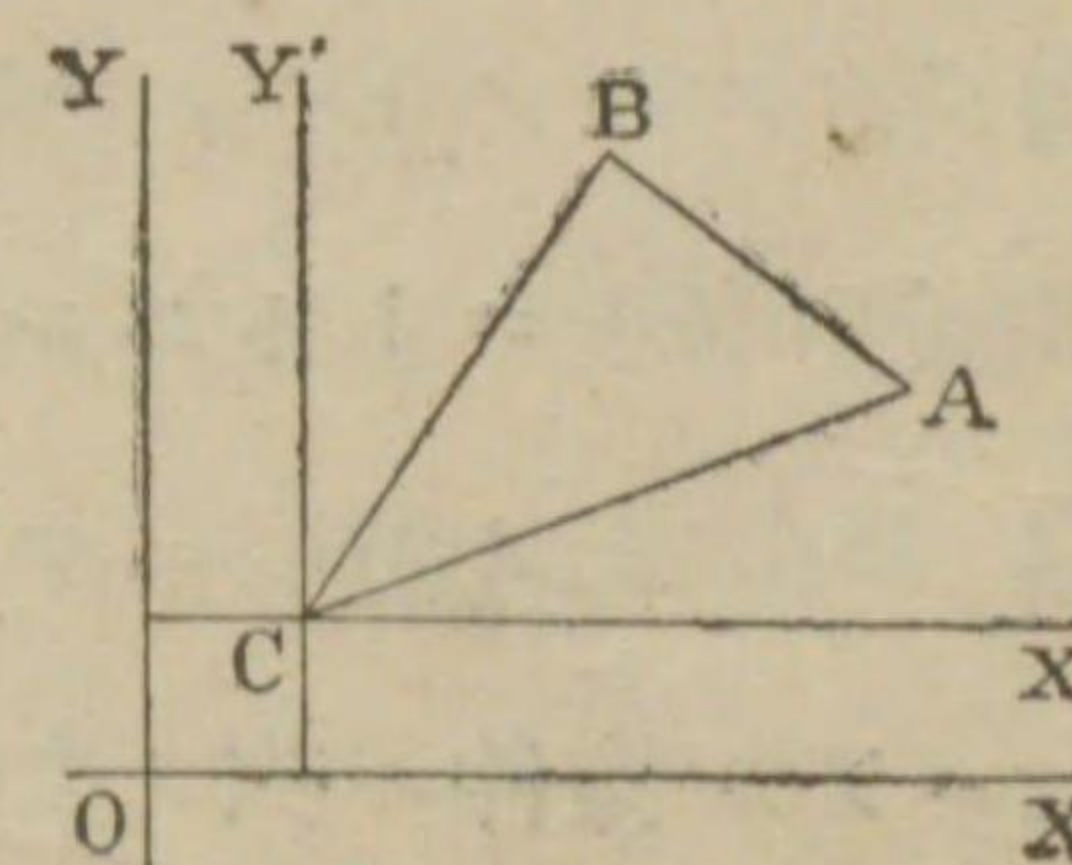
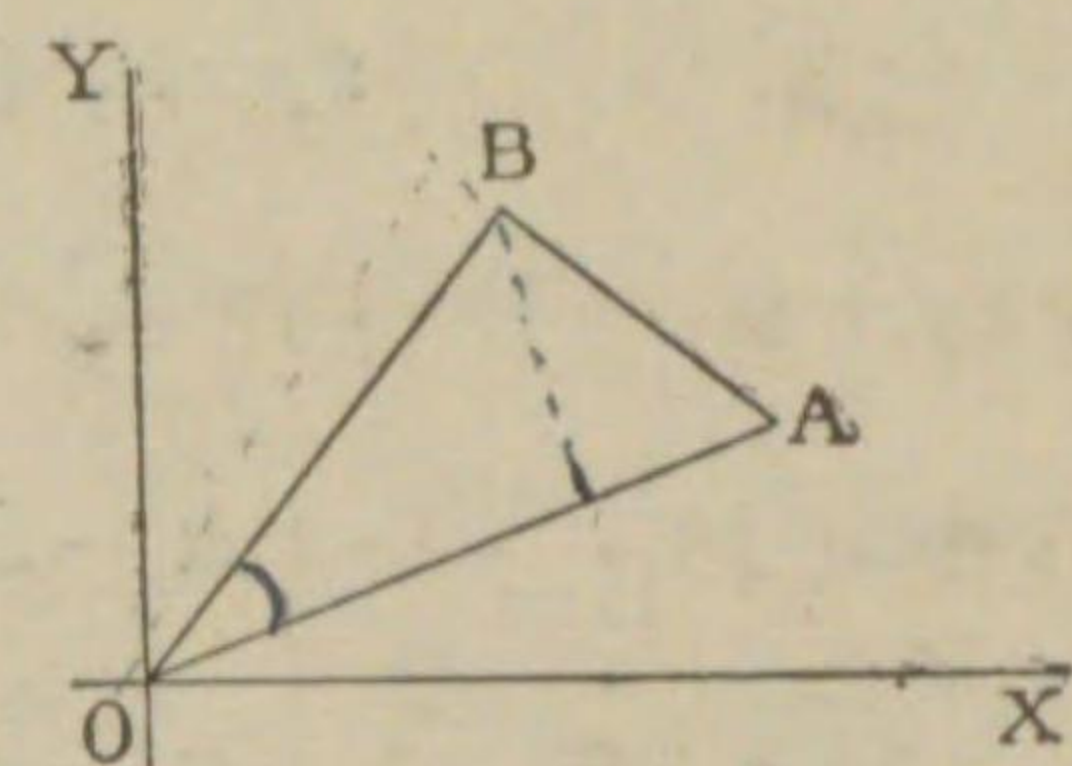
次ニ任意ノ三點 $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2), C(x_3, y_3)$ ヲ頂點トスル一ツノ三角形 ABC ノ面積ヲ三點ノ座標ヲ

用ヒテ表ハサントセバ、原點ヲ一ツ

ノ頂點例ヘバ C ニ平行移動セシメ、新座標軸 CX', CY' ニ關スル二點 $A,$ B ノ座標ヲ夫々 $(x'_1, y'_1), (x'_2, y'_2)$ ト

スルトキハ上ノ證明ニヨリ

$$S = \frac{1}{2} \begin{vmatrix} x'_1 & y'_1 \\ x'_2 & y'_2 \end{vmatrix}$$



然ル=第 16 節=ヨリ

$$x_1 = x_1' + x_3, \quad y_1 = y_1' + y_3$$

$$x_2 = x_2' + x_3, \quad y_2 = y_2' + y_3$$

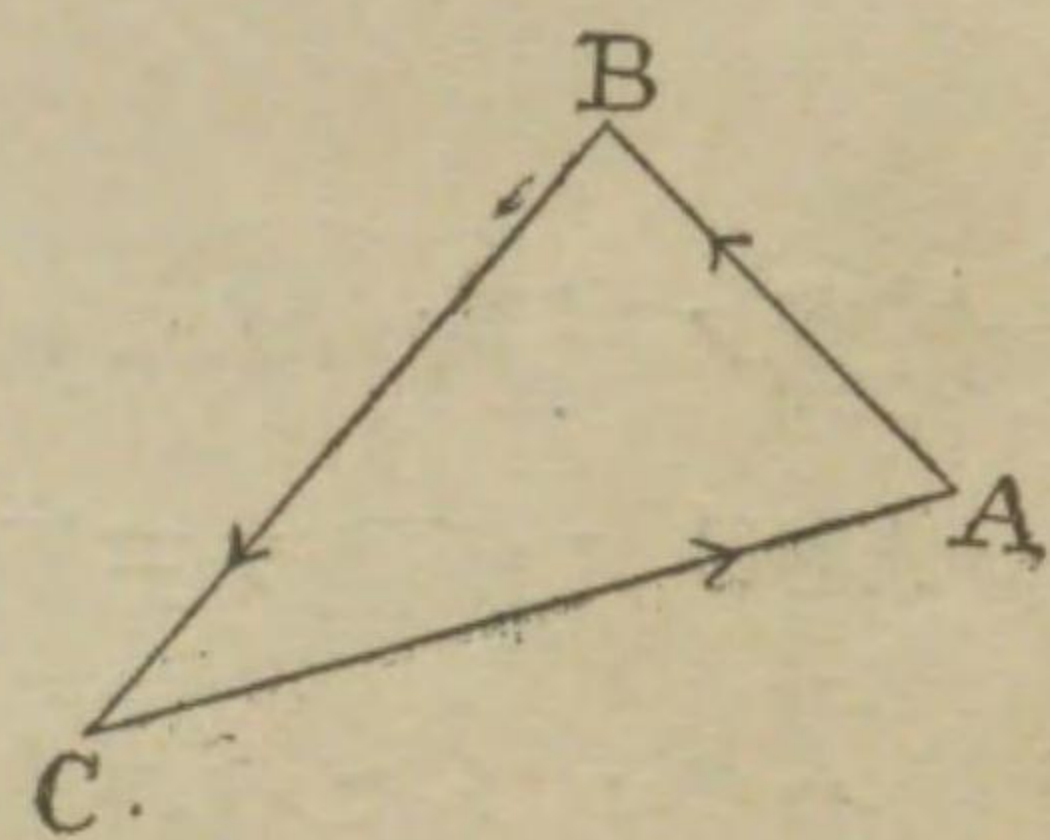
$$\begin{aligned} \text{故} = \quad S &= \frac{1}{2} \begin{vmatrix} x_1 - x_3 & y_1 - y_3 \\ x_2 - x_3 & y_2 - y_3 \end{vmatrix} \\ &= \frac{1}{2} \{ (x_1 - x_3)(y_2 - y_3) - (x_2 - x_3)(y_1 - y_3) \} \end{aligned}$$

$$\text{即チ} \quad = \frac{1}{2} \{ x_1(y_2 - y_3) + x_2(y_3 - y_1) + x_3(y_1 - y_2) \}$$

行列式ノ記號ヲ用フルトキハ

$$S = \frac{1}{2} \begin{vmatrix} x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \\ x_3 & y_3 & 1 \end{vmatrix}$$

注意 (1) 上ノ證明=於テ三點 A, B, C ノ順序ハ三角形 ABC ノ面積ヲ左方=見テ其ノ周圍ヲ一周スルガ如ク=之ヲ取レリ, 若シ反對ノ順序=取ルトキハ S ハ之ト符號ヲ變ジタルモノトナルベク, 其ノ絶對値ヲ取ルコトトスレバ何レ=テモ同一トナル



注意 (2) 上ノ證明=ヨリ三點 $A(x_1, y_1)$, $B(x_2, y_2)$, $C(x_3, y_3)$ ガ一直線上ニアル條件ハ次ノ如クナルベキト明ナリ

$$\begin{vmatrix} x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \\ x_3 & y_3 & 1 \end{vmatrix} = 0$$

21. 極座標ニテ表ハシタル方程式ト曲線

x, y ヲ平面上ニ於ケル點ノ直角座標トシ, ρ, θ ヲ同一ノ點ノ極座標トスルトキハ第 19 節=ヨリ x, y = 關スル方程式ヲ ρ, θ = 關スル方程式=變ズルコトヲ得ベク又逆ニ ρ, θ = 關スル方程式ヲ x, y = 關スル方程式=變ズルコトヲ得ベシ, 然ルニ x, y = 關スル方程式ハ一般ニ曲線ヲ表ハスガ故ニ ρ, θ = 關スル方程式モ亦一般ニ曲線ヲ表ハスコト明ナリ

極座標ニテ表ハシタル方程式=ヨリテ曲線ヲ研究セントスルニ當リ先ヅ之ヲ直角座標=變換スルヲ可トスル場合ト直チニ極座標ヲ用フルヲ可トスル場合トアリ又軌跡ヲ表ハス方程式ヲ索ムルニ當リ極座標ヲ用フルヲ便トスルコト少カラズ, 是等極座標ヲ用フル場合ニ於テハ何レモ直角座標ニ於ケル方程式=就テ論ジタルト同様ナル方法ヲ應用スベキモノトス, 例ヘバ直角座標ニ於テ座標軸トノ交點ヲ考フル代リニ極座標ニ於テハ原線トノ交點ヲ考ヘ, 直角座標ニ於テ原點又ハ座標軸=關スル對稱ヲ考フル代リニ極座標ニ於テハ極又ハ原線=關スル對稱ヲ考フルガ如シ

尙極座標若シクハ直角座標ヲ用ヒテ方程式ヲ索メタル後更ニ其ノ表ハス曲線ヲ畫カントスル場合等ニハ臨機座標ノ變換又ハ座標軸ノ變換等ヲ行ヒ, 成ルベク簡單ナル徑路ヲ取リテ目的ヲ達スベキモノトス

注意 極座標ニテ表ハシタル方程式ト稱スル代リニ以下單ニ極方程式トイフコトト定ム

22. 例題

(i) 直線ノ極方程式

O ヲ極座標ノ極, OA ヲ原線トシ, 直線 MN ノ上ニ一點 P(ρ, θ)

ヲ取リ O ヨリ MN ニ垂線ヲ引キ,

其ノ交點ヲ Q(p, α) トスルトキハ

$$OP \cos \angle POQ = OQ$$

$$\text{此ニ } OP = \rho, \quad \angle AOP = \theta$$

$$OQ = p, \quad \angle AOQ = \alpha$$

$$\text{故ニ } \rho \cos(\theta - \alpha) = p \quad (1)$$

(1) ハ即チ直線 MN ノ極方程式ナリ

$$\text{此ニ特ニ } \alpha = 0 \text{ トスレバ } \rho \cos \theta = p \quad (2)$$

$$\text{又 } p = 0 \text{ トスレバ } \theta = \alpha' \quad (3)$$

(2) ハ極ヨリ p ナル距離ニ於テ原線ニ垂直ナル直線ノ方程式ニシ

テ, (3) ハ極ヲ通過シ原線ト α' ナル角ヲナス直線ノ方程式ナリ

注意 直角座標ニ於ケル直線ノ方程式 $ax + by + c = 0$ ニ於テ

$$x = \rho \cos \theta, \quad y = \rho \sin \theta$$

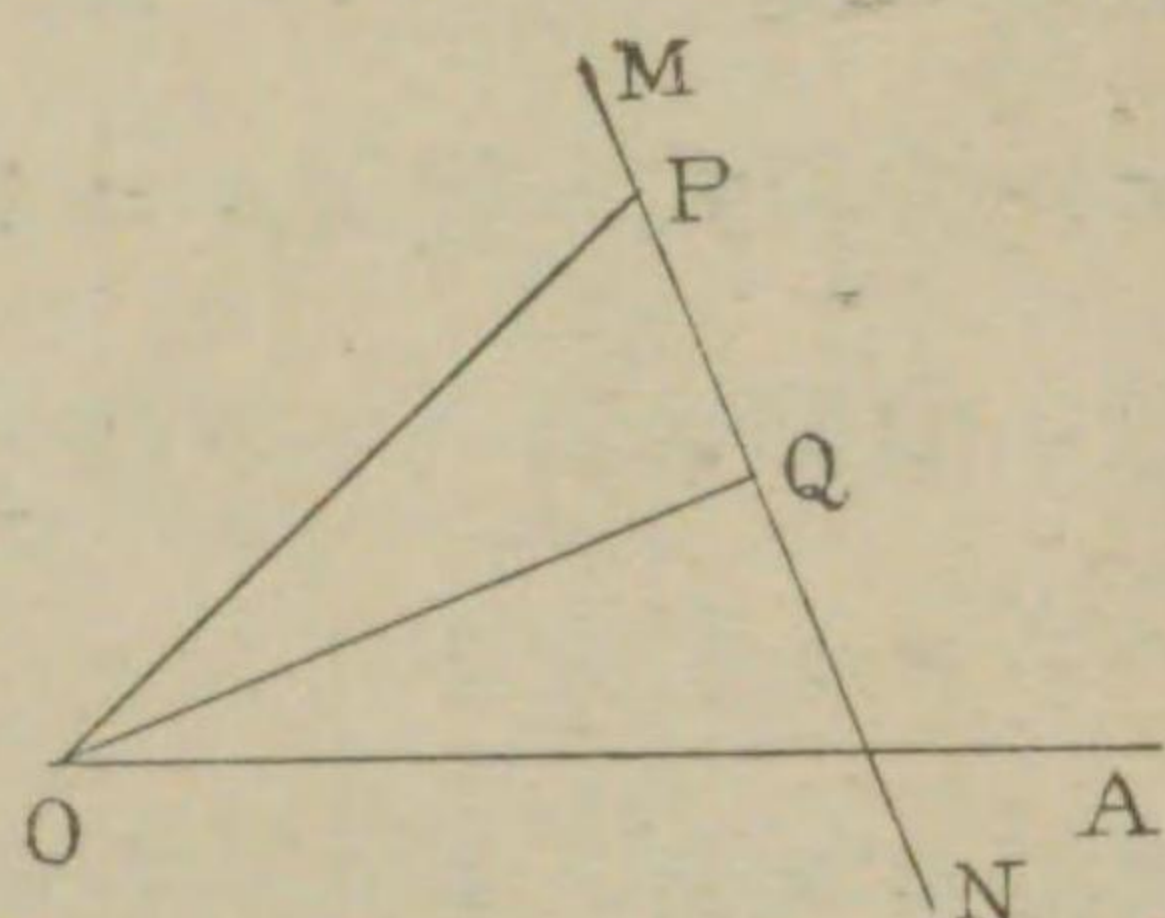
$$a = -\frac{c}{p} \cos \alpha, \quad b = -\frac{c}{p} \sin \alpha$$

ト置クトキハ

$$-\frac{\rho c}{p} \cos \theta \cos \alpha - \frac{\rho c}{p} \sin \theta \sin \alpha + c = 0$$

$$\text{即チ } \rho \cos(\theta - \alpha) = p$$

トナリ, 直線ノ極方程式 (1) ト一致ス



(ii) 圓ノ極方程式

O ヲ極座標ノ極, OA ヲ原線トシ, 中心ガ C(c, α) ニシテ半徑ガ

r ナル圓ノ上ニ於ケル一點ヲ P(ρ, θ)

トスルトキハ

$$\overline{OP}^2 + \overline{OC}^2 - 2\overline{OP} \cdot \overline{OC} \cos \angle POC = \overline{CP}^2$$

$$\text{此ニ } OP = \rho, \quad \angle AOP = \theta$$

$$OC = c, \quad \angle AOC = \alpha$$

$$CP = r$$

$$\text{故ニ } \rho^2 - 2\rho c \cos(\theta - \alpha) + c^2 = r^2 \quad (1)$$

(1) ハ即チ中心ガ C(c, α) ニシテ半徑ガ r ナル圓ノ方程式ナリ

$$\text{此ニ特ニ } c = r \text{ トスレバ } \rho = 2c \cos(\theta - \alpha) \quad (2)$$

$$c = r, \alpha = 0 \text{ トスレバ } \rho = 2c \cos \theta \quad (3)$$

$$c = 0 \text{ トスレバ } \rho = r \quad (4)$$

(2) ハ極ヲ通過スル圓ノ方程式, (3) ハ極ヲ通過シ且原線上ニ中心

ヲ有スル圓ノ方程式, 又 (4) ハ極ヲ中心トスル圓ノ方程式ナリ

注意 直角座標ニ於ケル圓ノ方程式 $(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2$ ニ於テ

$$x = \rho \cos \theta, \quad y = \rho \sin \theta$$

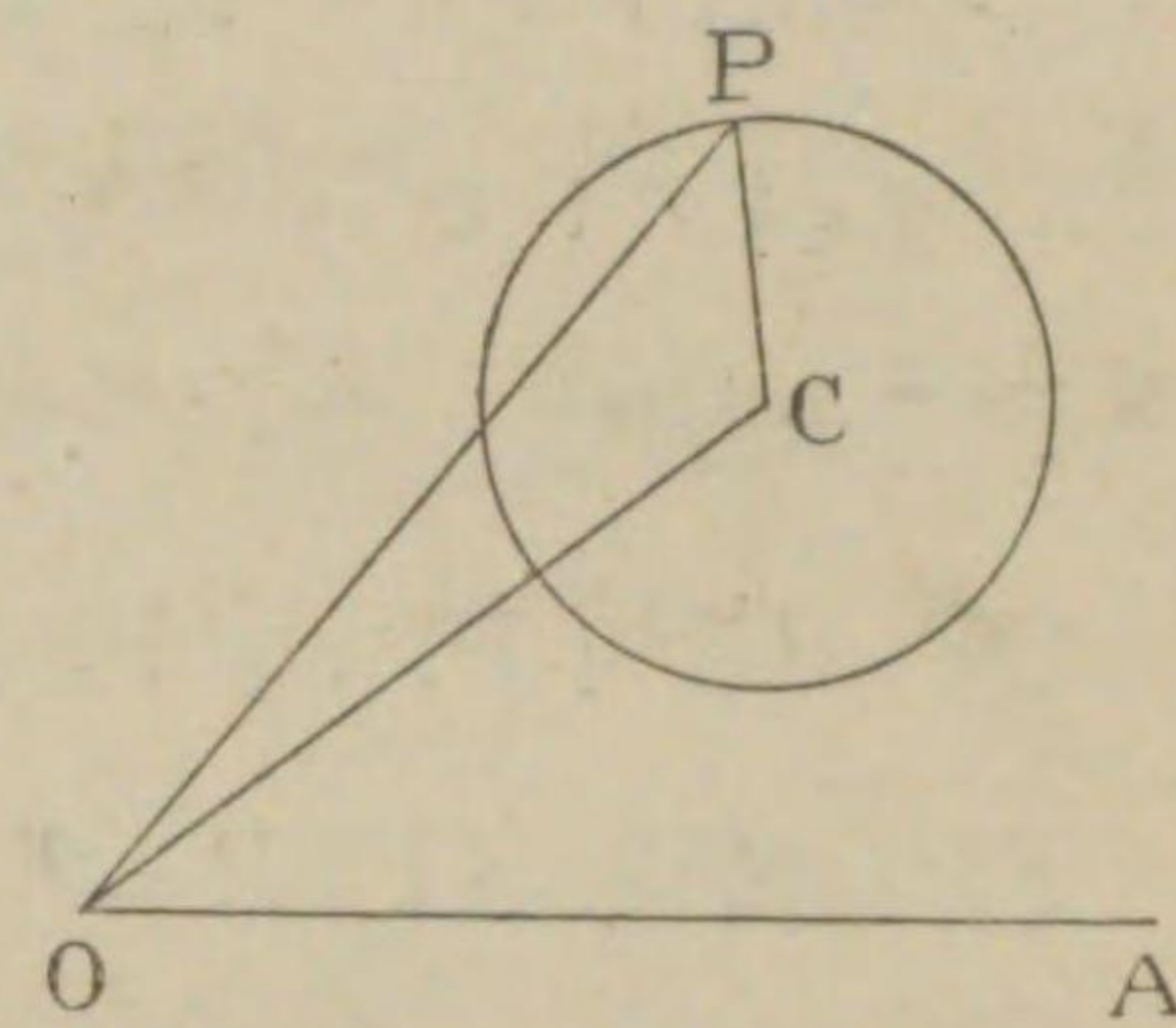
$$a = c \cos \alpha, \quad b = c \sin \alpha$$

ト置クトキハ

$$(\rho \cos \theta - c \cos \alpha)^2 + (\rho \sin \theta - c \sin \alpha)^2 = r^2$$

$$\text{即チ } \rho^2 - 2\rho c \cos(\theta - \alpha) + c^2 = r^2$$

トナリ, 圓ノ極方程式 (1) ト一致ス



(iii) 橢圓, 雙曲線, 拋物線ノ極方程式

焦點 F ヲ極座標ノ極トシ, F ヲ通過シテ準線 MN = 垂直ナル直線 GF ヲ原線トシ, 一點 P(ρ, θ) ヨリ MN 及ビ GF = 夫々垂線 PQ, PR ヲ引クトキハ

$$FP = eQP$$

$$QP = GF + FP \cos PFR$$

此ニ $FP = \rho, \angle PFR = \theta$

依テ $\theta = \frac{\pi}{2}$ ナルトキ $\rho = l$ トスレバ

$$\rho = l + e\rho \cos \theta$$

即チ

$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta}$$

此ノ方程式ハ θ ノ代リニ -θ ト置クモ變ゼザルガ故ニ曲線ハ原線ニ關シテ對稱ナリ, 又 θ ノ實値ニ對シテ ρ ノ値虛數トナルコトナシ

I $e = 1$

$$\rho = \frac{l}{1 - \cos \theta}$$

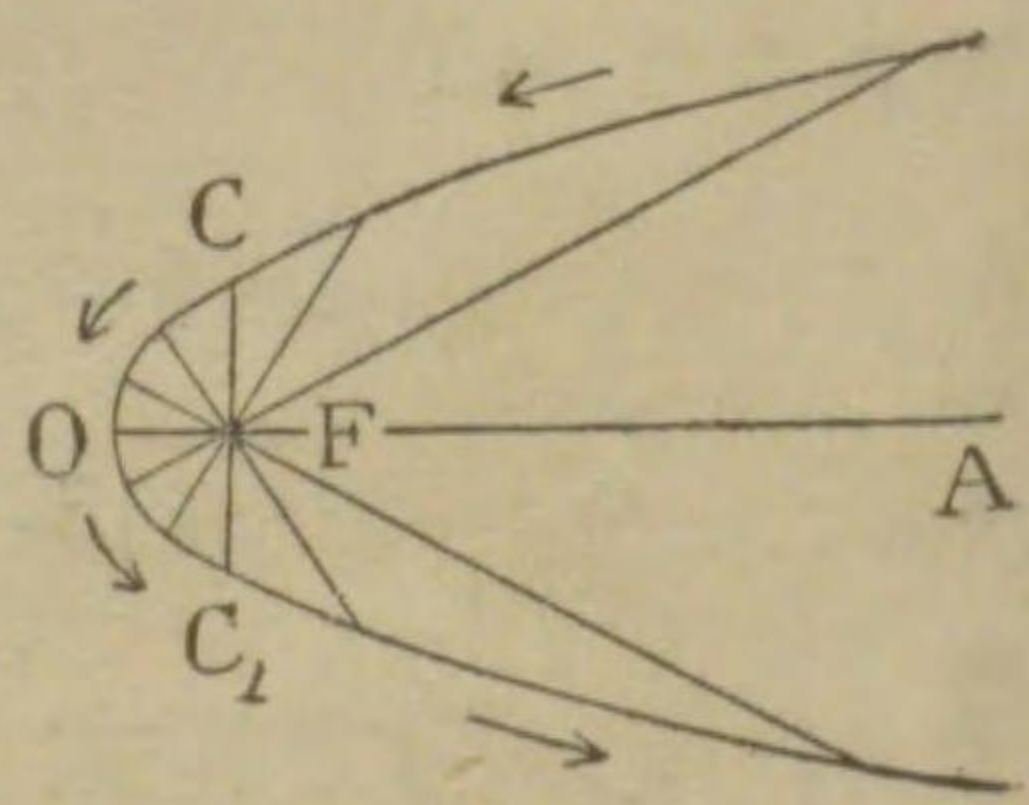
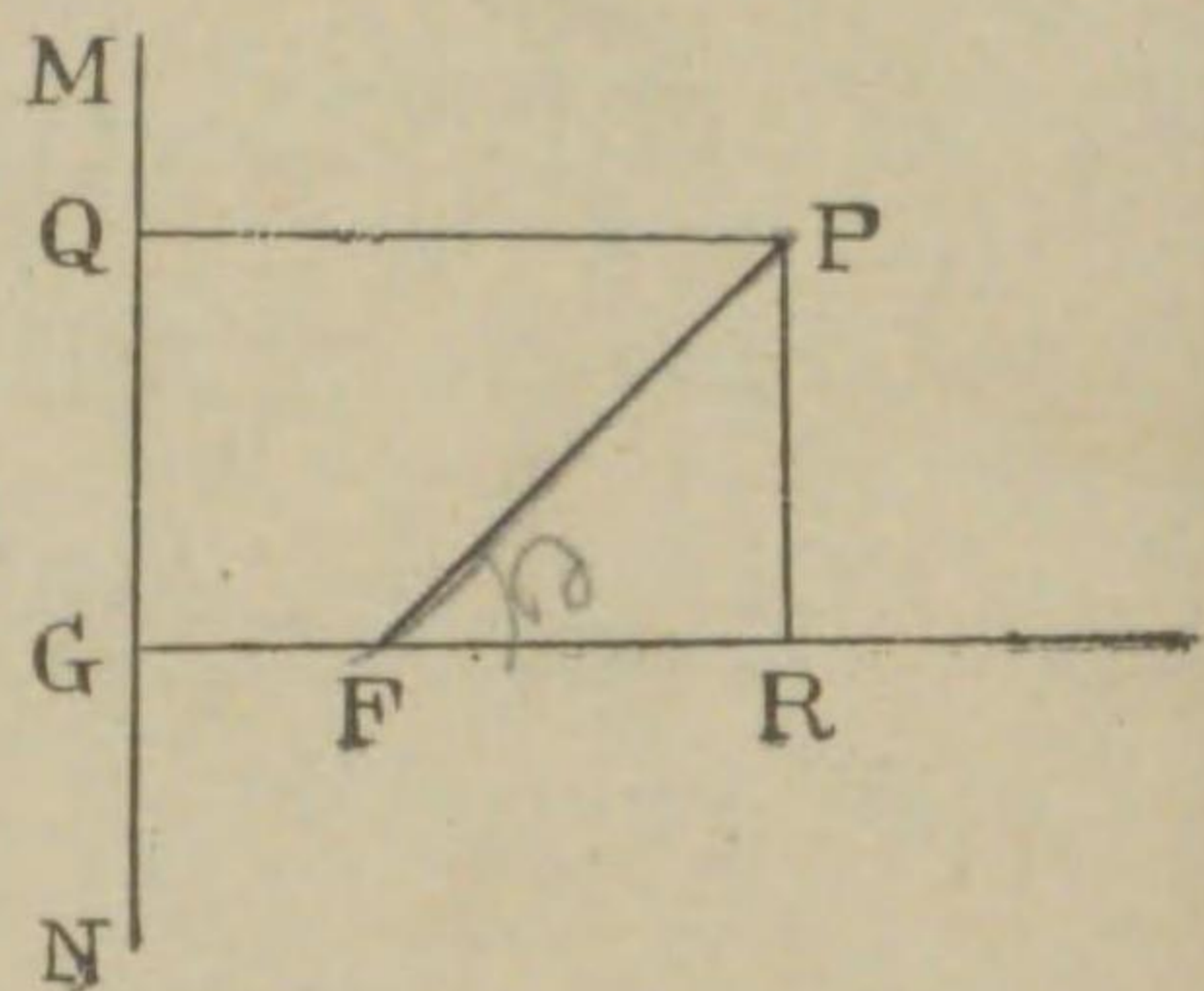
θ = 0 ノトキ ρ ハ無限ニ大ニシテ, θ = π ノトキ $\rho = \frac{l}{2}$ トナル, 故ニ

曲線ハ點 $O(\frac{l}{2}, \pi)$ ニ於テ原線ニ交ハル

θ > 0 ナルトキ ρ > 0 ニシテ θ ノ増大スルニ從ヒ ρ ハ益減少シ θ = $\frac{\pi}{2}$ 即チ C

ニ於テ l トナリ, θ = π 即チ O ニ於テ $\frac{l}{2}$ トナル, θ > π ナル場合ハ對稱ノ性質

ヨリ直チニ之ヲ知ルコトヲ得



II $e < 1$

$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta}$$

θ = 0 ノトキ $\rho = \frac{l}{1 - e}$ ニシテ, θ = π ノトキ $\rho = \frac{l}{1 + e}$, 即チ曲

線ハ點 $A(\frac{l}{1 - e}, 0)$ 及ビ點 $A_1(\frac{l}{1 + e}, \pi)$ ニ於テ原線ニ交ハル

θ > 0 ナルトキ ρ > 0 ニシテ θ

ノ増大スルニ從ヒ ρ ハ益減少シ A

ヨリ $C(l, \frac{\pi}{2})$ ヲ經テ A_1 ニ至ル

θ > π ナル場合ハ前同様ニ對稱

ニヨリテ明ナリ

III $e > 1$

$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta}$$

θ = 0 ノトキ $\rho = \frac{l}{1 - e} < 0$ ニシテ, θ = π ノトキ $\rho = \frac{l}{1 + e} > 0$, 即

チ曲線ハ點 $A(\frac{l}{1 - e}, 0)$ 及ビ點 $A_1(\frac{l}{1 + e}, \pi)$ ニ於テ原線ニ交ハル

$0 < \theta < \cos^{-1} \frac{1}{e}$ ニ於テハ ρ < 0 ニシテ其ノ絶對值ハ θ ノ増大スル

ニ從テ益増大シ, $\cos^{-1} \frac{1}{e}$ ニ至リテ

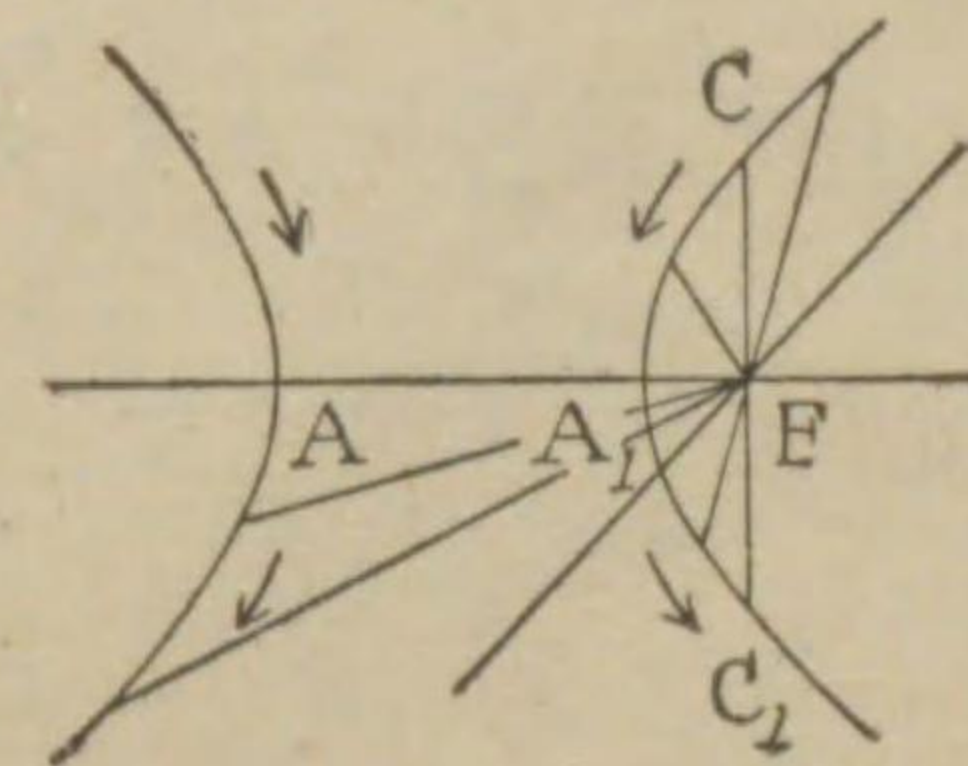
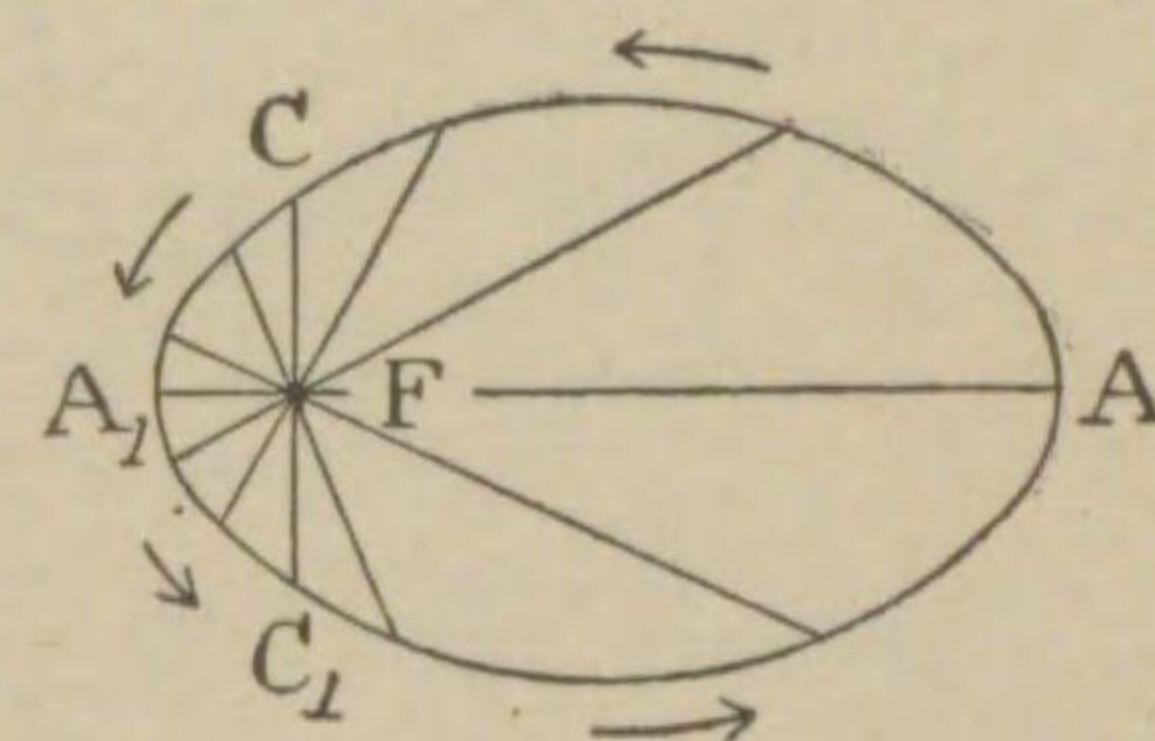
|ρ| ハ無限ニ大ナリ又 $\cos^{-1} \frac{1}{e} < \theta \leq \pi$

ニ於テハ ρ > 0 ニシテ其ノ値ハ θ

ノ増大スルニ從テ益減少シ, θ = π

ニ至リテ $\frac{l}{1 + e}$ トナル

θ > π ナル場合ハ對稱ニヨリテ明ナルコト前ノ場合ト同様ナリ



注意 $x = \rho \cos \theta, y = \rho \sin \theta$ ト置キテ上ニ得タル極方程式

$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta}$$

即チ

$$\rho - e\rho \cos \theta = l$$

ヲ直角座標ニ變換スルトキハ

$$\sqrt{x^2 + y^2} - ex = l$$

即チ

$$x^2 + y^2 = (ex + l)^2$$

從テ

$$(1 - e^2)x^2 - 2elx + y^2 = l^2$$

I $e = 1$

$$y^2 = 2l\left(x + \frac{l}{2}\right)$$

座標軸ノ平行移動ニヨリ $x + \frac{l}{2} = x'$ ト置クトキハ

$$y^2 = 2lx'$$

即チ拋物線ノ方程式ヲ得

II $e \geq 1$

$$x^2 - \frac{2el}{1 - e^2}x + \frac{y^2}{1 - e^2} = \frac{l^2}{1 - e^2}$$

即チ

$$\left(x - \frac{el}{1 - e^2}\right)^2 + \frac{y^2}{1 - e^2} = \left(\frac{l}{1 - e^2}\right)^2$$

座標軸ノ平行移動ニヨリ $x - \frac{el}{1 - e^2} = x'$ ト置クトキハ

$$x'^2 + \frac{y^2}{1 - e^2} = \left(\frac{l}{1 - e^2}\right)^2$$

即チ

$$\frac{x'^2}{\left(\frac{l}{1 - e^2}\right)^2} + \frac{y^2}{l^2} = 1$$

故ニ $e < 1$ ナルトキハ橢圓, $e > 1$ ナルトキハ雙曲線ノ方程式ナリ

(iv) 極方程式 $a\rho + b\theta + c = 0$ ノ圖示

此ノ方程式ハ $a = 0$ ナルトキハ $\theta = -\frac{c}{b}$ トナリテ極ヲ通過スル直線ヲ表ハシ, $b = 0$ ナルトキハ $\rho = -\frac{c}{a}$ トナリテ極ヲ中心トスル圓ヲ表ハス

$a \geq 0, b \geq 0$ トシテ, $c = 0$ ナルトキハ $a\rho + b\theta = 0$ トナリ, $c \geq 0$ ナルトキハ $c = b\alpha$ ト置ケバ $a\rho + b(\theta + \alpha) = 0$ トナリ, 次ニ原線ヲ回轉シテ $\theta + \alpha = \theta'$ ト置ケバ $a\rho + b\theta' = 0$ トナル, 故ニ結局方程式 $\rho = k\theta$ ノ表ハス曲線ヲ研究スルコトニ歸着ス

$\rho = k\theta$ ニ於テ θ ノ代リニ $-\theta$ 又 ρ ノ代リニ $-\rho$ ト置キテ方程式變ゼザルガ故ニ曲線ハ極ヲ通過シ原線ニ垂直ナル直線ニ關シテ對稱ナリ

$\theta = 0$ ノトキ $\rho = 0$ ニシテ, θ ノ絶對値ガ増大スルニ從ヒ ρ ノ絶對値ハ正比例シテ増大ス, 故ニ曲線ハ益極ニ遠ザカル

$\theta = \theta_1$ ノトキ $\rho = \rho_1, \theta = \theta_1 + 2\pi$ ノトキ $\rho = \rho_2, \theta = \theta_1 + 4\pi$ ノトキ $\rho = \rho_3, \dots, \theta = \theta_1 + (2n - 2)\pi$ ノトキ $\rho = \rho_n$ トスレバ

$$\rho_2 = k(\theta_1 + 2\pi) = \rho_1 + 2\pi k$$

$$\rho_3 = k(\theta_1 + 4\pi) = \rho_2 + 2\pi k$$

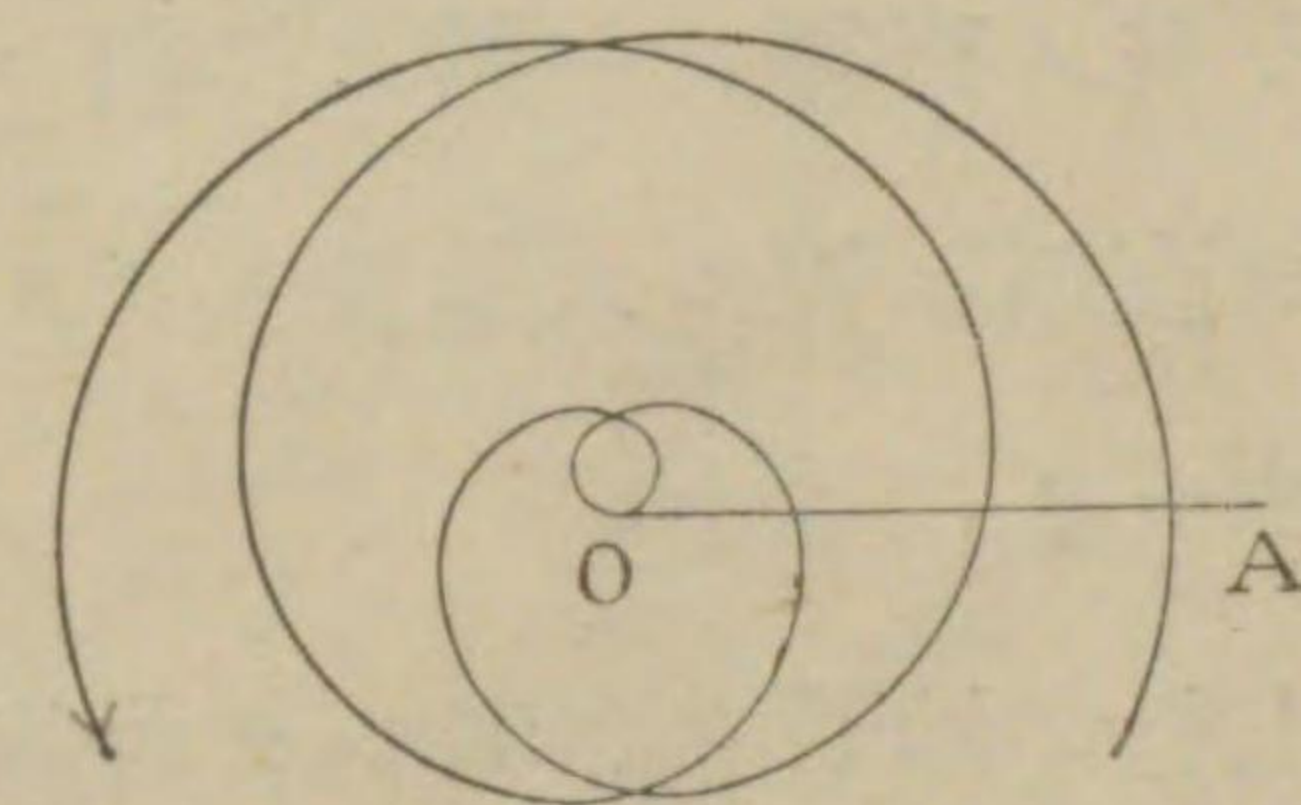
.....

$$\rho_n = k(\theta_1 + 2n - 2\pi) = \rho_{n-1} + 2\pi k$$

即チ $\rho_2 - \rho_1 = \rho_3 - \rho_2 = \dots = \rho_n - \rho_{n-1}$

$$= 2\pi k$$

$k > 0$ トシ前記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ作ルトキハ上ノ圖形ヲ得, 此ノ曲線ヲアルキメデスノ螺線トイフ



(v) 極方程式 $\rho = a(\cos \theta + 1)$ の圖示

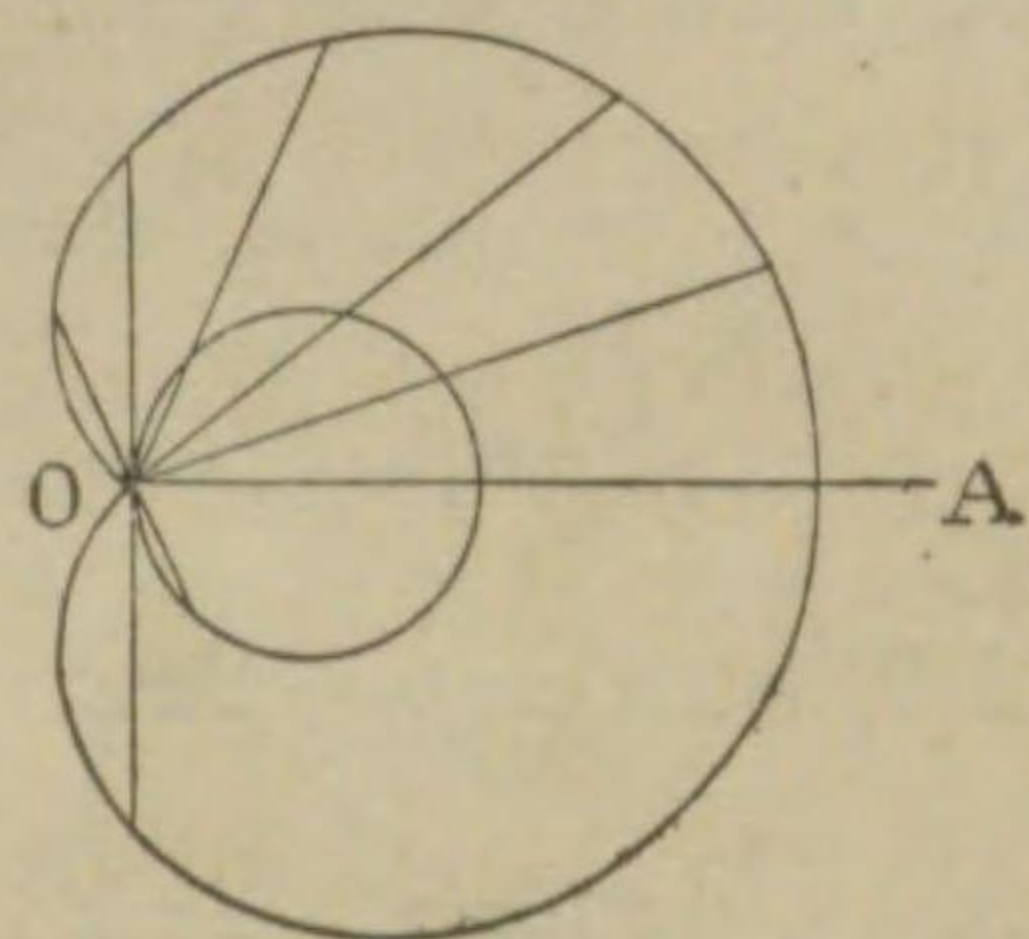
此ノ方程式ニ於テ $\theta = 0$ ト置ケバ $\rho = 2a$ トナリ, $\theta = \pi$ ト置ケバ $\rho = 0$ トナル, 故ニ曲線ハ極及ビ點 $(2a, 0)$ ニ於テ原線ニ交ハル

θ ノ代リニ $-\theta$ ト置クトキ方程式變ゼザルガ故ニ曲線ハ原線ニ關シテ對稱ナリ

θ ノ總テノ値ニ對シテ ρ ノ値ハ實數ニシテ, θ ノ値ガ 0 ヨリ増大スルニ從ヒ ρ ノ値ハ $2a$ ヨリ益減少ス, 故ニ曲線ハ益極ニ近ヅキ, $\theta = \pi$ ノトキ極ニ達ス

$\rho_1 = a \cos \theta$, $\rho_2 = a$ ト置クトキハ $\rho = \rho_1 + \rho_2$ トナル, 即チ極方程式 $\rho = a(\cos \theta + 1)$ ノ表ハス曲線上ノ點ノ動徑ハ $\rho_1 = a \cos \theta$ 及ビ $\rho_2 = a$ ナル二ツノ曲線上ノ點ノ動徑ノ和トシテ之ヲ索ムルコトヲ得

然ルニ $\rho_1 = a \cos \theta$ ハ本節例題 (ii)ニヨリ極ヲ通過シ a ヲ直徑トスル圓ヲ表ハス, 故ニ $\rho = a(\cos \theta + 1)$ ノ表ハス曲線ハ直徑ガ a ナル圓ヲ畫キ其ノ直徑ノ一端ヨリ引ケル動徑ヲ直徑ニ等シク延長シタル端ノ軌跡ナリ



上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ作ルトキハ上ノ圖形ヲ得

此ノ曲線ヲ心臟線トイヒ, 方程式 $\rho = a \cos \theta + b$ ニ於テ $a = b$ ナル特別ナル場合ニ相當スルモノトス

(vi) 底邊ガ一定ニシテ他ノ二邊ノ積ガ底邊ノ半ノ平方ニ等シキ三角形ノ頂點ノ軌跡

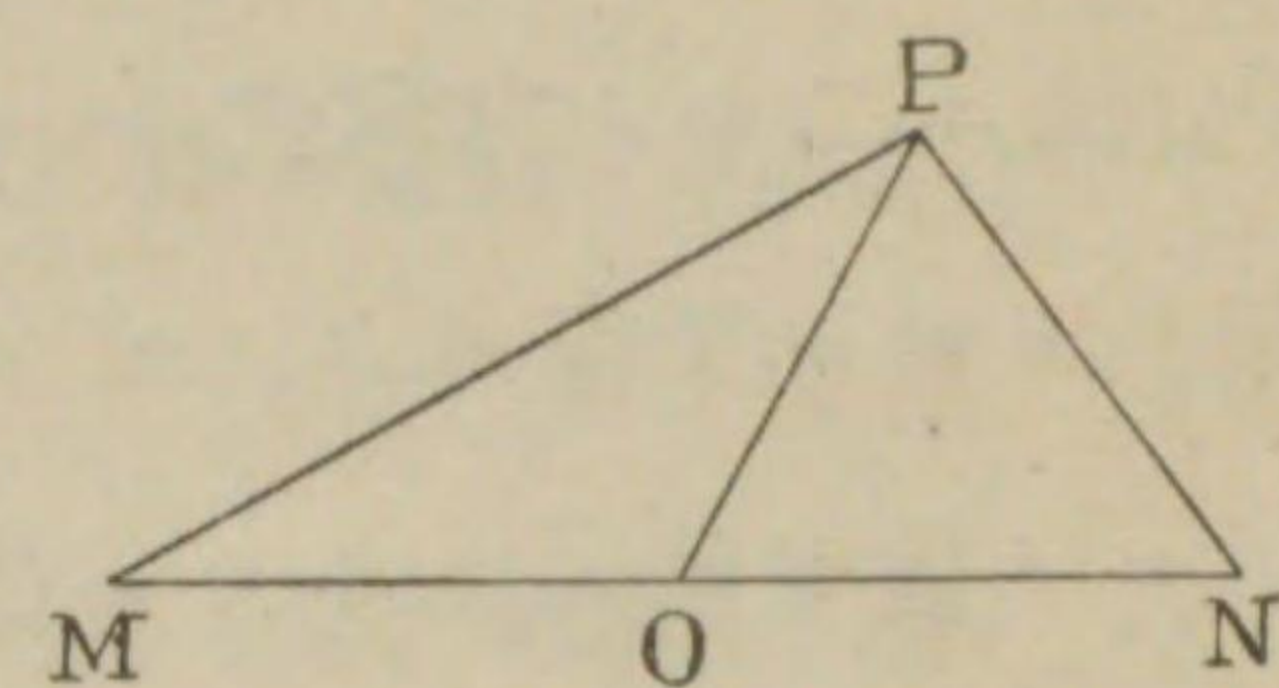
三角形 MNP ノ底邊 MN ノ中點 O

ヲ極トシ, M, N, P ノ座標ヲ夫々

$(-a, \pi)$, $(a, 0)$, (ρ, θ) トスルトキハ

$$\overline{MP}^2 = \overline{OM}^2 + \overline{OP}^2 - 2OM \cdot OP \cos \text{MOP}$$

$$\overline{NP}^2 = \overline{ON}^2 + \overline{OP}^2 - 2ON \cdot OP \cos \text{NOP}$$



此ニ $OP = \rho$, $\angle \text{NOP} = \theta$, $OM = ON = a$

$$\text{故ニ } \sqrt{a^2 + \rho^2 - 2a\rho \cos \theta} \sqrt{a^2 + \rho^2 + 2a\rho \cos \theta} = a^2$$

$$\text{從テ } (a^2 + \rho^2)^2 - 4a^2 \rho^2 \cos^2 \theta = a^4$$

$$\text{即チ } \rho^2 = 2a^2 \cos 2\theta$$

此ノ方程式ニ於テ $\theta = 0$ ト置ケバ $\rho = \pm \sqrt{2}a$, 又 $\theta = \frac{\pi}{4}$ ト置ケバ $\rho = 0$, 故ニ曲線ハ極及ビ點 $(\sqrt{2}a, 0)$, $(-\sqrt{2}a, 0)$ ヲ通過ス

θ ノ代リニ $-\theta$ ト置クモ, ρ ノ代リニ $-\rho$ ト置クモ方程式變ゼザルガ故ニ曲線ハ原線ニ關シテモ, 極ニ關シテモ對稱ナリ

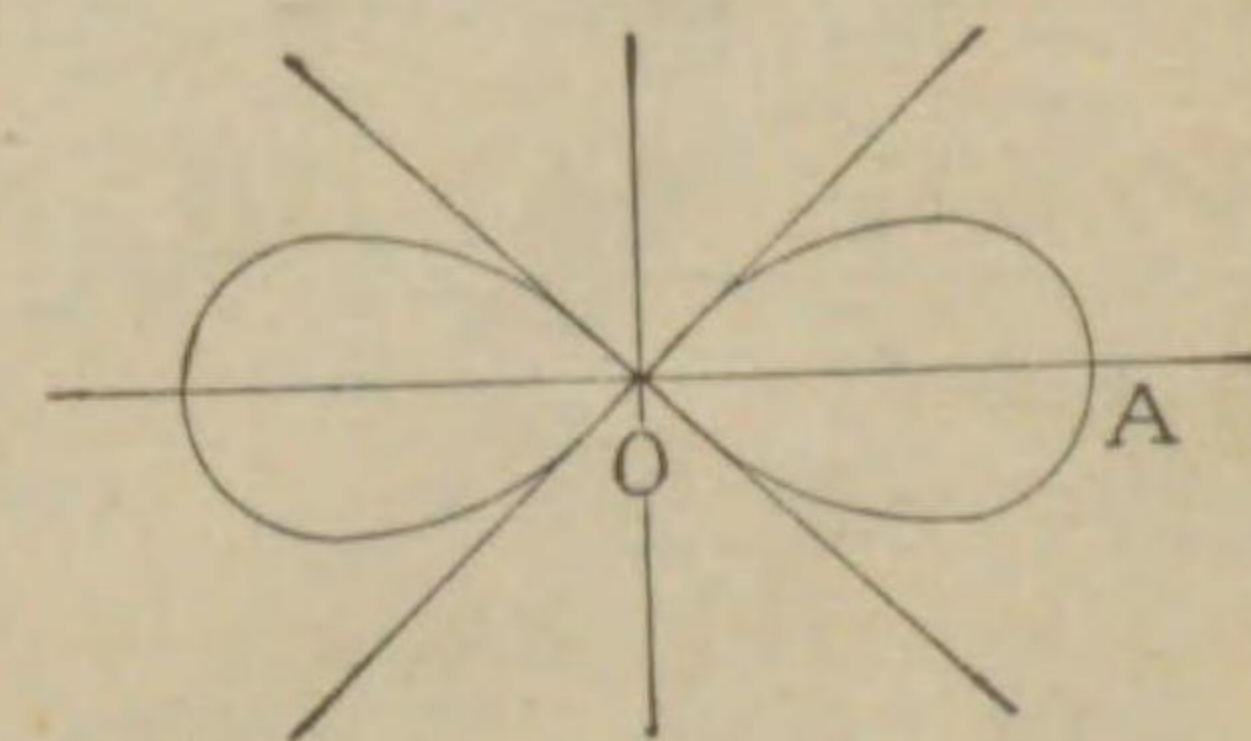
$0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{4}$ ノトキ ρ ノ値ハ實數ニシテ, $\frac{\pi}{4} < \theta \leq \frac{\pi}{2}$ ノトキハ虛數トナル, 故ニ曲線ハ $\theta = 0$ ト $\theta = \frac{\pi}{4}$

トノ間ニ存在シ, $\theta = \frac{\pi}{4}$ ト $\theta = \frac{\pi}{2}$ トノ

間ニハ存在セズ

θ ガ 0 ヨリ増大シテ $\frac{\pi}{4}$ ニ至ル間

ニ ρ ハ $\sqrt{2}a$ ヨリ減少シテ 0 ニ至ル



上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケバ上ノ圖形ヲ得, 此ノ曲線ヲ雙紐線トイフ

23. 徑數ニテ表ハシタル曲線ノ方程式

拋物線ノ方程式 $y^2=4px$ ニ於テ $y=2pm$ ト置クトキハ $x=pm^2$ フ得、逆ニ $x=pm^2, y=2pm$ ヨリ m フ消去スルトキハ $y^2=4px$ フ得、故ニ二ツノ方程式 $x=pm^2, y=2pm$ ハ一ツノ拋物線ヲ表ハスト考フルコトヲ得ベク、 m ニ順次ニ種々ノ値ヲ與ヘテ之ニ對應スル x, y ノ値ヲ索ムルトキハ拋物線ヲ畫クコトヲ得ベシ

此ノ如キ場合ニ m フ徑數トイヒ、 $x=pm^2$ 及ビ $y=2pm$ フ徑數 m ニテ表ハシタル拋物線ノ方程式トイフ

同様ニ $x=r \cos \phi, y=r \sin \phi$ ヨリ ϕ フ消去スルトキハ圓ノ方程式 $x^2+y^2=r^2$ フ得、故ニ $x=r \cos \phi, y=r \sin \phi$ ハ徑數 ϕ ニテ表ハシタル圓ノ方程式ナリ

$x=a \cos \phi, y=b \sin \phi$ ヨリ ϕ フ消去スルトキハ $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ フ得、又 $x=a \sec \phi, y=b \tan \phi$ ヨリ ϕ フ消去スルトキハ $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ フ得、故ニ $x=a \cos \phi, y=b \sin \phi$ ハ徑數 ϕ ニテ表ハシタル橢圓ノ方程式ニシテ、 $x=a \sec \phi, y=b \tan \phi$ ハ雙曲線ノ方程式ナリ

徑數ヲ用フル場合ニハ同一ノ曲線ノ方程式ニシテ種々ノ形ヲ取ルコトヲ得、例ヘバ $x=a \frac{e^\phi + e^{-\phi}}{2}, y=b \frac{e^\phi - e^{-\phi}}{2}$ ヨリ ϕ フ消去スルトキハ $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ フ得、故ニ $x=a \frac{e^\phi + e^{-\phi}}{2}, y=b \frac{e^\phi - e^{-\phi}}{2}$ モ亦雙曲線ノ方程式ナリ

曲線ノ研究ニ於テ徑數ニテ表ハシタル方程式ヲ用フルヲ便トスルコト少カラズ、次ニ一二ノ例ヲ舉グベシ

24. 例題

(i) 方程式 $x^3+y^3=3xy$ ノ圖示

$x=0, y=0$ ハ此ノ方程式ヲ満足ス、故ニ曲線ハ原點ヲ通過ス
 x ト y トヲ更換スルトキ方程式變ゼズ、故ニ曲線ハ直線 $y=x$ ニ關シテ對稱ナリ

x, y 共ニ負ナルトキハ方程式ノ左邊ハ負ニシテ右邊ハ正ナリ、故ニ曲線ハ第三象限ニハ存在セズ

方程式ヲ變ジテ

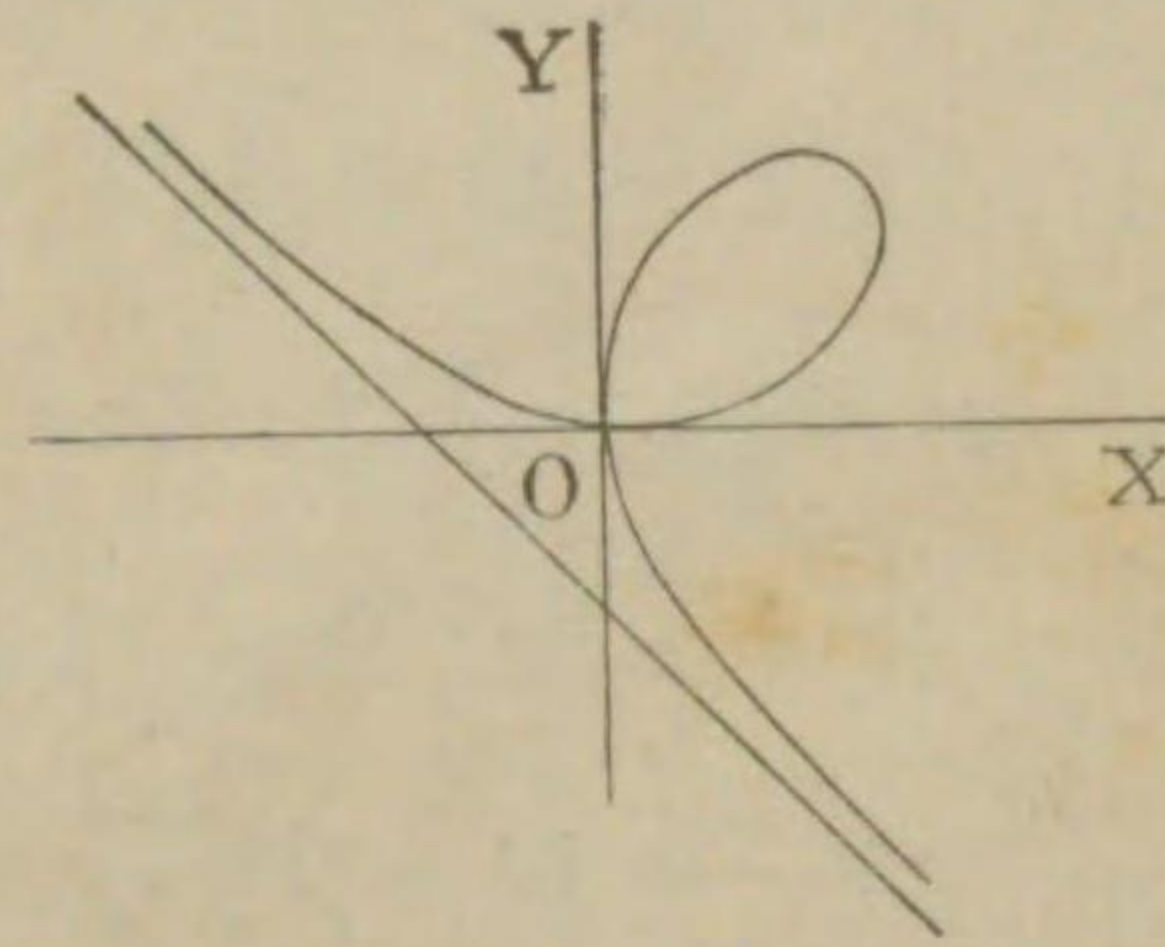
$$(x+y+1)(x^2-xy+y^2)=(x+y)^2$$

ト書クトキハ $x+y+1 > 0$ 、故ニ曲線ハ直線 $x+y+1=0$ ノ上方ニアリ
次ニ曲線上ノ點ヲ索ムル爲メニ $y=xt$ ト置クトキハ

$$x = \frac{3t}{1+t^3}, \quad y = \frac{3t^2}{1+t^3}$$

ヲ得、此ノ徑數 t ニ種々ノ値ヲ與ヘテ之ニ對應スル x, y ノ値ヲ得
 $t > 0$ ナルトキハ $x > 0, y > 0$ ニシテ t ガ 0 ヨリ 1 ニ至ル間ニ
 x, y 共ニ 0 ヨリ $\frac{3}{2}$ ニ至リ、 t ガ 1 ヨリ無限大ニ至ル間ニ x, y 共ニ $\frac{3}{2}$ ヨリ 0 ニ至ル

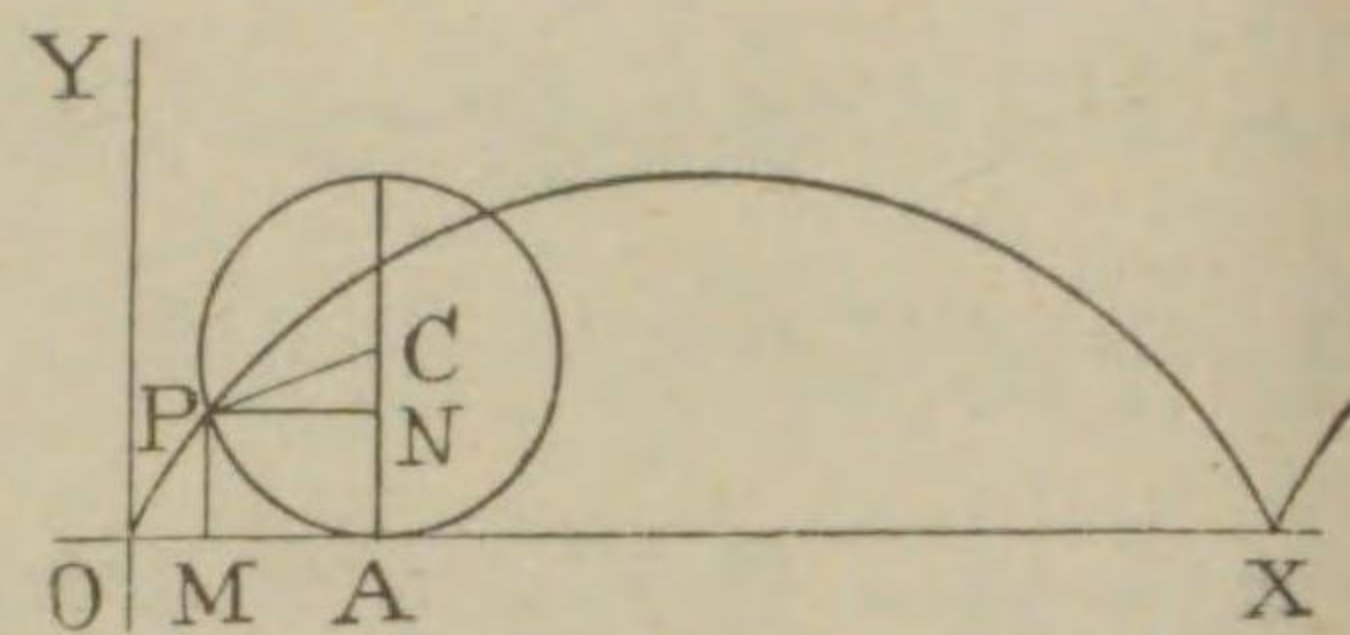
$-\infty < t < -1$ ナルトキハ、 x ハ 0 ヨリ ∞ ニ至リ、 y ハ 0 ヨリ $-\infty$ ニ至ル
又 $-1 < t < 0$ ナルトキハ x ハ $-\infty$ ヨリ 0 ニ至リ、 y ハ ∞ ヨリ 0 ニ至ル



上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケバ上ノ圖形ヲ得、此ノ曲線ヲ正葉線トイフ

(ii) 一定ノ半徑ヲ有スル圓ガ一定ノ直線ニ沿ウテ轉ズルトキ、其ノ上ニ於ケル點ノ軌跡ヲ表ハス方程式

定直線ヲ横軸トシ、定圓ガ最初ニ切シタル點 O ヲ原點トシ、定圓ノ半徑ヲ a 、任意ノ位置ニ於ケル圓ノ中心ヲ C トシ、O ニ對應スル圓上ノ點 P (x, y) 及ビ C ヲリ横軸ニ夫々



垂線 PM, CA ヲ引キ、P ヲリ CA ニ垂線 PN ヲ引クトキハ

$$\overline{OM} = \overline{OA} - \overline{MA} = \widehat{PA} - \overline{PC} \sin PCN$$

$$\overline{MP} = \overline{AC} - \overline{NC} = \overline{AC} - \overline{PC} \cos PCN$$

此ニ $OM = x, MP = y, AC = PC = a$

$\angle PCN = \theta$ ト置クトキハ

$$\widehat{PA} = a\theta$$

故ニ $x = a(\theta - \sin \theta), y = a(1 - \cos \theta)$

是レ即チ索ムル軌跡ノ方程式ナリ

此ノ方程式ハ $\theta = 0$ ノトキ $x = 0, y = 0$ 、故ニ曲線ハ原點ヲ通過ス
 $-1 \leq \cos \theta \leq 1$ ナルヲ以テ $0 \leq y \leq 2a$ 、故ニ曲線ハ直線 $y = 2a$ ト横軸トノ間ニアリ

$y = 0$ ト置ケバ $\theta = 2n\pi$ 、從テ $x = 2n\pi a$ 、此ニ n ハ 0 又ハ整數

θ ノ代リニ $\theta + 2n\pi$ ト置ケバ y ハ變ゼズシテ x ハ $x + 2n\pi a$ トナル、故ニ曲線ハ同一ノ形ヲ際限ナク反復ス

上記ノ性質ヲ參考シテ曲線ヲ畫ケバ上ノ圖形ヲ得、此ノ曲線ヲ擺線トイフ

25. 雙極座標及ビ雙角座標

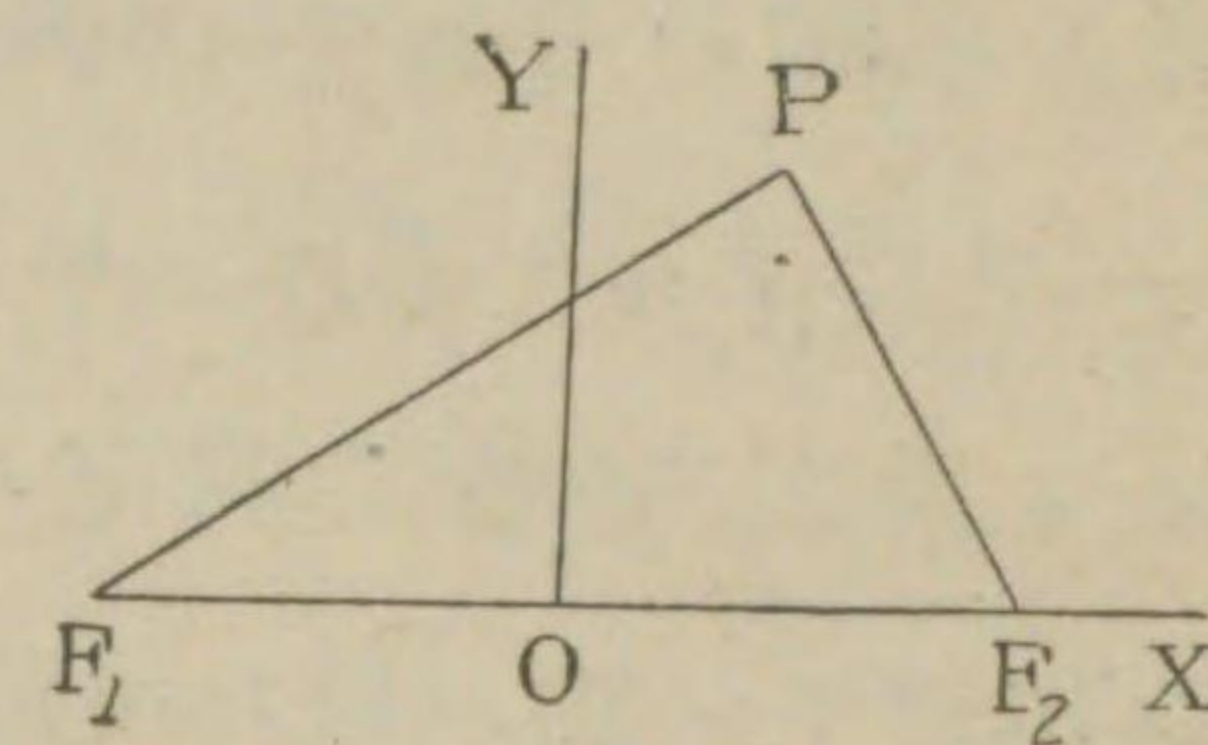
平面上ニ於ケル點ノ位置ヲ定ムルニハ上ニ論ジタル平行座標及ビ極座標ノ外ニ種々ノ方法アリ、次ノ如キモ其ノ簡單ナルモノナリ

平面上ニ於ケル二ツノ定點ヲ $F_1,$

F_2 トシ、一點 P ヲ取リ

$$F_1P = r_1, \quad F_2P = r_2$$

$$\angle PF_1F_2 = \theta_1, \quad \angle PF_2F_1 = \theta_2$$



ト置クトキハ P ノ一定ノ位置ニ對シテ $r_1, r_2, \theta_1, \theta_2$ ハ何レモ定リタル値ヲ有ス、此ノ r_1, r_2 ヲ P ノ雙極座標トイヒ、 θ_1, θ_2 ヲ其ノ雙角座標トイフ、但シ θ_1, θ_2 ノ一對ノ値ニ對シテ P ノ位置ハ唯一ニ定マレドモ、 r_1, r_2 ノ一對ノ値ニ對シテハ必ズシモ然ラズ、即チ $r_1 + r_2 \geq F_1F_2$ ナルコトヲ要シ、 $r_1 + r_2 > F_1F_2$ ノ場合ニハ r_1, r_2 ノ一對ノ値ハ直線 F_1F_2 ノ兩側ニ各一ツノ點ヲ定ムルモノトス

前ニ舉ゲタル $r_1 + r_2 = a$ ハ雙極座標ニ於ケル橢圓ノ方程式ニシテ、 $r_1 = kr_2$ ハ圓ノ方程式、又 $\theta_1 + \theta_2 = a$ ハ雙角座標ニ於ケル圓ノ弧ノ方程式ナリ

尙 F_1F_2 ヲ横軸、其ノ中點 O ヲ原點トシ、任意ノ點 P ノ直角座標ヲ x, y 、其ノ雙極座標ヲ r_1, r_2 、其ノ雙角座標ヲ θ_1, θ_2 トシ、 $F_1F_2 = 2a$ ト置クトキハ

$$r_1 = \sqrt{(a+x)^2 + y^2}, \quad r_2 = \sqrt{(a-x)^2 + y^2}$$

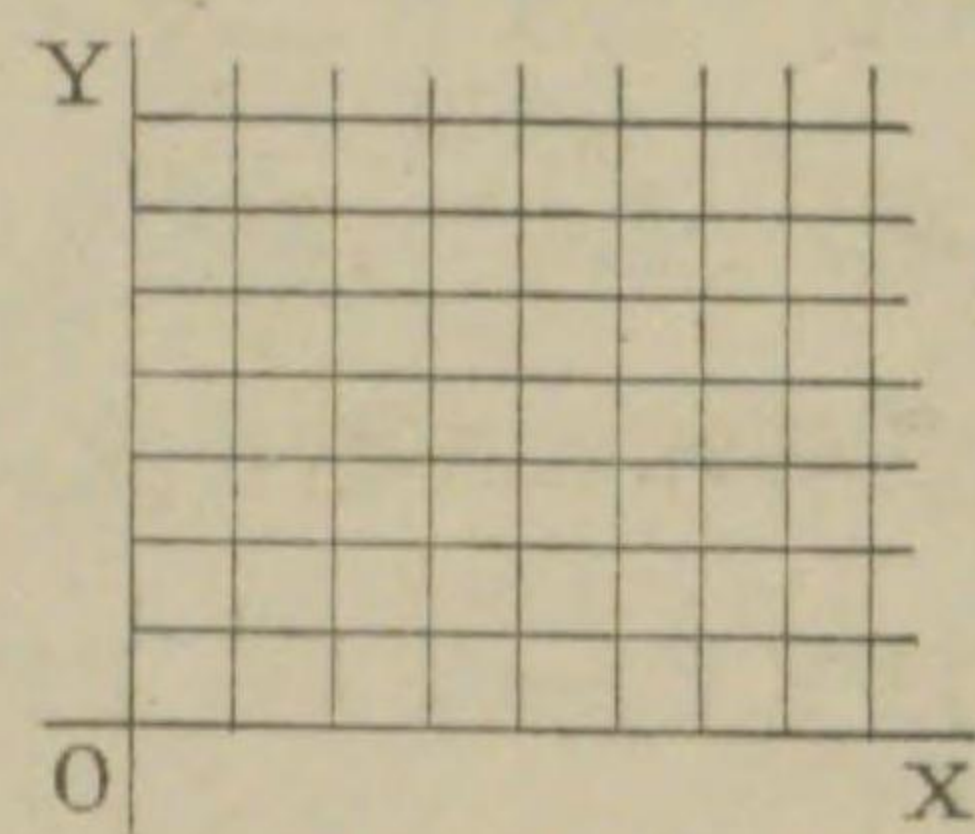
$$\tan \theta_1 = \frac{y}{a+x}, \quad \tan \theta_2 = \frac{y}{a-x}$$

此ノ關係ニヨリ座標ノ變換ヲナスコトヲ得

26. 座標ヲ決定スル曲線群

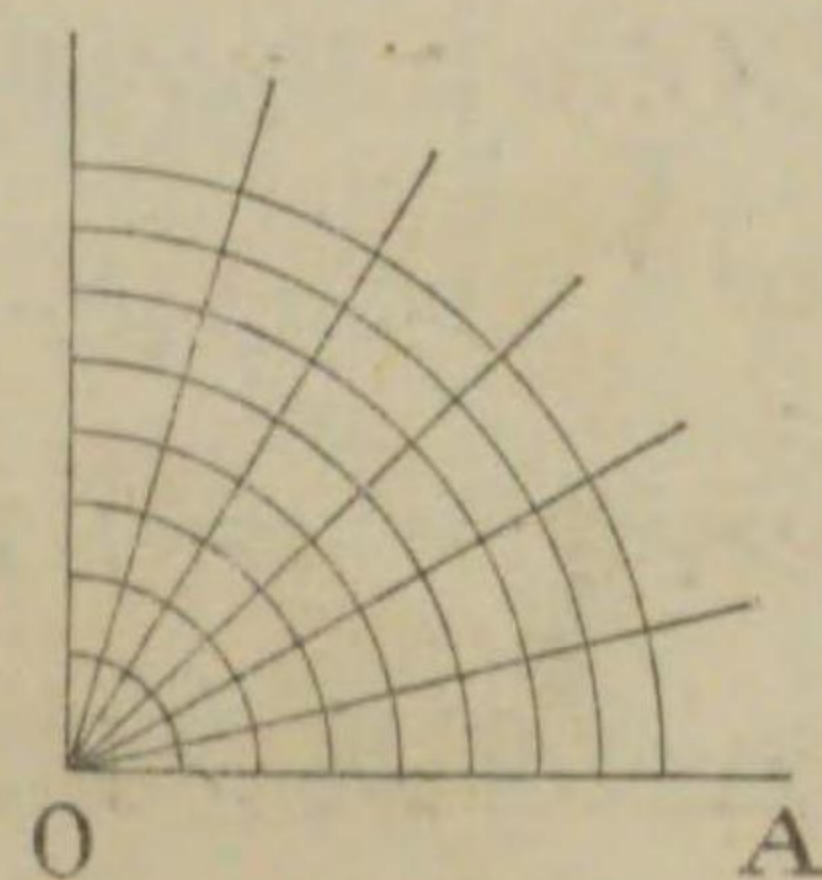
平行座標ニ於テ點 P ノ座標ガ a, b ナリトハ一定ノ座標軸ニ平行ニ $x=a, y=b$ ナル直線ヲ引クトキ其ノ交點ガ P ナリトイフコトナリ

從テ兩軸ニ平行ナル直線 $x=\lambda, y=\mu$ ヲ作り, λ 及ビ μ ニ順次ニ種々ノ異リタル値ヲ與フルトキハ, 其ノ平面上ノ點ハ何レモ此ノ二組ノ直線ノ交點ナリト考フルコトヲ得,

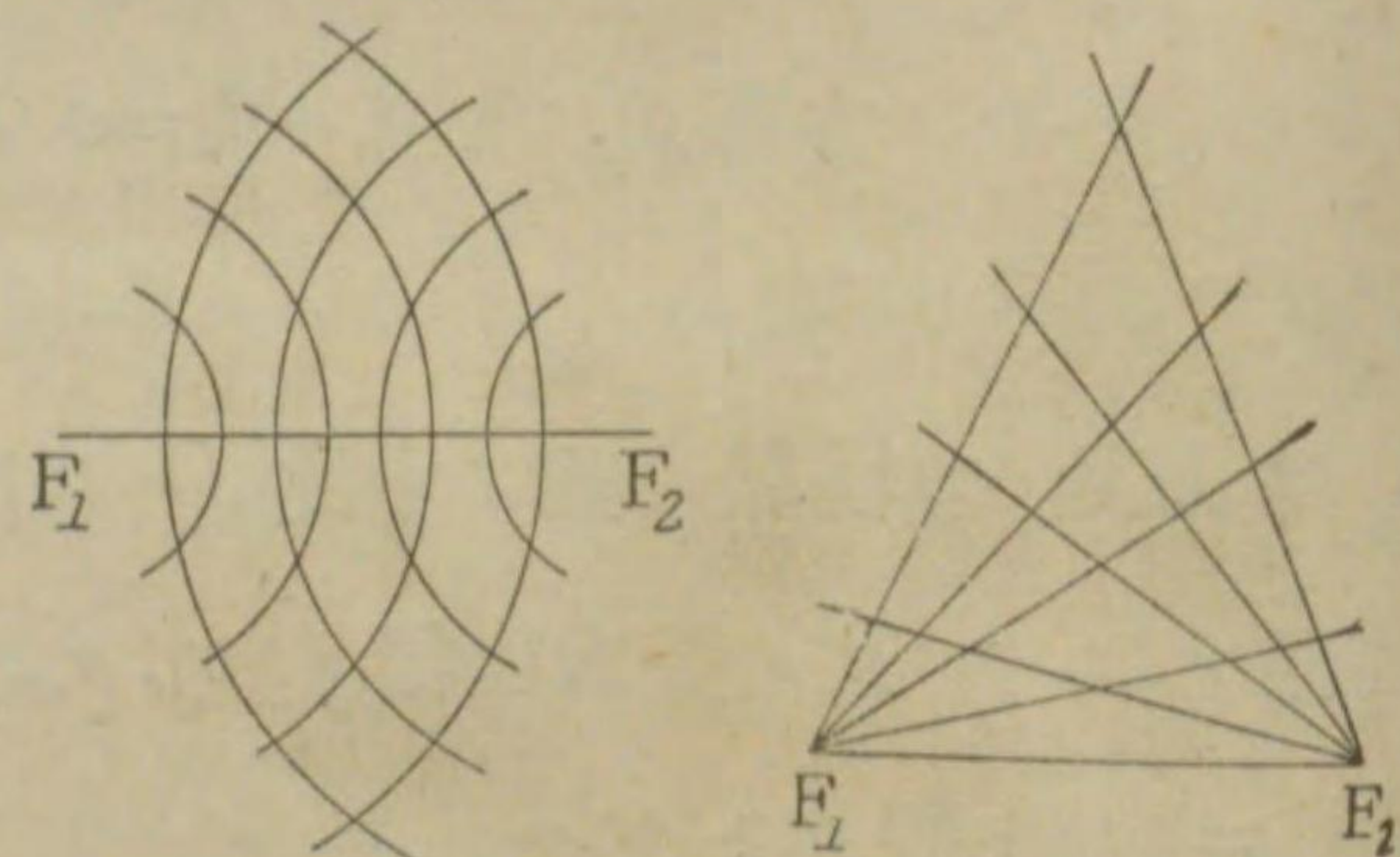


即チ二組ノ平行ナル直線群ハ平面上ノ總テノ點ヲ決定ス

同様ニ極座標ニ於テ $P(a, \alpha)$ ハ極ヲ中心トスル圓 $\rho=a$ ト極ヨリ引ケル直線 $\theta=\alpha$ トノ交點ナリ, 故ニ圓群 $\rho=\lambda$ ト直線群 $\theta=\mu$ トハ平面上ノ總テノ點ヲ決定ス



雙極座標ニ於テハ二ツノ圓群 $r_1=a_1, r_2=a_2$ ハ平面上ノ點ヲ決定シ, 雙角座標ニ於テハ二ツノ直線群 $\theta_1=\alpha_1, \theta_2=\alpha_2$ ハ平面上ノ點ヲ決定ス



一般ニ一ツノ曲線群 $u=\lambda$ ト他ノ曲線群 $v=\mu$ トガ互ニ相交ハリテ平面上ノ點ヲ決定スル場合ニハ u, v ヲ以テ平面上ノ點ノ座標トスルコトヲ得, 故ニ座標ノ取り方ハ限リナク多クアリ, 從テ研究スベキ問題ニ對シテ最モ適當ナルガ如ク選定スベキモノトス

問題

1. 直交軸 OX, OY ニ關スル點 P ノ座標ヲ x, y , 又斜交軸 OX', OY' ニ關スル同一ノ點 P ノ座標ヲ x', y' トシ, x, y ト x', y' トノ關係ヲ索メヨ
2. 座標軸ノ移動ニヨリ方程式 $xy-x-y=1$ ニ於ケル x 及ビ y ノ項ヲ消去セヨ
3. 座標軸ノ回轉ニヨリ方程式 $x^2+2xy+2y^2=4$ ニ於ケル xy ノ項ヲ消去セヨ
4. 方程式 $x^2+y^2=a^2$ ハ座標軸ノ回轉ニヨリ形ヲ變ゼザルコトヲ證明セヨ
5. 方程式 $x^{\frac{1}{2}}+y^{\frac{1}{2}}=a^{\frac{1}{2}}$ ニ於テ先ヅ原點ヲ $(\frac{a}{4}, \frac{a}{4})$ ニ移動シ, 次ニ座標軸ヲ 45° 回轉セヨ
6. 方程式 $\frac{x^2}{a^2}-\frac{y^2}{b^2}=1$ ヲ $x'y'=c$ ノ形ニ變セヨ
7. 方程式 $x(y-x)=1$ ハ雙曲線ヲ表ハスコトヲ證明セヨ
8. 方程式 $x^3+y^3=3xy$ ハ直線 $y=x$ ヲ新座標横軸トスルトキ如何ナル形ヲ取ルカ
9. 極座標ヲ用ヒテ次ノ方程式ヲ作レ
 - i. 定圓上ノ定點ヲ通過スル弦ノ中點ノ軌跡
 - ii. 定點ヨリ定直線ニ至ル線分ヲ一定ノ長サニ等シク延長シタル端ノ軌跡

10. 次ノ極方程式ヲ圖示セヨ

i. $\rho\theta = a$ ii. $\rho = a \cos \theta + b$
 iii. $\rho = a \cos \frac{\theta}{2}$ iv. $\rho = a \sin 3\theta$

11. 次ノ極方程式ヲ直角座標ニテ表ハセ

i. $\rho = a(1 - \cos \theta)$ ii. $\rho^2 \cos 2\theta = a^2$
 iii. $\rho = a \sin 2\theta$ iv. $\rho = 2a \sin \theta \tan \theta$

12. 次ノ方程式ヲ極座標ニテ表ハセ

i. $\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$ ii. $\frac{x^2}{a+x} = \frac{y^2}{a-x}$
 iii. $x^3 + y^3 = 3xy$ iv. $(x^2 + y^2)^2 = a^2(x^2 - y^2)$

13. 次ノ式ヨリ徑數ヲ消去シ且曲線ヲ圖示セヨ

i. $x = \cos^2 t, \quad y = \sin t$
 ii. $x = at^2, \quad y = a^2t^3$

14. 同一ノ座標軸ヲ用ヒテ二ツノ曲線群 $x^2 - y^2 = a, \quad xy = b$ ヲ畫ケ

15. 同一ノ座標ノ極 F_1, F_2 ヲ用ヒテ二ツノ曲線群 $\theta_1 + \theta_2 = a, \quad r_1 = kr_2$ ヲ畫ケ

第四章 二次曲線ノ分類

27. 二元二次方程式

x, y ヲ一定ノ座標軸ニ關スル點ノ座標ト考フルトキ, x, y ニ關スル一次方程式 $ax + by + c = 0$ ハ直線ヲ表ハシ, x, y ニ關スル或ル二次方程式例ヘバ $y^2 = ax + bx^2$ ハ橢圓, 雙曲線, 又ハ拋物線ヲ表ハシ, $(x-h)^2 + (y-k)^2 = r^2$ ハ圓ヲ表ハシ, $xy = 1$ ハ等邊雙曲線ヲ表ハスコトハ前章ニ於テ之ヲ詳論セリ

是等ノ二次方程式ハ何レモ x, y ニ關スル一般二次方程式

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ノ特殊ナル場合ニ過ギズ

以下本章ニ於テハ座標軸ノ平行移動ト回轉トニヨリテ x, y ニ關スル一般二次方程式ヲ變ジテ標準ノ形トナシ, 二次曲線ノ分類ヲ試ミントス

注意(1) 第16節ニ於テ説明セル如ク有理整方程式ノ次數ハ座標軸ノ變換ニヨリテ變ズルコトナシ, 故ニ座標軸ヲ平行ニ移動シ又ハ回轉セシムルモ二次方程式ニ於ケル二次ノ項全部ノ係數消滅スルコトナシ

注意(2) 本章ニ於テ x, y ハ直交軸ニ關スル點ノ座標トシテ之ヲ論ズ, 從テ斜交軸ニ關スル方程式ハ先ヅ之ヲ直交軸ニ關スルモノニ變換シテ後ニ同一ノ方法ヲ應用スベキモノトス

28. 座標軸ノ平行移動

二元二次方程式

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)$$

ニ於テ

$$x = x' + x_1, \quad y = y' + y_1$$

ト置キ座標ノ原点ヲ (x_1, y_1) ニ移ストキハ (1) ハ

$$a(x' + x_1)^2 + 2h(x' + x_1)(y' + y_1) + b(y' + y_1)^2 + 2g(x' + x_1) + 2f(y' + y_1) + c = 0$$

$$\text{即チ } ax'^2 + 2hx'y' + by'^2 + 2(ax_1 + hy_1 + g)x' + 2(hx_1 + by_1 + f)y' + ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c = 0 \quad (2)$$

トナル

聯立方程式

$$\left. \begin{aligned} ax_1 + hy_1 + g &= 0 \\ hx_1 + by_1 + f &= 0 \end{aligned} \right\} \quad (3)$$

ヨリ x_1, y_1 ヲ定メ得ルトキハ (2) ハ

$$ax'^2 + 2hx'y' + by'^2 + c' = 0 \quad (4)$$

$$\text{此ニ } c' = ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c$$

ナリ

今 (3) ノ第一式ニ b ヲ乘ジ, 第二式ニ $-h$ ヲ乘ジテ加フルトキハ

$$(ab - h^2)x_1 = hf - bg \quad (5)$$

又 (3) ノ第一式ニ $-h$ ヲ乘ジ, 第二式ニ a ヲ乘ジテ加フルトキハ

$$(ab - h^2)y_1 = hg - af \quad (6)$$

 $ab - h^2 \geq 0$ ナルトキハ (5) 及ビ (6) ヨリ

$$x_1 = \frac{hf - bg}{ab - h^2}, \quad y_1 = \frac{hg - af}{ab - h^2} \quad (7)$$

(7) ニヨリ x_1, y_1 ノ値ハ確定ス, 即チ此ノ場合ニハ原点ヲ (x_1, y_1) ニ移スコトニヨリ (1) ヲシテ (4) ノ形ヲ取ラシムルコトヲ得 $ab - h^2 = 0$ ニシテ且 $hf - bg$ 及ビ $hg - af$ ノ雙方又ハ何レカ一方が零ニ等シカラザルトキハ x_1, y_1 ノ少クモ一ツハ有限ナラズ, 従テ (1) ヲシテ (4) ノ形ヲ取ラシムベキ新原点 (x_1, y_1) ハ存在セズ $ab - h^2 = 0$ ニシテ且 $hf - bg = 0, hg - af = 0$ ナルトキハ x_1, y_1 ノ値ハ不定ナリ, 此ノ場合ニハ直線 $ax + hy + g = 0$ 上ノ任意ノ一點ノ座標ヲ x_1, y_1 トスレバ (1) ハ (4) ノ形ヲ取ル上ニ述タル如ク $ab - h^2 \geq 0$ ナルトキ, 原点ヲ (x_1, y_1) ニ移セバ (1) ハ (4) ノ形即チ

$$ax'^2 + 2hx'y' + by'^2 + c' = 0$$

トナリテ一次ノ項ヲ含マズ, 従テ (x', y') ガ此ノ方程式ヲ満足スルナラバ $(-x', -y')$ モ亦之ヲ満足ス, 即チ此ノ方程式ノ表ハス曲線ハ點 (x_1, y_1) ニ關シテ對稱ナリ此ノ場合ニ點 (x_1, y_1) ヲ此ノ方程式ノ表ハス曲線ノ中心トイヒ, 中心ヲ有スル二次曲線ヲ有心二次曲線トイフ $ab - h^2 = 0$ ナルトキハ此ノ曲線ハ確定セル唯一ツノ中心ヲ有セズ

此ノ場合ニハ曲線ヲ無心二次曲線トイフ

29. 有心二次曲線ノ標準ノ形

有心二次曲線ニ於テ原點ヲ (x_1, y_1) ニ移ストキハ曲線ノ方程式ハ前節 (4) ニヨリ

$$ax'^2 + 2hx'y' + by'^2 + c' = 0$$

$$\begin{aligned} \text{此ニ} \quad c' &= ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c \\ &= (ax_1 + hy_1 + g)x_1 + (hx_1 + by_1 + f)y_1 + gx_1 + fy_1 + c \end{aligned}$$

然ルニ前節 (3) ニヨリ

$$ax_1 + hy_1 + g = 0, \quad hx_1 + by_1 + f = 0$$

$$\text{故ニ} \quad c' = gx_1 + fy_1 + c \quad (1)$$

又前節 (7) ニヨリ

$$x_1 = \frac{hf - bg}{ab - h^2}, \quad y_1 = \frac{hg - af}{ab - h^2}$$

之ヲ (1) ニ代入シテ

$$\begin{aligned} c' &= g \frac{hf - bg}{ab - h^2} + f \frac{hg - af}{ab - h^2} + c \\ &= \frac{1}{ab - h^2} (abc + 2fgh - af^2 - bg^2 - ch^2) \end{aligned} \quad (2)$$

行列式ノ記號ヲ用フルトキハ

$$c' = \begin{vmatrix} a & h & g \\ h & b & f \\ g & f & c \end{vmatrix} \div \begin{vmatrix} a & h \\ h & b \end{vmatrix}$$

依テ

$$\Delta = \begin{vmatrix} a & h & g \\ h & b & f \\ g & f & c \end{vmatrix}$$

ト置クトキハ曲線ノ方程式次ノ如シ

$$ax'^2 + 2hx'y' + by'^2 + c' = 0 \quad (3)$$

此ニ

$$c' = \frac{\Delta}{ab - h^2} = \frac{\Delta}{A_{33}}$$

次ニ (3) ニ於テ

$$\begin{cases} x' = X \cos \theta - Y \sin \theta \\ y' = X \sin \theta + Y \cos \theta \end{cases} \quad (4)$$

ト置キテ座標軸ヲ回轉スルトキハ

$$\begin{aligned} a(X \cos \theta - Y \sin \theta)^2 + 2h(X \cos \theta - Y \sin \theta)(X \sin \theta + Y \cos \theta) \\ + b(X \sin \theta + Y \cos \theta)^2 + c' = 0 \end{aligned}$$

即チ

$$\begin{aligned} (a \cos^2 \theta + 2h \sin \theta \cos \theta + b \sin^2 \theta) X^2 \\ + 2\{h(\cos^2 \theta - \sin^2 \theta) - (a - b) \sin \theta \cos \theta\} XY \\ + (a \sin^2 \theta - 2h \sin \theta \cos \theta + b \cos^2 \theta) Y^2 \\ + c' = 0 \end{aligned}$$

或ハ

$$a'X^2 + 2h'XY + b'Y^2 + c' = 0 \quad (5)$$

此ニ

$$\begin{aligned} a' &= a \cos^2 \theta + 2h \sin \theta \cos \theta + b \sin^2 \theta \\ h' &= h \cos 2\theta - \frac{a-b}{2} \sin 2\theta \\ b' &= a \sin^2 \theta - 2h \sin \theta \cos \theta + b \cos^2 \theta \end{aligned}$$

(5) ヲ簡單ナラシメンガ爲メニ

$$h' = 0$$

即チ

$$\tan 2\theta = \frac{2h}{a-b} = \frac{2A_{12}}{A_{11} - A_{22}} \quad (6)$$

ヨリ θ ノ値ヲ定ムルトキハ (5) ハ次ノ形ヲ取ル

$$a'X^2 + b'Y^2 + c' = 0 \quad (7)$$

(6) ヲ満足スベキ θ ノ値ハ無數ニ多クアリ、其ノ最小ナル正ノ角ヲ α トスルトキハ他ノ角ハ何レモ $\alpha = 90^\circ$ ノ整數倍ヲ増減シタルモノニシテ、其ノ何レヲ取ルモ互ニ垂直ナル二直線ノ一ツヲ横軸トシ、他ノ一ツヲ縦軸トスルニ過ギズ、依テ以下 (6) ヲ満足スル最小ナル正ノ角ヲ取ルコトト定ム

此ノ如クシテ θ ノ値定マルトキハ其ノ値ヲ代入シテ a' 、 b' ノ値定マル、之ニハ次ノ關係ヲ用フルヲ便トス

$$a' = a \cos^2 \theta + 2h \sin \theta \cos \theta + b \sin^2 \theta$$

$$h' = h(\cos^2 \theta - \sin^2 \theta) - (a - b) \sin \theta \cos \theta$$

$$= h \cos 2\theta - \frac{a-b}{2} \sin 2\theta$$

$$b' = a \sin^2 \theta - 2h \sin \theta \cos \theta + b \cos^2 \theta$$

$$\text{故ニ} \quad \boxed{a' + b' = a + b} \quad (8)$$

$$a' - b' = (a - b) \cos 2\theta + 2h \sin 2\theta$$

$$\text{從テ} \quad 4h'^2 + (a' - b')^2 = 4h^2 + (a - b)^2$$

$$4h'^2 + (a' - b')^2 - (a' + b')^2 = 4h^2 + (a - b)^2 - (a + b)^2$$

$$\text{即チ} \quad \boxed{h'^2 - a'b' = h^2 - ab} \quad (9)$$

然ルニ $h' = 0$ ト置キタルガ故ニ (8)、(9) ヨリ次ノ關係ヲ得

$$\left. \begin{array}{l} a' + b' = a + b \\ a'b' = ab - h^2 \end{array} \right\} \quad (10)$$

故ニ a' 、 b' ハ二次方程式

$$z^2 - (a+b)z + ab - h^2 = 0 \quad (11)$$

ノ二根ニ等シ

此ノ方程式ノ判別式ヲ作レバ

$$(a+b)^2 - 4(ab - h^2) = (a-b)^2 + 4h^2 \geq 0$$

ナルガ故ニ二根ハ共ニ實ニシテ $a=b$ 、 $h=0$ ナルトキニ限り相等シ

$$\text{即チ} \quad a' = b'$$

從テ (7) ハ次ノ形ヲ取ル

$$X^2 + Y^2 + c' = 0 \quad (12)$$

$a \geq b$ ナル場合ニハ二根ハ等シカラズシテ

$$a' - b' = (a - b) \cos 2\theta + 2h \sin 2\theta$$

$$2h = (a - b) \tan 2\theta$$

$$\text{依テ} \quad 2h(a' - b') = \{(a - b)^2 + 4h^2\} \sin 2\theta$$

然ルニ $0 < 2\theta < 180^\circ$ ナルガ故ニ

$$\sin 2\theta > 0$$

$$\text{從テ} \quad 2h(a' - b') > 0 \quad (13)$$

即チ $h > 0$ ナルトキハ $a' > b'$ ニシテ、 $h < 0$ ナルトキハ $a' < b'$

依テ $h > 0$ ナルトキハ二根ノ中ニテ大ナルモノヲ a' トシ、 $h < 0$ ナルトキハ小ナルモノヲ a' トスベシ

$h = 0$ ナルトキハ (3) ハ最初ヨリ (7) ノ形ヲ取り、軸ヲ回轉スルヲ要セス

此ノ如クシテ得タル方程式

$$a'X^2 + b'Y^2 + c' = 0 \quad (14)$$

ヲ有心二次曲線ノ標準ノ形トイフ

此ノ方程式ノ表ハス曲線ハ横軸ニ關シテモ縦軸ニ關シテモ對稱ナリ、依テ此ノ兩座標軸ヲ此ノ曲線ノ軸トイフ

30. 有心二次曲線ノ分類

有心二次曲線

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)$$

ニ於テ中心ヲ原點トシ、曲線ノ軸ヲ座標軸トスルトキハ前節ニヨリ
方程式ハ次ノ形ヲ取ル

$$a'X^2 + b'Y^2 + c' = 0 \quad (2)$$

此ニ

$$a'b' = ab - h^2 \geq 0$$

$$c' = \frac{\Delta}{ab - h^2} = \frac{D}{A_{33}}$$

$$\Delta = abc + 2fgh - af^2 - bg^2 - ch^2$$

$$(I) \quad ab - h^2 > 0$$

此ノ場合ニハ $a'b' > 0$ 即チ a' ト b' トハ同一ノ符號ヲ有ス、依テ

(2) ハ

$$PX^2 + QY^2 = R \quad (3)$$

ノ形トナリ、 $P > 0$, $Q > 0$ ナラシムルコトヲ得

然ルニ $R > 0$, $R = 0$, 又ハ $R < 0$ ナルニヨリテ三ツノ區別アリ

(i) $R > 0$

$$\frac{R}{P} = a^2, \quad \frac{R}{Q} = b^2$$

ト置クトキハ (3) ハ

$$\frac{X^2}{a^2} + \frac{Y^2}{b^2} = 1 \quad (4)$$

ノ形トナリ、橢圓ヲ表ハス

此ノ特別ナル場合トシテ、 $a = b$ ナルトキハ (4) ハ

$$X^2 + Y^2 = a^2 \quad (5)$$

トナリ圓ヲ表ハス

(ii) $R = 0$

此ノ場合ニハ (3) ハ

$$PX^2 + QY^2 = 0 \quad (6)$$

トナリ之ヲ満足スル値ハ $X = 0, Y = 0$ ノミナルガ故ニ (6) ハ原點
(0, 0) ヲ表ハス、但シ橢圓ニ於テ其ノ兩軸ガ零トナレル特別ノ場合ト
考ヘテ (6) ハ點橢圓ヲ表ハストイフコトアリ

(iii) $R < 0$

此ノ場合ニハ (3) ノ左邊ハ正ニシテ右邊ハ負ナルガ故ニ之ヲ満足
スベキ實値ナシ、然レドモ

$$\frac{R}{P} = (ia)^2, \quad \frac{R}{Q} = (ib)^2, \quad i = \sqrt{-1}$$

ト置クトキハ (3) ハ

$$\frac{X^2}{(ia)^2} + \frac{Y^2}{(ib)^2} = 1$$

トナリ虚橢圓ヲ表ハストイフコトアリ

(II) $ab - h^2 < 0$ $A_{33} < 0$

此ノ場合ニハ $a'b' < 0$ 即チ a' ト b' トハ反對ノ符號ヲ有ス、依テ

(2) ハ

$$PX^2 - QY^2 = R \quad (7)$$

ノ形トナリ、 $P > 0, Q > 0$ ナラシムルコトヲ得(i) $R > 0$

$$\frac{R}{P} = a^2, \quad \frac{R}{Q} = b^2$$

ト置クトキハ (7) ハ

$$\frac{X^2}{a^2} - \frac{Y^2}{b^2} = 1 \quad (8)$$

トナリ雙曲線ヲ表ハス

(ii) $R=0$

此ノ場合ニハ (7) ハ

$$PX^2 - QY^2 = 0 \quad (9)$$

即チ $(\sqrt{PX} - \sqrt{QY})(\sqrt{PX} + \sqrt{QY}) = 0$ トナリ, $\sqrt{PX} - \sqrt{QY} = 0$ 及ビ $\sqrt{PX} + \sqrt{QY} = 0$ 上ノ點ハ何レ

モ (9) ヲ満足ス, 故ニ (9) ハ相交ハルニツノ直線ヲ表ハス

(iii) $R < 0$

$$\frac{R}{P} = -a^2, \quad \frac{R}{Q} = -b^2$$

ト置クトキハ (7) ハ

$$-\frac{X^2}{a^2} + \frac{Y^2}{b^2} = 1 \quad (10)$$

トナリ (8) ト同様ニ雙曲線ヲ表ハシ, 唯横軸ト縦軸トヲ交換シタル
モノトナル

(8) 及ビ (10) ノ雙曲線ヲ互ニ共軛ナリトイフ

注意 (1) $a=b$ ニシテ且 $h=0$ ナルトキハ (1) ハ

$$x^2 + y^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ノ形トナリ, 中心ノ座標ハ第 28 節 (7) ニヨリ

$$x_1 = -g, \quad y_1 = -f$$

原點ヲ中心ニ移ストキハ曲線ノ方程式ハ

$$X^2 + Y^2 + c' = 0$$

此ニ $c' = g(-g) + f(-f) + c = -g^2 - f^2 + c$ 故ニ $g^2 + f^2 - c > 0, = 0, < 0$ ナルニ從ヒ上ノ方程式ハ實圓, 點

圓, 又ハ虛圓ヲ表ハスモノトス

注意 (2) 本節ニ於テハ $ab - h^2$ 及ビ R ノ符號ニヨリテ二次曲線ヲ分類セリ, 若シ元ノ方程式 (1) ノ係數ノミニヨリテ分類ヲナサバ次ノ如キ結果ヲ得ベシ

本節 (2) ニヨリ

$$a'X^2 + b'Y^2 + c' = 0$$

$$a'b' = ab - h^2 \geq 0$$

$$c' = \frac{\Delta}{ab - h^2}$$

(I) $ab - h^2 > 0$ 此ノ場合ニハ $a'b' > 0$ ナルガ故ニ a', b' ハ同符號ヲ有ス, 然ルニ前節 (8) ニヨリ

$$a' + b' = a + b$$

故ニ a' ノ符號ハ $a + b$ ノ符號ニ同ジク又 $ab > h^2$ ナルガ故ニ a, b ハ同符號ニシテ, 結局 a' ノ符號ハ a ノ符號ニ同ジ, 依テ(i) $a\Delta < 0$ ナルトキハ橢圓(ii) $\Delta = 0$ ナルトキハ點橢圓(iii) $a\Delta > 0$ ナルトキハ虛橢圓(II) $ab - h^2 < 0$ 此ノ場合ニハ $a'b' < 0$ ナルガ故ニ a', b' ハ反對ノ符號ヲ有ス, 從テ c' 即チ Δ ノ零ナルト否トニヨリテ區別スルコトヲ要ス(i) $\Delta \geq 0$ ナルトキハ雙曲線(ii) $\Delta = 0$ ナルトキハ相交ハル直線

31. 例題

(i) 方程式 $8x^2 + 4xy + 5y^2 + 8x - 16y - 16 = 0$ ノ圖示

前節ニ於ケル一般二次曲線ノ方程式

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ト比較スルトキハ

$$a=8, h=2, b=5, g=4, f=-8, c=-16$$

$$\text{故ニ} \quad ab - h^2 = 40 - 4 = 36 > 0$$

依テ曲線ハ前節 (I) ノ種類ニ屬ス

座標軸ノ平行移動ニヨリ中心ヲ索ムルトキハ第 28 節 (3) ニヨリ

$$8x_1 + 2y_1 + 4 = 0$$

$$2x_1 + 5y_1 - 8 = 0$$

之ヨリ中心ノ座標 $(-1, 2)$ ヲ得

又第 29 節 (1) ニヨリ

$$\begin{aligned} c' &= gx_1 + fy_1 + c \\ &= 4(-1) - 8(2) - 16 = -36 \end{aligned}$$

故ニ原點ヲ曲線ノ中心ニ移シタルトキノ方程式ハ第 29 節 (3) ニヨリ

$$8x^2 + 4x'y' + 5y'^2 = 36$$

次ニ座標軸ヲ回轉シテ其ノ角ヲ θ トスルトキハ第 29 節 (6) ニヨリ

$$\tan 2\theta = \frac{2h}{a-b} = \frac{4}{8-5} = \frac{4}{3}$$

此ノ式ヲ満足スル最小ナル正ノ角ヲ索ムルトキハ約 $26^\circ 34'$ ヲ得

依テ座標軸ヲ回轉シタルトキノ方程式ハ第 29 節 (7) ニヨリ

$$a'X^2 + b'Y^2 = 36$$

此ニ a', b' ハ第 29 節 (11) ニヨリ

$$z^2 - (a+b)z + ab - h^2 = 0$$

即チ

$$z^2 - 13z + 36 = 0$$

ノ根ニシテ其ノ値ハ 9 及ビ 4 ナリ

然ルニ $h=2 > 0$ ナルガ故ニ第 29 節 (13) ニヨリ

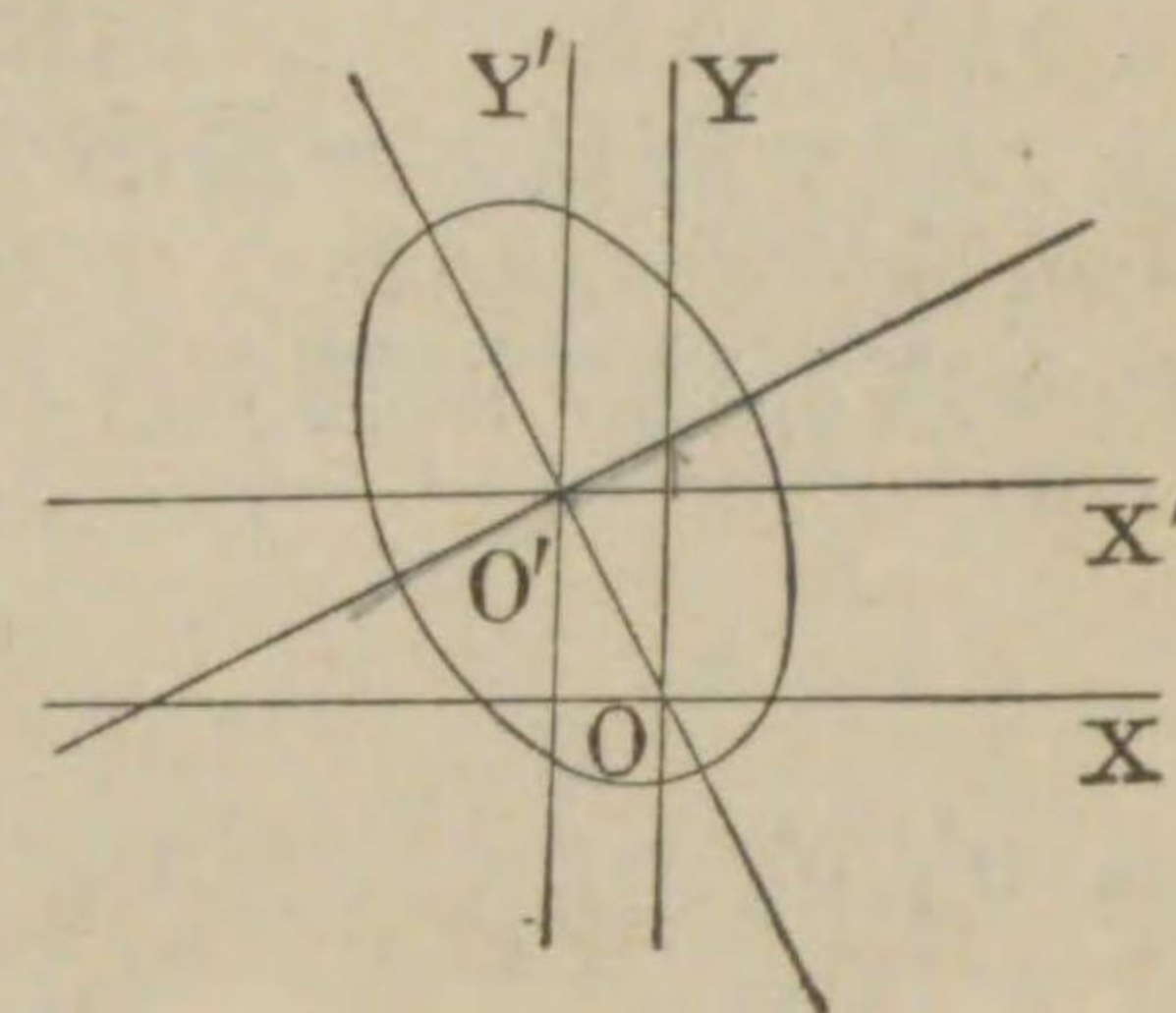
$$a'=9, b'=4$$

依テ索ムル方程式ハ

$$9X^2 + 4Y^2 = 36$$

$$\text{即チ} \quad \frac{X^2}{4} + \frac{Y^2}{9} = 1$$

トナリ右圖ノ如キ橢圓ヲ表ハス

(ii) 方程式 $x^2 + 10xy + y^2 - 12x - 12y + 6 = 0$ ノ圖示

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ト比較スルトキハ

$$a=1, h=5, b=1, g=-6, f=-6, c=6$$

故ニ

$$ab - h^2 = 1 - 25 = -24 < 0$$

依テ曲線ハ前節 (II) ノ種類ニ屬ス

座標軸ノ平行移動ニヨリ中心ヲ索ムルトキハ

$$x_1 + 5y_1 - 6 = 0$$

$$5x_1 + y_1 - 6 = 0$$

之ヨリ中心ノ座標 $(1, 1)$ ヲ得

又

$$c' = gx_1 + fy_1 + c$$

$$= -6(1) - 6(1) + 6 = -6$$

故 = 原点ヲ中心 = 移シタルトキノ曲線ノ方程式ハ

$$x^2 + 10x'y' + y^2 = 6$$

次 = 座標軸ヲ回轉シテ其ノ角ヲ θ トスルトキハ

$$\tan 2\theta = \frac{2h}{a-b} = \frac{10}{1-1}$$

此ノ式ヲ満足スル最小ナル正ノ角ハ 45° ナリ

依テ座標軸ヲ回轉シタルトキノ方程式ハ

$$a'X^2 + b'Y^2 = 6$$

此 = a', b' ハ

$$z^2 - (a+b)z + ab - h^2 = 0$$

即チ

$$z^2 - 2z - 24 = 0$$

ノ根ニシテ其ノ値ハ 6 及ビ -4 ナリ

然ルニ $h=5 > 0$ ナル故ニ

$$a' = 6, \quad b' = -4$$

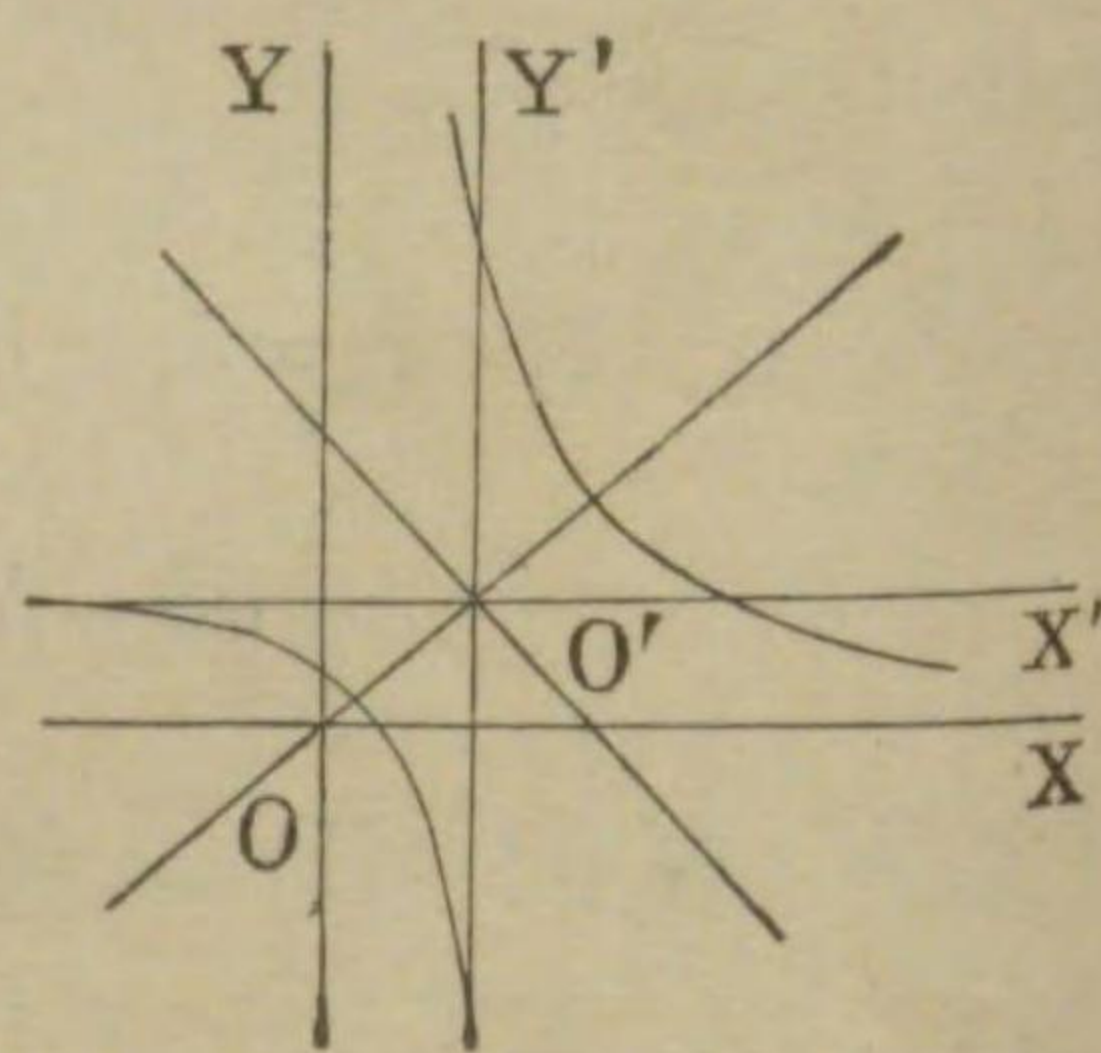
依テ索ムル方程式ハ

$$6X^2 - 4Y^2 = 6$$

即チ

$$\frac{X^2}{1} - \frac{Y^2}{3} = 1$$

トナリ右圖ノ如キ雙曲線ヲ表ハス



(iii) 方程式 $x^2 - xy - 2y^2 - 2x + y + 1 = 0$ ノ圖示

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ト比較スルトキハ

$$a=1, \quad h=-\frac{1}{2}, \quad b=-2, \quad g=-1, \quad f=\frac{1}{2}, \quad c=1$$

$$\text{故ニ} \quad ab - h^2 = -2 - \frac{1}{4} = -\frac{9}{4} < 0$$

依テ曲線ハ前節 (II) ノ種類ニ屬ス

座標軸ノ平行移動ニヨリ中心ヲ索ムルトキハ

$$2x_1 - y_1 - 2 = 0$$

$$x_1 + 4y_1 - 1 = 0$$

之ヨリ中心ノ座標 (1, 0) ヲ得

又

$$c' = gx_1 + fy_1 + c$$

$$= -1(1) + \frac{1}{2}(0) + 1 = 0$$

故ニ原点ヲ中心ニ移シタルトキノ曲線ノ方程式ハ

$$X^2 - XY - 2Y^2 = 0$$

即チ $(X+Y)(X-2Y) = 0$

トナリ、右圖ノ如ク二ツノ相交ル直線

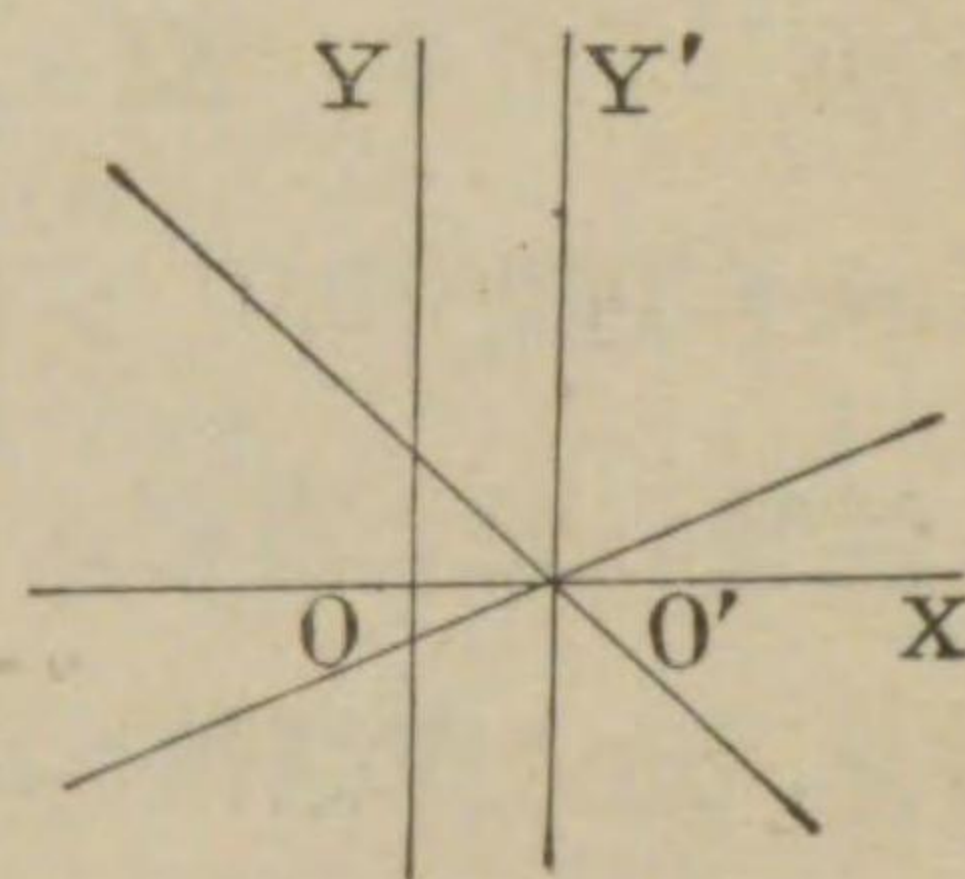
$$X+Y=0, \quad X-2Y=0$$

ヲ表ハス

注意 本問題ニ於テハ $ab - h^2 < 0$ ニシテ且

$$\Delta = abc + 2fgh - af^2 - bg^2 - ch^2 = -2 + \frac{1}{2} - \frac{1}{4} + 2 - \frac{1}{4} = 0$$

故ニ前節ノ注意 (2) ニヨリ此ノ方程式ハ二ツノ直線ヲ表ハスコト明ナリ



(iv) 方程式 $x^2+y^2-2x-4y+5=0$ ノ圖示

$$ax^2+2hxy+by^2+2gx+2fy+c=0$$

ト比較スルトキハ

$$a=1, h=0, b=1, g=-1, f=-2, c=5$$

故ニ $ab-h^2=1>0$

依テ曲線ハ前節 (I) ノ種類ニ屬シ

$$a=b, h=0$$

ナルガ故ニ圓ヲ表ハス

中心ノ座標ヲ索ムルトキハ

$$x_1=1, y_1=2$$

又 $c'=gx_1+fy_1+c$

$$=-1(1)-2(2)+5=0$$

故ニ原點ヲ中心ニ移シタルトキノ曲線ノ方程式ハ

$$X^2+Y^2=0$$

ニシテ原點 (0,0) ヲ表ハス

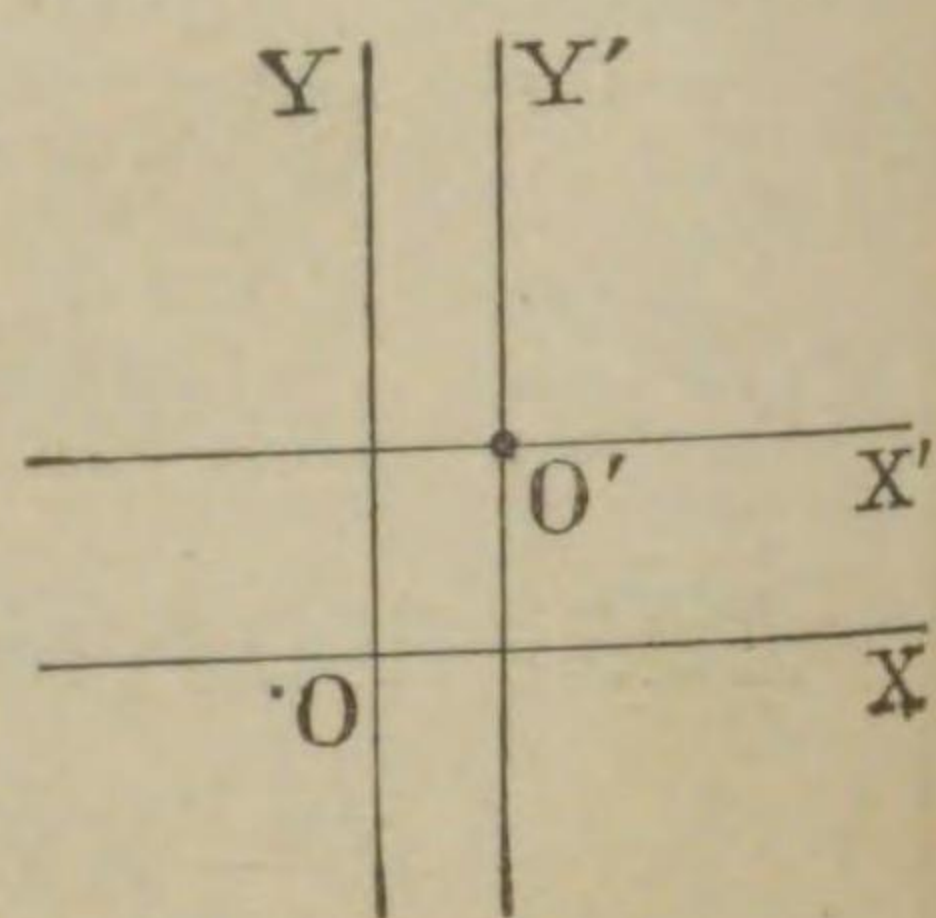
注意 元ノ方程式ハ直チニ $(x-1)^2+(y-2)^2=0$ ト書クコトヲ得ベク、元ノ座標軸ニ關シテ點 (1, 2) ヲ表ハスコト明ナリ、依テ之ヲ點 (1,2) ヲ中心トスル點圓ヲ表ハスト云フコトヲ得

又 $\{(x-1)+\sqrt{-1}(y-2)\}\{(x-1)-\sqrt{-1}(y-2)\}=0$

ト書ケハ點 (1, 2) ニ於テ相交ハル二ツノ虛線

$$x-1+\sqrt{-1}(y-2)=0, x-1-\sqrt{-1}(y-2)=0$$

ヲ表ハスト云フコトヲ得ベシ



32. 無心二次曲線

無心二次曲線

$$ax^2+2hxy+by^2+2gx+2fy+c=0, ab-h^2=0 \quad (1)$$

ハ確定セル一ツノ中心ヲ有セズ、從テ有心二次曲線ニ於ケルガ如ク座標ノ原點ヲ中心ニ移スコトニヨリテ方程式ヲ簡單ナル形ニ變ズルコト能ハズ、依テ先ツ

$$x=x'\cos\theta-y'\sin\theta$$

$$y=x'\sin\theta+y'\cos\theta$$

ト置キテ座標軸ヲ回轉スルトキハ (1) ハ

$$\begin{aligned} & a(x'\cos\theta-y'\sin\theta)^2+2h(x'\cos\theta-y'\sin\theta)(x'\sin\theta+y'\cos\theta) \\ & +b(x'\sin\theta+y'\cos\theta)^2+2g(x'\cos\theta-y'\sin\theta) \\ & +2f(x'\sin\theta+y'\cos\theta)+c=0 \end{aligned}$$

トナル

即チ $a'x'^2+2h'x'y'+b'y'^2+2g'x'+2f'y'+c=0 \quad (2)$

此ニ

$$a'=a\cos^2\theta+2h\sin\theta\cos\theta+b\sin^2\theta$$

$$h'=h(\cos^2\theta-\sin^2\theta)-(a-b)\sin\theta\cos\theta$$

$$=h\cos 2\theta-\frac{a-b}{2}\sin 2\theta$$

$$b'=a\sin^2\theta-2h\sin\theta\cos\theta+b\cos^2\theta$$

$$g'=g\cos\theta+f\sin\theta$$

$$f'=-g\sin\theta+f\cos\theta$$

次ニ (2) ヲ簡單ナラシメンガ爲メニ

$$h'=0$$

即チ
$$\tan 2\theta = \frac{2h}{a-b} \quad (3)$$

ヨリ θ の値ヲ定ムルトキハ (2) ハ次ノ形ヲ取ル

$$a'x'^2 + b'y'^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0 \quad (4)$$

θ の値トシテハ第 29 節 (6) ニ於ケルガ如ク (3) ヲ満足スル最小ナル正ノ角ヲ取ルモノトス

此ノ如クシテ θ ノ値定マルトキハ其ノ値ヲ代入シテ a', b', g', f' ノ値定マル, 之ニハ第 29 節 (10) ト全ク同様ニ次ノ關係ヲ用フルヲ便トス

$$\left. \begin{aligned} a' + b' &= a + b \\ a'b' &= ab - h^2 \end{aligned} \right\} \quad (5)$$

然ルニ無心二次曲線ニ於テハ $ab - h^2 = 0$ ナルガ故ニ

$$a'b' = 0 \quad (6)$$

又 $h \geq 0$ トスレバ $ab = h^2$ ヨリ a, b ハ同符號ヲ有スベク, 從テ a ヲ正ナラシムルトキハ b モ亦正ニシテ

$$a + b > 0 \quad (7)$$

(5), (6), (7) ヨリ a', b' ノ何レカ一方ハ 0 ニ等シク他ノモノハ $a + b$ ニ等シカラザルベカラズ

又第 29 節 (13) ト同様ニ

$$2h(a' - b') > 0$$

故ニ $h > 0$ ナルトキハ $a' > b'$, 又 $h < 0$ ナルトキハ $a' < b'$

依テ $h > 0$ ナルトキハ

$$a' = a + b, \quad b' = 0$$

$a > 0$ ナルトキハ $a' = a + b$ ナルガ故ニ

$h < 0$ ナルトキハ

$$a' = 0, \quad b' = a + b$$

此ノ結果ニヨリ (4) ハ次ノ形ノ何レカ一方ヲ取ルコト明ナリ

$$(a + b)x'^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0 \quad (8)$$

$$(a + b)y'^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0 \quad (9)$$

$h = 0$ ナルトキハ $ab - h^2 = 0$ ヨリ $a = 0$ 又ハ $b = 0$, 依テ (1) ハ

$$ax^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

又ハ $by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$

即チ (8) 又ハ (9) ノ形ヲ取リ上ノ變換ヲナスヲ要セズ

次ニ $h \geq 0$ トシ, (8) 及ビ (9) ニ於ケル g', f' ヲ a, b, g, f ニテ表ハサンガ爲メニ (3) ヨリ

$$\frac{2 \tan \theta}{1 - \tan^2 \theta} = \frac{2h}{a - b}$$

即チ
$$h \tan^2 \theta + (a - b) \tan \theta - h = 0$$

然ルニ $ab = h^2$ ナルニヨリ

$$h^2 \tan^2 \theta + (a - b)h \tan \theta - ab = 0$$

從テ
$$(h \tan \theta - b)(h \tan \theta + a) = 0$$

故ニ
$$\tan \theta = \frac{b}{h} \quad \text{又ハ} \quad \tan \theta = -\frac{a}{h} \quad (10)$$

$ab = h^2$ ナルガ故ニ a, b ハ共ニ正ナラシメ得ベク, 又 $0 < \theta < 90^\circ$ ナ

ルヲ以テ $a > 0, b > 0$ ニシテ $h > 0$ ナルトキハ $\tan \theta = \frac{b}{h} = \sqrt{\frac{b}{a}}$ ト

取ルベク, $h < 0$ ナルトキハ $\tan \theta = -\frac{a}{h} = \sqrt{\frac{a}{b}}$ ト取ルベシ

$$\text{又} \quad \cos \theta = \frac{1}{\sqrt{1+\tan^2 \theta}}, \quad \sin \theta = \frac{\tan \theta}{\sqrt{1+\tan^2 \theta}}$$

ナルガ故ニ $h > 0$ ナルトキハ

$$\cos \theta = \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}}, \quad \sin \theta = \frac{\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}} \quad (11)$$

$h < 0$ ナルトキハ

$$\cos \theta = \frac{\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}}, \quad \sin \theta = \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} \quad (12)$$

$\cos \theta, \sin \theta$ ノ此ノ値ヲ

$$g' = g \cos \theta + f \sin \theta, \quad f' = -g \sin \theta + f \cos \theta$$

ニ代入シテ g', f' ノ値定マル

依テ $h > 0$ ナルトキハ (8) 及ビ (11) ヨリ

$$\left. \begin{aligned} & (a+b)y^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0 \\ \text{此ニ} & \quad g' = \frac{g\sqrt{a} + f\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}}, \quad f' = \frac{-g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} \end{aligned} \right\} (13)$$

又 $h < 0$ ナルトキハ (9) 及ビ (12) ヨリ

$$\left. \begin{aligned} & (a+b)y^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0 \\ \text{此ニ} & \quad g' = \frac{g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}}, \quad f' = \frac{-g\sqrt{a} + f\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}} \end{aligned} \right\} (14)$$

トナル

(13) ニ於テ

$$x' = X + x_1, \quad y' = Y + y_1$$

ト置キテ座標ノ原點ヲ (x_1, y_1) ニ移ストキハ

$$(a+b)(X+x_1)^2 + 2g'(X+x_1) + 2f'(Y+y_1) + c = 0$$

$$\text{即チ} \quad (a+b)X^2 + 2g''X + 2f''Y + c' = 0 \quad (15)$$

此ニ

$$g'' = (a+b)x_1 + g'$$

$$c' = (a+b)x_1^2 + 2g'x_1 + 2f'y_1 + c$$

依テ

$$g'' = 0, \quad c' = 0$$

即チ

$$(a+b)x_1 + g' = 0$$

$$(a+b)x_1^2 + 2g'x_1 + 2f'y_1 + c = 0$$

ヨリ x_1, y_1 ヲ定ムルコトトシ, $f' \geq 0$ トスレバ次ノ値ヲ得

$$x_1 = -\frac{g'}{a+b}, \quad y_1 = \frac{1}{2f'} \left(\frac{g'^2}{a+b} - c \right)$$

從テ (13) ハ

$$X^2 = pY \quad (16)_1$$

ノ形トナリ拋物線ヲ表ハス

同様ニ (14) ニ於テ $g' \geq 0$ トシテ座標軸ノ平行移動ニヨリ原點ヲ

(x_1, y_1) ニ移シ

$$x_1 = \frac{1}{2g'} \left(\frac{f'^2}{a+b} - c \right), \quad y_1 = -\frac{f'}{a+b}$$

ナラシムルトキハ

$$Y^2 = qX \quad (16)_2$$

ヲ得, (16)₂ ハ (16)₁ ト同様ニ拋物線ヲ表ハシ, 唯横軸ト縦軸トヲ交換シタルモノトナル

(13) ニ於テ $f' = 0$ ナルトキハ上ノ如キ變換ヲ行フコト能ハズ, 然レドモ此ノ場合ニハ (13) ハ

$$(a+b)x^2 + 2g'x' + c = 0 \quad (17)$$

即チ

$$\left(x' + \frac{g'}{a+b} \right)^2 = \frac{g'^2}{(a+b)^2} - \frac{c}{a+b}$$

依テ
$$x' + \frac{g'}{a+b} = X$$

ト置キテ縦軸ヲ平行ニ移動スルトキハ (17) ハ次ノ形ヲ取ル

$$X^2 = K \quad (18)$$

此ニ
$$K = \frac{g'^2 - (a+b)c}{(a+b)^2}$$

然ルニ
$$g' = \frac{g\sqrt{a} + f\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}}, \quad f' = \frac{-g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} = 0$$

依テ
$$g' = \frac{\sqrt{a+b}}{\sqrt{a}} g$$

從テ
$$K = \frac{g^2 - ac}{a(a+b)} \quad (19)$$

$a > 0, b > 0$ ナルガ故ニ $g^2 - ac > 0, = 0, \text{又ハ} < 0$ ナルニ從ヒ

$K > 0, = 0, \text{又ハ} < 0$

$g^2 > ac$ ナルトキハ (18) ハ

$$X^2 - \alpha^2 = 0 \quad (20)_1$$

即チ
$$(x - \alpha)(x + \alpha) = 0$$

ノ形トナリ二ツノ平行ナル直線ヲ表ハス

$g^2 = ac$ ナルトキハ (18) ハ

$$X^2 = 0 \quad (20)_2$$

トナリテ二ツノ一致シタル直線ヲ表ハス

$g^2 < ac$ ナルトキハ (18) ハ

$$X^2 + \alpha^2 = 0 \quad (20)_3$$

ノ形トナリテ之ヲ満足スベキ實値ナシ、然レドモ之ヲ

$$(x - i\alpha)(x + i\alpha) = 0, \quad i = \sqrt{-1}$$

ト書キテ二ツノ平行ナル虚線ヲ表ハストイフコトヲ得

同様ニ (14) ニ於テ $g' = 0$ ナルトキ、 $y' + \frac{f'}{a+b} = Y$ ト置キテ横軸
ヲ平行ニ移動スレバ

$$Y^2 = \frac{f^2 - bc}{b(a+b)} \quad (21)$$

ヲ得、 $f^2 - bc > 0, = 0, \text{又ハ} < 0$ ナルニ從ヒ二ツノ平行ナル實線、
二ツノ一致シタル實線、又ハ二ツノ平行ナル虚線ヲ表ハス

注意 (1) $h = 0$ ナル場合ニハ上ニ示シタルガ如ク方程式 (1) ハ

$$ax^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (i)$$

又ハ
$$by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (ii)$$

トナリ、(i) ハ (13) ニ於テ $b = 0$ ト置キタルモノニ等シク、(ii) ハ

(14) ニ於テ $a = 0$ ト置キタルモノニ等シ

依テ (i) ハ $f \geq 0$ ナルトキ原点ヲ (x_1, y_1) ニ移シテ

$$x_1 = -\frac{g}{a}, \quad y_1 = \frac{1}{2f} \left(\frac{g^2}{a} - c \right)$$

ト置ケバ

$$X^2 = pY$$

トナリテ拋物線ヲ表ハシ、 $f = 0$ ナルトキ縦軸ヲ平行移動スレバ

$$X^2 = \frac{g^2 - ac}{a^2}$$

トナリテ二ツノ平行ナル直線ヲ表ハス

同様ニ (ii) ニ於テ $g \geq 0$ ナルトキ原点ヲ (x_1, y_1) ニ移シテ

$$x_1 = \frac{1}{2g} \left(\frac{f^2}{b} - c \right), \quad y_1 = -\frac{f}{b}$$

ト置ケバ

$$Y^2 = qX$$

トナリテ拋物線ヲ表ハシ, $g=0$ ナルトキ横軸ヲ平行移動スレバ

$$Y^2 = \frac{f^2 - bc}{b^2}$$

トナリテ二ツノ平行ナル直線ヲ表ハス

注意 (2) 第 30 節ニ於ケル有心二次曲線ノ場合ト同様ニ Δ ヲ用ヒテ無心二次曲線ヲ分類スレバ次ノ如キ結果ヲ得

$$\begin{aligned} \Delta &= abc + 2fgh - af^2 - bg^2 - ch^2 \\ &= (ab - h^2)c + 2fgh - af^2 - bg^2 \end{aligned}$$

$ab - h^2 = 0$ ナルガ故ニ

$$\Delta = 2fgh - af^2 - bg^2$$

$h > 0$ ナルトキハ (13) ニヨリ

$$f' = \left(\frac{-g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} \right)^2 = \frac{af^2 + bg^2 - 2fgh}{a+b}$$

故ニ $ab - h^2 = 0, h > 0$ ニシテ $\Delta = 0$ ナルトキハ $f = 0$, 又 $\Delta \geq 0$ ナルトキハ $f' \geq 0$

$h < 0$ ナルトキハ (14) ニヨリ

$$g' = \left(\frac{g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} \right)^2 = \frac{af^2 + bg^2 - 2fgh}{a+b}$$

故ニ $ab - h^2 = 0, h < 0$ ニシテ $\Delta = 0$ ナルトキハ $g = 0$, 又 $\Delta \geq 0$ ナルトキハ $g' \leq 0$

依テ $ab - h^2 = 0$ ニシテ且

(i) $\Delta \leq 0$ ナルトキハ拋物線

(ii) $\Delta = 0$ ナルトキハ二ツノ平行ナル直線

33. 例題

(i) 方程式 $x^2 - 2xy + y^2 - 8x + 16 = 0$ ノ圖示

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ト比較スルトキハ

$$a=1, h=-1, b=1, g=-4, f=0, c=16$$

故ニ $ab - h^2 = 1 - 1 = 0$

依テ曲線ハ無心二次曲線ニシテ

$$h = -1 < 0$$

ナルガ故ニ前節 (9) ノ種類ニ屬ス

座標軸ヲ回轉シテ其ノ角ヲ θ トスルトキハ前節 (3) ニヨリ

$$\tan 2\theta = \frac{2h}{a-b} = \frac{-2}{1-1}$$

此ノ式ヲ満足スル最小ナル正ノ角ハ 45° ナリ

座標軸ヲ回轉シタルトキノ方程式ハ前節 (9) ニヨリ

$$(a+b)y'^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0 \quad (a_1+a_2)y'^2 + 2a_{12}x'$$

此ニ $a+b=2$

$$+ 2a_{23}y' + a_{33} = 0$$

又前節 (14) ニヨリ

$$g' = \frac{g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} = \frac{-4(1) + 0(1)}{\sqrt{1+1}} = -2\sqrt{2}$$

$$f' = \frac{-g\sqrt{a} + f\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}} = \frac{4(1) + 0(1)}{\sqrt{1+1}} = 2\sqrt{2}$$

依テ座標軸ヲ回轉シタルトキノ方程式ハ

$$y'^2 - 2\sqrt{2}x' + 2\sqrt{2}y' + 8 = 0$$

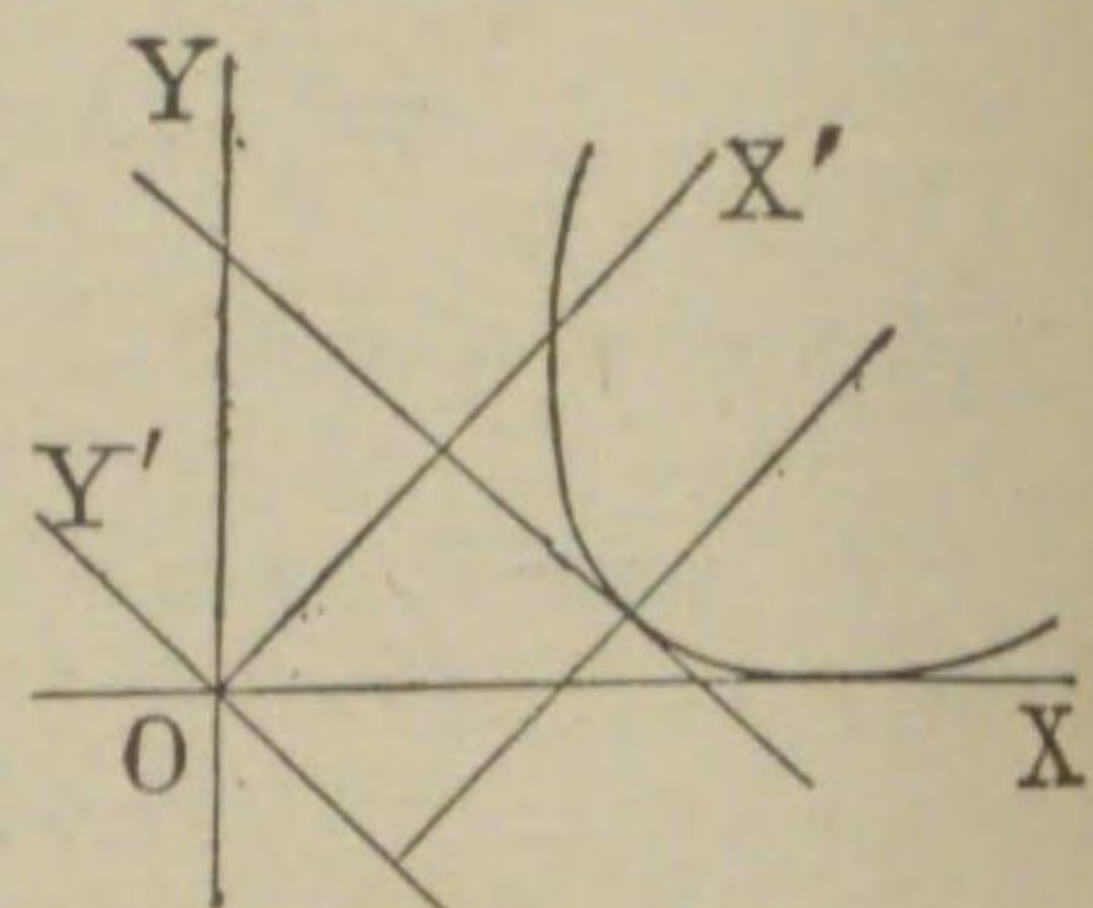
即チ $(y' + \sqrt{2})^2 = 2\sqrt{2}\left(x' - \frac{3}{\sqrt{2}}\right)$

依テ $x' - \frac{3}{\sqrt{2}} = X, y' + \sqrt{2} = Y$

ト置キテ原點ヲ $\left(\frac{3}{\sqrt{2}}, -\sqrt{2}\right) =$

移ストキハ曲線ノ方程式ハ

$$Y^2 = 2\sqrt{2}X$$



トナリ右圖ノ如キ拋物線ヲ表ハス

(ii) 方程式 $4x^2 + 4xy + y^2 - 6x - 3y + 2 = 0$ ノ圖示

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ト比較スルトキハ

$$a=4, h=2, b=1, g=-3, f=-\frac{3}{2}, c=2$$

故ニ $ab - h^2 = 4 - 4 = 0$

依テ曲線ハ無心二次曲線ニシテ

$$h=2 > 0$$

ナルガ故ニ前節(8)ノ種類ニ屬ス

座標軸ヲ回轉シテ其ノ角ヲ θ トスルトキハ

$$\tan 2\theta = \frac{2h}{a-b} = \frac{4}{4-1} = \frac{4}{3}$$

從テ $\tan \theta = \frac{1}{2}$

座標軸ヲ回轉シタルトキノ方程式ハ前節(8)ニヨリ

$$(a+b)x'^2 + 2g'x' + 2f'y' + c = 0$$

此ニ $a+b=5$

又前節(13)ニヨリ

$$g' = \frac{g\sqrt{a} + f\sqrt{b}}{\sqrt{a+b}} = \frac{-3(2) - \frac{3}{2}(1)}{\sqrt{4+1}} = -\frac{3}{2}\sqrt{5}$$

$$f' = \frac{-g\sqrt{b} + f\sqrt{a}}{\sqrt{a+b}} = \frac{3(1) - \frac{3}{2}(2)}{\sqrt{4+1}} = 0$$

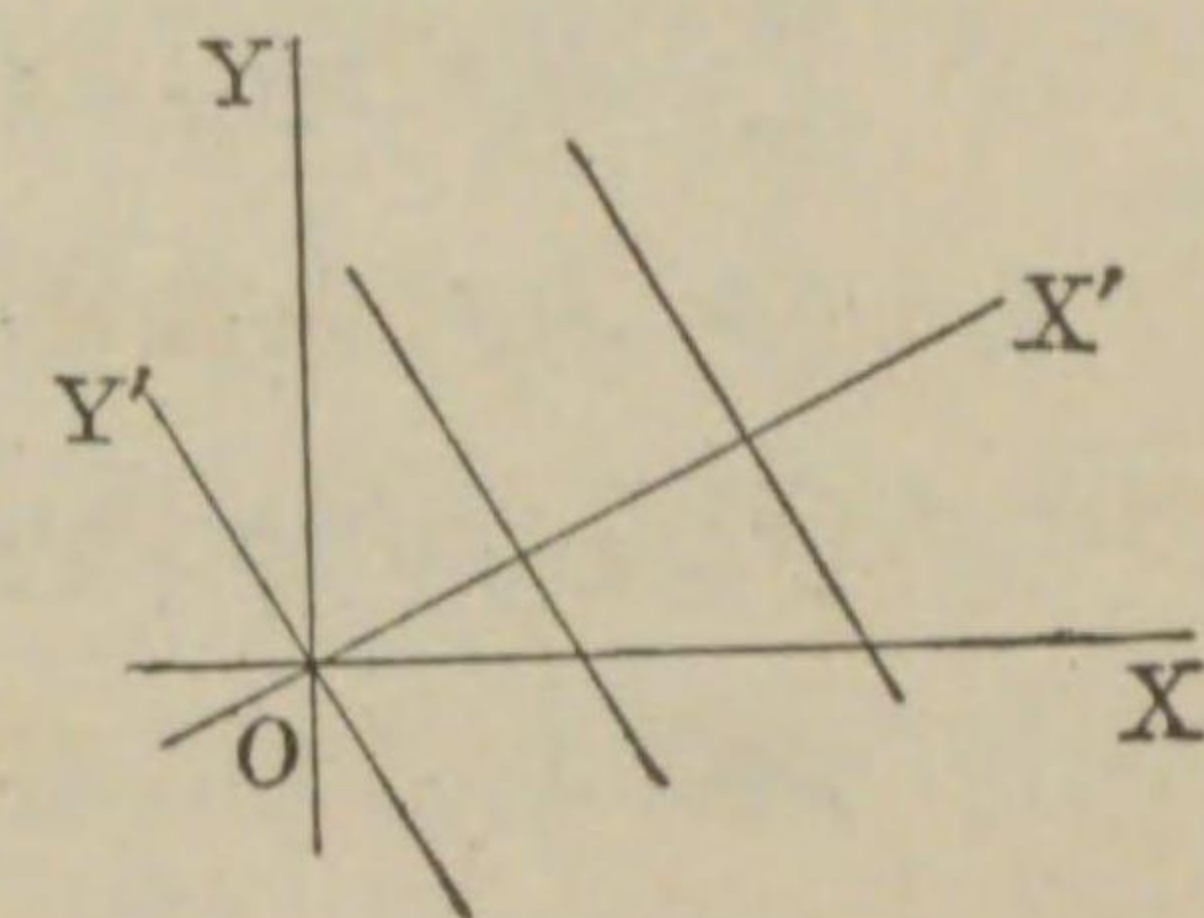
故ニ索ムル方程式ハ

$$5X^2 - 3\sqrt{5}X + 2 = 0$$

即チ $(\sqrt{5}X - 1)(\sqrt{5}X - 2) = 0$

トナリ、二ツノ平行ナル直線

$$X = \frac{1}{\sqrt{5}}, X = \frac{2}{\sqrt{5}}$$



ヲ表ハス

注意 $\Delta = abc + 2fgh - af^2 - bg^2 - ch^2$

$$= 8 + 18 - 9 - 9 - 8 = 0$$

$$ab - h^2 = 4 - 4 = 0$$

故ニ前節注意(2)ニヨリ此ノ方程式ハ二ツノ平行ナル直線ヲ表ハス

コト明ナリ、實際元ノ方程式

$$4x^2 + 4xy + y^2 - 6x - 3y + 2 = 0$$

ハ直チニ

$$(2x+y)^2 - 3(2x+y) + 2 = 0$$

即チ $(2x+y-1)(2x+y-2) = 0$

ト書クコトヲ得ベク、從テ二ツノ直線

$$2x+y-1=0, 2x+y-2=0$$

ヲ表ハスモノトス

問 題

1. 次ノ方程式ノ表ハス曲線ヲ圖示セヨ

i $5x^2 + 6xy + 5y^2 - 16x - 16y + 8 = 0$

ii $x^2 + 2xy - y^2 - 2x + 2y - 4 = 0$

iii $4x^2 + 4y^2 - 20x + 12y + 18 = 0$

iv $2x^2 - 2y^2 - xy - 6x - 7y - 4 = 0$

v $x^2 + 4xy + 4y^2 + 12x - 6y = 0$

vi $5x^2 - 4xy + y^2 - 4x + 2y + 2 = 0$

vii $9x^2 + 24xy + 16y^2 - 9x - 12y + 2 = 0$

viii $4x^2 - 24xy + 11y^2 + 40x + 30y - 105 = 0$

ix $8x^2 - 4xy + 5y^2 - 36x + 18y + 9 = 0$

x $2x^2 - xy - 3y^2 - 2x + 18y - 24 = 0$

xi $x^2 + 2xy + y^2 - 6x - 2y + 4 = 0$

xii $(y-x)^2 = x$

xiii $x^2 + axy + y^2 = 1$

xiv $by\left(1 - \frac{y}{c}\right) + cx\left(1 - \frac{x}{b}\right) = xy$

xv $x^2 + 2xy + 2y^2 + x + k = 0$

2. 次ノ方程式ハ如何ナル曲線ヲ表ハスカ

$$ax^2 + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

3. $\Delta = 0$ ナルトキ二次曲線ヲ分類セヨ

第五章 直線及ビ圓

34. 直線ノ方程式ノ特殊ナル形

一般二元一次方程式 $ax + by + c = 0$ ガ直線ヲ表ハスコトハ第8節ニ於テ之ヲ示セリ、本節ニ於テハ a, b, c ニ特別ノ値ヲ與フルコトニヨリテ一定ノ條件ヲ満足スル直線ノ方程式ヲ索メントス

先ヅ直線 $ax + by + c = 0$ ノ上ニ於ケル二點ヲ $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2)$ トスルトキハ $x = x_1, y = y_1$ 及ビ $x = x_2, y = y_2$ ハ此ノ方程式ヲ満足セザルベカラズ

$$\begin{array}{l} \text{依テ} \\ \left. \begin{array}{l} ax + by + c = 0 \\ ax_1 + by_1 + c = 0 \\ ax_2 + by_2 + c = 0 \end{array} \right\} \quad (1) \end{array}$$

(1)ノ第一式及ビ第二式ヨリ

$$a(x - x_1) + b(y - y_1) = 0$$

(1)ノ第二式及ビ第三式ヨリ

$$a(x_1 - x_2) + b(y_1 - y_2) = 0$$

$$\text{故ニ} \quad \frac{x - x_1}{x_1 - x_2} = \frac{y - y_1}{y_1 - y_2} \quad (2)$$

或ハ行列式ヲ用ヒテ (1)ノ三式ヨリ a, b, c ヲ消去スルトキハ

$$\begin{vmatrix} x & y & 1 \\ x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \end{vmatrix} = 0 \quad (2)_1$$

(2) 又ハ (2)₁ ヨリ

$$x(y_1 - y_2) - y(x_1 - x_2) + x_1 y_2 - x_2 y_1 = 0 \quad (2)_2$$

(2), (2)₁, (2)₂ ハ結局同一ニシテ二點 A(x₁, y₁), B(x₂, y₂) ヲ通過スル直線ノ方程式ナリ

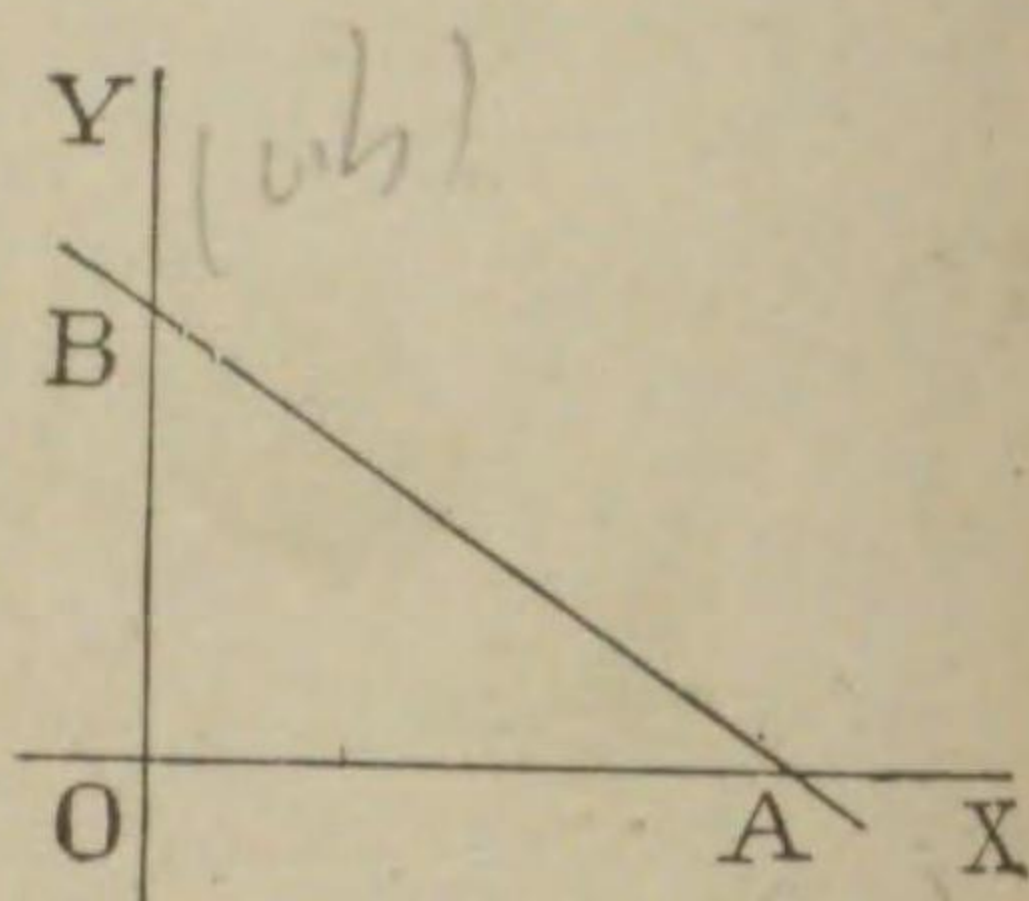
(2) ノ特別ナル場合トシテ x₁=a, y₁=0, x₂=0, y₂=b ト置クトキハ

$$\frac{x-a}{a} = \frac{y}{-b}$$

即チ

$$\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1 \quad (3)$$

(3) ハ二點 A(a, 0), B(0, b) ヲ通過スル直線ノ方程式ニシテ a ハ OA, b ハ OB ニ相當ス, 此ノ a, b ヲ直線 AB ガ横軸上及ビ縦軸上ニ作ル**截片**トイフ



(2) ヨリ次ノ式ヲ得

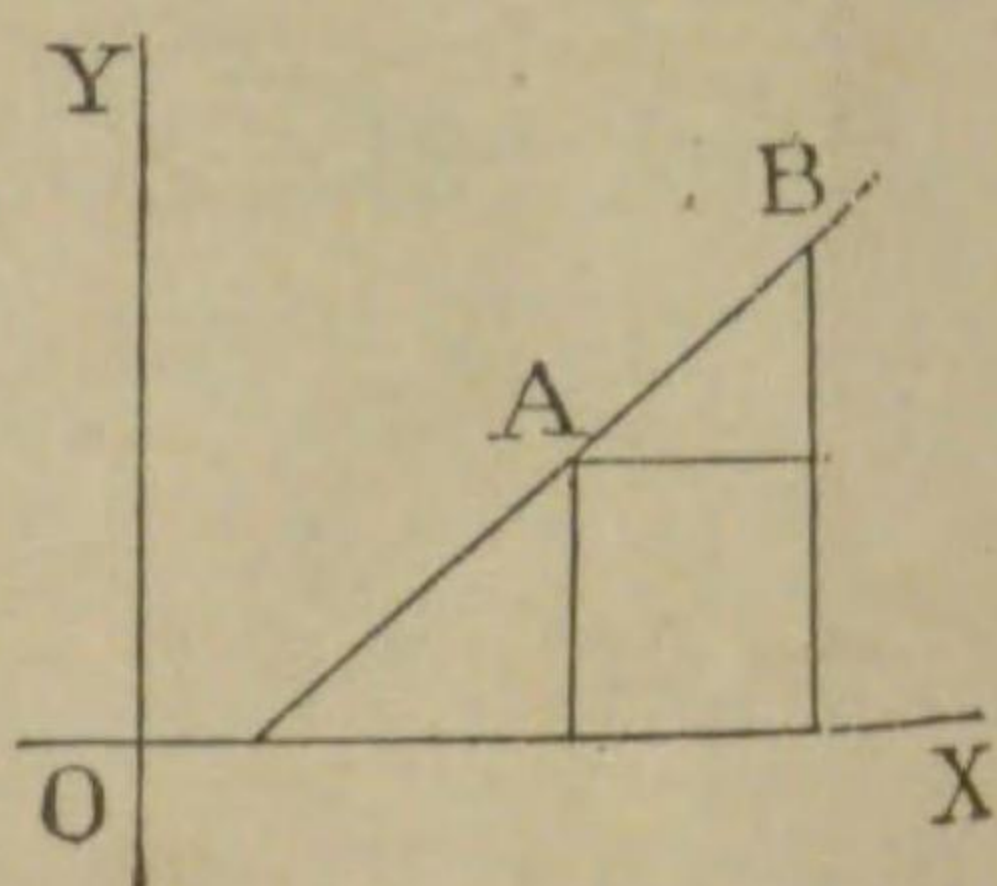
$$y - y_1 = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} (x - x_1)$$

$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = m$ ト置クトキハ此ノ方程式ハ次ノ形ヲ取ル

$$y - y_1 = m(x - x_1) \quad (4)$$

此ノ m ハ直線ガ横軸ノ正方向トナス角ノ正切ニ等シ, 之ヲ直線ノ**方向係數**トイフ

(4) ハ點 A(x₁, y₁) ヲ通過シ, 方向係數ガ m ニ等シキ直線ノ方程式ナリ



(4) ノ特別ナル場合トシテ x₁=0, y₁=k ト置クトキハ

$$y = mx + k \quad (4)_1$$

トナリ, 點 (0, k) ヲ通過シ方向係數ガ m ナル直線ノ方程式ヲ得
更ニ (4)₁ ニ於テ k=0 ト置クトキハ

$$y = mx \quad (4)_2$$

即チ原點ヲ通過シ方向係數ガ m ナル直線ノ方程式ナリ

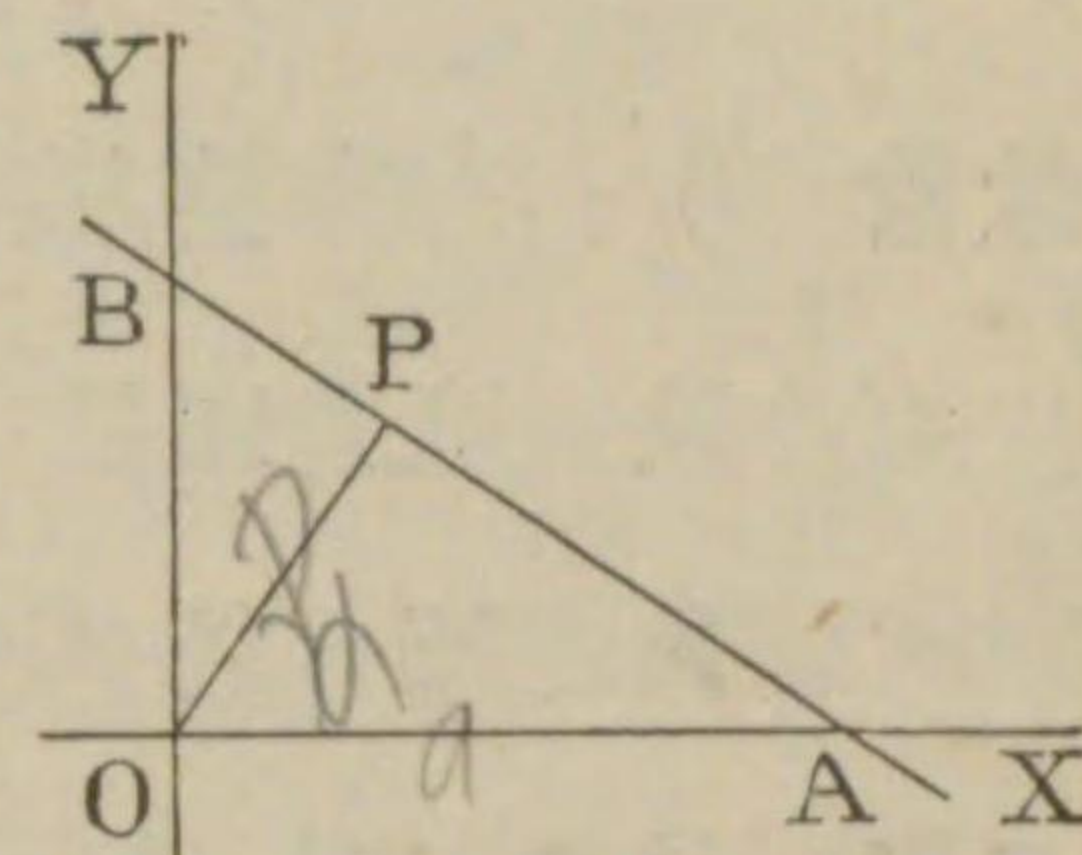
次ニ原點ヨリ直線 AB ニ至ル垂線

OP ノ長サヲ p トシ, OP ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α トスルトキハ

$$a \cos \alpha = p, \quad b \sin \alpha = p$$

依テ (3) ヨリ

$$x \cos \alpha + y \sin \alpha = p \quad (5)$$



(5) ハ原點ヨリトセル垂線ノ長サガ p ニシテ, 垂線ガ横軸ノ正方向トナス角ガ α ナル直線ノ方程式ナリ

m=tan α ト置クトキハ (4) ヨリ

$$\frac{x - x_1}{\cos \alpha} = \frac{y - y_1}{\sin \alpha}$$

今

$$\frac{x - x_1}{\cos \alpha} = \frac{y - y_1}{\sin \alpha} = l$$

ト置クトキハ

$$x = x_1 + l \cos \alpha, \quad y = y_1 + l \sin \alpha \quad (6)$$

$$(x - x_1)^2 + (y - y_1)^2 = l^2$$

(6) ハ徑數 l ニテ表ハシタル直線ノ方程式ニシテ, l ハ點 (x₁, y₁) ヲリ直線上ノ任意ノ點 (x, y) ニ至ル距離ヲ示スモノトス

注意 (1) 三點 $(x_1, y_1), (x_2, y_2), (x_3, y_3)$ が同一ノ直線上ニアル爲メニハ一ツノ點ガ他ノ二ツノ點ヲ通過スル直線上ニアルコトヲ要ス、依テ本節 (2)₁ ヨリ次ノ條件ヲ得

$$\begin{vmatrix} x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \\ x_3 & y_3 & 1 \end{vmatrix} = 0$$

即チ $x_1(y_2 - y_3) + x_2(y_3 - y_1) + x_3(y_1 - y_2) = 0$

注意 (2) 有理整方程式ノ次數ハ座標軸ノ變換ニヨリテ變ズルコトナシ、故ニ直角座標ニ於ケル直線ノ方程式ガ $ax + by + c = 0$ ナルヲ以テ斜角座標ニ於ケル直線モ亦二元一次方程式ニテ之ヲ表ハスコトヲ得、依テ二點 $A(x_1, y_1), B(x_2, y_2)$ ヲ通過スル直線ノ方程式ハ直角座標ニテモ斜角座標ニテモ同一ニシテ

$$y - y_1 = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} (x - x_1) \quad (2)'$$

ニテ表ハシ得ベク、從テ兩軸上ノ截片ガ a, b ナル場合ニモ

$$\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1 \quad (3)'$$

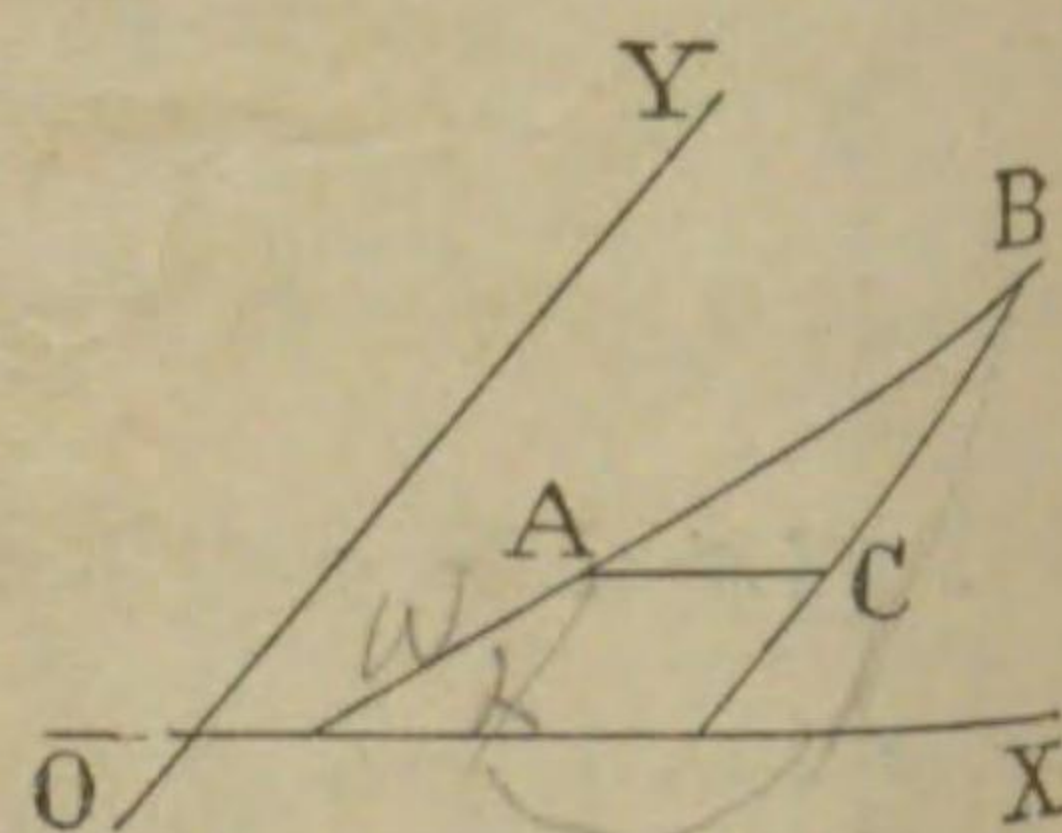
ヲ用フルコトヲ得ベシ

然レドモ方向係數ヲ用フル場合ニハ座標軸間ノ角ヲ ω トシ、直線 AB ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α ト

スルトキハ

$$\frac{x_2 - x_1}{\sin(\omega - \alpha)} = \frac{y_2 - y_1}{\sin \alpha}$$

即チ $\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = \frac{\sin \alpha}{\sin(\omega - \alpha)}$



依テ (2)' ヨリ

$$y - y_1 = m(x - x_1) \quad (4)'$$

此ニ

$$m = \frac{\sin \alpha}{\sin(\omega - \alpha)}$$

(4)' ハ斜角座標ニ於テ點 (x_1, y_1) ヲ通過シ、横軸ノ正方向ト α ナル角ヲナス直線ノ方程式ナリ

又原点ヨリ直線 AB ニ下セル垂線 OP ノ長サヲ p トシ、 OP ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α トスルトキハ

$$a \cos \alpha = p, \quad b \cos(\omega - \alpha) = p$$

故ニ (3)' ヨリ

$$x \cos \alpha + y \cos(\omega - \alpha) = p \quad (5)'$$

(5)' ハ斜角座標ニ於テ原点ヨリ下セル垂線ノ長サ及ビ垂線ガ横軸ノ正方向トナス角ニテ表ハシタル直線ノ方程式ナリ

又 (4)' ヨリ

$$\frac{x - x_1}{\sin(\omega - \alpha)} = \frac{y - y_1}{\sin \alpha} = l$$

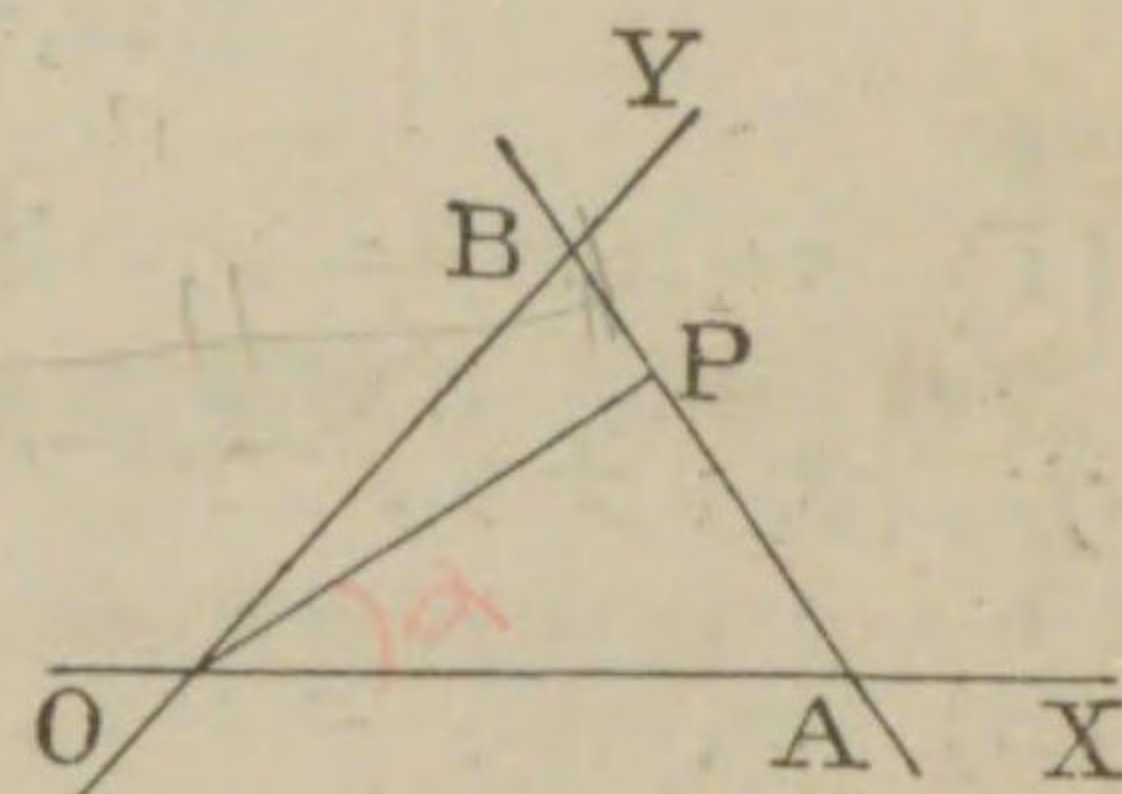
ト置クキハ前頁三角形 ABC ニ於テ

$$l = \frac{AB}{\sin \omega}$$

故ニ $x = x_1 + \frac{\sin(\omega - \alpha)}{\sin \omega} r, \quad y = y_1 + \frac{\sin \alpha}{\sin \omega} r \quad (6)'$

(6)' ハ斜角座標ニ於テ r ヲ徑數トセル直線ノ方程式ニシテ、 r ハ點 (x_1, y_1) ヨリ直線上ノ任意ノ點 (x, y) ニ至ル距離ヲ示スモノトス

$\omega = \frac{\pi}{2}$ ナルトキハ (4)', (5)', (6)' ハ夫々 (4), (5), (6) ニ一致ス



35. ニツノ直線

(I) ニツノ直線ノ方程式ヲ

$$y = m_1x + k_1 \quad (1)$$

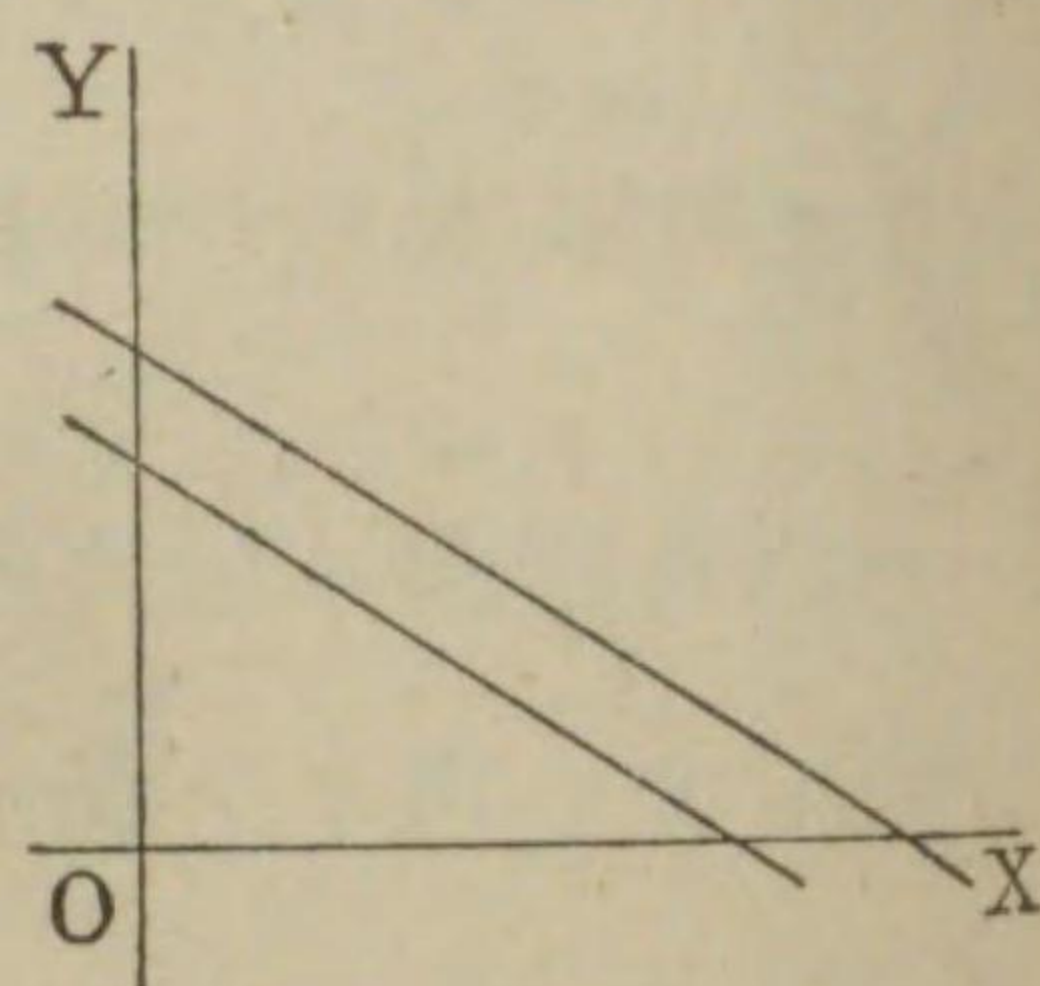
$$y = m_2x + k_2 \quad (2)$$

トシ、(1) 及ビ (2) ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α_1, α_2 トスルトキハ

$$m_1 = \tan \alpha_1, \quad m_2 = \tan \alpha_2$$

(i) $m_1 = m_2$ ニシテ且 $k_1 = k_2$ ナルトキハ (1) 及ビ (2) ハ全ク同一ノ方程式トナリ、ニツノ直線ハ相一致ス

(ii) $m_1 = m_2$ ニシテ、 $k_1 \neq k_2$ ナルトキハニツノ直線ノ方向係數相等シクシテ、縦軸上ニ於ケル截片ハ等シカラズ、故ニ (1) 及ビ (2) ハ互ニ平行ナルニツノ直線ヲ表ハス

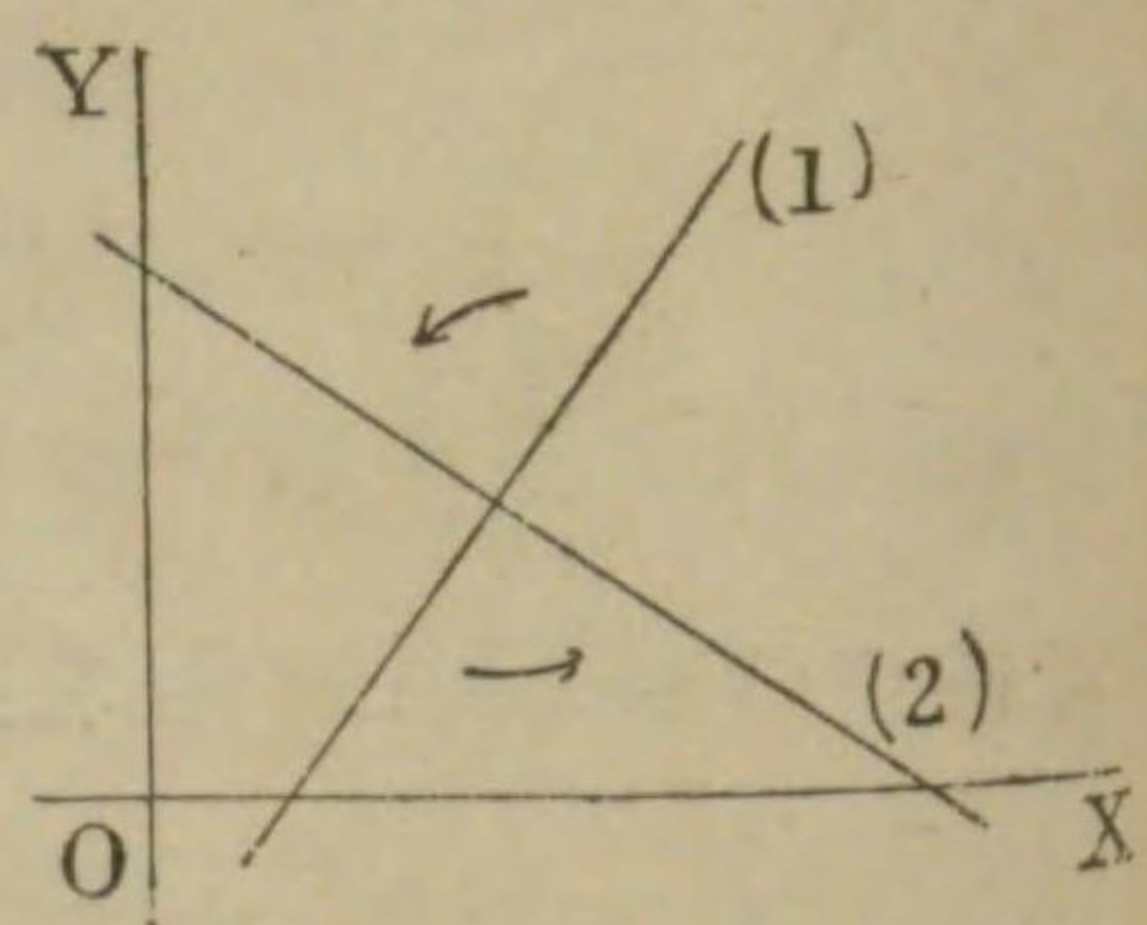


(iii) $m_1 \neq m_2$ ナルトキハ (1) 及ビ (2) ヨリ

$$x = -\frac{k_1 - k_2}{m_1 - m_2}, \quad y = \frac{m_1k_2 - m_2k_1}{m_1 - m_2}$$

ヲ得、即チ (1) 及ビ (2) ヲ同時ニ満足スル x, y ノ一對ノ値存在スルヲ以テニツノ直線ハ一點ヲ共有ス、依テ (1) 及ビ (2) ハ相交ルニツノ直線ヲ表ハス

此ノ場合ニ (1) 及ビ (2) ノ交リテ作ル角ヲ (1) ヨリ (2) ニ向テ時計ノ針ノ進行ト反對ノ方向ニ測リタルモノヲ ϕ トスルトキハ



$$\tan \phi = \tan (\alpha_2 - \alpha_1)$$

$$= \frac{\tan \alpha_2 - \tan \alpha_1}{1 + \tan \alpha_1 \tan \alpha_2}$$

故ニ
$$\tan \phi = \frac{m_2 - m_1}{1 + m_1 m_2} \quad (3)$$

(3) ニヨリテ (1) 及ビ (2) ノ交點ニ於テ作ル角ヲ索ムルコトヲ得

(3) ノ特別ナル場合トシテ $1 + m_1 m_2 = 0$ ナルトキハ $\phi = \frac{\pi}{2}$ トナル

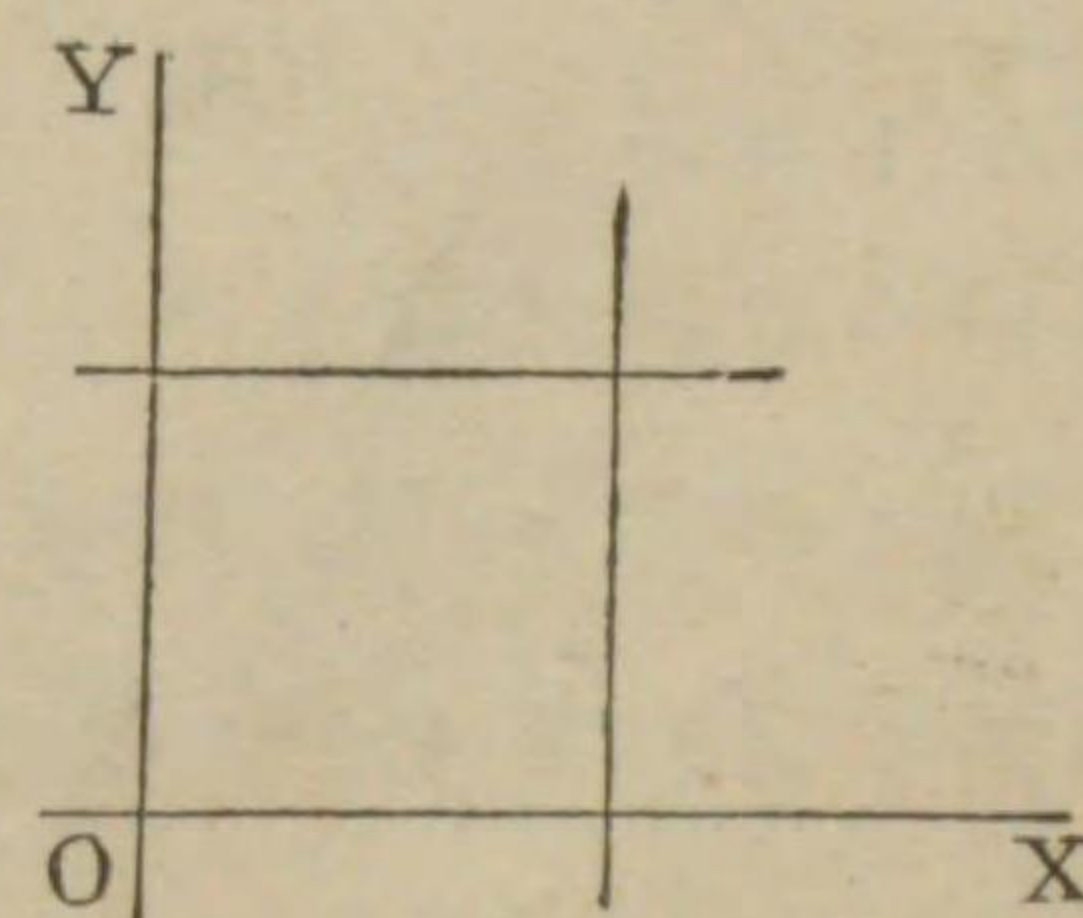
故ニ
$$m_1 m_2 = -1 \quad (4)$$

ハニツノ直線 $y = m_1x + k_1, y = m_2x + k_2$ ガ互ニ垂直ナル條件ナリ

注意 ニツノ直線 $y = m_1x + k_1, y = m_2x + k_2$ ガ互ニ垂直ナル條件 $m_1 m_2 = -1$ ニ於テ m_1, m_2 ハ何レモ有限ナリト假定セリ、若シ何レカ一方ガ無限大トナル場合ニハ互ニ垂直ナルガ爲メニ必ズシモ $m_1 m_2 = -1$ ナルコトヲ要セズ、即チ

$$\begin{aligned} \tan \phi &= \frac{m_2 - m_1}{1 + m_1 m_2} = \frac{1 - \frac{m_1}{m_2}}{\frac{1}{m_2} + m_1} \\ &= \frac{\frac{m_2}{m_1} - 1}{\frac{1}{m_1} + m_2} \end{aligned}$$

故ニ $m_1 = 0, \frac{1}{m_2} = 0$ 即チ m_2 ガ無限大ナルトキハ $m_1 m_2 = -1$ ナル關係ヲ満足セザルモ $\phi = \frac{\pi}{2}$ トナル、此ノ場合ニハニツノ直線ノ一ツハ横軸ニ平行シ、他ノ一ツハ縦軸ニ平行シテ互ニ垂直ナルモノトス $m_2 = 0, \frac{1}{m_1} = 0$ ナルトキモ亦同様ナリ



(II) 次ニ二ツノ直線ノ方程式ヲ一般ナル形即チ

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0 \quad (5)$$

$$a_2x + b_2y + c_2 = 0 \quad (6)$$

トシ、(I)ニ於ケルト同様ノ順序ニヨリ之ヲ研究スベシ

(i) 此ノ二ツノ方程式ガ同一ノ直線ヲ表ハス場合ニハ (5)ノ上ニ於ケル任意ノ二點ノ座標ハ (6)ヲ満足セザルベカラズ

(5)ニ於テ $x=0$ ト置ケバ $y = -\frac{c_1}{b_1}$ ヲ得、又 $y=0$ ト置ケバ $x = -\frac{c_1}{a_1}$ ヲ得、即チ $A(0, -\frac{c_1}{b_1})$, $B(-\frac{c_1}{a_1}, 0)$ ハ (5)ノ上ニ於ケル二點ナリ、

A, B ガ又 (6)ノ上ニアリトセバ次ノ關係成立ス

$$a_2(0) + b_2(-\frac{c_1}{b_1}) + c_2 = 0$$

$$a_2(-\frac{c_1}{a_1}) + b_2(0) + c_2 = 0$$

即チ $\frac{a_2}{a_1} = \frac{b_2}{b_1} = \frac{c_2}{c_1} \quad (7)$

或ハ $a_1b_2 - a_2b_1 = 0, \quad b_1c_2 - b_2c_1 = 0 \quad (7)_1$

(7) 又ハ (7)₁ ハ二ツノ直線 (5), (6) ガ同一ノ直線ヲ表ハス條件ナリ

(ii) $\frac{a_2}{a_1} = \frac{b_2}{b_1}, \quad \frac{b_2}{b_1} \geq \frac{c_2}{c_1}$

ナルトキハ

$$\frac{a_2}{a_1} = \frac{b_2}{b_1} = k$$

ト置ケバ (5) 及ビ (6) ヨリ

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0$$

$$a_1x + b_1y + \frac{c_2}{k} = 0$$

然ルニ $\frac{c_2}{c_1} \leq k$ 即チ $\frac{c_2}{k} \leq c_1$ ナルガ故ニ此ノ二ツノ方程式ヲ満足ス

ベキ x, y ノ値ナシ、依テ二ツノ直線ハ共通ナル點ヲ有セズ

故ニ $\frac{a_2}{a_1} = \frac{b_2}{b_1}, \quad \frac{b_2}{b_1} \geq \frac{c_2}{c_1}$

或ハ $a_1b_2 - a_2b_1 = 0, \quad b_1c_2 - b_2c_1 \leq 0 \quad (8)$

ハ (5) 及ビ (6) ガ互ニ平行ナル條件ナリ

(iii) $a_1b_2 - a_2b_1 \geq 0$ ナルトキハ (5) 及ビ (6) ヨリ

$$x = \frac{b_1c_2 - b_2c_1}{a_1b_2 - a_2b_1}, \quad y = \frac{c_1a_2 - c_2a_1}{a_1b_2 - a_2b_1}$$

ヲ得、二ツノ直線ハ相交ハル、其ノ交角ヲ ϕ トシ、(5) 及ビ (6) ノ方向係數ヲ夫々 m_1, m_2 トスレバ

$$m_1 = -\frac{a_1}{b_1}, \quad m_2 = -\frac{a_2}{b_2}$$

故ニ $\tan \phi = \frac{-\frac{a_1}{b_1} + \frac{a_2}{b_2}}{1 + \frac{a_1}{b_1} \frac{a_2}{b_2}} = \frac{a_2b_1 - a_1b_2}{a_1a_2 + b_1b_2} \quad (9)$

從テ $a_1a_2 + b_1b_2 = 0 \quad (10)$

ハ二ツノ直線 $a_1x + b_1y + c_1 = 0, a_2x + b_2y + c_2 = 0$ ガ互ニ垂直ナル條件ナリ

注意 (1) 二ツノ直線ノ一ツガ横軸ニ平行ニシテ他ノ一ツガ縦軸ニ平行ナルトキハ $a_1=0, b_2=0$ 又ハ $a_2=0, b_1=0$ 、故ニ (10) ハ二ツノ直線ガ座標軸ニ平行ニシテ互ニ垂直ナル場合ヲ含ムモノトス

注意 (2) 二ツノ直線ノ一致スル場合ヲ互ニ平行ナル場合ノ中ニ含ムトスレバ $a_2b_1 - a_1b_2 = 0$ ハ (5) 及ビ (6) ガ互ニ平行ナル條件ナリ

36. 直線ノ群

(I) ニツノ直線ノ方程式ヲ

$$ax + by + c_1 = 0 \tag{1}$$

$$ax + by + c_2 = 0 \tag{2}$$

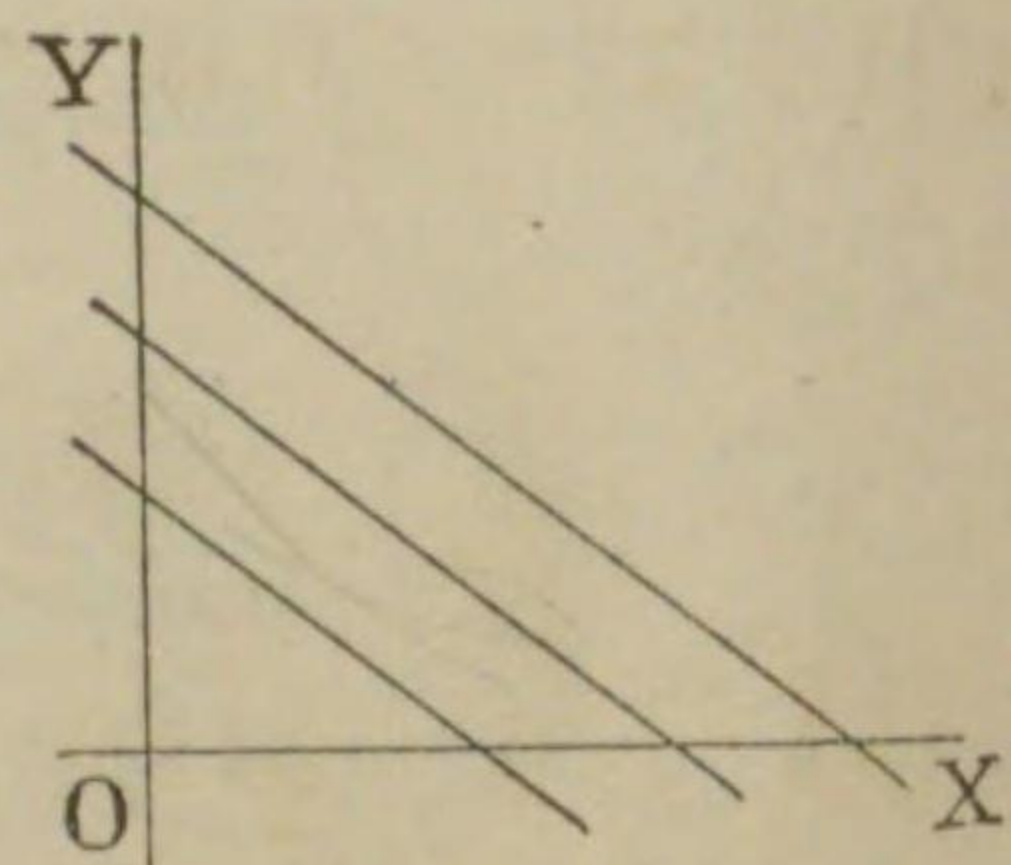
トスルトキハ (1) 及ビ (2) ハ相等シキ方向係數ヲ有スルヲ以テ互ニ平行ナル直線ヲ表ハス

同様ニ第三ノ直線ノ方程式ヲ

$$ax + by + c_3 = 0 \tag{3}$$

トスレバ (3) モ亦 (1) 及ビ (2) ニ平行ナル直線ヲ表ハス

依テ方程式 $ax + by + \alpha = 0$ ノ表ハス直線ハ α ノ値如何ニ係ハラズ、何レモ定直線 $ax + by = 0$ ニ平行ニシテ α ニ適當ナル値ヲ與フルコトニヨリ横軸又ハ縦軸上ニ於ケル截片ヲシテ任意ノ値ヲ有セシムルコトヲ得ベシ



故ニ $ax + by + \alpha = 0 \tag{4}$

ハ定直線 $ax + by = 0$ ニ平行ナル總テノ直線ノ群ヲ表ハス

(II) ニツノ直線ノ方程式ヲ

$$ax + b_1y + c = 0 \tag{5}$$

$$ax + b_2y + c = 0 \tag{6}$$

トスルトキハ (5) 及ビ (6) ハ何レモ $y=0$ ノトキ $x = -\frac{c}{a}$ トナルガ故ニ同一ノ點 $(-\frac{c}{a}, 0)$ ヲ通過スル直線ヲ表ハス

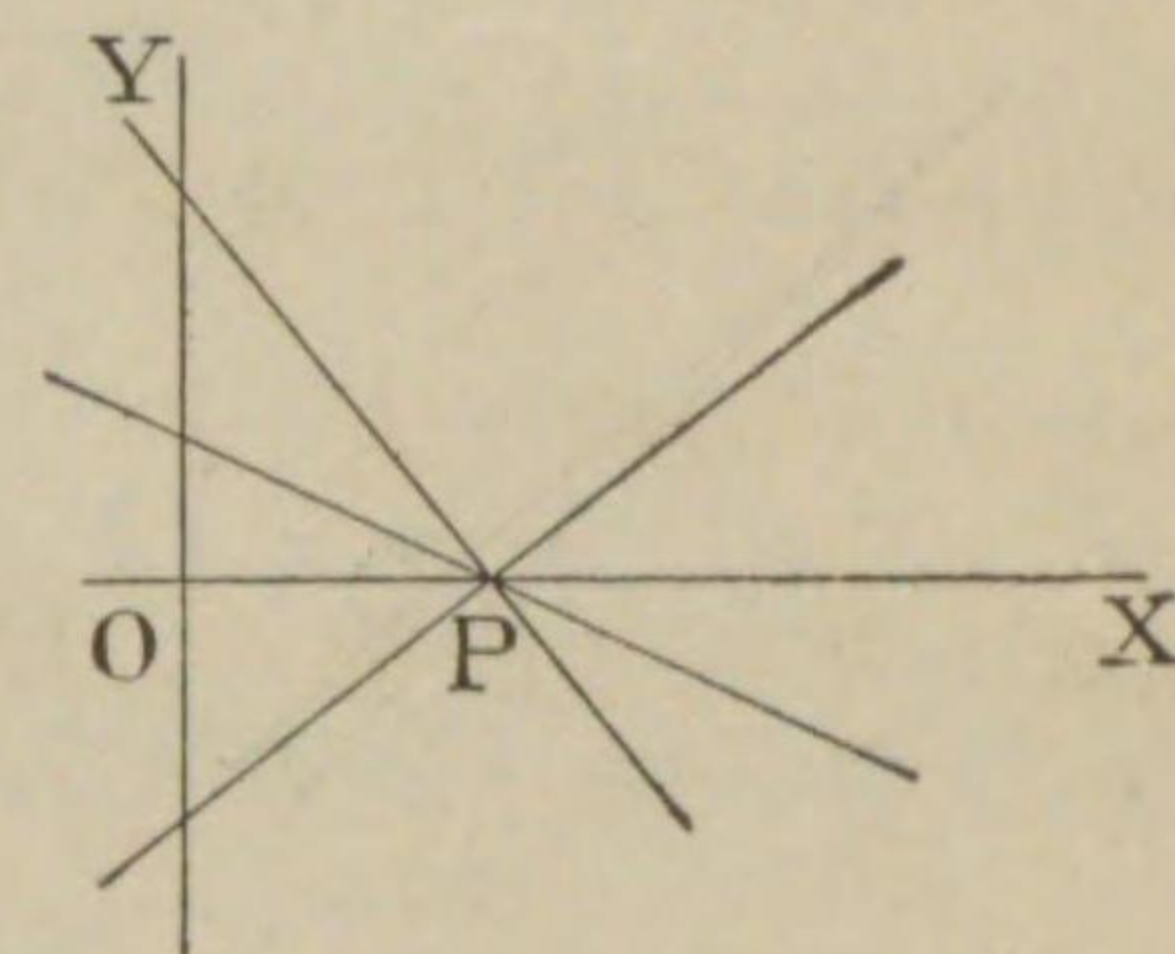
同様ニ第三ノ直線ノ方程式ヲ

$$ax + b_3y + c = 0 \tag{7}$$

トスレバ (7) モ亦同一ノ點ヲ通過スル直線ヲ表ハス

依テ方程式 $ax + \alpha y + c = 0$ ノ表ハス直線ハ α ノ値如何ニ係ハラ

ズ、何レモ定點 $P(-\frac{c}{a}, 0)$ ヲ通過シ、 α ニ適當ナル値ヲ與フルコトニヨリ任意ノ方向係數ヲ有セシムルコトヲ得ベシ



故ニ $ax + \alpha y + c = 0 \tag{8}$

ハ定點 $(-\frac{c}{a}, 0)$ ヲ通過スル總テノ直線ノ群ヲ表ハス

(III) ニツノ直線ノ方程式ヲ

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0 \tag{9}$$

$$a_2x + b_2y + c_2 = 0 \tag{10}$$

トシ、 k ヲ 0 ニ等シカラザル定數トシテ次ノ方程式ヲ作ル

$$a_1x + b_1y + c_1 + k(a_2x + b_2y + c_2) = 0 \tag{11}$$

即チ $a_3x + b_3y + c_3 = 0 \tag{11)_1}$

此ニ $a_3 = a_1 + ka_2, \quad b_3 = b_1 + kb_2, \quad c_3 = c_1 + kc_2$

(11)₁ ハ二元一次方程式ナルヲ以テ一ツノ直線ヲ表ハス

今若シ (9) 及ビ (10) ガ $a_1b_2 - a_2b_1 = 0$ ナル條件ヲ満足スルトキハ

(9) 及ビ (10) ハ互ニ平行ナリ

然ルニ $a_1b_3 - a_3b_1 = a_1(b_1 + kb_2) - (a_1 + ka_2)b_1 = k(a_1b_2 - a_2b_1)$

故ニ

$$a_1b_3 - a_3b_1 = 0$$

此ノ場合ニハ (11) ハ (9) ニ平行ニシテ從テ又 (10) ニ平行ナリ

若シ $a_1b_2 - a_2b_1 \geq 0$ ナルトキハ (9) 及ビ (10) ハ必ズ相交ハル、其ノ交點ヲ (x_0, y_0) トスルトキハ

$$a_1x_0 + b_1y_0 + c_1 = 0$$

$$a_2x_0 + b_2y_0 + c_2 = 0$$

從テ

$$a_1x_0 + b_1y_0 + c_1 + k(a_2x_0 + b_2y_0 + c_2) = 0$$

即チ

$$a_3x_0 + b_3y_0 + c_3 = 0$$

此ノ場合ニハ (11) ハ (9) 及ビ (10) ノ交點ヲ通過ス

k ハ任意ノ値ヲ取り得ベキヲ以テ方程式

$$(a_1 + ka_2)x + (b_1 + kb_2)y + (c_1 + kc_2) = 0 \quad (12)$$

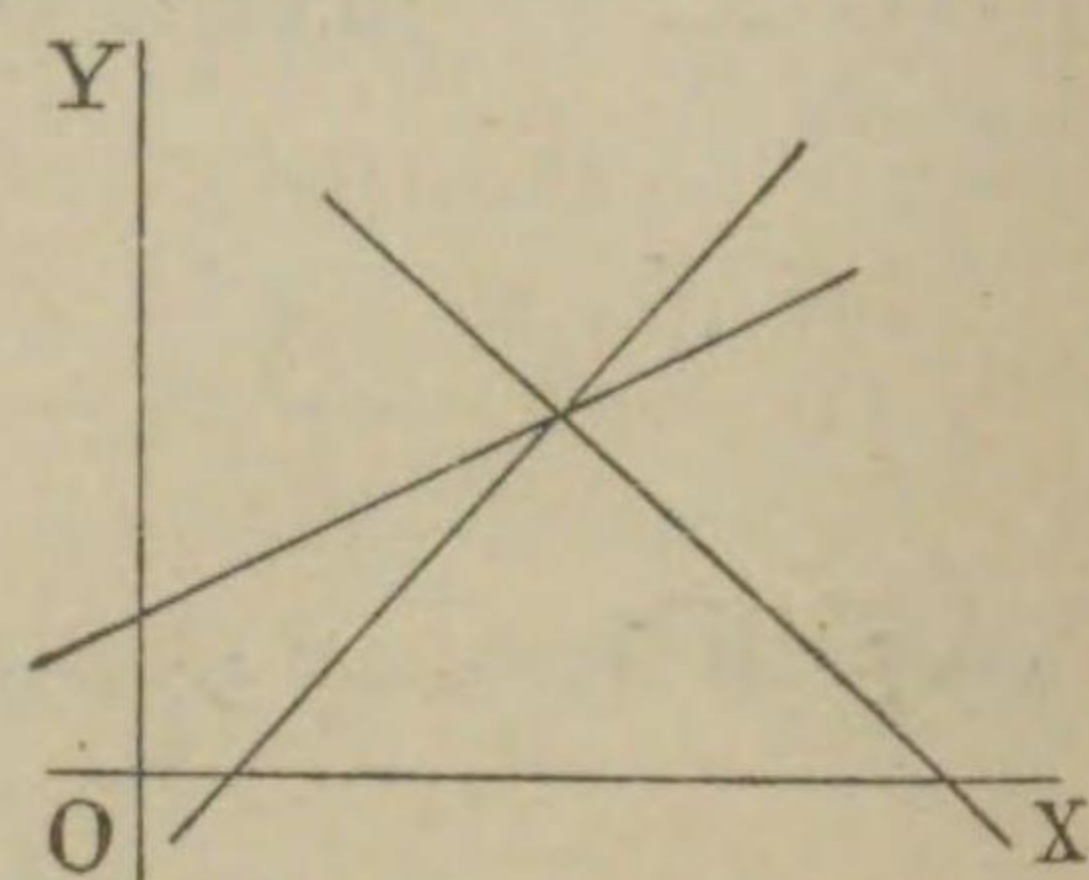
ハ (9) 及ビ (10) ガ互ニ平行ナルトキ

ハ之ニ平行ナル總テノ直線ノ群ヲ表ハ

シ、(9) 及ビ (10) ガ相交ハルトキハ其

ノ交點ヲ通過スル總テノ直線ノ群ヲ表

ハス



注意 (1) k ハ任意ナルヲ以テ尙一ツノ條件ヲ與ヘテ其ノ値ヲ定ムルトキハ (11) ノ表ハス直線ノ位置定マル、例ヘバ (11) ガ (9) 及ビ (10) ノ交點ノ外ニ原點ヲ通過スト假定スレバ (11) ニ於テ $x=0, y=0$ ト置キ

$$c_1 + kc_2 = 0$$

ヲ得、之ト (11) ヨリ k ヲ消去スレバ

$$(a_1c_2 - a_2c_1)x + (b_1c_2 - b_2c_1)y = 0$$

是レ即チ (9) 及ビ (10) ノ交點ト原點トヲ通過スル直線ノ方程式ナリ

注意 (2) $a_1b_2 - a_2b_1 \geq 0$ ナルトキ

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0, \quad a_2x + b_2y + c_2 = 0$$

ノ交點ヲ (x_0, y_0) トスルトキハ

$$x_0 = \frac{b_1c_2 - b_2c_1}{a_1b_2 - a_2b_1}, \quad y_0 = \frac{c_1a_2 - c_2a_1}{a_1b_2 - a_2b_1}$$

故ニ第三ノ直線

$$a_3x + b_3y + c_3 = 0$$

ガ點 (x_0, y_0) ヲ通過スル爲メニ x_0, y_0 ハ此ノ方程式ヲ満足セザルベカラズ

依テ

$$a_3 \frac{b_1c_2 - b_2c_1}{a_1b_2 - a_2b_1} + b_3 \frac{c_1a_2 - c_2a_1}{a_1b_2 - a_2b_1} + c_3 = 0$$

即チ

$$a_3(b_1c_2 - b_2c_1) + b_3(c_1a_2 - c_2a_1) + c_3(a_1b_2 - a_2b_1) = 0$$

或ハ

$$(a_2b_3 - a_3b_2)c_1 + (a_3b_1 - a_1b_3)c_2 + (a_1b_2 - a_2b_1)c_3 = 0 \quad (13)_1$$

又ハ

$$a_1(b_2c_3 - b_3c_2) + b_1(c_2a_3 - c_3a_2) + c_1(a_2b_3 - a_3b_2) = 0 \quad (13)_2$$

行列式ヲ用ヒテ之ヲ表セバ

$$\begin{vmatrix} a_1 & b_1 & c_1 \\ a_2 & b_2 & c_2 \\ a_3 & b_3 & c_3 \end{vmatrix} = 0 \quad (13)_3$$

ハ三ツノ直線ガ同一ノ點ヲ共有スル爲メノ條件ナリ

尙又三ツノ直線ガ互ニ平行ナル場合ニモ (13)₁ ハ明カニ成立ス、故ニ平行ナル直線ハ何レモ無窮遠ニ於ケル一點ニ於テ相交ハルモノ

ト考フルコトヲ得

37. 例題

(i) 定點ヨリ定直線ニ至ル距離

定點 P ノ座標ヲ x_0, y_0 トシ, 定直線 AB ノ方程式ヲ $ax+by+c=0$

トス

$$x=X+x_0, \quad y=Y+y_0$$

ト置キテ座標ノ原點ヲ (x_0, y_0) ニ移スト

キハ直線ノ方程式ハ

$$a(X+x_0)+b(Y+y_0)+c=0$$

即チ

$$aX+bY+ax_0+by_0+c=0 \quad (1)$$

トナル

新原點ヨリ此ノ直線ニ下セル垂線ノ長サヲ p トシ, 垂線ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α トスルトキハ

$$X \cos \alpha + Y \sin \alpha = p \quad (2)$$

(1) 及ビ (2) ガ同一ノ直線ヲ表ハストスレバ第 35 節 (7) ニヨリ

$$\frac{a}{\cos \alpha} = \frac{b}{\sin \alpha} = \frac{ax_0+by_0+c}{-p}$$

即チ

$$ap = -(ax_0+by_0+c) \cos \alpha$$

$$bp = -(ax_0+by_0+c) \sin \alpha$$

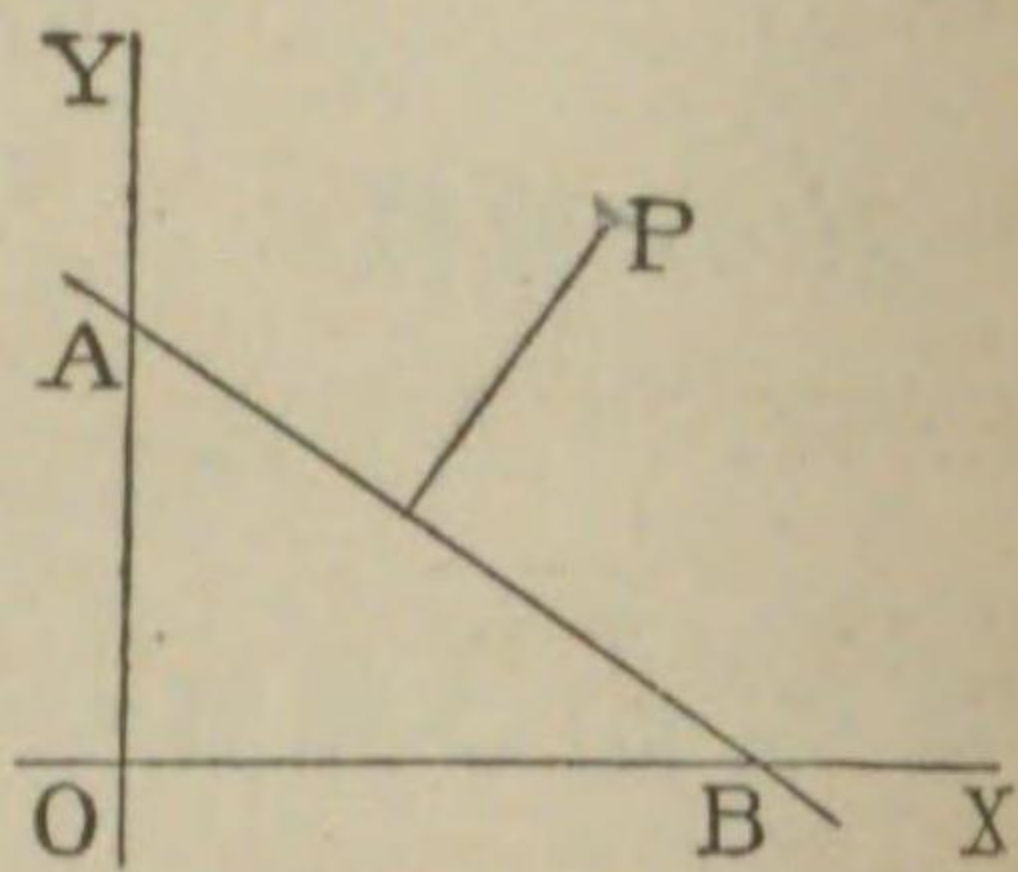
依テ

$$(a^2+b^2)p^2 = (ax_0+by_0+c)^2(\cos^2 \alpha + \sin^2 \alpha)$$

故ニ

$$p = \pm \frac{ax_0+by_0+c}{\sqrt{a^2+b^2}}$$

此ニ p ハ垂線ノ長サニシテ正ナルヲ以テ $ax_0+by_0+c > 0$ ナルトキハ正號ヲ取り, $ax_0+by_0+c < 0$ ナルトキハ負號ヲ取ルベキモノトス



此ノ結果ハ又次ノ如クシテ之ヲ索ムルコトヲ得

定點 $P(x_0, y_0)$ ヲ通過スル直線ノ方程式ハ第 34 節 (6) ニヨリ

$$\frac{x-x_0}{\cos \alpha} = \frac{y-y_0}{\sin \alpha} = l$$

即チ

$$x = x_0 + l \cos \alpha, \quad y = y_0 + l \sin \alpha$$

此ニ l ハ (x_0, y_0) ヲリ (x, y) ニ至ル距離ニシテ, α ハ直線ガ横軸ノ正方向トナス角ナリ

故ニ此ノ直線ト AB トノ交點 Q ノ座

標ハ次ノ式ヲ満足ス

$$a(x_0 + l \cos \alpha) + b(y_0 + l \sin \alpha) + c = 0$$

即チ

$$l = -\frac{ax_0+by_0+c}{a \cos \alpha + b \sin \alpha}$$

ハ $P(x_0, y_0)$ ヲリ AB 上ノ一點 Q ニ至ル距離ナリ

此ノ特別ナル場合トシテ PQ ガ AB ニ垂直ナルトキハ第 35 節

(10) ニヨリ

$$ax+by+c=0$$

及ビ

$$\frac{x-x_0}{\cos \alpha} = \frac{y-y_0}{\sin \alpha}$$

即チ

$$x \sin \alpha - y \cos \alpha = x_0 \sin \alpha - y_0 \cos \alpha$$

トノ間ニ次ノ關係アリ

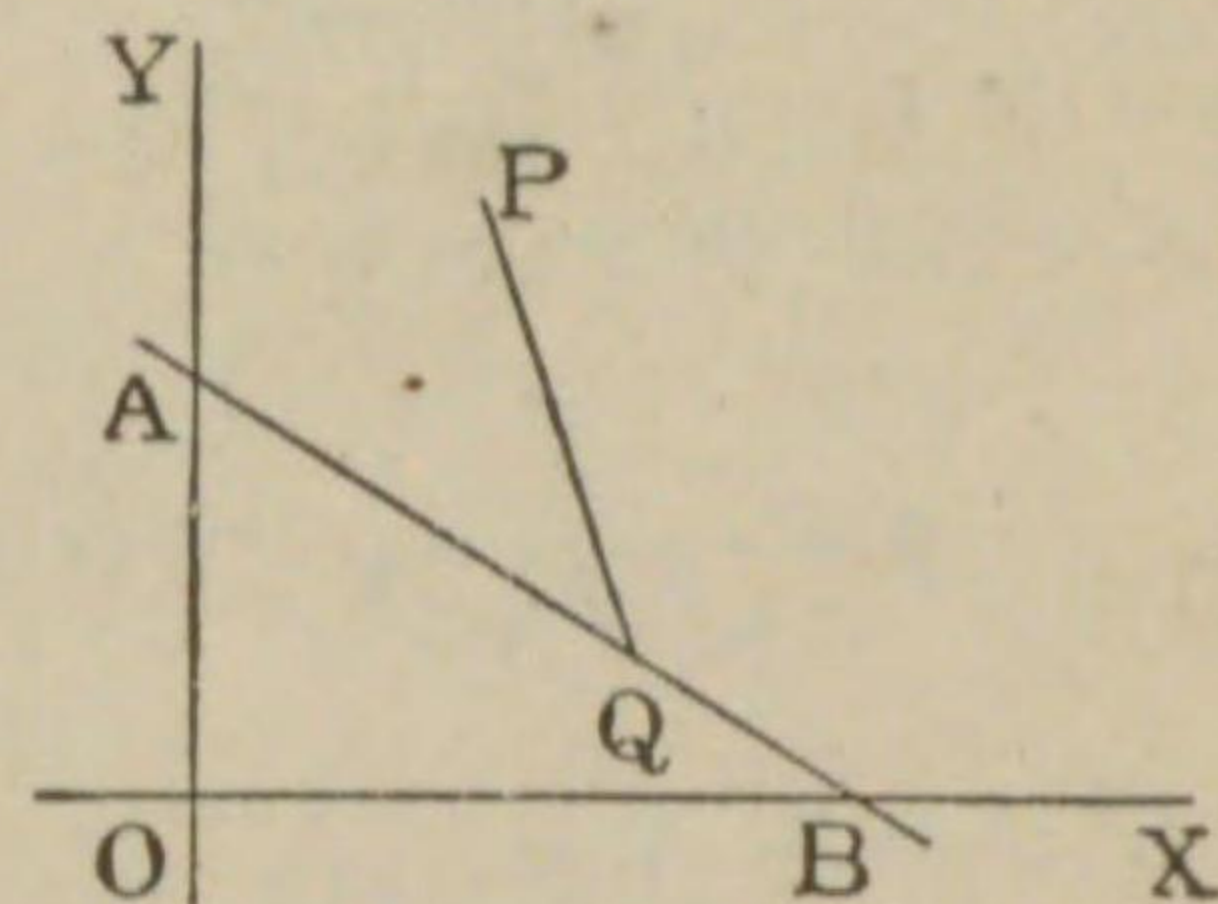
$$a \sin \alpha - b \cos \alpha = 0$$

依テ $(a \cos \alpha + b \sin \alpha)^2 = (a \cos \alpha + b \sin \alpha)^2 + (a \sin \alpha - b \cos \alpha)^2$

$$= a^2 + b^2$$

故ニ垂線ノ長サハ

$$\left| \frac{ax_0+by_0+c}{\sqrt{a^2+b^2}} \right|$$



注意 (1) 原点ヨリ定直線 $ax+by+c=0$ へ至ル垂線ノ長ヲ p トシ、垂線ガ横軸ノ正方向トナス角ヲ α トスルトキハ

$$\frac{a}{\cos \alpha} = \frac{b}{\sin \alpha} = \frac{c}{-p}$$

即チ $\cos \alpha = -\frac{a}{c}p, \quad \sin \alpha = -\frac{b}{c}p$

依テ $p = \pm \frac{c}{\sqrt{a^2+b^2}}, \quad \cos \alpha = \mp \frac{a}{\sqrt{a^2+b^2}}, \quad \sin \alpha = \mp \frac{b}{\sqrt{a^2+b^2}}$

故ニ $c > 0$ ナルトキハ

$$p = \frac{c}{\sqrt{a^2+b^2}}, \quad \cos \alpha = -\frac{a}{\sqrt{a^2+b^2}}, \quad \sin \alpha = -\frac{b}{\sqrt{a^2+b^2}}$$

$c < 0$ ナルトキハ

$$p = -\frac{c}{\sqrt{a^2+b^2}}, \quad \cos \alpha = \frac{a}{\sqrt{a^2+b^2}}, \quad \sin \alpha = \frac{b}{\sqrt{a^2+b^2}}$$

注意 (2) ニツノ相交ハル直線ノ方程式ヲ夫々 $a_1x+b_1y+c_1=0, a_2x+b_2y+c_2=0$ トシ、點 (x_0, y_0) ヨリニツノ直線ニ下セル垂線ヲ夫々 p_1, p_2 トスルトキハ

$$p_1 = \left| \frac{a_1x_0+b_1y_0+c_1}{\sqrt{a_1^2+b_1^2}} \right|, \quad p_2 = \left| \frac{a_2x_0+b_2y_0+c_2}{\sqrt{a_2^2+b_2^2}} \right|$$

點 (x_0, y_0) ガ交角ノ二等分線上ニアレバ

$$p_1 = p_2$$

故ニ二等分線ノ方程式ハ下ノ如シ

$$\frac{a_1x+b_1y+c_1}{\sqrt{a_1^2+b_1^2}} = \frac{a_2x+b_2y+c_2}{\sqrt{a_2^2+b_2^2}}$$

$$\frac{a_1x+b_1y+c_1}{\sqrt{a_1^2+b_1^2}} = -\frac{a_2x+b_2y+c_2}{\sqrt{a_2^2+b_2^2}}$$

(ii) 定直線ト定角ヲナス直線

定直線 AB ノ方程式ヲ $y=mx+k$ トシ、其ノ上ノ一點 C ニ於テ

之ト定角 α ヲナス直線 MN 又ハ

PQ ノ方程式ヲ $y=m_1x+k_1$ トスル

トキハ第 35 節 (3) ニヨリ

$$\tan \alpha = \frac{m_1 - m}{1 + m_1 m}$$

又ハ $\tan \alpha = \frac{m - m_1}{1 + m m_1}$

$\tan \alpha = a$ ト置クトキハ

$$a(1 + m_1 m) = m_1 - m$$

又ハ $a(1 + m_1 m) = m - m_1$

故ニ $m_1 = \frac{m+a}{1-am}$ 又ハ $m_1 = \frac{m-a}{1+am}$

依テ索ムル方程式ハ

$$y = \frac{m+a}{1-am}x + k_1 \quad \text{又ハ} \quad y = \frac{m-a}{1+am}x + k_1$$

此ノ特別ナル場合トシテ $\alpha = \frac{\pi}{2}$ ナルトキハ

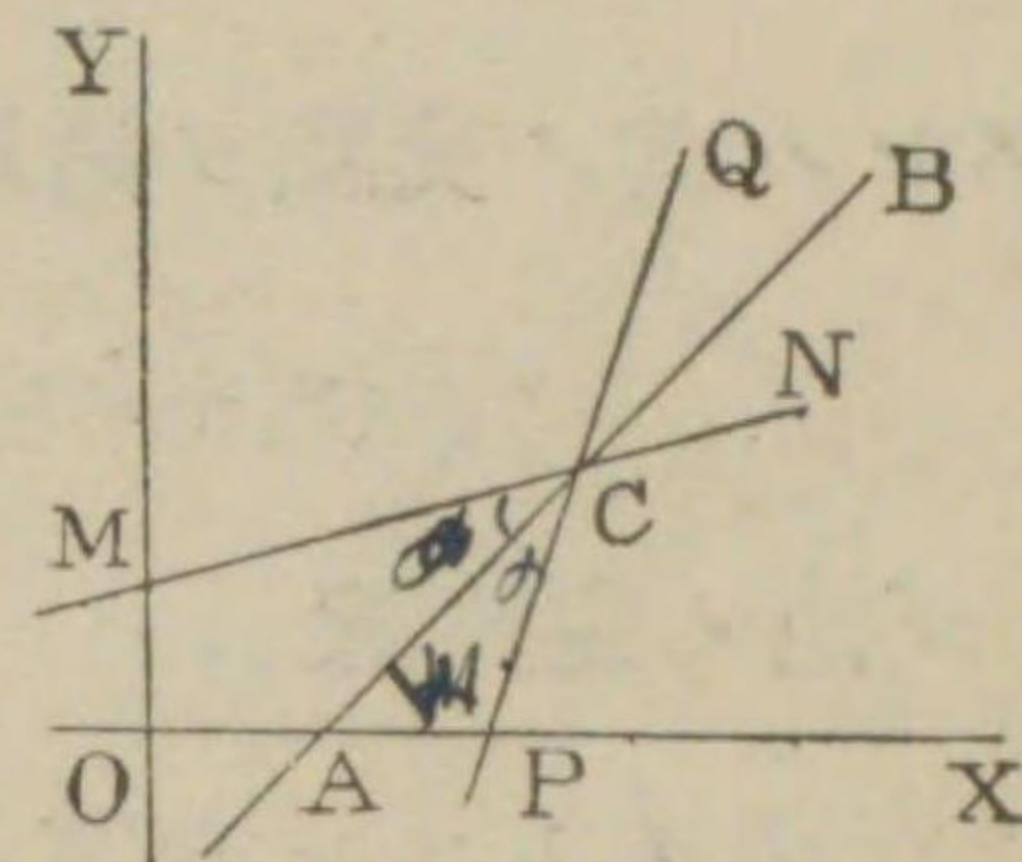
$$m_1 = \frac{\frac{m}{a} \pm 1}{\frac{1}{a} \mp m}$$

ヨリ $m_1 = -\frac{1}{m}$ ヲ得、第 35 節 (4) ト一致ス

注意 k_1 ハ他ノ條件ニヨリテ定ムベキモノトス、例ヘバ此ノ直線

ガ (x_0, y_0) ヲ通過ストスレバ

$$k_1 = y_0 - \frac{m+a}{1-am}x_0 \quad \text{又ハ} \quad k_1 = y_0 - \frac{m-a}{1+am}x_0$$



(iii) ニツノ定直線ノ交點ヲ通過シテ他ノ定直線ニ平行又ハ垂直ナル直線

二ツノ相交ハル直線ノ方程式ヲ $a_1x + b_1y + c_1 = 0$, $a_2x + b_2y + c_2 = 0$ トスレバ其ノ交點ヲ通過スル直線ノ方程式ハ第 36 節 (III) = ヨリ

$$(a_1 + ka_2)x + (b_1 + kb_2)y + (c_1 + kc_2) = 0 \quad (1)$$

$$(1) \text{ ガ他ノ定直線 } a_3x + b_3y + c_3 = 0 \quad (2)$$

ニ平行ナリトスレバ第 35 節 (II) = ヨリ

$$\frac{a_1 + ka_2}{a_3} = \frac{b_1 + kb_2}{b_3}$$

$$\text{從テ } k = \frac{a_3b_1 - a_1b_3}{a_2b_3 - a_3b_2}$$

依テ (1) ヨリ次ノ方程式ヲ得

$$\left(a_1 + \frac{a_3b_1 - a_1b_3}{a_2b_3 - a_3b_2}a_2\right)x + \left(b_1 + \frac{a_3b_1 - a_1b_3}{a_2b_3 - a_3b_2}b_2\right)y + \left(c_1 + \frac{a_3b_1 - a_1b_3}{a_2b_3 - a_3b_2}c_2\right) = 0$$

即チ

$$(a_1b_2 - a_2b_1)a_3x + (a_1b_2 - a_2b_1)b_3y = (a_2b_3 - a_3b_2)c_1 + (a_3b_1 - a_1b_3)c_2$$

又 (1) ガ (2) ニ垂直ナリトスレバ

$$(a_1 + ka_2)a_3 + (b_1 + kb_2)b_3 = 0$$

$$\text{從テ } k = -\frac{a_1a_3 + b_1b_3}{a_2a_3 + b_2b_3}$$

依テ (1) ヨリ次ノ方程式ヲ得

$$\left(a_1 - \frac{a_1a_3 + b_1b_3}{a_2a_3 + b_2b_3}a_2\right)x + \left(b_1 - \frac{a_1a_3 + b_1b_3}{a_2a_3 + b_2b_3}b_2\right)y + \left(c_1 - \frac{a_1a_3 + b_1b_3}{a_2a_3 + b_2b_3}c_2\right) = 0$$

即チ

$$(a_1b_2 - a_2b_1)b_3x - (a_1b_2 - a_2b_1)a_3y = (a_1a_3 + b_1b_3)c_2 - (a_2a_3 + b_2b_3)c_1$$

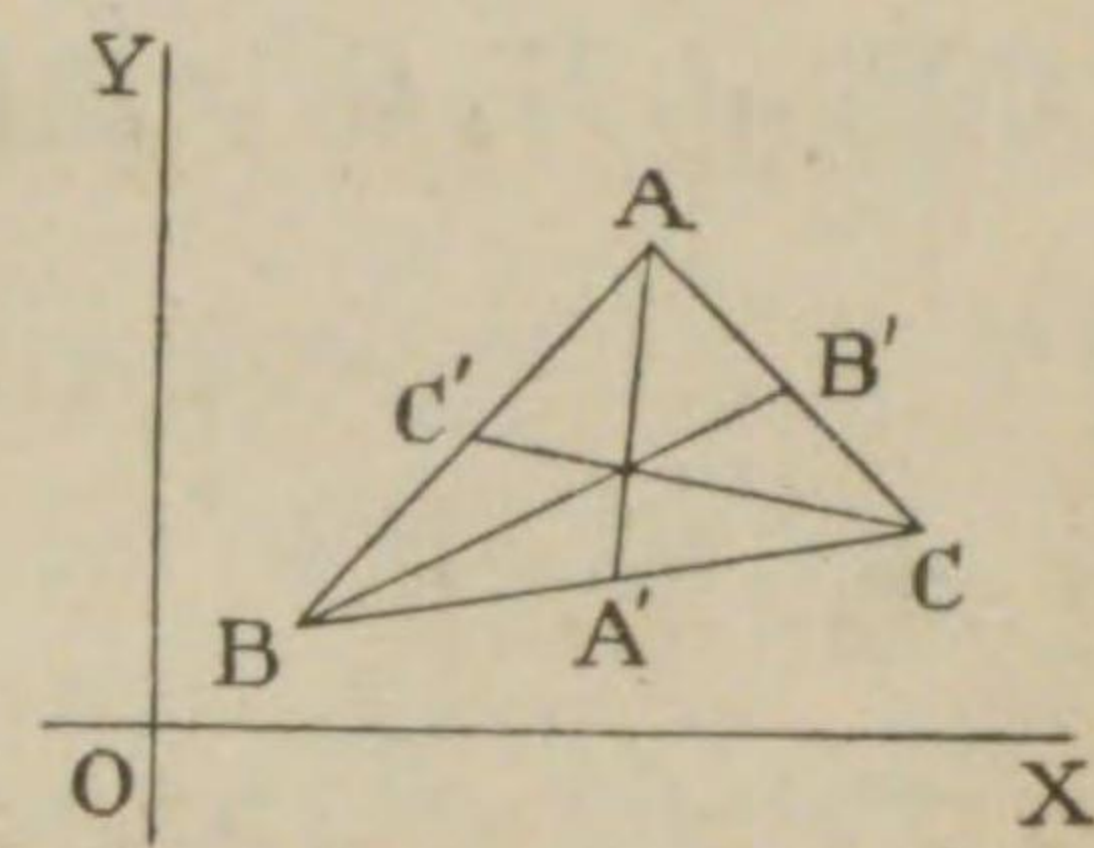
(iv) 三角形ノ中線

三角形ノ頂點ヲ $A(x_1, y_1)$, $B(x_2, y_2)$, $C(x_3, y_3)$ トシ, 邊 BC, CA, AB ノ各中點ヲ A' , B' , C' トスレバ

$$A' \left(\frac{x_2 + x_3}{2}, \frac{y_2 + y_3}{2} \right)$$

$$B' \left(\frac{x_3 + x_1}{2}, \frac{y_3 + y_1}{2} \right)$$

$$C' \left(\frac{x_1 + x_2}{2}, \frac{y_1 + y_2}{2} \right)$$



故ニ第 34 節 (2) = ヨリ中線 AA' ノ方程式ハ

$$\frac{x - x_1}{x_1 - \frac{x_2 + x_3}{2}} = \frac{y - y_1}{y_1 - \frac{y_2 + y_3}{2}}$$

$$\text{即チ } (2y_1 - y_2 - y_3)x - (2x_1 - x_2 - x_3)y + x_1(y_2 + y_3) - y_1(x_2 + x_3) = 0 \quad (1)$$

同様ニ中線 BB', CC' ノ方程式ハ夫々次ノ如シ

$$(2y_2 - y_3 - y_1)x - (2x_2 - x_3 - x_1)y + x_2(y_3 + y_1) - y_2(x_3 + x_1) = 0 \quad (2)$$

$$(2y_3 - y_1 - y_2)x - (2x_3 - x_1 - x_2)y + x_3(y_1 + y_2) - y_3(x_1 + x_2) = 0 \quad (3)$$

依テ (1) 及ビ (2) ヲ加フルトキハ

$$(y_1 + y_2 - 2y_3)x - (x_1 + x_2 - 2x_3)y - x_3(y_1 + y_2) + y_3(x_1 + x_2) = 0$$

$$\text{即チ } (2y_3 - y_1 - y_2)x - (2x_3 - x_1 - x_2)y + x_3(y_1 + y_2) - y_3(x_1 + x_2) = 0$$

トナリ (3) ト一致ス

故ニ (1) ハ第 36 節 (9) ニ, (2) ハ (10) ニ, 又 (3) ハ (11) ニ於テ

$k=1$ ナル場合ニ相當ス, 依テ (3) ハ (1) 及ビ (2) ノ交點ヲ通過ス,

即チ三角形ノ三ツノ中線ハ同一ノ點ニ於テ相交ハル

上ノ結果ヲ得ルニハ斜交軸ヲ用ヒテ次ノ如キ順序ヲ取ルモ可ナリ

三角形 ABC ノ頂點 A ヲ座標ノ原點トシ、AB, AC ヲ座標軸トシ、

$$BC=2a, \quad CA=2b, \quad AB=2c$$

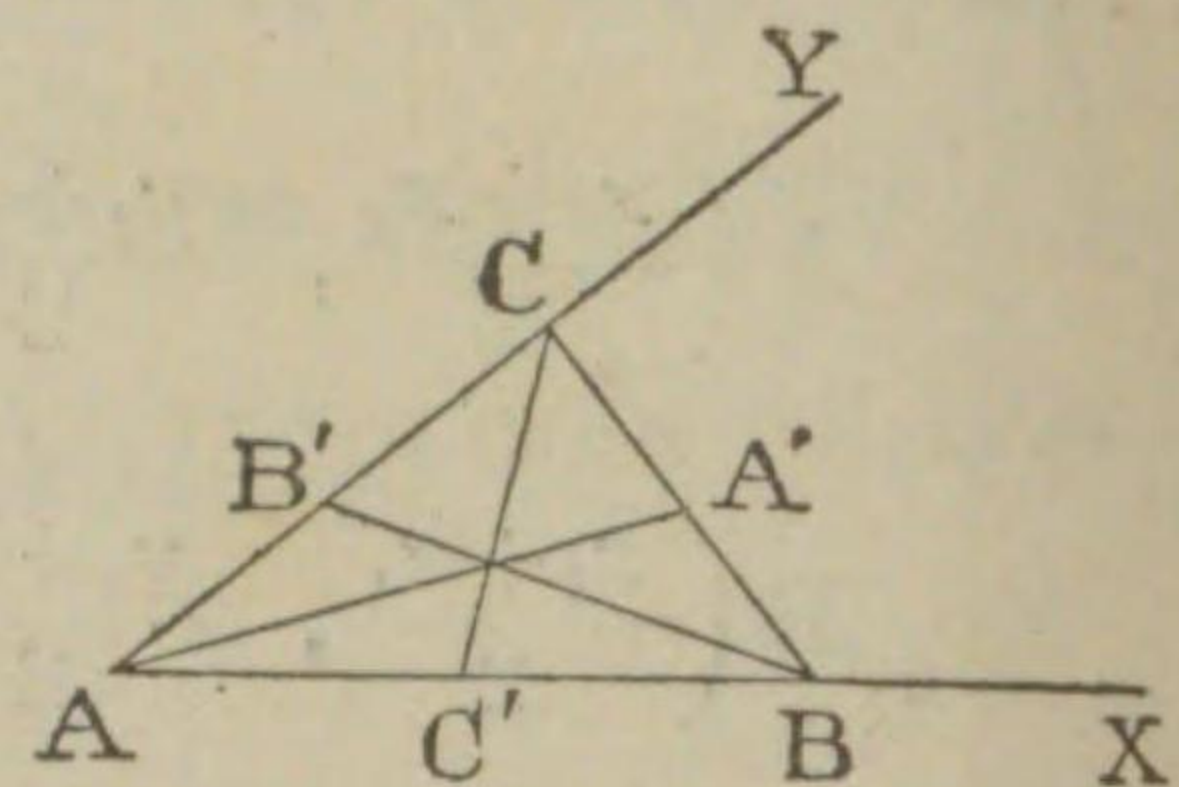
トスレバ三頂點 A, B, C 及ビ三邊

ノ中點 A', B', C' ノ座標ハ夫々次ノ

如シ

$$A(0, 0), \quad B(2c, 0), \quad C(0, 2b)$$

$$A'(c, b), \quad B'(0, b), \quad C'(c, 0)$$



依テ三中線 AA', BB', CC' ノ方程式ハ第 34 節 (2) 及ビ (3) ニヨ

リ夫々次ノ如シ

$$\frac{x}{c} - \frac{y}{b} = 0$$

$$\frac{x}{2c} + \frac{y}{b} = 1$$

$$\frac{x}{c} + \frac{y}{2b} = 1$$

即チ

$$bx - cy = 0 \quad (1)$$

$$bx + 2cy = 2bc \quad (2)$$

$$2bx + cy = 2bc \quad (3)$$

(1) 及ビ (2) ヨリ

$$x = \frac{2c}{3}, \quad y = \frac{2b}{3}$$

此ノ値ハ明カニ (3) ヲ満足ス、故ニ第 36 節注意 (2) ニヨリ (1) 及ビ

(2) ノ交點ハ (3) ノ上ニアリ、即チ (1), (2), (3) ハ同一ノ點ヲ通過ス

或ハ (1) 及ビ (2) ヲ加フレバ (3) ヲ得、故ニ第 36 節ニヨリ (1),

(2), (3) ハ同一ノ點ニ於テ相交ハル

38. 圓ノ方程式

一定ノ直交軸ニ關シテ定圓ノ中心ノ座標ヲ a, b トシ、其ノ半徑ヲ

r トスルトキハ第 15 節ニヨリ圓ノ方程式次ノ如シ

$$(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2 \quad (1)$$

此ノ特別ナル場合トシテ $a=0, b=0$ ト置クトキハ

$$x^2 + y^2 = r^2 \quad (2)$$

又 $a^2 + b^2 = r^2$ ト置クトキハ

$$x^2 + y^2 = 2(ax + by) \quad (3)$$

(2) ハ原點ヲ中心トスル圓ノ方程式、又 (3) ハ原點ヲ通過スル圓ノ方

程式ニシテ、(3) ニ於テ $a=0$ 若シクハ $b=0$ ト置クトキハ

$$x^2 + y^2 = 2by \quad (4)$$

$$x^2 + y^2 = 2ax \quad (5)$$

(4) ニ於テハ圓ノ中心ハ縦軸上ニアリ、又 (5) ニ於テハ横軸上ニアリ

尙一般二元二次方程式

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ハ $a=b, h=0$ ナルトキ

$$x^2 + y^2 + 2g_1x + 2f_1y + c_1 = 0 \quad (6)$$

即チ

$$(x+g_1)^2 + (y+f_1)^2 = g_1^2 + f_1^2 - c_1 \quad (6)_1$$

ノ形トナリ、 $g_1^2 + f_1^2 - c_1 > 0$ ナル場合ニハ中心ノ座標ガ $-g_1, -f_1$ ニ

シテ半徑ガ $\sqrt{g_1^2 + f_1^2 - c_1}$ ナル圓ヲ表ハス

$g_1^2 + f_1^2 - c_1 = 0$ ナル場合ニハ (6) ハ點 $(-g_1, -f_1)$ ヲ表ハシ、圓ノ

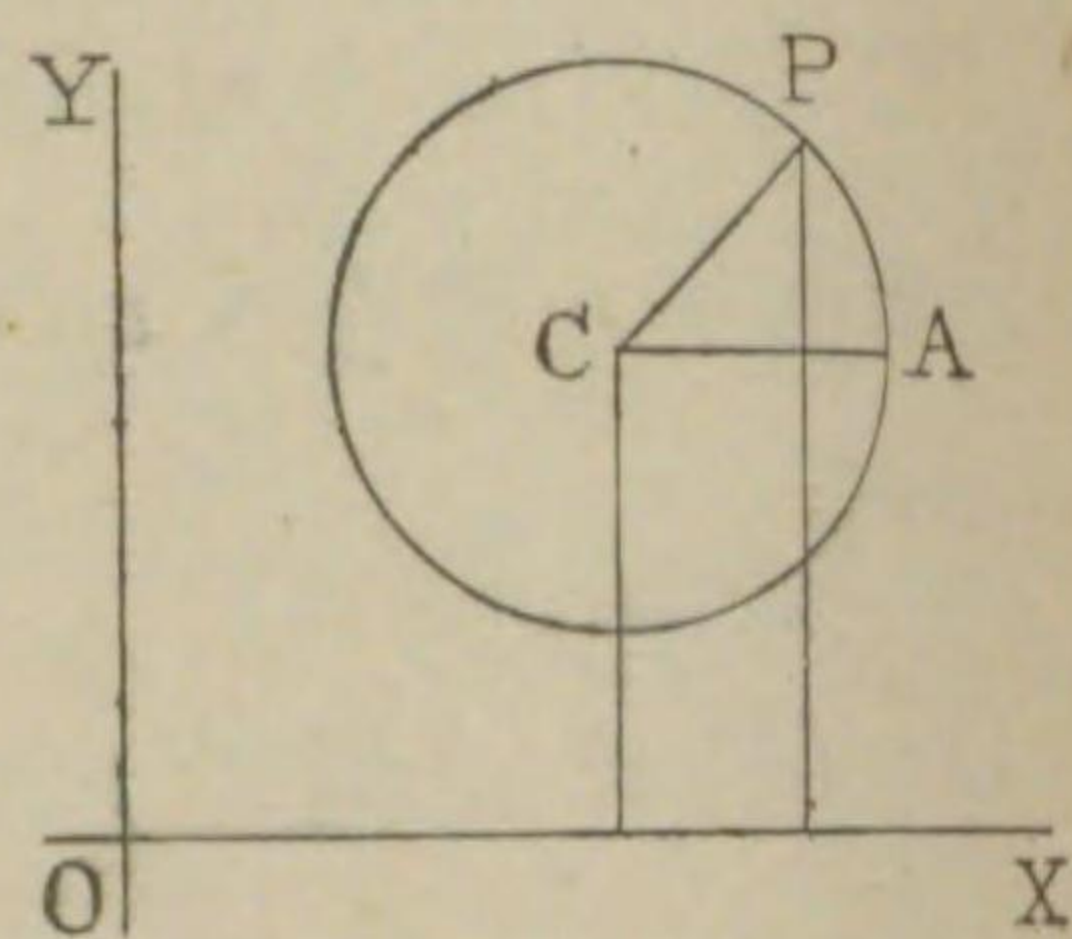
半徑ガ零ナルモノト考フルコトヲ得、 $g_1^2 + f_1^2 - c_1 < 0$ ナル場合ニハ

(6) ヲ満足スベキ點ハ實在セズ

又 $x-a=r\cos\theta, y-b=r\sin\theta$ ハ (1) ヲ満足スルガ故ニ

$$\left. \begin{aligned} x &= a + r\cos\theta \\ y &= b + r\sin\theta \end{aligned} \right\} \quad (7)$$

ハ θ ヲ徑數トスル圓ノ方程式ニシテ、
 $C(a, b)$ ヲ中心トシ、 CA ヲ横軸ニ
 平行ナル半徑トスルトキ $P(x, y)$ ヲ
 圓上ノ一點トスレバ、 r ハ半徑又 θ
 ハ CP ガ CA トナス角ヲ表ハスモ
 ノトス



注意 上ニ舉ゲタル圓ノ方程式ヨリ直チニ種々ノ重要ナル關係ヲ

誘出スルコトヲ得、例ヘバ (2) ヲヨリ

$$y^2 = r^2 - x^2 = (r+x)(r-x)$$

圓上ノ一點 $P(x, y)$ ヲヨリ直徑 AB
 ニ垂線 PM ヲ引クトキハ

$$AM = r+x, MB = r-x, PM = y$$

故ニ $PM^2 = AM \cdot MB$

又 (5) ヲヨリ

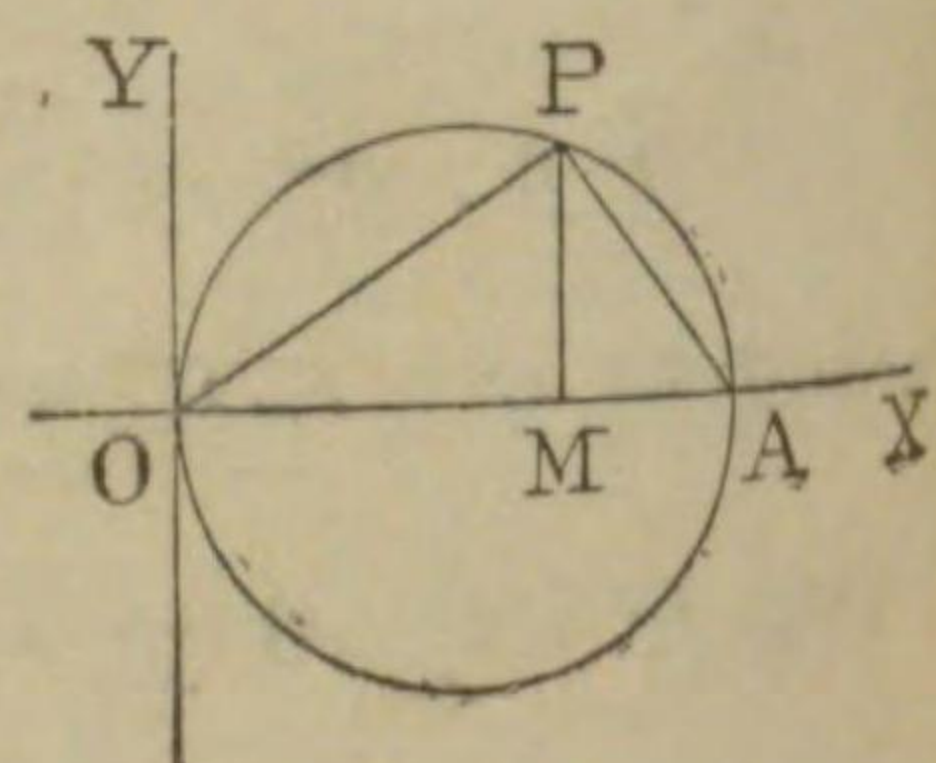
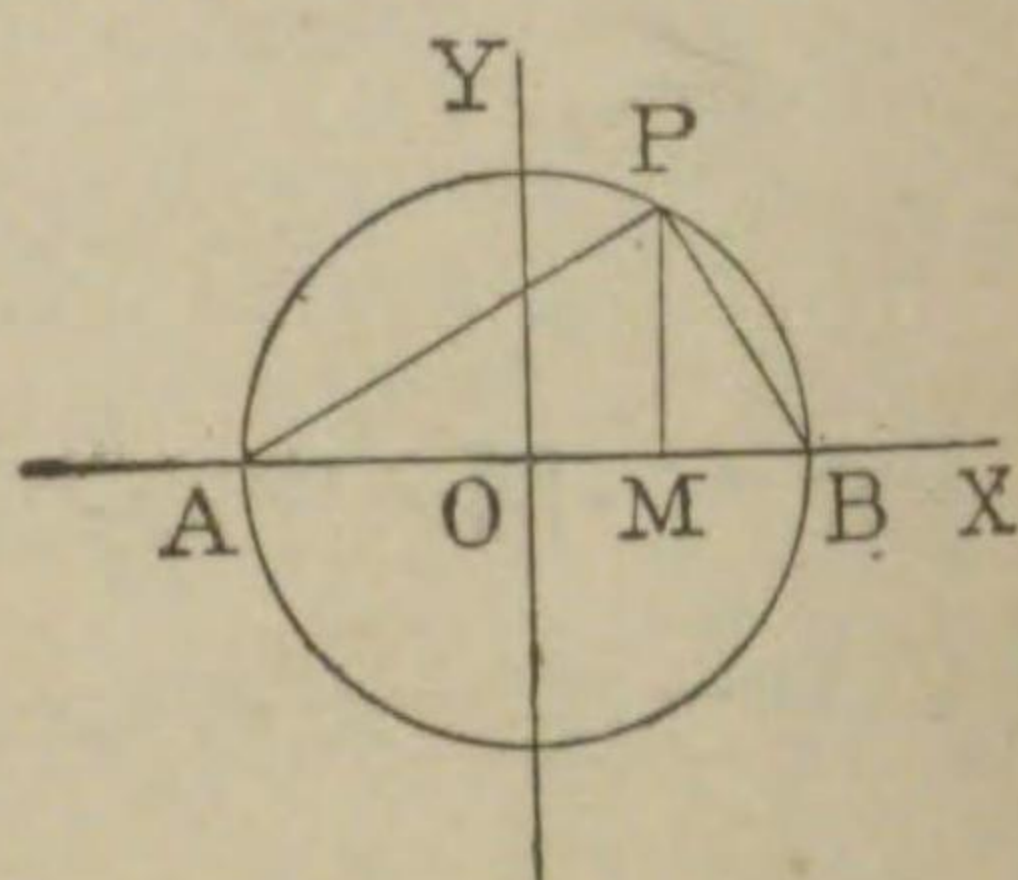
$$x^2 + y^2 = 2ax$$

圓上ノ一點 $P(x, y)$ ヲヨリ直徑 OA
 ニ垂線 PM ヲ引クトキハ

$$OM = x, OA = 2a$$

$$\overline{OP}^2 = \overline{OM}^2 + \overline{PM}^2 = x^2 + y^2$$

故ニ $\overline{OP}^2 = \overline{OA} \cdot \overline{OM}$



39. 直線ト圓トノ交點

半徑ガ r ナル圓ノ方程式ヲ

$$x^2 + y^2 = r^2 \quad (1)$$

又一點 $P(x_0, y_0)$ ヲ通過スル直線ノ方程式ヲ

$$\frac{x-x_0}{\cos\alpha} = \frac{y-y_0}{\sin\alpha} = l \quad (2)$$

トシ、(1) 及ビ (2) ヲ聯立方程式ト考フルトキハ次ノ式ヲ得

$$(x_0 + l\cos\alpha)^2 + (y_0 + l\sin\alpha)^2 = r^2$$

即チ $l^2 + 2l(x_0\cos\alpha + y_0\sin\alpha) + x_0^2 + y_0^2 - r^2 = 0 \quad (3)$

(3) ハ l ニ關スル二次方程式ニシテ

$$\Delta = (x_0\cos\alpha + y_0\sin\alpha)^2 - (x_0^2 + y_0^2 - r^2)$$

即チ $\Delta = r^2 - (x_0\sin\alpha - y_0\cos\alpha)^2$

ト置クトキハ $\Delta > 0, \Delta = 0, \Delta < 0$ ナルニ從ヒ、二ツノ相異ナ
 ル實根、二ツノ等根、又ハ二ツノ虛根ヲ有ス

シハ P ヲヨリ圓ノ上ノ一點ニ至ル線

分ノ長サナルガ故ニ、 $\Delta > 0$ ナル場合

ニハ直線ト圓トハ二ツノ點 Q, R ニ於

テ相交ハリ、 $\Delta = 0$ ナル場合ニハ $Q,$

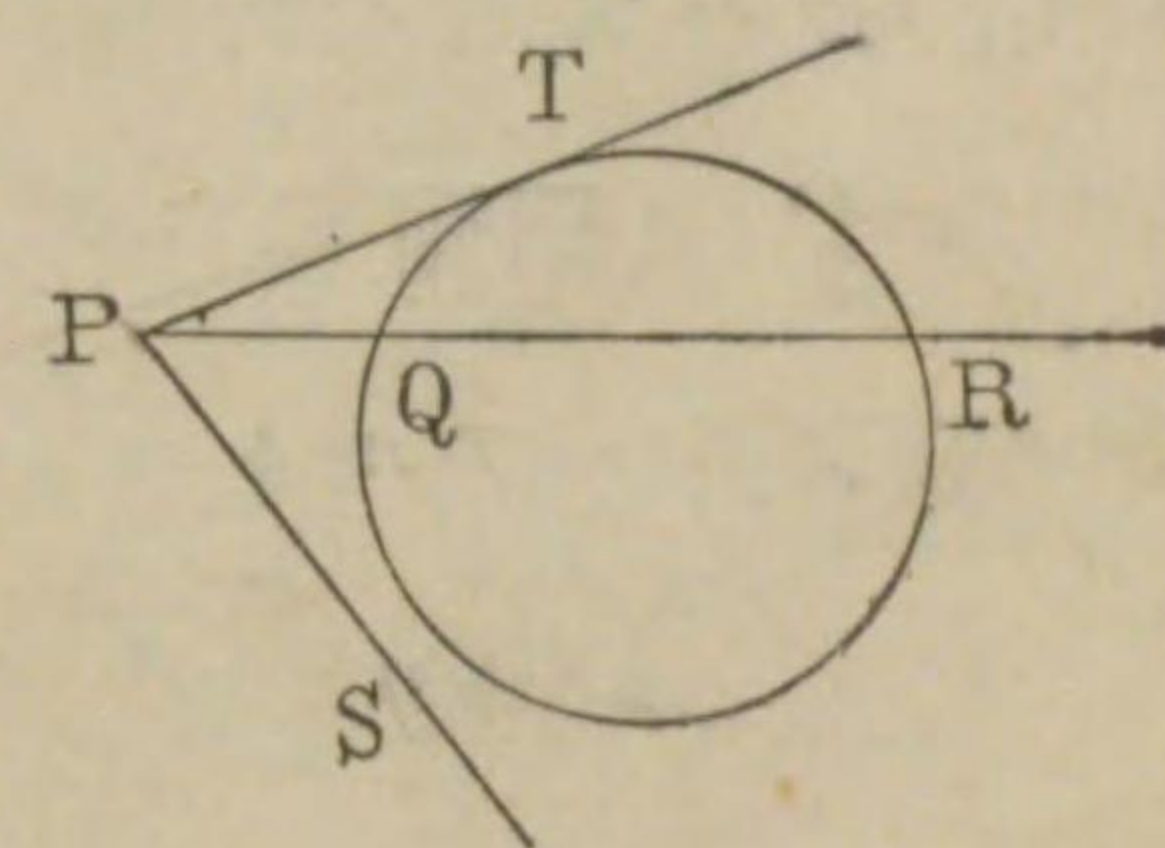
R ハ一致シテ一點 T トナリ、 $\Delta < 0$ ナ

ル場合ニハ直線 PS ト圓トハ全く共通ナル點ヲ有セズ

原點ヨリ (2) 即チ

$$x\sin\alpha - y\cos\alpha = x_0\sin\alpha - y_0\cos\alpha$$

ニ至ル垂線ノ長サヲ p トスルトキハ第 37 節ニヨリ



$$p^2 = (x_0 \sin \alpha - y_0 \cos \alpha)^2$$

故 =

$$\Delta = r^2 - p^2$$

依テ上ニ得タル結果ハ之ヲ次ノ如ク言ヒ表ハスコトヲ得

圓ノ中心ヨリ一ツノ直線ニ至ル垂線距離ガ半徑ヨリモ小ナルトキハ直線ト圓トハ二點ヲ共有シ、半徑ニ等シキトキハ一點ヲ共有シ、半徑ヨリモ大ナルトキハ全く共通ナル點ヲ有セズ

注意 (3) ノ二ツノ根ヲ l_1, l_2 トスルトキハ

$$l_1 l_2 = x_0^2 + y_0^2 - r^2$$

ニシテ、 $x_0^2 + y_0^2 - r^2$ ハ圓ノ半徑及ビ其ノ中心ト P トノ位置ニヨリテ定マリ、直線ノ方向ニハ關係ナシ、故ニ圓ノ内又ハ外ニアル一ノ點 P ヲ通過スル直線ト圓トノ交點ヲ Q, R トスルトキハ $\overline{PQ} \cdot \overline{PR}$ ハ直線ノ方向ニ關セズ一定ナルコト明ナリ

P ガ圓ノ内ニアルトキハ

$$x_0^2 + y_0^2 < r^2$$

故 = l_1, l_2 ハ反對ノ符號ヲ有シ、從テ

Q, R ハ P ノ兩側ニアリ

P ガ圓ノ外ニアルトキハ

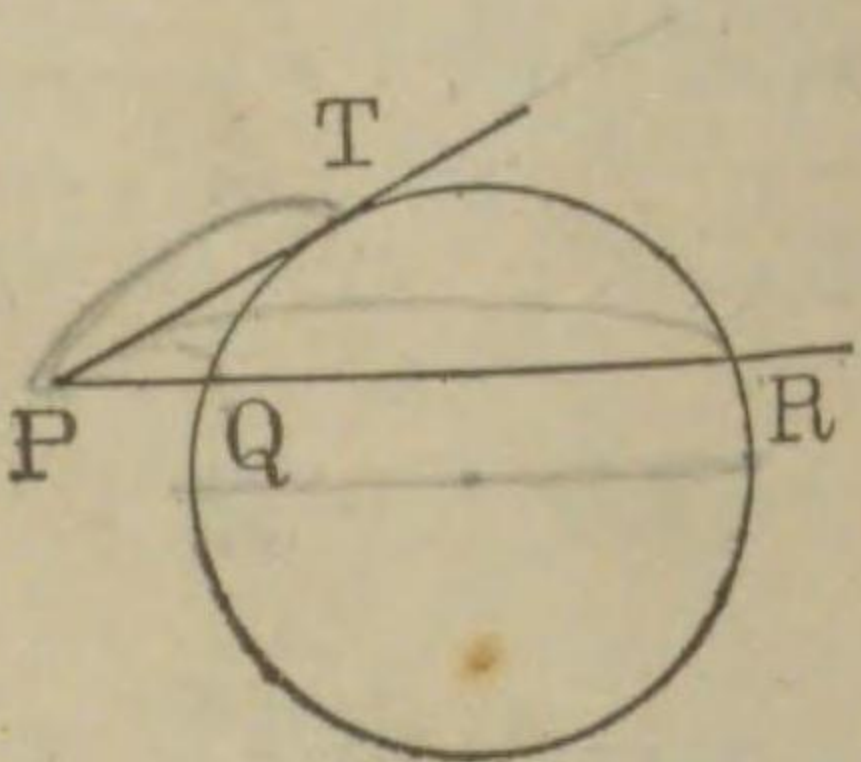
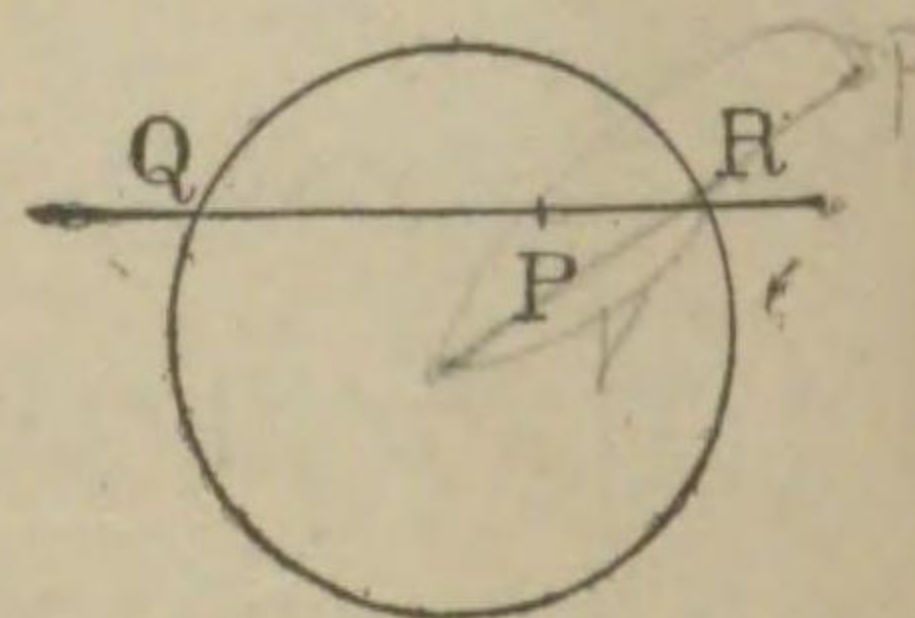
$$x_0^2 + y_0^2 > r^2$$

故 = l_1, l_2 ハ同一ノ符號ヲ有シ、從テ

Q, R ハ P ノ同側ニアリ

此ノ場合ニ圓ノ中心ヨリ直線ニ至ル垂線距離ガ半徑ニ等シキトキハ Q, R ハ合シテ一點 T トナル、從テ

$$\overline{PQ} \cdot \overline{PR} = x_0^2 + y_0^2 - r^2 = \overline{PT}^2$$



又 P ガ圓ノ上ニアルトキハ

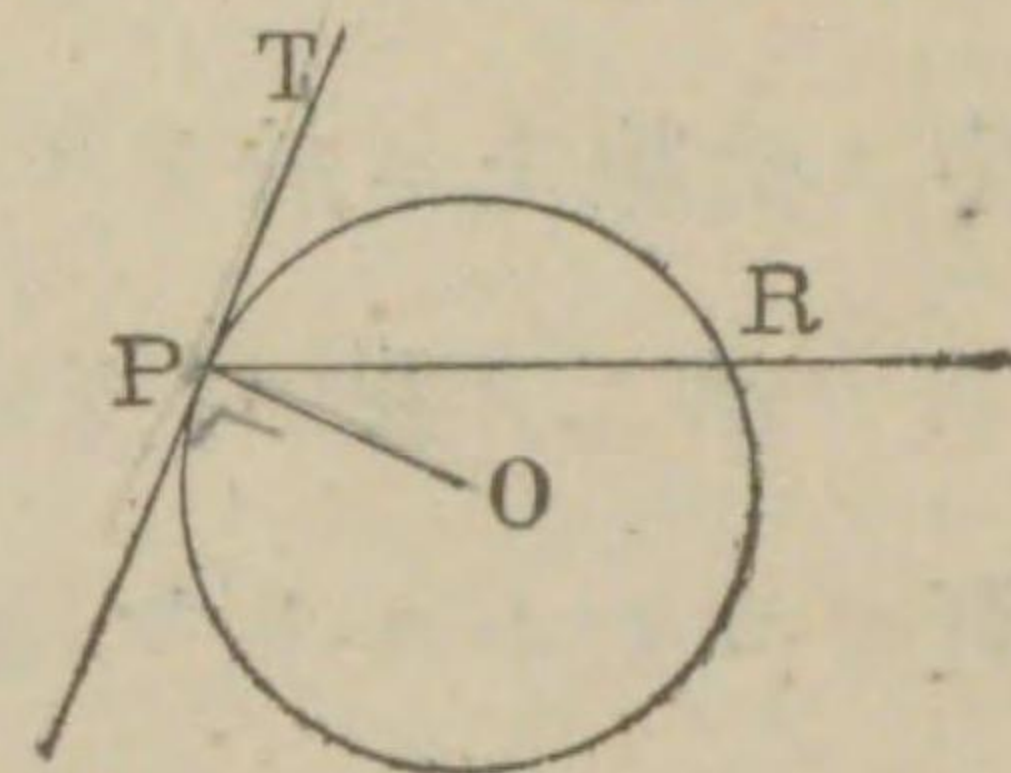
$$x_0^2 + y_0^2 = r^2$$

依テ l_1, l_2 ノ何レカ一ツハ零トナル

今 $l_1 = 0$ トスレバ (3) ヨリ

$$l_2 = -2(x_0 \cos \alpha + y_0 \sin \alpha)$$

$x_0 \cos \alpha + y_0 \sin \alpha = 0$ ヲ満足スル如ク α ヲ取ルトキハ l_2 モ亦 0 トナル



此ノ場合ニハ直線 PT ノ方程式ハ次ノ如シ

$$\frac{x - x_0}{\cos \alpha} = \frac{y - y_0}{\sin \alpha}$$

此 =

$$\frac{x_0}{\sin \alpha} = \frac{-y_0}{\cos \alpha}$$

此ノ二ツノ式ヨリ α ヲ消去スルトキハ次ノ式ヲ得

$$\frac{x - x_0}{-y_0} = \frac{y - y_0}{x_0}$$

即チ

$$x_0 x + y_0 y = x_0^2 + y_0^2$$

然ルニ

$$x_0^2 + y_0^2 = r^2$$

故 =

$$x_0 x + y_0 y = r^2 \tag{4}$$

又 $P(x_0, y_0)$ ト原點トヲ通過スル直線ノ方程式ハ

$$\frac{y}{y_0} = \frac{x}{x_0}$$

即チ

$$y_0 x - x_0 y = 0 \tag{5}$$

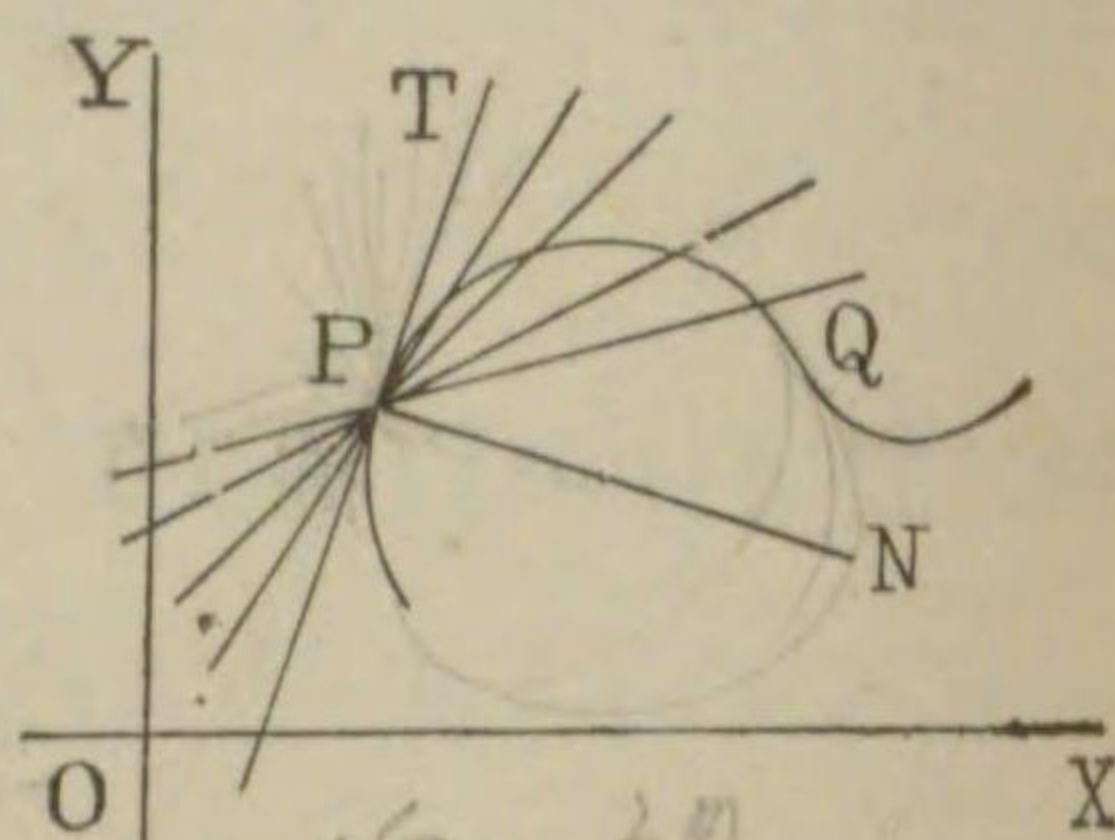
第 35 節ニヨリ (4) ト (5) トハ互ニ垂直ナリ

故 = PT ハ P ヲ通過シテ半徑 OP ニ垂直ナル直線ナリ

40. 切線及法線

一定ノ曲線上ニ於ケル一ツノ定點ヲ P トシ、此ノ曲線上ニ於テ P ニ近ク第二ノ點 Q ヲ取り、Q ヲシテ此ノ曲線ニ沿ウテ P ニ限リナク近ヅカシムルトキ、直線 PQ ガ一定ノ直線 PT ニ限リナク近ヅクトキハ、此ノ一定ノ直線ヲ P ニ於ケル此ノ曲線ノ切線トイヒ、P ヲ其ノ切點トイフ

又曲線上ニ於ケル一ツノ點 P ヲ通過シ、其ノ點ニ於ケル切線ニ垂直ナル直線 PN ヲ P ニ於ケル此ノ曲線ノ法線トイフ



一ツノ曲線上ニ於ケル點 P(x₀, y₀) 及ビ Q(x₀+h, y₀+k) ヲ通過スル直線ノ方程式ヲ

$$y - y_0 = m(x - x_0)$$

トスレバ

$$m = \frac{(y_0 + k) - y_0}{(x_0 + h) - x_0} = \frac{k}{h}$$

故ニ Q ガ P ニ限リナク近ヅクトキ、即チ h, k ガ共ニ限リナク小ナルトキ、 $\frac{k}{h}$ ガ一定ノ値 m₁ ニ限リナク近ヅクトキハ

$$y - y_0 = m_1(x - x_0) \tag{I}$$

ハ P ニ於ケル切線ノ方程式ナリ

又 P(x₀, y₀) ニ於ケル法線ノ方程式ヲ

$$y - y_0 = m_2(x - x_0)$$

トスレバ

$$m_1 m_2 + 1 = 0$$

故ニ
$$y - y_0 = -\frac{1}{m_1}(x - x_0) \tag{II}$$

ハ P ニ於ケル法線ノ方程式ナリ

今半徑ガ r ナル圓ノ方程式ヲ

$$x^2 + y^2 = r^2 \tag{1}$$

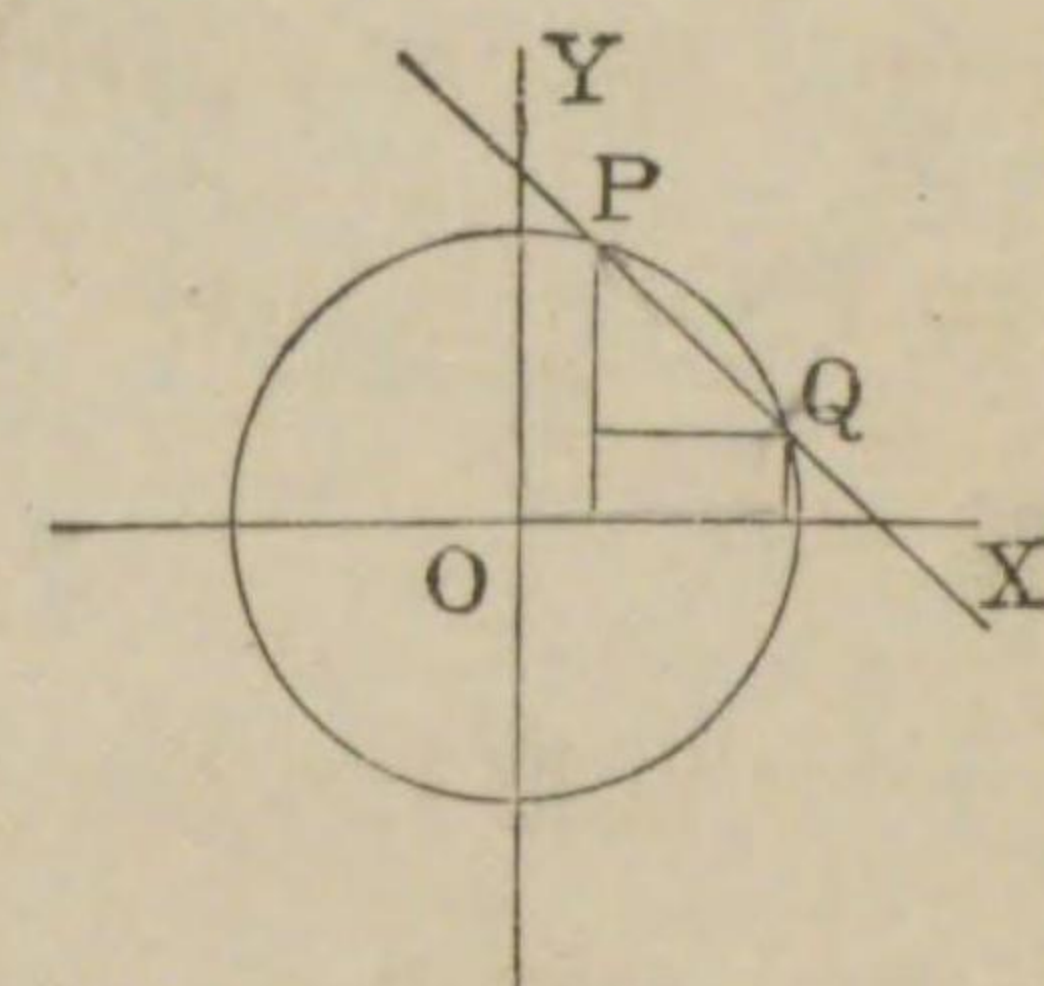
トスレバ其ノ上ニ於ケル二點 P(x₀, y₀), Q(x₀+h, y₀+k) ヲ通過スル直線ノ方程式ハ次ノ如シ

$$y - y_0 = m(x - x_0)$$

此ニ
$$m = \frac{k}{h}$$

$$x_0^2 + y_0^2 = r^2$$

$$(x_0 + h)^2 + (y_0 + k)^2 = r^2$$



最後ノ二式ヨリ

$$2hx_0 + 2ky_0 + h^2 + k^2 = 0$$

從テ
$$\frac{k}{h} = -\frac{2x_0 + h}{2y_0 + k}$$

Q ガ P ニ限リナク近ヅクトキ、即チ h 及ビ k ガ何レモ限リナク

0 ニ近ヅクトキハ $\frac{k}{h}$ ハ限リナク $-\frac{x_0}{y_0}$ ニ近ヅク

即チ
$$m_1 = -\frac{x_0}{y_0}$$

故ニ P(x₀, y₀) ニ於ケル切線ノ方程式ハ (I) ニヨリ

$$y - y_0 = m_1(x - x_0)$$

此ニ
$$m_1 = -\frac{x_0}{y_0}$$

m_1 の値ヲ代入スレバ切線ノ方程式ハ

$$y - y_0 = -\frac{x_0}{y_0}(x - x_0)$$

即チ

$$x_0x + y_0y = r^2 \quad (2)$$

トナリ前節ニ於ケル (4) ト一致ス

又 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル法線ノ方程式ハ (II) ニヨリ

$$y - y_0 = \frac{1}{m_1}(x - x_0)$$

此ニ

$$m_1 = -\frac{x_0}{y_0}$$

依テ

$$y - y_0 = \frac{y_0}{x_0}(x - x_0)$$

即チ

$$\frac{y}{y_0} = \frac{x}{x_0} \quad (3)$$

トナリ前節ニ於ケル (5) ト一致ス

次ニ座標軸ヲ平行ニ移動シテ點 $(-a, -b)$ ヲ新原點トスルトキハ

圓ノ方程式ハ

$$(x - a)^2 + (y - b)^2 = r^2 \quad (1)_1$$

トナリ, $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル此ノ圓ノ切線ノ方程式ハ

$$(x_0 - a)(x - a) + (y_0 - b)(y - b) = r^2 \quad (2)_1$$

又 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル法線ノ方程式ハ

$$\frac{y - b}{y_0 - b} = \frac{x - a}{x_0 - a}$$

即チ

$$(y_0 - b)x - (x_0 - a)y = ay_0 - bx_0 \quad (3)_1$$

トナル

$$x^2 + y^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)_2$$

即チ

$$(x + g)^2 + (y + f)^2 = g^2 + f^2 - c$$

ヲ圓ノ方程式トスルトキハ切線ノ方程式ハ (2)₁ ニヨリ

$$(x_0 + g)(x + g) + (y_0 + f)(y + f) = g^2 + f^2 - c$$

即チ

$$x_0x + y_0y + g(x + x_0) + f(y + y_0) + c = 0 \quad (2)_2$$

又法線ノ方程式ハ

$$\frac{y + f}{y_0 + f} = \frac{x + g}{x_0 + g}$$

即チ

$$(y_0 + f)x - (x_0 + g)y = fx_0 - gy_0 \quad (3)_2$$

次ニ (2) ニ於テ $x_0 = r\cos\phi, y_0 = r\sin\phi$ ト置クトキハ

$$x\cos\phi + y\sin\phi = r \quad (4)$$

ヲ得

(4) ハ P ニ於ケル半徑ガ横軸ノ正方向トナス角 ϕ ヲ用ヒテ表ハシ

タル切線ノ方程式ナリ

又 (2) ヲリ

$$y = -\frac{x_0}{y_0}x + \frac{r^2}{y_0}$$

$-\frac{x_0}{y_0} = m$ ト置クトキハ

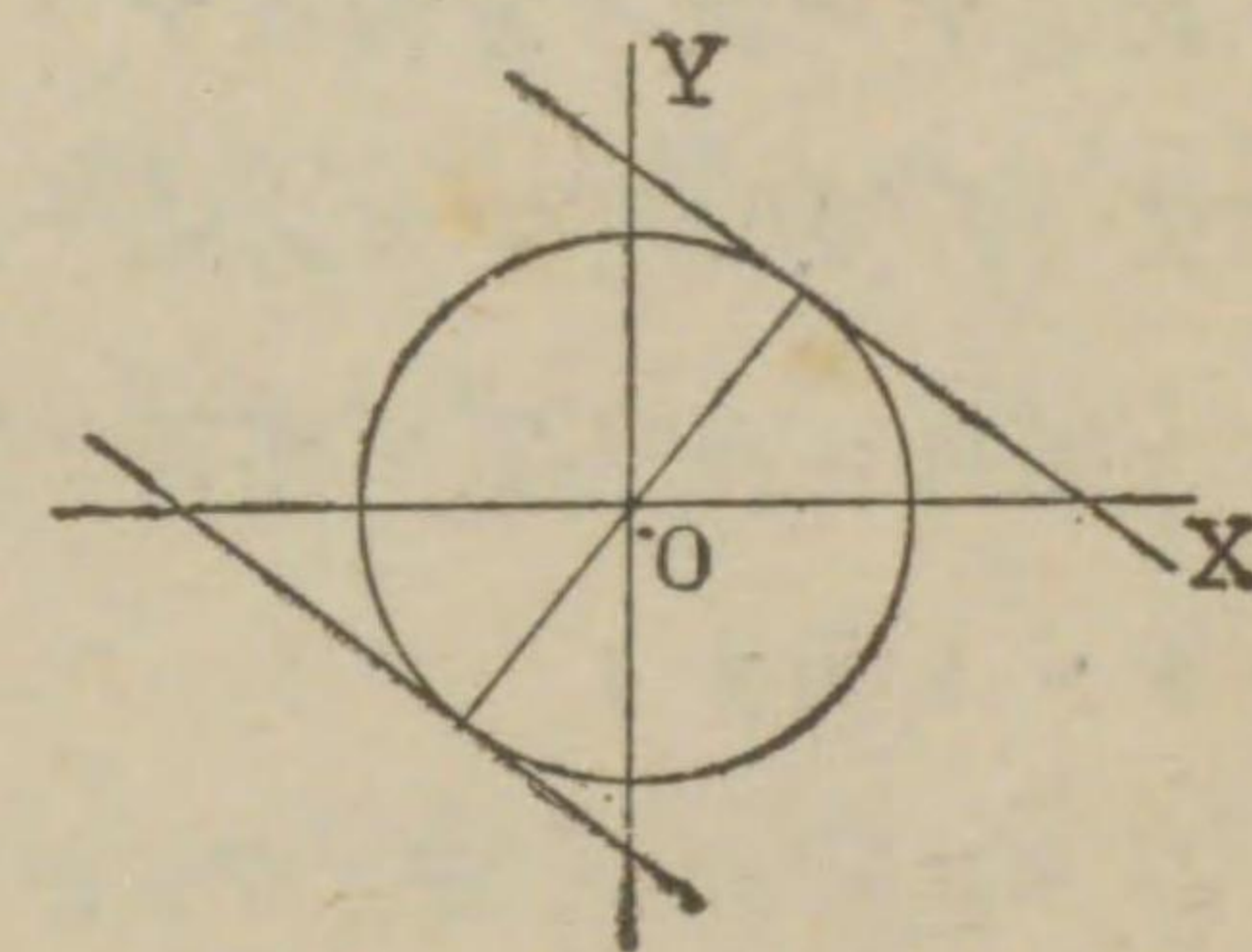
$$1 + m^2 = 1 + \frac{x_0^2}{y_0^2}$$

從テ $r^2(1 + m^2) = \left(\frac{r^2}{y_0}\right)^2$

故ニ

$$y = mx \pm r\sqrt{1 + m^2} \quad (5)$$

(5) ハ方向係數ガ m ナル切線ノ方程式ニシテ, 縦軸上ニ於ケル截片ガ $r\sqrt{1 + m^2}$ 及ビ $-r\sqrt{1 + m^2}$ ナル二ツノ平行線ヲ表ハス



41. ニツノ圓ノ交點

ニツノ圓ノ方程式ヲ

$$x^2 + y^2 = r_1^2 \quad (1)$$

$$(x-a)^2 + (y-b)^2 = r_2^2 \quad (2)$$

トシ、之ヲ聯立方程式ト考フルトキハ次ノ式ヲ得

$$2ax + 2by = a^2 + b^2 + r_1^2 - r_2^2 \quad (3)$$

$a=0, b=0$ ニシテ $r_1 \geq r_2$ ナルトキハ (3) ハ成立セズ、此ノ場合ニハニツノ圓ハ同心圓ニシテ相交ハルコトナシ、又 $a=0, b=0$ ニシテ $r_1 = r_2$ ナルトキハ (1) 及ビ (2) ハ全ク同一ノ圓ヲ表ハス

a 及ビ b ノ少クモ一方ガ零ニ等シカラザルトキハ (3) ハ實在ヒル直線ヲ表ハシ、(1) 及ビ (2) ヲ満足スル x, y ノ値ハ又必ズ (3) ヲ満足ス、故ニ (1) 及ビ (2) ノ表ハス圓

ガ相交ハル場合ニハ (3) ハニツノ圓ニ共通ナル弦ノ方程式ナリ

又 (1) 及ビ (3) ガ共通ナル點ヲ有スル場合ニハ (2) モ亦其ノ點ヲ通過スルコト明ナリ

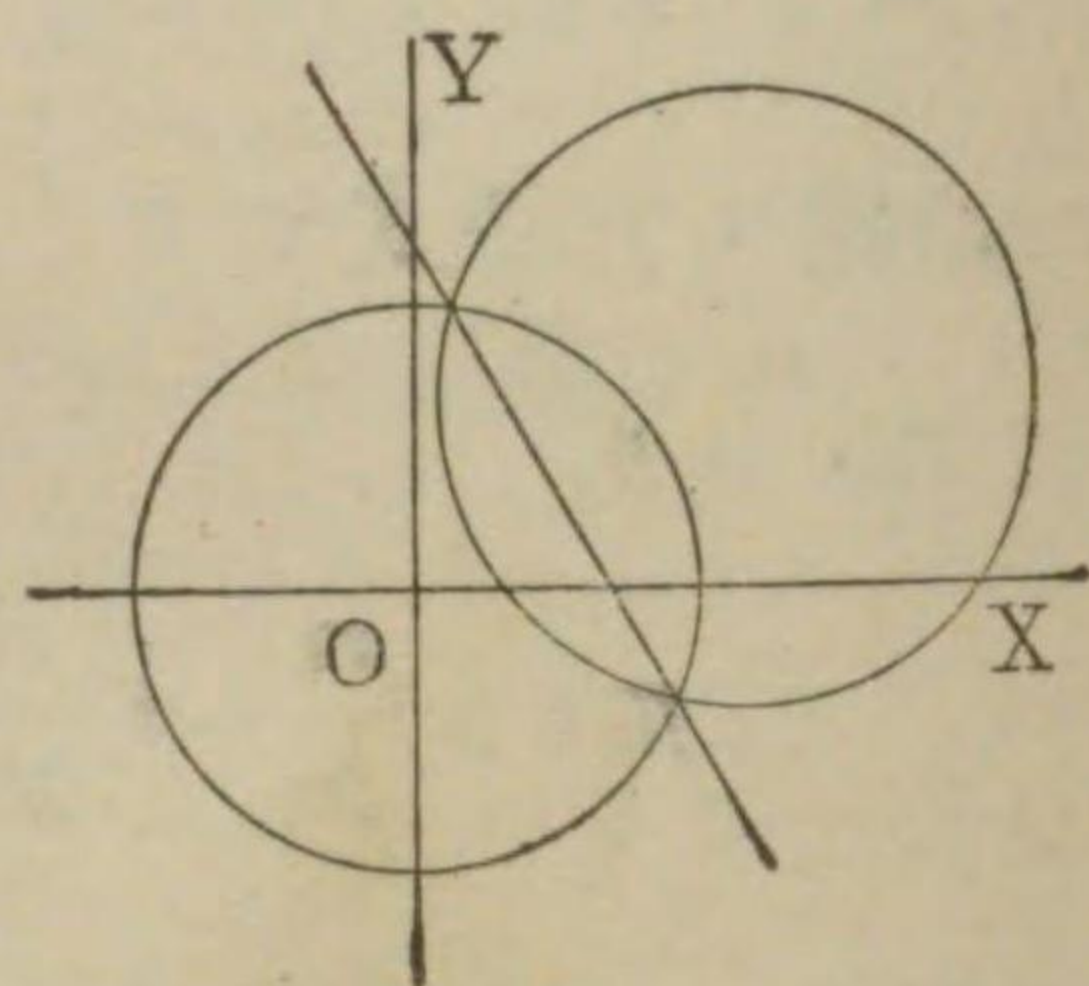
今 $b \geq 0$ トシ、 $a^2 + b^2 = d^2$ ト置クトキハ (3) ヲリ

$$y = \frac{d^2 + r_1^2 - r_2^2 - 2ax}{2b}$$

ヲ得、之ヲ (1) ニ代入スルトキハ

$$4b^2x^2 + (d^2 + r_1^2 - r_2^2 - 2ax)^2 = 4b^2r_1^2 \quad (4)$$

即チ $4(a^2 + b^2)x^2 - 4a(d^2 + r_1^2 - r_2^2)x + (d^2 + r_1^2 - r_2^2)^2 - 4b^2r_1^2 = 0$



依テ

$$\Delta = 4a^2(d^2 + r_1^2 - r_2^2)^2 - 4(a^2 + b^2)\{(d^2 + r_1^2 - r_2^2)^2 - 4b^2r_1^2\}$$

即チ

$$\Delta = 4b^2\{4d^2r_1^2 - (d^2 + r_1^2 - r_2^2)^2\}$$

ト置クトキハ $\Delta > 0, \Delta = 0, \Delta < 0$ ナルニ從ヒ (4) ハニツノ相異なる實根、ニツノ等根、又ハニツノ虚根ヲ有ス

然ルニ x ハニツノ圓ノ交點ノ横座標ナルガ故ニ $\Delta > 0$ ナル場合ニハニツノ圓ハニツノ點ニ於テ相交ハリ、 $\Delta = 0$ ナル場合ニハ此ノニツノ點ハ一致シテ一點トナリ、 $\Delta < 0$ ナル場合ニハニツノ圓ハ全ク共通ナル點ヲ有セズ

$$\begin{aligned} \Delta &= 4b^2 \cdot 2dr_1 + (d^2 + r_1^2 - r_2^2)\{2dr_1 - (d^2 + r_1^2 - r_2^2)\} \\ &= 4b^2\{(d+r_1)^2 - r_2^2\}\{r_2^2 - (d-r_1)^2\} \\ &= -4b^2(d+r_1+r_2)(d+r_1-r_2)(r_1+r_2-d)(r_1-r_2-d) \end{aligned}$$

(i) $r_1 > r_2$ トスレバ

$$d + r_1 + r_2 > 0, \quad d + r_1 - r_2 > 0$$

$r_1 - r_2 < d < r_1 + r_2$ ナルトキハ $\Delta > 0$ 、即チニツノ圓ノ中心距離ガ半徑ノ差ヨリモ大ニシテ其ノ和ヨリモ小ナルトキハニツノ圓ハニツノ點ヲ共有ス

$d = r_1 - r_2$ 又ハ $d = r_1 + r_2$ ナルトキハ $\Delta = 0$ 、即チニツノ圓ノ中心距離ガ半徑ノ差又ハ和ニ等シキトキハニツノ圓ハ一點ヲ共有ス

$d < r_1 - r_2$ 又ハ $d > r_1 + r_2$ ナルトキハ $\Delta < 0$ 、即チニツノ圓ノ中心距離ガ半徑ノ差ヨリモ小又ハ其ノ和ヨリモ大ナルトキハニツノ圓ハ全ク共通ナル點ヲ有セズ

$r_1 < r_2$ トスルモ全ク同様ナル結果ヲ得

(ii) $r_1=r_2$ トスレバ

$$\Delta = -4b^2d^2(d+2r_1)(d-2r_1)$$

$d < 2r_1$ ナルトキハ $\Delta > 0$, $d = 2r_1$ ナルトキハ $\Delta = 0$, 又 $d > 2r_1$ ナルトキハ $\Delta < 0$, 即チ二ツノ圓ノ中心距離ガ直径ヨリモ小ナルトキハ二ツノ圓ハ二點ヲ共有シ, 直径ニ等シキトキハ一點ヲ共有シ, 直径ヨリモ大ナルトキハ全ク共通ナル點ヲ有セズ

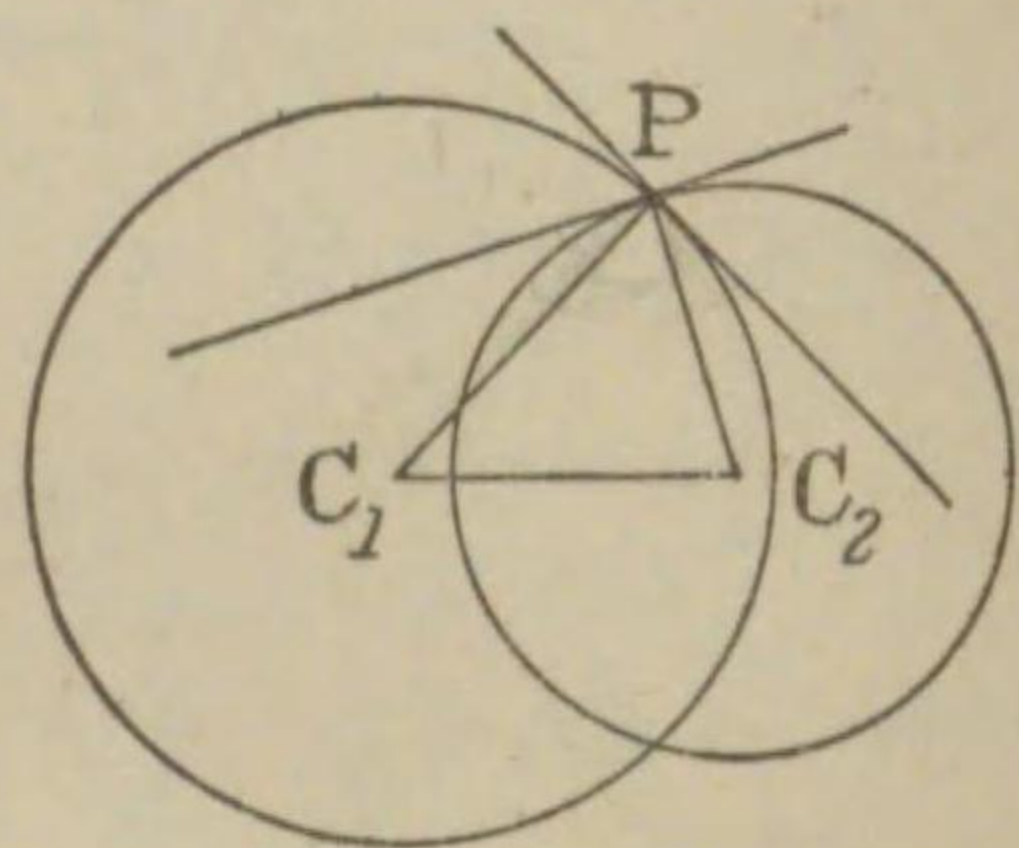
以上ノ結果ハ二ツノ圓ノ半径及ビ中心ノ距離ニヨリテ定マリ, 座標軸ノ位置ニハ關係ナシ, 從テ例ヘバ

$$(x-a_1)^2 + (y-b_1)^2 = r_1^2$$

$$(x-a_2)^2 + (y-b_2)^2 = r_2^2$$

ヲ二ツノ圓ノ方程式トスルモ結果ニ於テ何等ノ異ナル所ナシ

次ニ二ツノ圓ガ相交ハル場合ニ於テ, 交點ニ於ケル切線ハ其點ニ於ケル半径ニ垂直ナリ, 從テ切線ノナス角ハ其ノ點ニ於ケル半径ノナス角ニ等シ



今二ツノ圓ノ中心ヲ夫々 $C_1(a_1, b_1)$, $C_2(a_2, b_2)$ トシ, 半径ヲ夫々 r_1 , r_2 トシ, 交點 P ニ於ケル切線ノナス角ヲ ϕ トスルトキハ

$$\overline{C_1C_2}^2 = \overline{C_1P}^2 + \overline{C_2P}^2 - 2\overline{C_1P}\overline{C_2P}\cos\phi$$

然ルニ

$$\overline{C_1P} = r_1 \quad \overline{C_2P} = r_2$$

$$\overline{C_1C_2}^2 = (a_1 - a_2)^2 + (b_1 - b_2)^2$$

$$\text{故ニ} \quad \cos\phi = \frac{r_1^2 + r_2^2 - (a_1 - a_2)^2 - (b_1 - b_2)^2}{2r_1r_2} \quad (5)$$

中心距離ヲ d トスルトキハ

$$(a_1 - a_2)^2 + (b_1 - b_2)^2 = d^2$$

$$\text{故ニ} \quad \cos\phi = \frac{r_1^2 + r_2^2 - d^2}{2r_1r_2} \quad (5)_1$$

$r_1^2 + r_2^2 = d^2$ ナルトキハ $\phi = \frac{\pi}{2}$ トナル, 此ノ場合ニ二ツノ圓ハ互ニ直交ストイフ

又二ツノ圓ノ方程式ガ

$$x^2 + y^2 + 2g_1x + 2f_1y + c_1 = 0 \quad (6)$$

$$x^2 + y^2 + 2g_2x + 2f_2y + c_2 = 0 \quad (7)$$

$$\text{即チ} \quad (x+g_1)^2 + (y+f_1)^2 = g_1^2 + f_1^2 - c_1$$

$$(x+g_2)^2 + (y+f_2)^2 = g_2^2 + f_2^2 - c_2$$

ナルトキハ

$$\cos\phi = \frac{g_1^2 + f_1^2 - c_1 + g_2^2 + f_2^2 - c_2 - (g_1 - g_2)^2 - (f_1 - f_2)^2}{2\sqrt{g_1^2 + f_1^2 - c_1}\sqrt{g_2^2 + f_2^2 - c_2}}$$

$$\text{即チ} \quad \cos\phi = \frac{2g_1g_2 + 2f_1f_2 - c_1 - c_2}{2\sqrt{g_1^2 + f_1^2 - c_1}\sqrt{g_2^2 + f_2^2 - c_2}}$$

$$\text{故ニ} \quad 2g_1g_2 + 2f_1f_2 = c_1 + c_2 \quad (8)$$

ハ (6) 及ビ (7) ガ互ニ直交スル條件ナリ

注意 (5) ニ於テ ϕ ノ値ハ二ツノ圓ノ半径ト中心ノ距離ノミニヨリテ定マル, 故ニ二ツノ圓ガ相交ハル場合ニ何レノ交點ニ於テモ ϕ ノ値ハ同一ナリ, 從テ一方ノ交點ニ於テ互ニ直交スレバ他ノ交點ニ於テモ亦直交スルモノトス

42. 根軸及ビ共軸圓

二ツノ圓ノ方程式ヲ

$$(x-a_1)^2 + (y-b_1)^2 = r_1^2 \quad (1)$$

$$(x-a_2)^2 + (y-b_2)^2 = r_2^2 \quad (2)$$

トシ、(1) 及ビ (2) ガ相交ハルトキハ前節ニヨリ

$$2(a_1-a_2)x + 2(b_1-b_2)y = a_1^2 - a_2^2 + b_1^2 - b_2^2 - r_1^2 + r_2^2 \quad (3)$$

ハ共通弦ノ方程式ニシテ (3) ハ中心線

$$\frac{x-a_1}{a_1-a_2} = \frac{y-b_1}{b_1-b_2}$$

ニ垂直ナリ

$$S_1 = (x-a_1)^2 + (y-b_1)^2 - r_1^2$$

$$S_2 = (x-a_2)^2 + (y-b_2)^2 - r_2^2$$

ト置クトキハ (1), (2), (3) ハ夫々次ノ形ヲ取ル

$$S_1 = 0 \quad (1)_1$$

$$S_2 = 0 \quad (2)_1$$

$$S_1 - S_2 = 0 \quad (3)_1$$

(3)₁ ノ上ニ於ケル一點ヲ P(x, y) ト

シ、P ヨリ (1)₁ 及ビ (2)₁ ノ上ニ引キタ

ル切線ノ切點ヲ夫々 T₁, T₂ トスルト

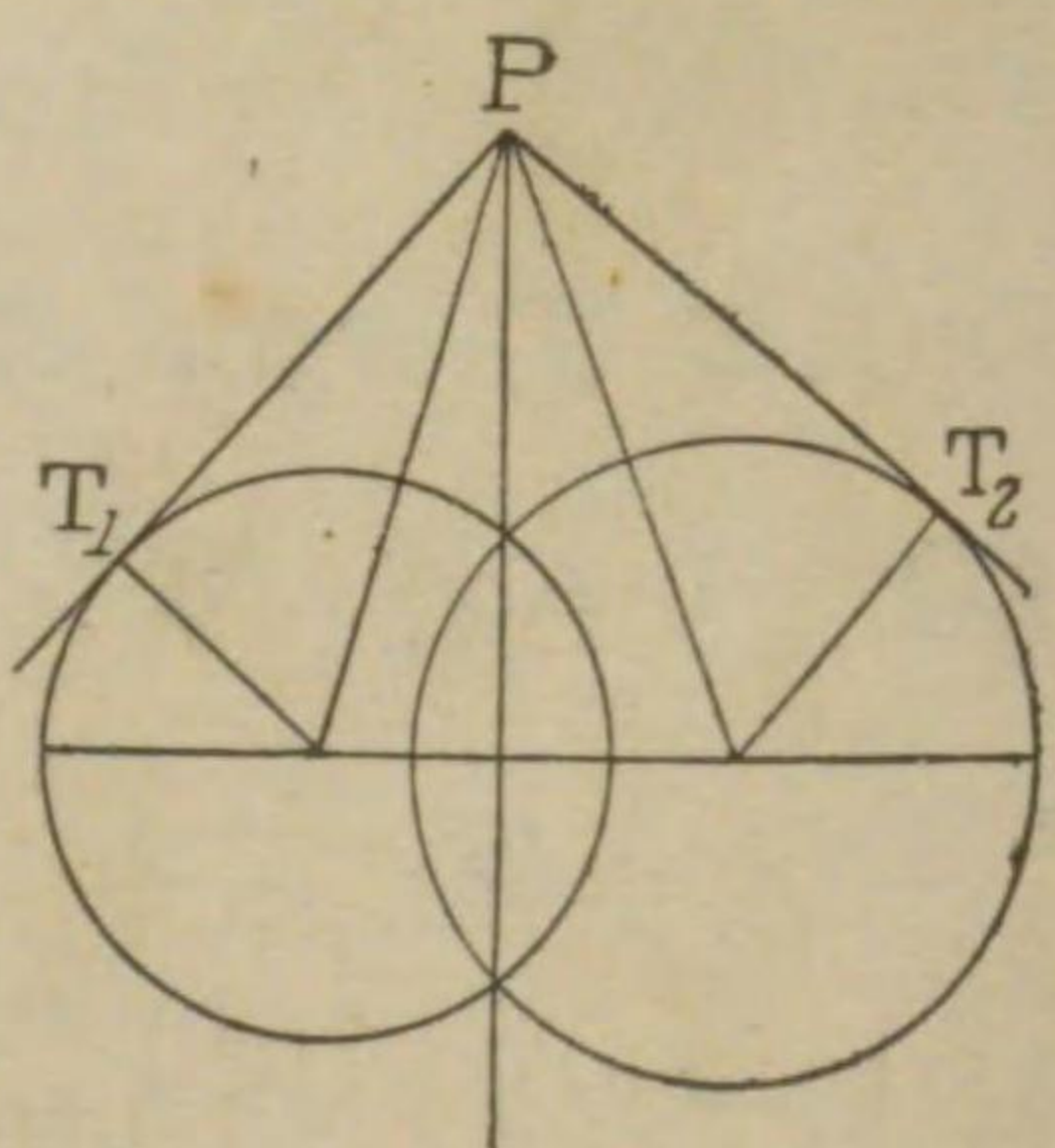
キハ

$$\overline{PT_1}^2 = (x-a_1)^2 + (y-b_1)^2 - r_1^2$$

$$\overline{PT_2}^2 = (x-a_2)^2 + (y-b_2)^2 - r_2^2$$

故ニ

$$\overline{PT_1}^2 = \overline{PT_2}^2 \quad (4)$$



(1) 及ビ (2) ガ相交ハラザル場合ニモ (3) ハ明カニ實在スル直線ニシテ、其ノ上ニ於ケル一點ヨリ二ツノ圓ニ切線ヲ引クトキハ (4) ノ關係ヲ得

二ツノ圓 S₁=0, S₂=0 ノ位置如何ニ係ハラズ S₁-S₂=0 ノ表ハス直線ヲ二ツノ圓ノ根軸トイフ

次ニ k ヲ 0 ニ等シカラザル常數トシ

$$S_1 + kS_2 = 0 \quad (5)$$

ト置クトキハ

$$(x-a_1)^2 + (y-b_1)^2 - r_1^2 + k\{(x-a_2)^2 + (y-b_2)^2 - r_2^2\} = 0$$

$$\text{即チ } (1+k)(x^2+y^2) - 2(a_1+ka_2)x - 2(b_1+kb_2)y$$

$$+ a_1^2 + ka_2^2 + (b_1^2 + kb_2^2) - (r_1^2 + kr_2^2) = 0$$

故ニ k=-1 ナル場合ニ限リ (5) ハ直線ヲ表ハシ、其他ノ場合ニハ圓ヲ表ハスベシ

今此ノ圓ノ群中ニ就テ任意ノ二ツノ異リタル圓

$$S_1 + \lambda S_2 = 0, \quad S_1 + \mu S_2 = 0 \quad (6)$$

$$\text{即チ } \frac{(1+\lambda)(x^2+y^2) - 2(a_1+\lambda a_2)x - 2(b_1+\lambda b_2)y}{+ (a_1^2 + \lambda a_2^2) + (b_1^2 + \lambda b_2^2) - (r_1^2 + \lambda r_2^2)} = 0$$

$$\frac{(1+\mu)(x^2+y^2) - 2(a_1+\mu a_2)x - 2(b_1+\mu b_2)y}{+ (a_1^2 + \mu a_2^2) + (b_1^2 + \mu b_2^2) - (r_1^2 + \mu r_2^2)} = 0$$

ヲ取り、此ノ二式ヨリ x²+y² ノ項ヲ消去スルトキハ

$$(1+\mu)(S_1 + \lambda S_2) - (1+\lambda)(S_1 + \mu S_2) = 0$$

即チ

$$\mu(S_1 - S_2) = \lambda(S_1 - S_2)$$

從テ

$$\underline{\underline{S_1 - S_2 = 0}}$$

故 = $S_1 + kS_2 = 0$

ノ表ハス圓ノ群ハ何レモ $S_1 - S_2 = 0$ ナル根軸ヲ有ス

同一ノ根軸ヲ有スル圓ノ群ヲ共軸圓トイフ

$S_1 = 0, S_2 = 0$ ガ相交ハル場合ニ

ハ此ノ二式ヲ満足スル x, y ノ値ハ

又 $S_1 + kS_2 = 0$ ヲ満足ス, 依テ (5) ハ

$S_1 = 0, S_2 = 0$ ノ交點ヲ通過スルコト

明ナリ

今三ツノ圓ノ方程式ヲ夫々

$$S_1 = 0, S_2 = 0, S_3 = 0$$

トスルトキハ第一ト第二, 第二ト第三, 第三ト第一ノ根軸ノ方程式

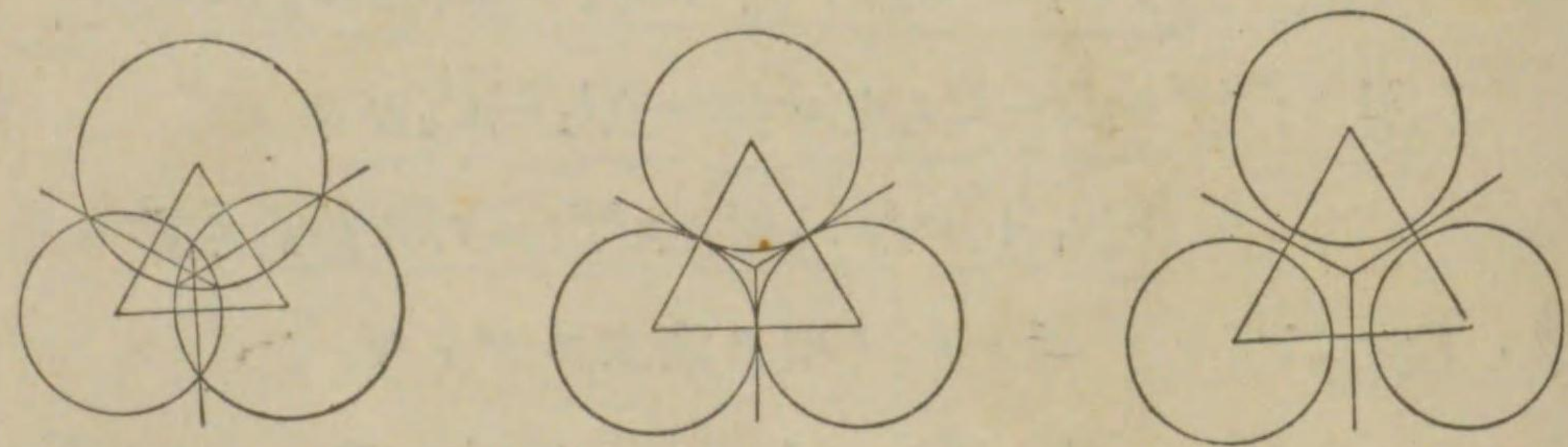
ハ夫々次ノ如シ

$$S_1 - S_2 = 0, S_2 - S_3 = 0, S_3 - S_1 = 0$$

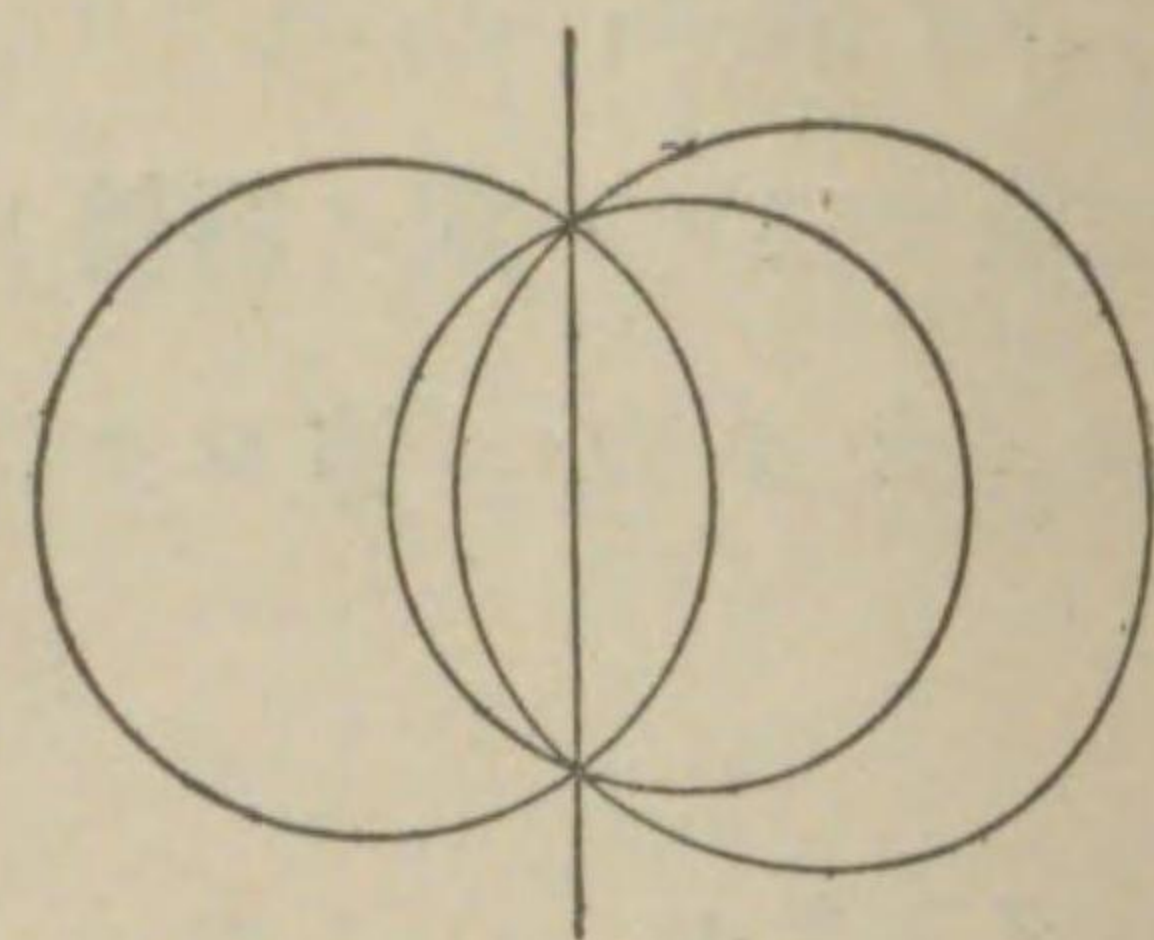
然ルニ $(S_1 - S_2) + (S_2 - S_3) = S_1 - S_3$

故ニ第 36 節ニヨリ三ツノ根軸ハ一點ニ於テ相會ス

此ノ三ツノ根軸ノ相會スル點ヲ三ツノ圓ノ根心トイフ



根心ヨリ三ツノ圓ニ切線ヲ引キ得ル場合ニハ切線ノ長サハ何レモ
相等シ



43. 反點及ビ反形

定圓ノ中心ヲ O , 其ノ半徑ヲ k トシ, O ヨリ引ケル直線上ノ二點

P, P_1 ノ間ニ $\overline{OP} \cdot \overline{OP_1} = k^2$ ナル關係アルトキ, P, P_1 ハ此ノ圓ニ關

シテ互ニ反點ナリトイフ

$P(x, y), P_1(x_1, y_1)$ ガ定圓 $x^2 + y^2 = k^2$ ニ關シテ互ニ反點ナルトキ,

$OP = r, OP_1 = r_1$ ト置クトキハ

$$\frac{x}{x_1} = \frac{y}{y_1} = \frac{r}{r_1} = \frac{rr_1}{r_1^2}$$

然ルニ $rr_1 = k^2, r_1^2 = x_1^2 + y_1^2$

$$\text{故ニ} \quad \frac{x}{x_1} = \frac{y}{y_1} = \frac{k^2}{x_1^2 + y_1^2}$$

$$\text{依テ} \quad x = \frac{k^2 x_1}{x_1^2 + y_1^2}, \quad y = \frac{k^2 y_1}{x_1^2 + y_1^2} \quad (1)$$

$$\text{同様ニシテ} \quad x_1 = \frac{k^2 x}{x^2 + y^2}, \quad y_1 = \frac{k^2 y}{x^2 + y^2} \quad (2)$$

(1) 及ビ (2) ハ x, y ト x_1, y_1 トノ關係ヲ示スモノニシテ, 之ニ

ヨリテ一點 P ノ位置ヲ知ルトキ之ニ對應スル反點 P_1 ノ位置ヲ定

ムルコトヲ得

P ガ圓ノ中心ニ限リナク近キトキハ P_1 ハ無窮遠ニアリ, P ガ圓

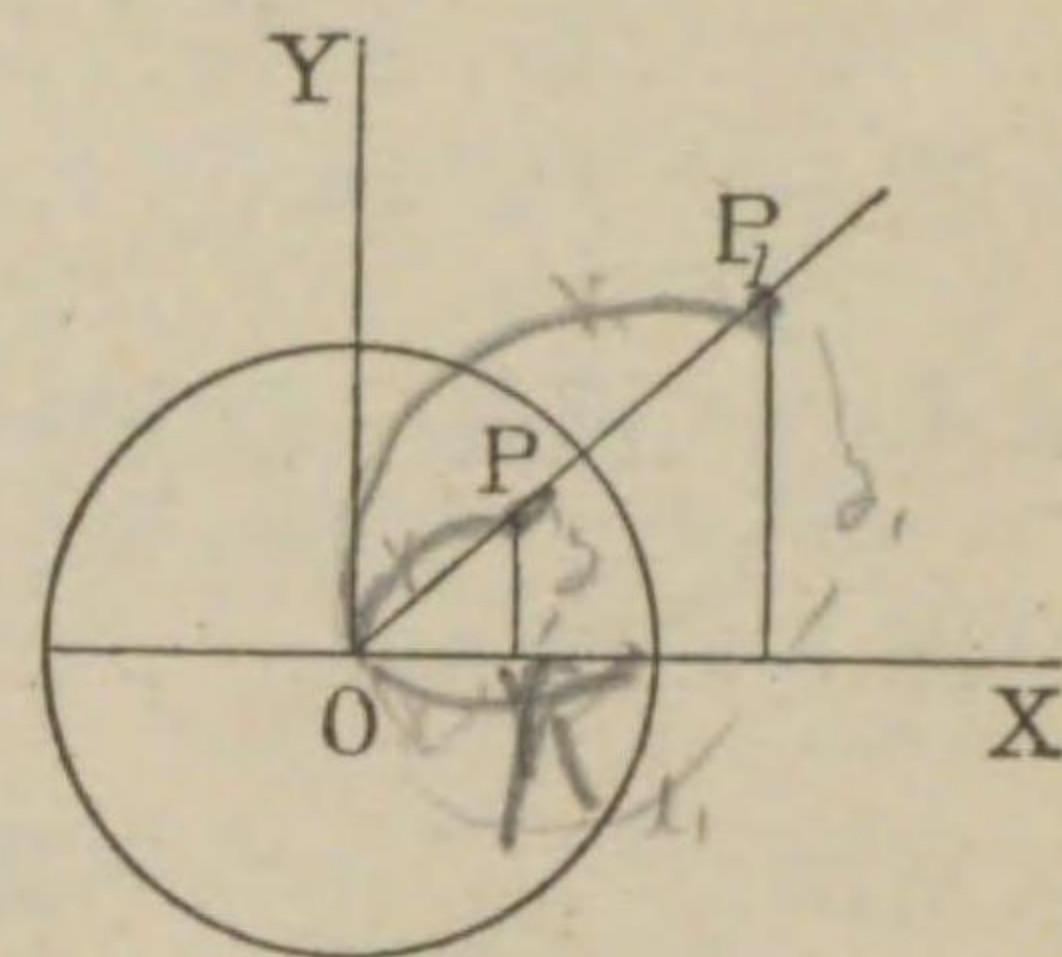
ノ内ニアリテ之ニ近ヅクニ從ヒ P_1 ハ圓ノ外ニアリテ之ニ近ヅキ,

P ガ圓ノ上ニアルトキハ P_1 ハ之ニ一致スルモノトス

P ガ一ツノ曲線ヲ畫クトキハ P_1 ハ他ノ曲線ヲ畫ク, 此ノ第二ノ

曲線ヲ定圓ニ關シテ第一ノ曲線ノ反形トイヒ, 定圓ノ中心ヲ反形ノ

中心トイフ

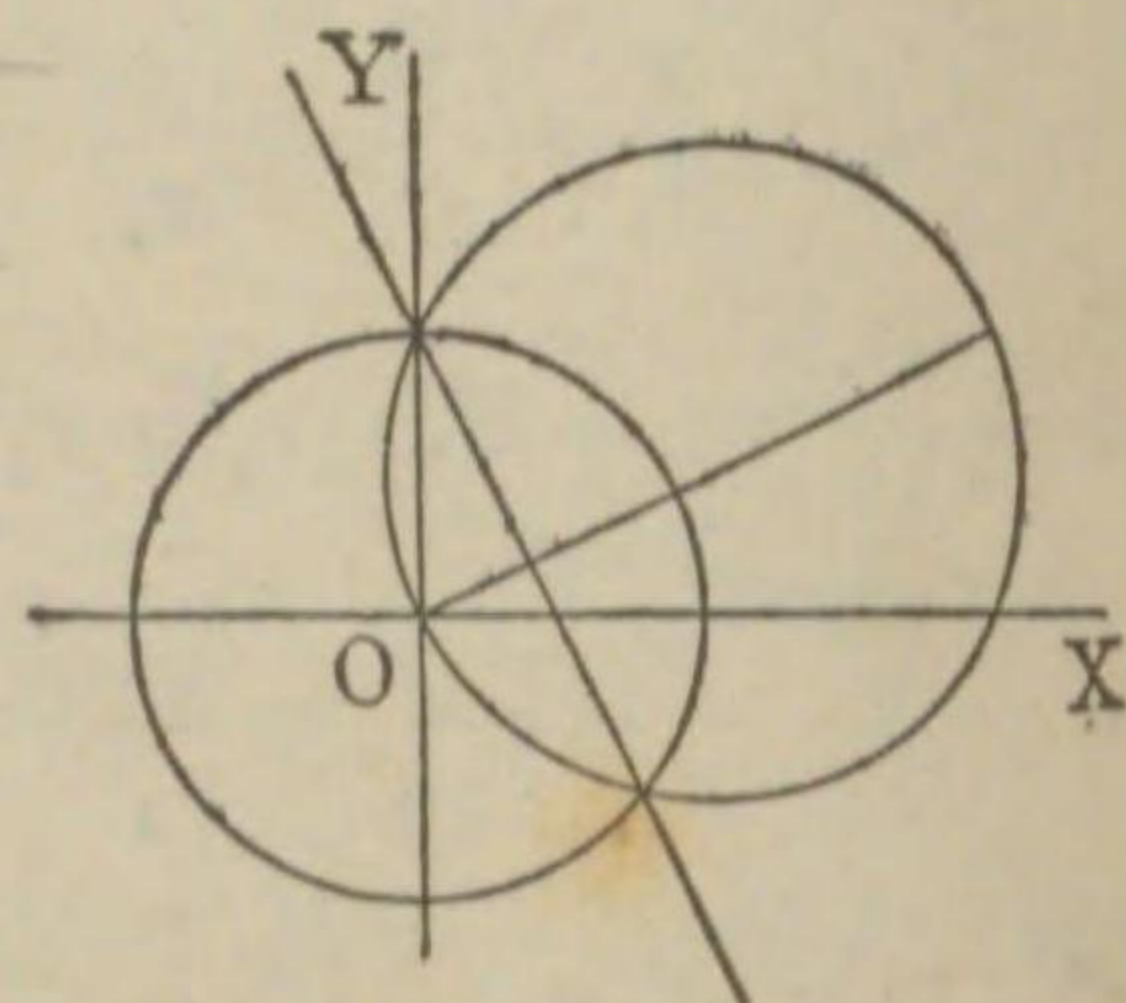


定圓 $x^2+y^2=k^2$ = 關シテ直線 $ax+by+c=0$ ノ反形ノ方程式ハ
(1) = ヨリ

$$\frac{ak^2x_1}{x_1^2+y_1^2} + \frac{bk^2y_1}{x_1^2+y_1^2} + c = 0$$

即チ $c(x_1^2+y_1^2) + k^2(ax_1+by_1) = 0$

故 = $c \geq 0$ ナル場合即チ原點ヲ通過セザル直線ノ反形ハ原點ヲ通過スル圓トナリ, $c=0$ ナル場合即チ原點ヲ通過スル直線ノ反形ハ元ノ直線ト同一ノ直線トナル



又定圓 $x^2+y^2=k^2$ = 關シテ圓

$$x^2+y^2+2gx+2fy+c=0$$

ノ反形ノ方程式ハ

$$\frac{k^4x_1^2}{(x_1^2+y_1^2)^2} + \frac{k^4y_1^2}{(x_1^2+y_1^2)^2} + \frac{2gk^2x_1}{x_1^2+y_1^2} + \frac{2fk^2y_1}{x_1^2+y_1^2} + c = 0$$

即チ $c(x_1^2+y_1^2) + 2gk^2x_1 + 2fk^2y_1 + k^4 = 0$

故 = $c \geq 0$ ナル場合即チ原點ヲ通過セザル圓ノ反形ハ圓トナリ,

$c=0$ ナル場合即チ原點ヲ通過スル圓ノ反形ハ直線トナル

極座標ヲ用フルトキハ $rr_1=k^2$ ナル關係ヨリ簡單ニ反形ノ方程式ヲ得ルコトアリ, 即チ定圓 $r=k$ = 關シテ圓 $r=a$ ノ反形ノ方程式ハ

$$rr_1=k^2, \quad r=a$$

故 =

$$r_1 = \frac{k^2}{a}$$

即チ同心圓ヲ得

定圓 $r=k$ = 關シテ曲線 $r^2\cos 2\theta = a^2$ ノ反形ノ方程式ハ

$$rr_1=k^2, \quad r^2\cos 2\theta = a^2$$

故 =

$$r_1^2 = \frac{k^4}{a^2} \cos 2\theta$$

$x=r\cos\theta, y=r\sin\theta$ ト置キテ直角座標ニテ表ハストキハ第一曲線

$r^2\cos 2\theta = a^2$, 即チ $r^2\cos^2\theta - r^2\sin^2\theta = a^2$ ヨリ

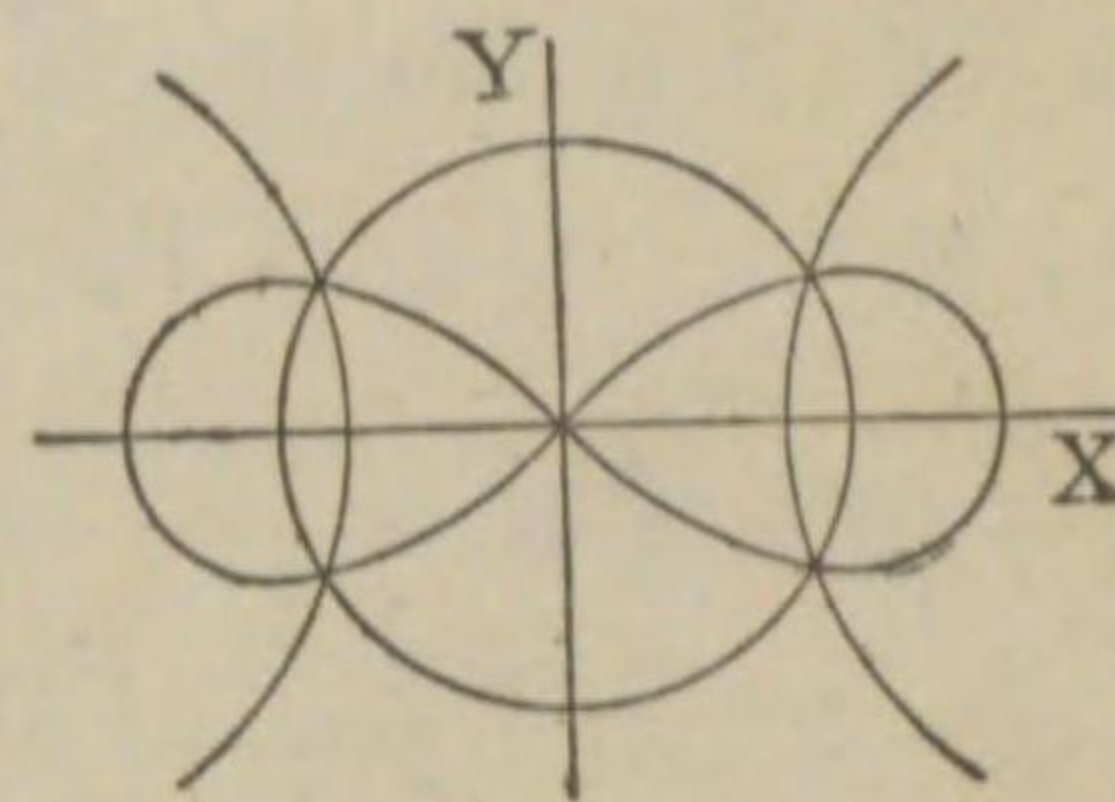
$$x^2 - y^2 = a^2$$

ヲ得, 第二曲線 $r_1^2 = \frac{k^4}{a^2} \cos 2\theta$, 即チ $r_1^4 = \frac{k^4}{a^2} (r_1^2\cos^2\theta - r_1^2\sin^2\theta)$ ヨリ

$$(x_1^2+y_1^2)^2 = \frac{k^4}{a^2} (x_1^2 - y_1^2)$$

ヲ得, 故 = 定圓 $x^2+y^2=k^2$ = 關シテ等邊雙曲線 $x^2 - y^2 = a^2$ ノ反形ハ雙紐線

$(x_1^2+y_1^2)^2 = \frac{k^4}{a^2} (x_1^2 - y_1^2)$ ナリ



又定圓 $r=k$ = 關シテ拋物線 $r = \frac{l}{1-\cos\theta}$ ノ反形ノ方程式ハ

$$rr_1=k^2, \quad r = \frac{l}{1-\cos\theta}$$

故 =

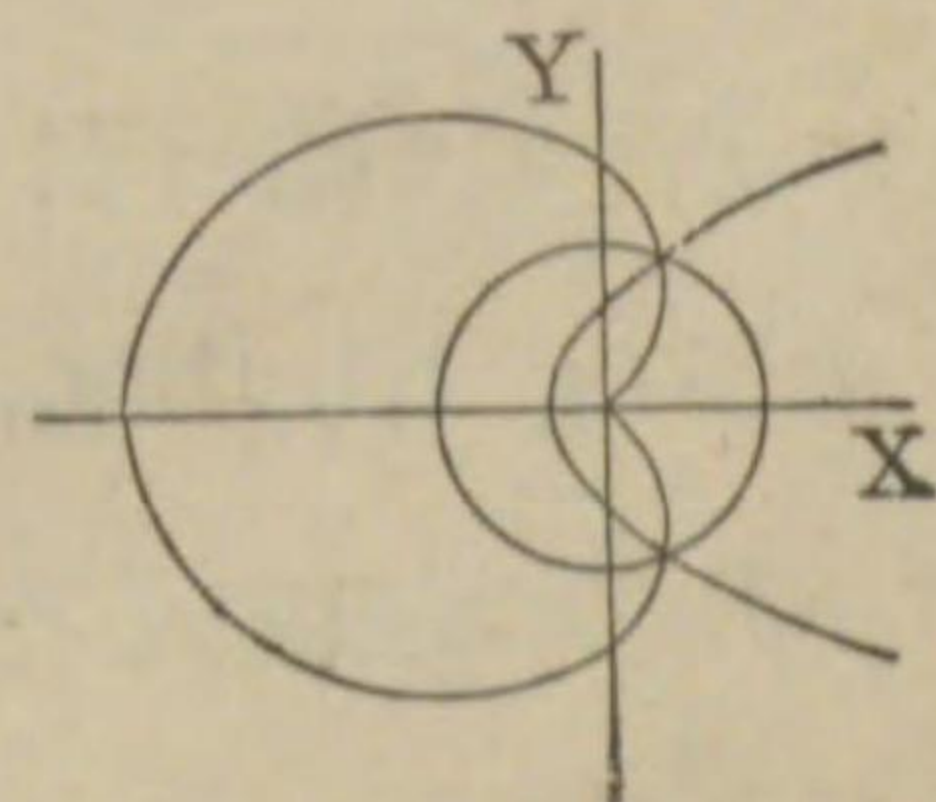
$$r_1 = \frac{k^2}{l} (1-\cos\theta)$$

$\frac{k^2}{l} = a^2, \theta = \pi + \theta_1$ ト置クトキハ

$$r_1 = a^2(\cos\theta_1 + 1)$$

故 = 拋物線 $r = \frac{l}{1-\cos\theta}$ ノ反形ハ心臟

線 $r_1 = a^2(\cos\theta + 1)$ ナリ



44. 極及ビ極線

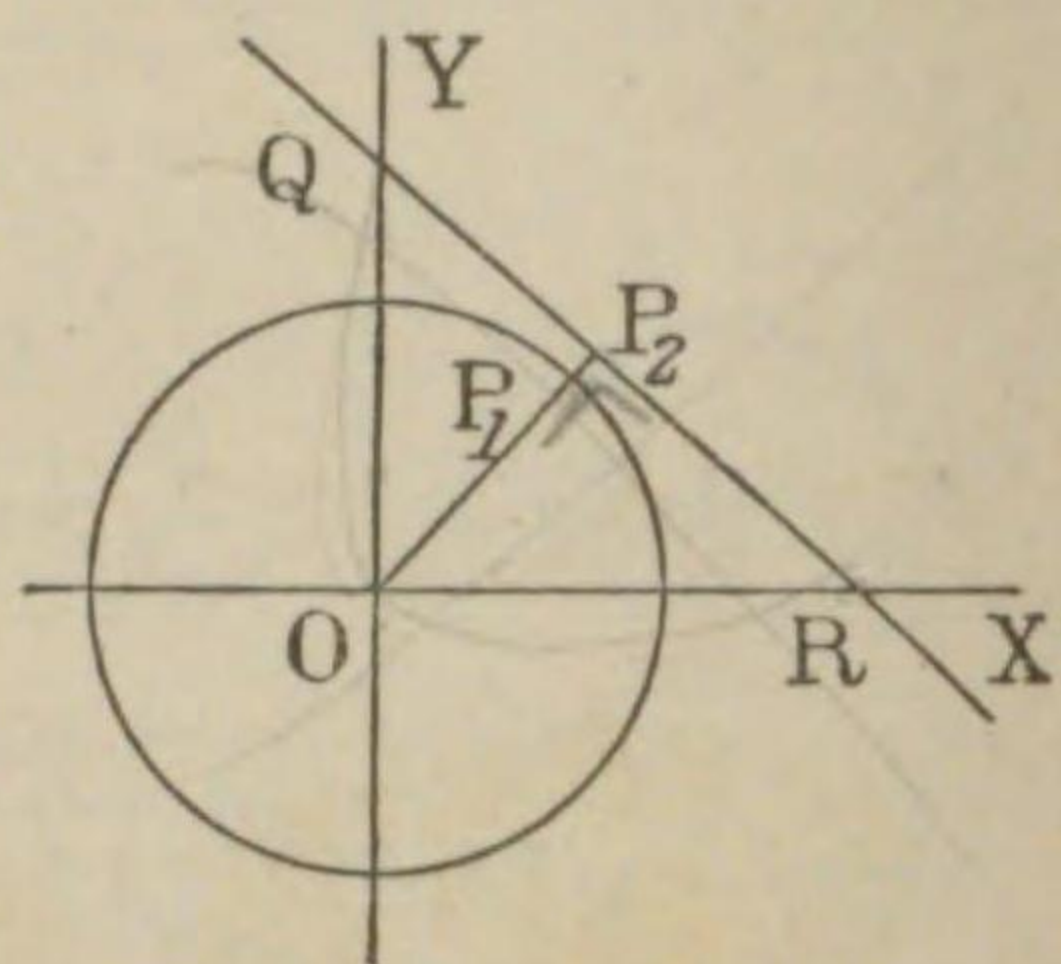
定圓ノ中心ヲ O , 定點ヲ P_1 , 此ノ圓ニ關シテ P_1 ノ反點ヲ P_2 トスルトキ, P_2 ヲ通過シテ $OP_1 =$ 垂直ナル直線 QR ヲ此ノ圓ニ關シテ P_1 ノ極線トイヒ, P_1 ヲ QR ノ極トイフ

定圓ノ方程式ヲ $x^2 + y^2 = r^2$ トシ, P_1 ノ座標ヲ x_1, y_1 トスルトキハ直線 OP_1 ノ方程式ハ

$$y = \frac{y_1}{x_1}x$$

ニシテ, P_2 ノ座標ハ前節 (1) ニヨリ

$$\left(\frac{r^2 x_1}{x_1^2 + y_1^2}, \frac{r^2 y_1}{x_1^2 + y_1^2} \right)$$



ナリ, 然ルニ QR ハ P_2 ヲ通過シテ $OP_1 =$ 垂直ナルガ故ニ, 其ノ方程式ハ

$$y - \frac{r^2 y_1}{x_1^2 + y_1^2} = -\frac{x_1}{y_1} \left(x - \frac{r^2 x_1}{x_1^2 + y_1^2} \right)$$

即チ

$$x_1 x + y_1 y = \frac{r^2 x_1^2}{x_1^2 + y_1^2} + \frac{r^2 y_1^2}{x_1^2 + y_1^2}$$

故ニ

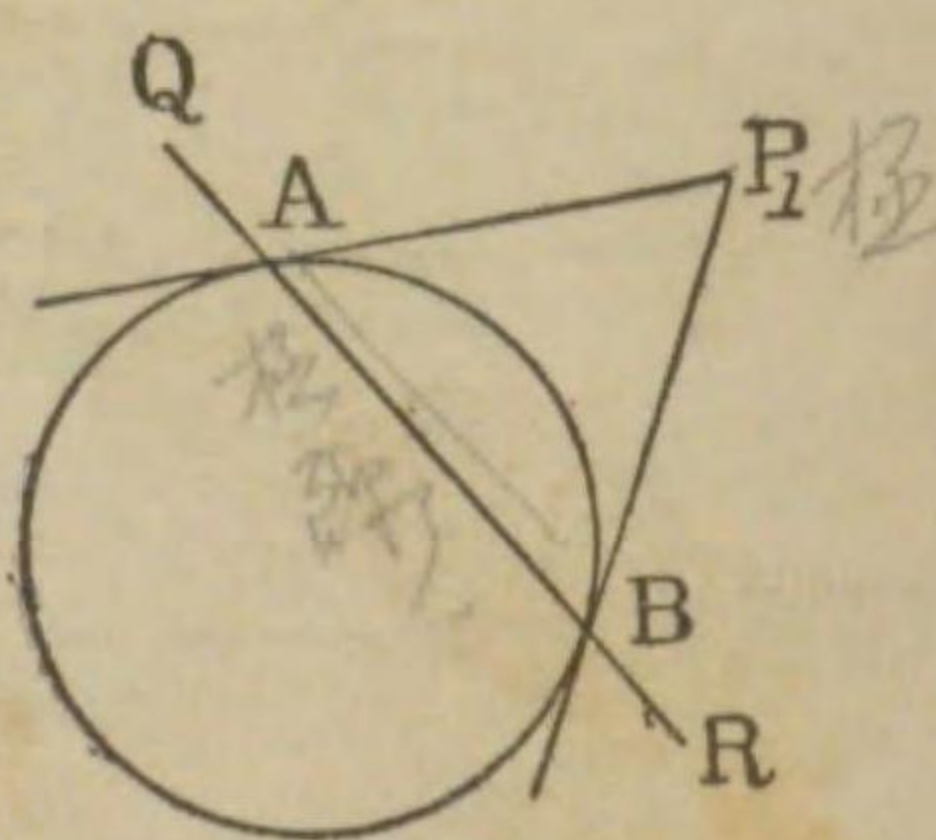
$$x_1 x + y_1 y = r^2 \tag{1}$$

(1) ハ即チ $P_1(x_1, y_1)$ ノ極線ニシテ P_1 ハ其ノ極ナリ

極線ニ關シテ次ノ如キ解釋ヲナスコトヲ得

(I) $P_1(x_1, y_1)$ ガ圓ノ外ニアル場合

ニ於テ P_1 ヲリ圓ニ引キタル切線ノ切點ヲ $A(a_1, b_1), B(a_2, b_2)$ トスルトキハ AP_1 ノ方程式ハ第 40 節 (2) ニヨリ



$$a_1 x + b_1 y = r^2$$

然ルニ $P_1(x_1, y_1)$ ハ此ノ直線上ニアル點ナルガ故ニ

$$a_1 x_1 + b_1 y_1 = r^2$$

即チ

$$x_1 a_1 + y_1 b_1 = r^2 \tag{2}$$

同様ニ BP_1 ノ方程式ハ

$$a_2 x + b_2 y = r^2$$

從テ

$$x_1 a_2 + y_1 b_2 = r^2 \tag{3}$$

(2) 及ビ (3) ハ $A(a_1, b_1)$ 及ビ $B(a_2, b_2)$ ガ直線

$$x_1 x + y_1 y = r^2$$

ノ上ニアルコトヲ示ス, 即チ (1) ハ A, B ヲ通過スル直線 QR ノ方程式ナリ

故ニ P_1 ガ圓ノ外ニアルトキハ其ノ極線ハ P_1 ヲリ圓ニ引キタル二ツノ切線ノ切點ヲ兩端トスル弦ト一致ス

(II) $P_1(x_1, y_1)$ ガ圓ノ内又ハ外ニアル場合ニ於テ P_1 ヲ通過スル直線ヲ引キテ圓ト $A(a_1, b_1), B(a_2, b_2)$

ニ於テ交ハラシメ, A 及ビ B ニ於

ケル切線ノ交點ヲ $P_2(x_2, y_2)$ トスル

トキハ AB ノ方程式ハ (I) ニヨリ

$$x_2 x + y_2 y = r^2$$

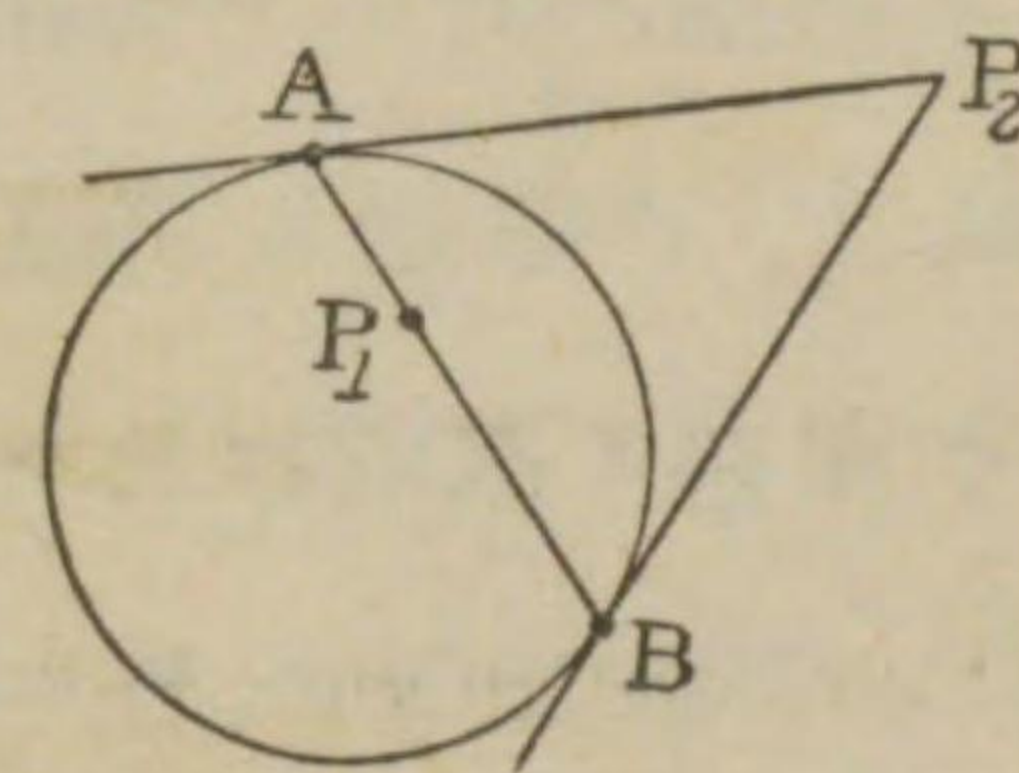
然ルニ $P_1(x_1, y_1)$ ハ AB ノ上ニアル

ガ故ニ

$$x_2 x_1 + y_2 y_1 = r^2$$

即チ

$$x_1 x_2 + y_1 y_2 = r^2 \tag{4}$$



(4) $P_2(x_2, y_2)$ ガ直線

$$x_1x + y_1y = r^2$$

ノ上ニアルコトヲ示ス、即チ (1) P_2 ヲ通過スル直線ノ方程式ナリ

故ニ $P_1(x_1, y_1)$ ガ圓ノ内又ハ外ニアルトキ P_1 ヲ通過スル弦ノ兩端ニ於ケル切線ノ交點ノ軌跡ハ即チ極線ナリ

(III) $P_1(x_1, y_1)$ ガ圓ノ上ニアルトキハ第 40 節ニヨリ

$$x_1x + y_1y = r^2$$

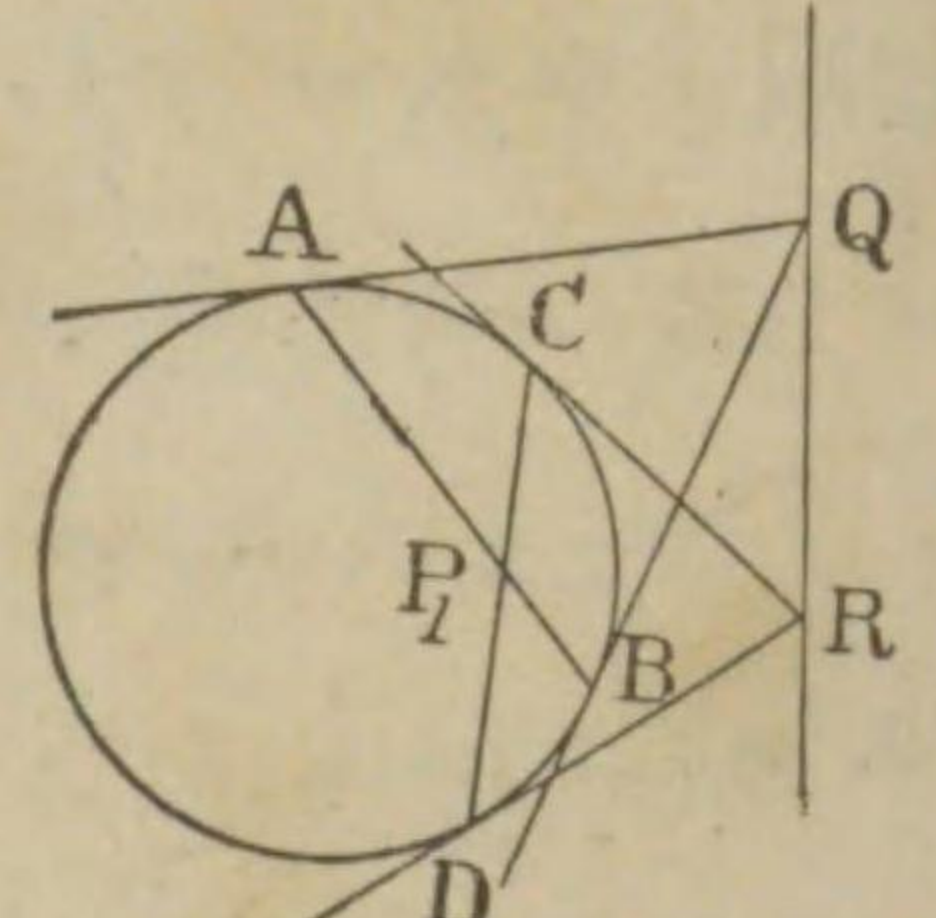
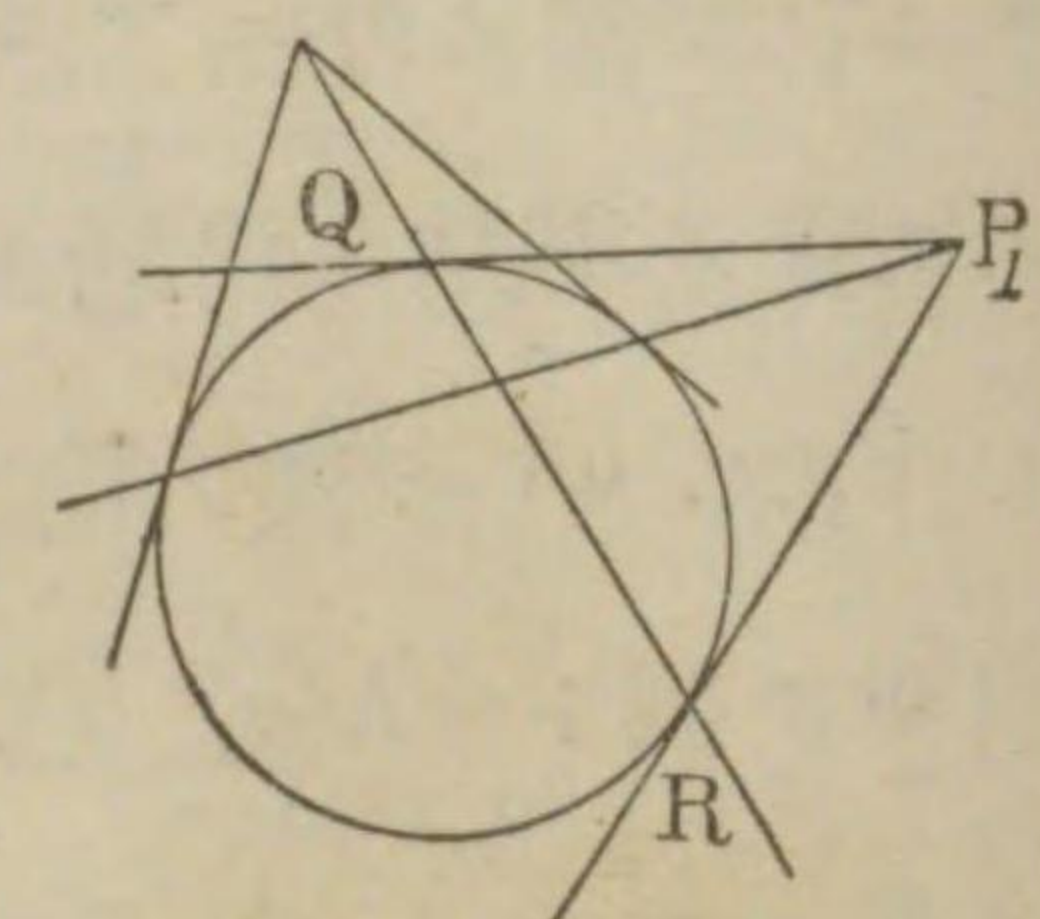
ハ P_1 ニ於ケル切線ノ方程式ニシテ P_1 ノ極線ハ此ノ切線ト一致ス

以上ノ證明ニヨリ一點 P_1 ノ極線ハ次ノ如クシテ之ヲ畫クコトヲ得

P_1 ガ圓ノ外ニアル場合ニハ P_1 ヲ切線ヲ引キ、其ノ切點ヲ Q, R トスルトキハ QR ハ即チ P_1 ノ極線

ナリ

P_1 ガ圓ノ内又ハ外ノ何レニアル場合ニモ P_1 ヲ通過スル任意ノ弦 AB ヲ引キ其ノ兩端ニ於ケル切線ノ交點ヲ Q トシ、又 P_1 ヲ通過スル他ノ任意ノ弦 CD ヲ引キ其ノ兩端ニ於ケル切線ノ交點ヲ R トスルトキハ上ノ證明ニヨリ、 Q, R ハ共ニ P_1 ノ極線上ニアリ、故ニ QR ハ即チ P_1 ノ極線ナリ



P_1 ガ圓ノ上ニアル場合ニハ其ノ點ヲ切點トスル切線ハ即チ P_1 ノ極線ナリ

尙極及ビ極線ニ關シテ次ノ重要ナル性質アリ

一ツノ圓 $x^2 + y^2 = r^2$ ニ關シテ一點 $P_1(x_1, y_1)$ ノ極線ノ方程式ヲ

$$x_1x + y_1y = r^2$$

トシ、此ノ極線上ニ一點 $P_2(x_2, y_2)$ ヲ取ルトキハ

$$x_1x_2 + y_1y_2 = r^2$$

即チ $x_2x_1 + y_2y_1 = r^2$

然ルニ同一ノ圓ニ關シテ P_2 ノ極線

ノ方程式ハ

$$x_2x + y_2y = r^2$$

ナルガ故ニ上ノ關係ハ $P_1(x_1, y_1)$ ガ直線

$$x_2x + y_2y = r^2$$

ノ上ニアルコトヲ示ス、即チ P_2 ノ極線ハ P_1 ヲ通過ス

故ニ一ツノ圓ニ關シテ一點 P_1 ノ極線ガ他ノ一點 P_2 ヲ通過スル

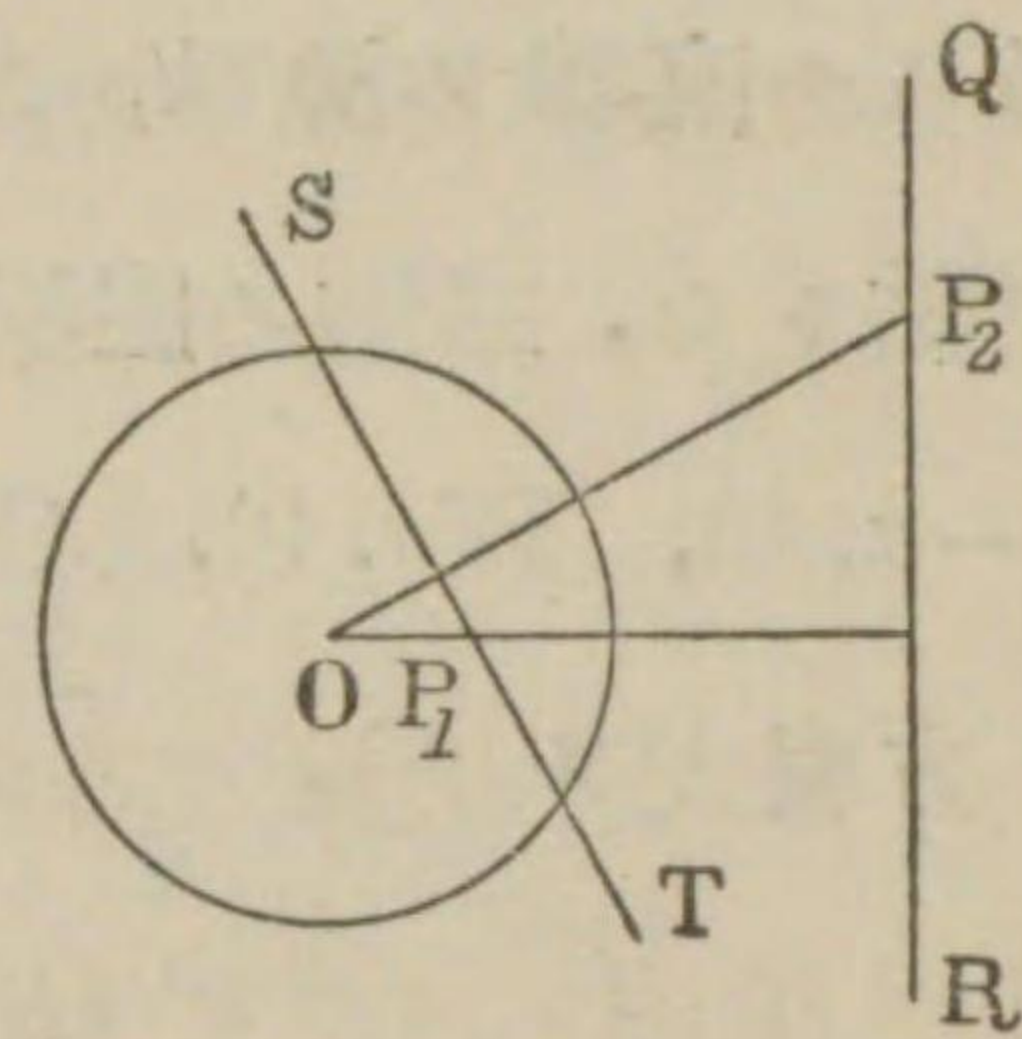
トキハ同一ノ圓ニ關シテ P_2 ノ極線ハ又 P_1 ヲ通過ス

此ノ如キ性質ヲ有スル二點 P_1, P_2 ヲ其ノ圓ニ關シテ互ニ共軛ナリトイフ

上ノ關係ヨリシテ次ノ結果ヲ導クコトヲ得

同一ノ圓ニ關シテ二ツノ點 P_1, P_2 ノ極線ノ交點ヲ P_3 トスルトキハ P_3 ハ其ノ圓ニ關シテ P_1 ノ極線ノ上ニアルガ故ニ P_3 ノ極線ハ P_1 ヲ通過ス、同様ニ P_3 ノ極線ハ又 P_2 ヲ通過ス、即チ P_3 ノ極線ハ二ツノ點 P_1, P_2 ヲ通過ス

故ニ同一ノ圓ニ關シテ二ツノ點 P_1, P_2 ノ極線ノ交點ハ直線 P_1P_2 ノ極ナリ



45. 例題

(i) 三點ヲ通過スル圓

三點 A, B, C ヲ通過スル圓ノ方程式ヲ索ムルニ當リ, 成ルベク式ヲ簡單ナラシメンガタメニ A, B

ヲ通過スル直線ヲ横軸, AB ノ中

點ヲ原點トシ, 三點ノ座標ヲ

$$A(-a, 0), B(a, 0), C(h, k)$$

又圓ノ方程式ヲ

$$x^2 + y^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)$$

トス

A(-a, 0), B(a, 0) ガ (1) ノ上ニアルガ故ニ

$$(-a)^2 + (0)^2 + 2g(-a) + 2f(0) + c = 0$$

$$(a)^2 + (0)^2 + 2g(a) + 2f(0) + c = 0$$

依テ

$$g = 0, \quad a^2 + c = 0$$

此ノ値ヲ (1) ニ代入スルトキハ

$$x^2 + y^2 + 2fy = a^2 \quad (2)$$

ヲ得

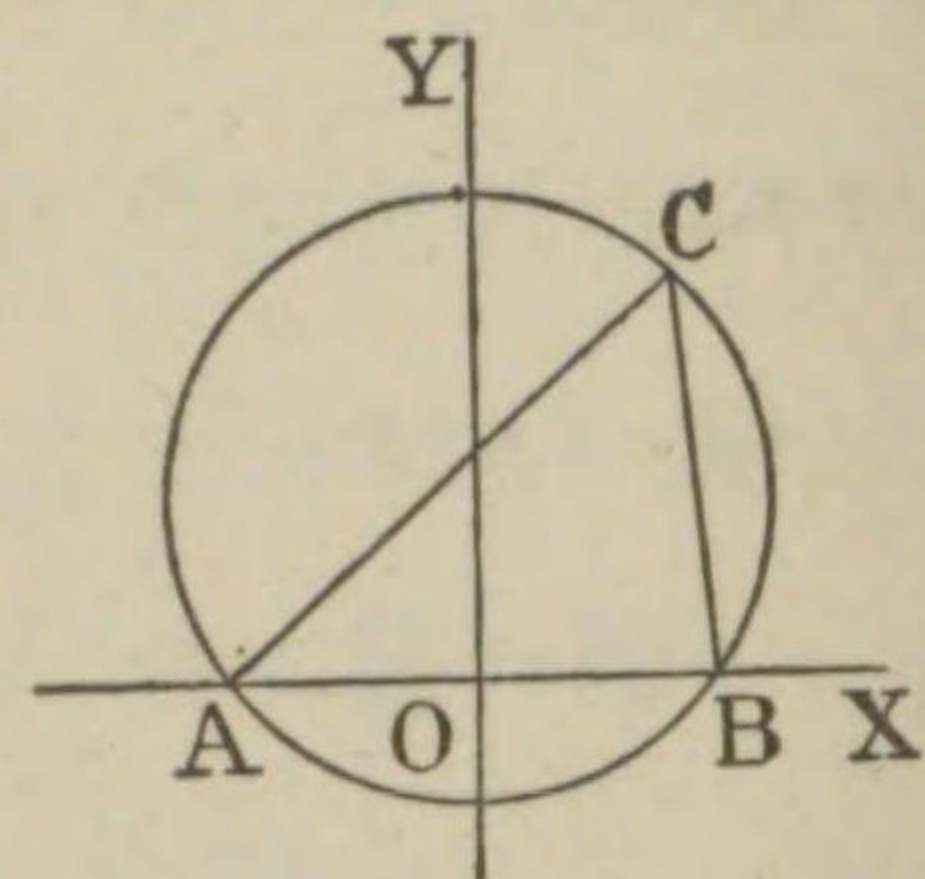
(2) ハ二點 A, B ヲ通過スル圓ノ方程式ニシテ, f ハ未定係數ナルガ故ニ圓ノ中心ハ縦軸上任意ノ位置ニアリ

C(h, k) ガ (2) ノ上ニアルガ故ニ

$$h^2 + k^2 + 2fk = a^2 \quad (3)$$

(2) 及ビ (3) ヨリ f ヲ消去スルトキハ

$$k(x^2 + y^2) - (h^2 + k^2 - a^2)y = ka^2 \quad (4)$$



(4) ハ明カニ三點 A(-a, 0), B(a, 0), C(h, k) ヲ通過シ, k ≥ 0 ナルトキハ圓ヲ表ハシ, k = 0 ナルトキハ直線ヲ表ハス

k ≥ 0 ナルトキハ C ハ直線 AB ノ外ニアリ, k = 0 ナルトキハ C ハ AB ノ上ニアリ

故ニ三點 A, B, C ガ一直線上ニアラザルトキハ (4) ハ此ノ三點ヲ通過スル圓ニシテ

$$x^2 + y^2 - \frac{h^2 + k^2 - a^2}{k} y = a^2$$

即チ
$$x^2 + \left(y - \frac{h^2 + k^2 - a^2}{2k}\right)^2 = a^2 + \left(\frac{h^2 + k^2 - a^2}{2k}\right)^2$$

ヨリ中心ノ座標ハ $0, \frac{h^2 + k^2 - a^2}{2k}$ ニシテ半径ハ $\sqrt{a^2 + \left(\frac{h^2 + k^2 - a^2}{2k}\right)^2}$

ナルコトヲ見ル

注意 (1) 圓ノ方程式ハ三點ノ座標ニヨリテ全ク定マル, 故ニ一直線上ニアラザル三點ヲ通過シテ唯一ツノ圓ヲ畫クコトヲ得

注意 (2) λ ヲ 0 ニ等シカラザル常數トシ

$$x^2 + y^2 - a^2 + \lambda y = 0$$

ト置クトキハ此ノ式ハ圓 $x^2 + y^2 = a^2$ 及ビ直線 $y = 0$ ノ交點即チ (-a, 0), (a, 0) ヲ通過スル圓ヲ表ハス

次ニ
$$x^2 + y^2 - a^2 + \lambda y = 0$$

$$h^2 + k^2 - a^2 + \lambda k = 0$$

ヨリ λ ヲ消去スルトキハ (4) 即チ

$$k(x^2 + y^2) - (h^2 + k^2 - a^2)y = ka^2$$

ヲ得.

(4) ヲ得ルニハ此ノ順序ニヨルヲ簡便トス

(ii) 圓ノ平行ナル弦ノ中點ノ軌跡

圓ノ方程式ヲ

$$x^2 + y^2 = r^2 \quad (1)$$

トシ、點 (x_0, y_0) ヲ中點トスル弦ノ方程式ヲ

$$\frac{x-x_0}{\cos \theta} = \frac{y-y_0}{\sin \theta} = l \quad (2)$$

即チ $x = x_0 + l \cos \theta, \quad y = y_0 + l \sin \theta$

トシ、(1) 及ビ (2) ノ交點ヲ索ムルトキハ

$$(x_0 + l \cos \theta)^2 + (y_0 + l \sin \theta)^2 = r^2$$

即チ $l^2 + 2l(x_0 \cos \theta + y_0 \sin \theta) + x_0^2 + y_0^2 - r^2 = 0 \quad (3)$ l ハ弦ノ中點ヨリ圓ニ至ル距離ナルガ故ニ (3) ノ二根ヲ l_1, l_2 トスレバ、 l_1, l_2 ハ其ノ絶對値相等

シクシテ符號ハ相反ス

然ルニ $l_1 + l_2 = -2(x_0 \cos \theta + y_0 \sin \theta)$ 故ニ $x_0 \cos \theta + y_0 \sin \theta = 0 \quad (4)$ (4) ハ弦ノ中點 (x_0, y_0) ガ直線

$$x \cos \theta + y \sin \theta = 0$$

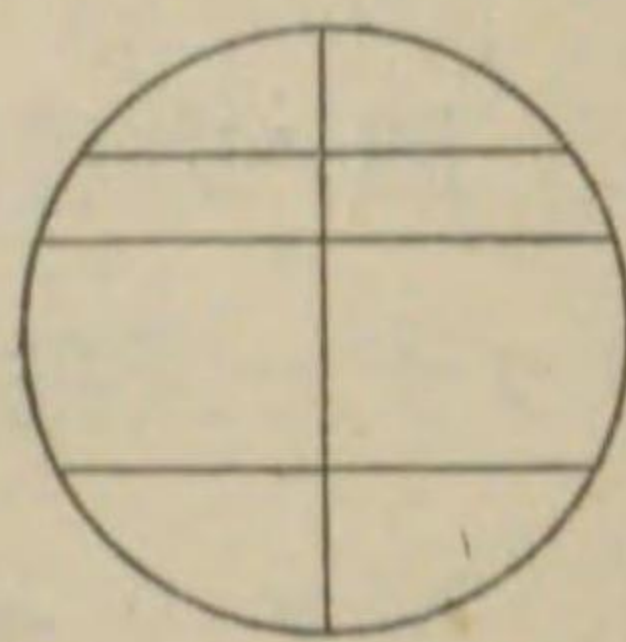
ノ上ニアルコトヲ示シ、(2) ニ平行ナル弦ニ於テハ θ ハ一定ナルガ

故ニ直線

$$x \cos \theta + y \sin \theta = 0$$

ノ圓内ニアル部分ハ (2) ニ平行ナル弦ノ中點ノ軌跡ニシテ第 35 節

ニヨリ (2) ニ垂直ナル直徑ナリ



(iii) 二ツノ圓ニ共通ナル切線

二ツノ圓ノ方程式ヲ

$$(x-a_1)^2 + (y-b_1)^2 = r_1^2 \quad (1)$$

$$(x-a_2)^2 + (y-b_2)^2 = r_2^2 \quad (2)$$

此ニ $r_1 > r_2$ トシ、(1) 及ビ (2) ノ切線ノ方程式ヲ夫々

$$(x-a_1) \cos \theta_1 + (y-b_1) \sin \theta_1 = r_1 \quad (3)$$

$$(x-a_2) \cos \theta_2 + (y-b_2) \sin \theta_2 = r_2 \quad (4)$$

トスルトキハ (3) 及ビ (4) ガ (1) 及ビ (2) ノ共通ナル切線ナルガ

爲メニハ

$$\frac{\cos \theta_1}{\cos \theta_2} = \frac{\sin \theta_1}{\sin \theta_2} = \frac{a_1 \cos \theta_1 + b_1 \sin \theta_1 + r_1}{a_2 \cos \theta_2 + b_2 \sin \theta_2 + r_2} \quad (5)$$

(5) ヲ次ノ關係ヲ得

$$\theta_1 = \theta_2 \quad \text{又ハ} \quad \theta_1 = \theta_2 + \pi$$

(I) $\theta_1 = \theta_2$

$$a_1 \cos \theta_1 + b_1 \sin \theta_1 + r_1 = a_2 \cos \theta_1 + b_2 \sin \theta_1 + r_2$$

即チ $(a_1 - a_2) \cos \theta_1 + (b_1 - b_2) \sin \theta_1 + r_1 - r_2 = 0$ $\tan \frac{\theta_1}{2} = X$ ト置ク トキハ

$$(a_1 - a_2)(1 - X^2) + (b_1 - b_2)2X + (r_1 - r_2)(1 + X^2) = 0$$

即チ $\{(r_1 - r_2) - (a_1 - a_2)\}X^2 + 2(b_1 - b_2)X + (r_1 - r_2) + (a_1 - a_2) = 0 \quad (6)$ (6) ハ X ニ關スル二次方程式ニシテ

$$(b_1 - b_2)^2 - \{(r_1 - r_2)^2 - (a_1 - a_2)^2\}$$

ガ 0 ヲリモ大ナルカ、之ニ等シキカ、又ハ之ヨリモ小ナルカニ從テ

二ツノ異ナル實根、二ツノ等根、又ハ二ツノ虚根ヲ有ス

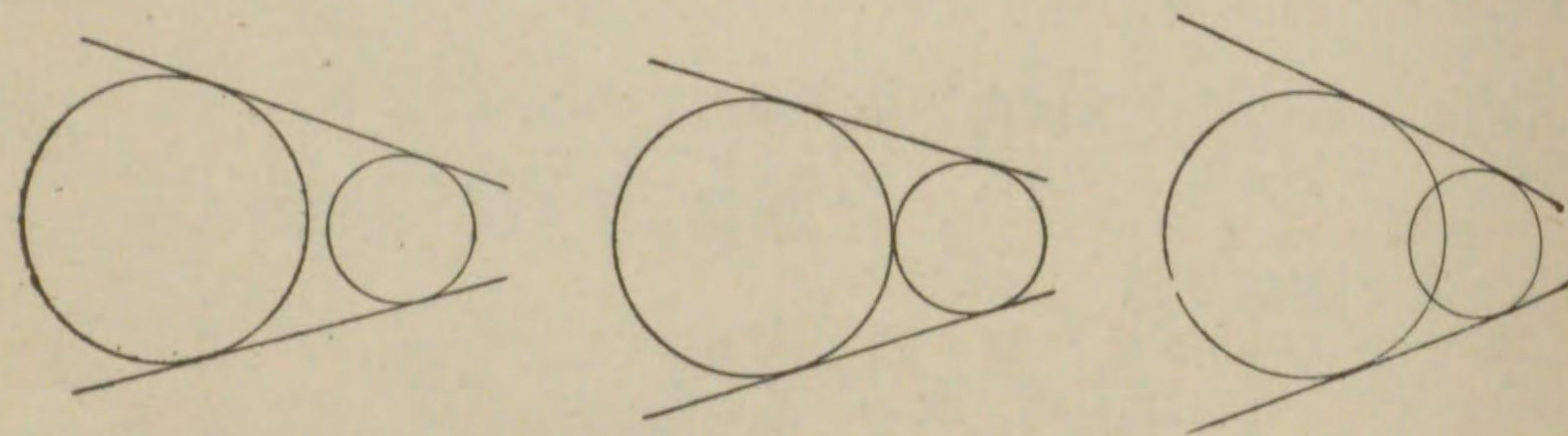
二ツノ圓ノ中心距離ヲ d トスルトキハ

$$(a_1 - a_2)^2 + (b_1 - b_2)^2 = d^2$$

$$\text{故} = (b_1 - b_2)^2 - \{(r_1 - r_2)^2 - (a_1 - a_2)^2\} = d^2 - (r_1 - r_2)^2$$

依テ二ツノ圓ハ $d > r_1 - r_2$ ナルトキハ二ツノ共通切線, $d = r_1 - r_2$ ナルトキハ一ツノ共通切線ヲ有シ, $d < r_1 - r_2$ ナルトキハ全く共通切線ヲ有セズ

一ツノ圓ガ全く他ノ圓ノ外ニアルカ, 二ツノ圓ガ互ニ外切スルカ, 又ハ相交ハルトキハ $d > r_1 + r_2$ ニシテ二ツノ共通切線アリ



二ツノ圓ガ互ニ内切スルトキハ

$d = r_1 - r_2$ ニシテ一ツノ共通切線アリ

一ツノ圓ガ全く他ノ圓ノ内ニアルトキハ $d < r_1 - r_2$ ニシテ共通切線ナシ

上記ノ共通切線ヲ**共通外切線**トイフ

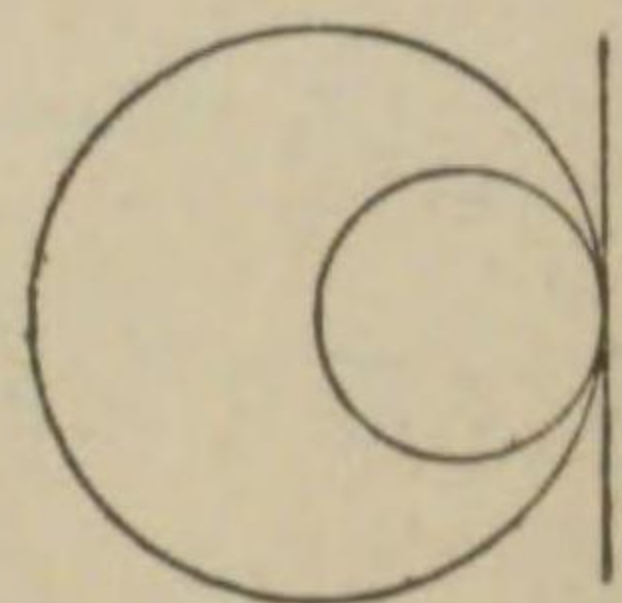
$$(II) \theta_1 = \theta_2 + \pi$$

$$a_1 \cos \theta_1 + b_1 \sin \theta_1 + r_1 = a_2 \cos \theta_1 + b_2 \sin \theta_1 - r_2$$

$$\text{即チ} \quad (a_1 - a_2) \cos \theta_1 + (b_1 - b_2) \sin \theta_1 + r_1 + r_2 = 0$$

$$\tan \frac{\theta_1}{2} = X \quad \text{ト置クトキハ}$$

$$\{(r_1 + r_2) - (a_1 - a_2)\} X^2 + 2(b_1 - b_2)X + (r_1 + r_2) + (a_1 - a_2) = 0 \quad (7)$$



(7) ハ (6) ニ於テ r_2 ノ代リニ $-r_2$ ト置キタルモノニ等シキガ故ニ二ツノ圓ノ中心距離ヲ d トスルトキハ (I) ノ場合ト同様ニシテ, 次ノ結果ヲ得

二ツノ圓ガ $d > r_1 + r_2$ ナルトキハ二ツノ共通切線, $d = r_1 + r_2$ ナルトキハ一ツノ共通切線ヲ有シ, $d < r_1 + r_2$ ナルトキハ全く共通切線ヲ有セズ

一ツノ圓ガ全く他ノ圓ノ外ニアルトキハ $d > r_1 + r_2$ ニシテ二ツノ共通切線アリ

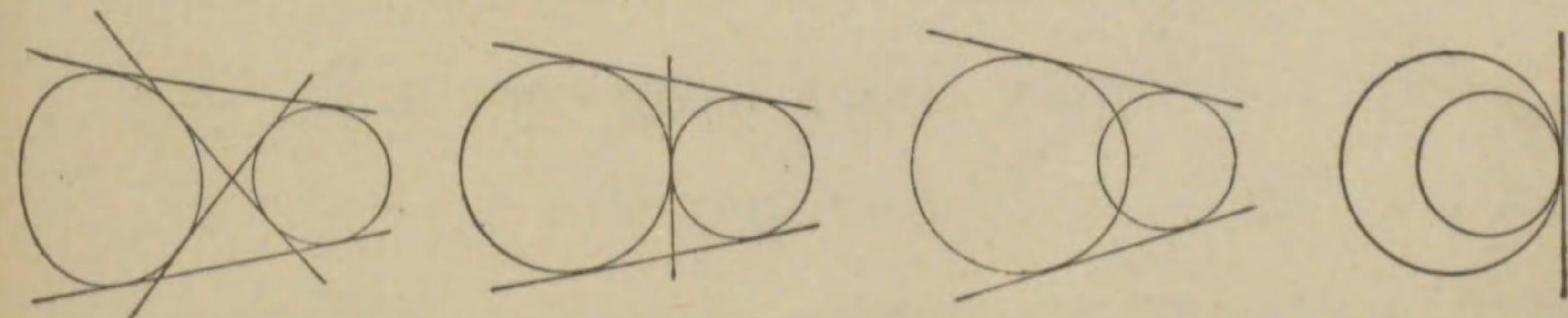
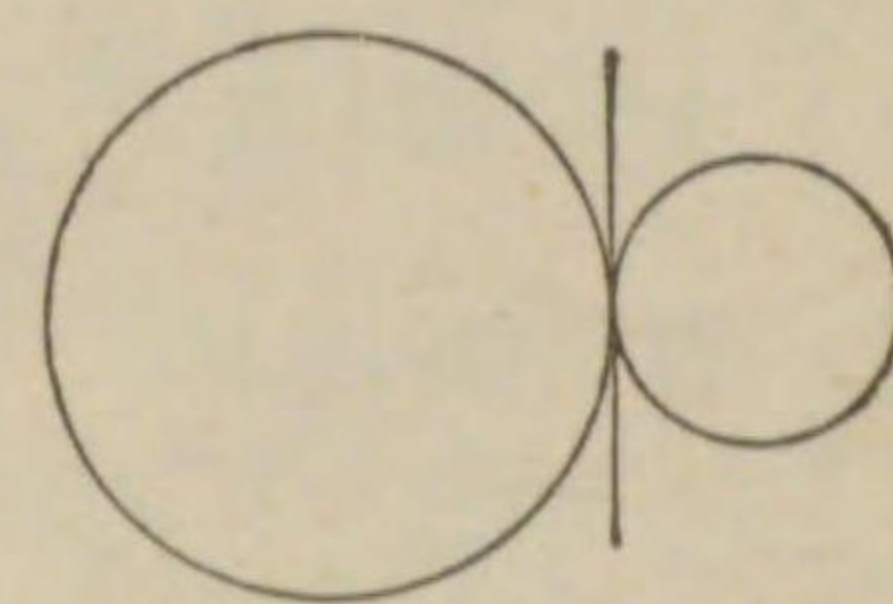
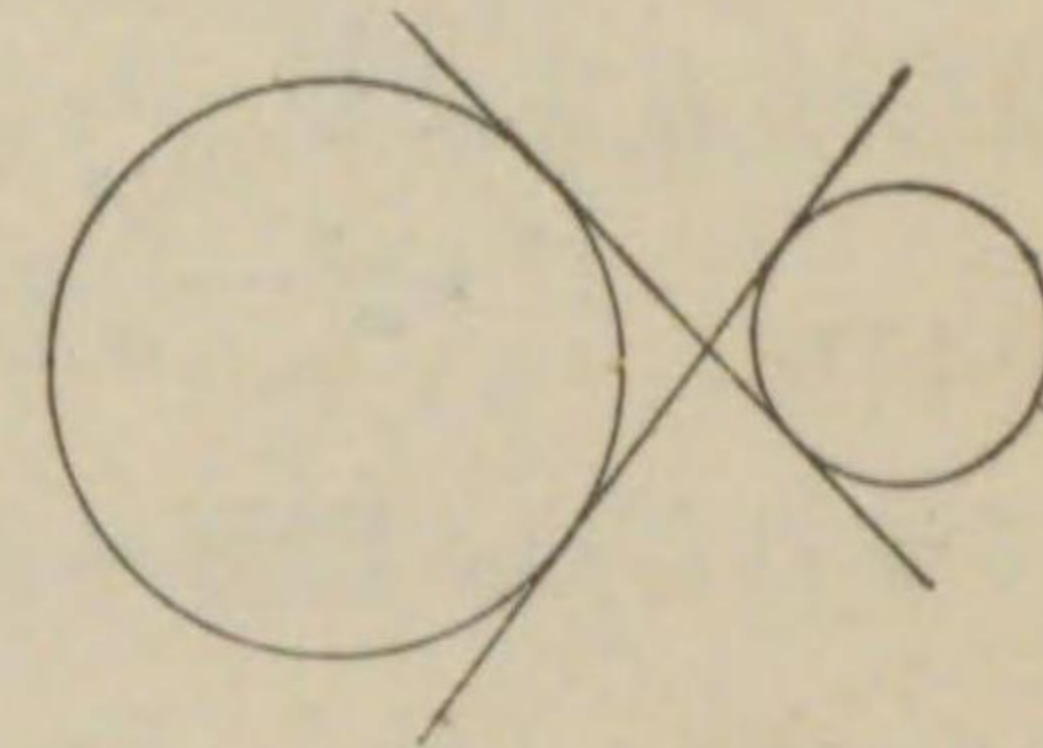
二ツノ圓ガ互ニ外切スルトキハ $d = r_1 + r_2$ ニシテ一ツノ共通切線アリ

二ツノ圓ガ相交ハルカ, 互ニ内切スルカ, 又ハ一ツノ圓ガ全く他ノ圓ノ内ニアルトキハ $d < r_1 + r_2$ ニシテ共通切線ナシ

上記ノ共通線ヲ**共通内切線**トイフ

(I) 及ビ (II) ノ場合ヲ總括スレバ次ノ結果ヲ得

一ツノ圓ガ全く他ノ圓ノ外ニアレバ四ツノ共通切線アリ, 二ツノ圓ガ互ニ外切スレバ三ツノ共通切線アリ, 二ツノ圓ガ相交ハレバ, 二ツノ共通切線アリ, 二ツノ圓ガ内切スレバ一ツノ共通切線アリ, 一ツノ圓ガ全く他ノ圓ノ内ニアレバ共通切線ナシ



(iv) 互=垂直ナル平行直線群ノ反形

座標軸=平行ナル二ツノ直線群ノ方程式ヲ夫々

$$x-a=0 \tag{1}$$

$$y-b=0 \tag{2}$$

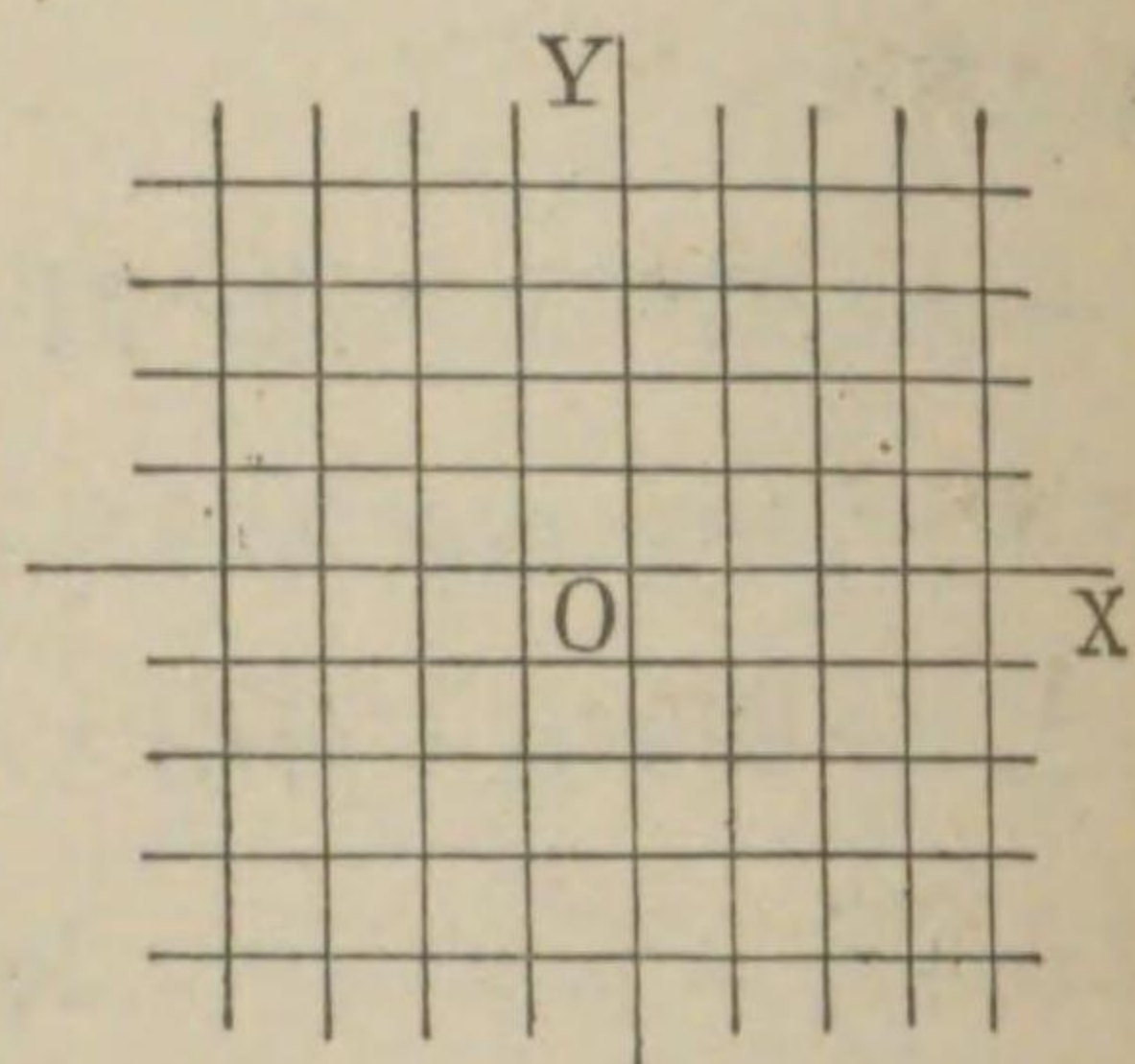
トスルトキハ圓 $x^2+y^2=k^2$ = 關シテ (1) ノ反形ハ第 43 節ニヨリ

$$\frac{k^2x}{x^2+y^2}-a=0$$

即チ $x^2+y^2-\frac{k^2}{a}x=0 \tag{3}$

トナリ, (2) ノ反形ハ

$$x^2+y^2-\frac{k^2}{b}y=0 \tag{4}$$



トナリテ, (3) 及ビ (4) ハ原點ヲ通過シ, 夫々縦軸及ビ横軸=切スル圓ノ群ヲ表ハス

今二ツノ圓

$$x^2+y^2+2g_1x+2f_1y+c_1=0$$

$$x^2+y^2+2g_2x+2f_2y+c_2=0$$

ノ交點=於テ作ル角ヲ θ トスルトキハ

第 41 節ニヨリ

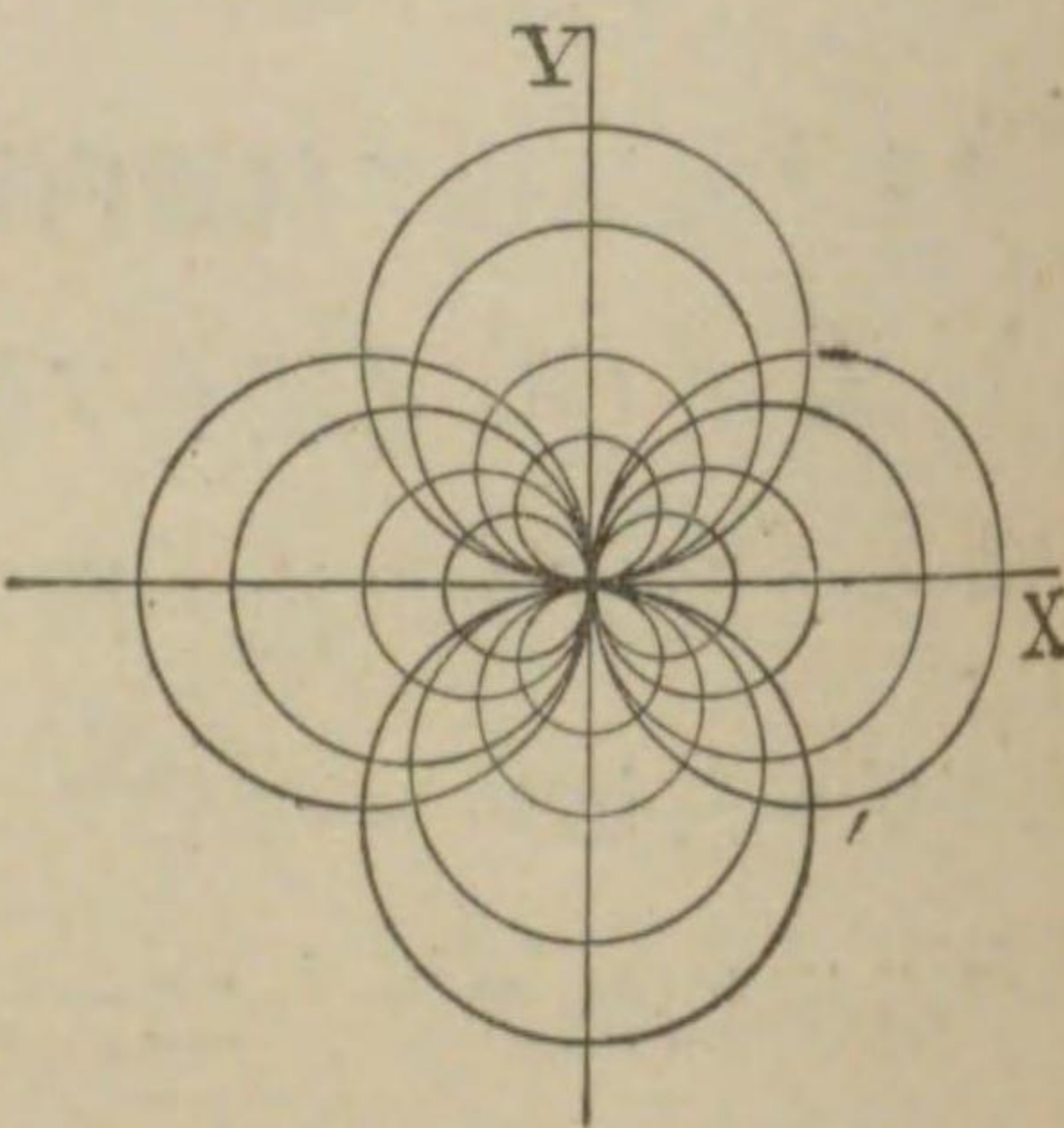
$$\cos \theta = \frac{2g_1g_2+2f_1f_2-c_1-c_2}{2\sqrt{g_1^2+f_1^2-c_1}\sqrt{g_2^2+f_2^2-c_2}}$$

然ルニ (3) 及ビ (4) = 於テハ

$$2g_1=-\frac{k^2}{a}, f_1=0, c_1=0, g_2=0, 2f_2=-\frac{k^2}{b}, c_2=0$$

故ニ $\cos \theta = 0$

依テ二ツノ圓ノ群ハ互=直交ス



問題

1. 二ツノ直線 $x=a+bt, y=a_1+b_1t$ 及ビ $x=c+dt, y=c_1+d_1t$ ガ互=平行ナル條件, 互=垂直ナル條件, 及ビ全ク同一ノ直線ヲ表ハス條件ヲ索メヨ
2. 方程式 $ax^2+2bxy+cy^2=0$ ノ表ハス二ツノ直線ガ互=直交スル條件ヲ索メヨ
3. 三角形ノ各頂點ヨリ對邊ニ下セル垂線ハ一點ニ於テ會スルコトヲ證明セヨ
4. n 個ノ點ヨリ一ツノ直線ニ下セル垂線ノ長サノ和ガ一定ナルトキ, 其ノ直線ハ定圓ニ切スルコトヲ證明セヨ
5. 直線 $ax+by+c=0$ ガ圓 $x^2+y^2=r^2$ ニ交ハリテ作ル弦ノ中點ヲ索メヨ
6. 圓 $x^2+y^2=r^2$ ノ上ニ於ケル二點 $(r\cos\theta, r\sin\theta), (r\cos\phi, r\sin\phi)$ ヲ通過スル直線ノ方程式ヲ作レ
7. 圓 $x^2+y^2+2gx+2fy+c=0$ ノ内ニアル一點 (x_0, y_0) ヲ通過スル弦中ニテ最短ナルモノノ長サヲ索メヨ
8. 定圓ノ一ツノ弦ノ上ニ立ツ圓周角ハ圓心角ノ半ニ等シキコトヲ證明セヨ
9. 直線 $ax+by+c=0$ ガ圓 $x^2+y^2=r^2$ ニ切スル條件ヲ索メヨ
10. 二ツノ圓 $(x-a)^2+y^2=a^2, x^2+(y-b)^2=b^2$ ノ共通弦ヲ直徑トスル圓ノ方程式ヲ作レ

11. 共軸圓中ノ二ツニ直交スル圓ハ其ノ他ノ總テニ直交スルコトヲ證明セヨ
12. 二ツノ圓 $x^2+y^2=r^2$, $(x-a)^2+y^2=r_1^2$ ノ共通切線ノ方程式ヲ索メヨ
13. 圓 $x^2+y^2=k^2$ ニ關シテ直線 $ax+by+c=0$ ノ極ヲ索メヨ
14. 同一ノ點ヲ通過スル直線ノ極ハ一直線上ニアルコトヲ證明セヨ
15. 同一ノ圓ニ關シテ互ニ直交スル圓ノ反形ハ又互ニ直交スルコトヲ證明セヨ
16. 圓 $x^2+y^2=k^2$ ニ關シテ點 $(0, a)$ ヲ通過スル直線ノ群ノ反形ト同一ノ點ヲ中心トスル圓ノ群ノ反形トヲ索メ, 互ニ直交スルコトヲ證明セヨ
17. 一定ノ大サヲ有スル角ノ二邊ガ夫々定點ヲ通過スルトキ角ノ頂點ノ軌跡ヲ索メヨ
18. n 個ノ點ヨリノ距離ノ二乗ノ和ガ一定ナル點ノ軌跡ヲ索メヨ
19. 定圓ノ一定ノ長サヲ有スル弦ノ兩端ニ於ケル切線ノ交點ノ軌跡ヲ索メヨ
20. 三角形ノ三邊ハ夫々一直線上ノ定點ヲ通過シ, 二ツノ頂點ハ夫々定直線上ニアルトキ第三ノ頂點ノ軌跡ヲ索メヨ

第六章 橢圓, 雙曲線及ビ拋物線

46. 橢圓, 雙曲線 及ビ拋物線ノ方程式

一定ノ直交軸ニ關シテ, 點 $F(ae, 0)$ 及ビ $F_1(-ae, 0)$ ヲ焦點トシ, 直線 $x=\frac{a}{e}$ 及ビ $x=-\frac{a}{e}$ ヲ之ニ對應スル準線トスルトキハ第 15 節ニヨリ橢圓及ビ雙曲線ノ方程式次ノ如シ

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{a^2(1-e^2)} = 1 \quad (1)$$

橢圓ニ於テハ離心率 e ハ 1 ヨリモ小ニシテ, 雙曲線ニ於テハ 1 ヨリモ大ナリ, 依テ (1) ニ於テ

$$ae = \sqrt{a^2 - b^2}$$

$$\text{即チ } b^2 = a^2(1 - e^2)$$

ト置クトキハ橢圓ノ方程式

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (2)$$

ヲ得, 此ニ $2a$ ハ其ノ長軸ノ長サ又 $2b$ ハ其ノ短軸ノ長サナリ

又 (1) ニ於テ

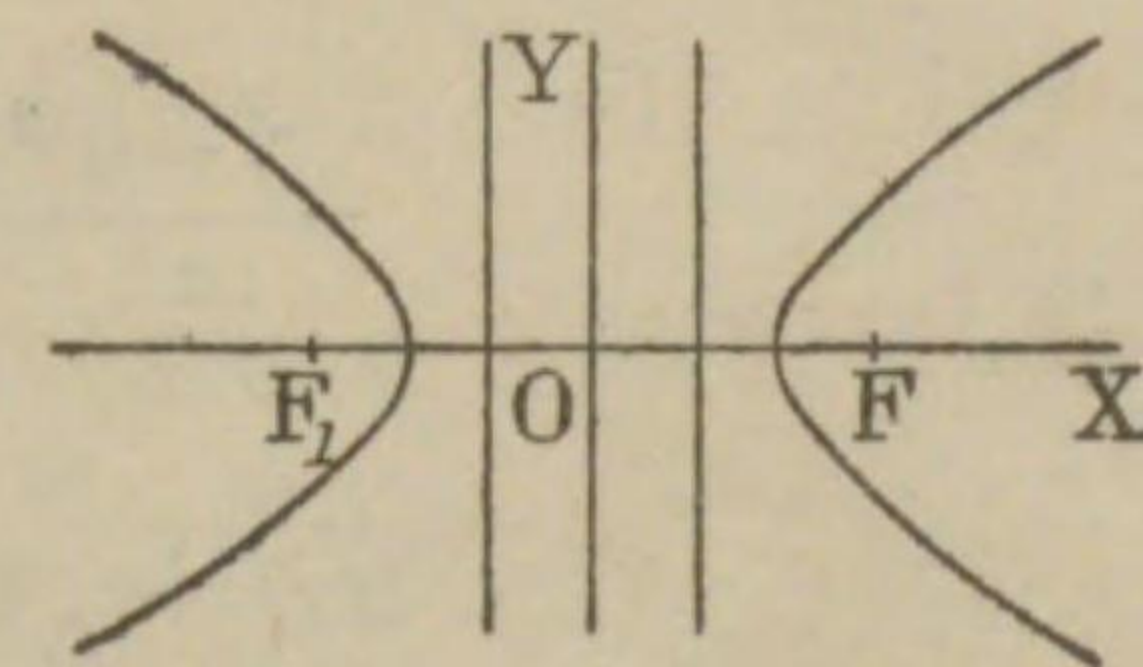
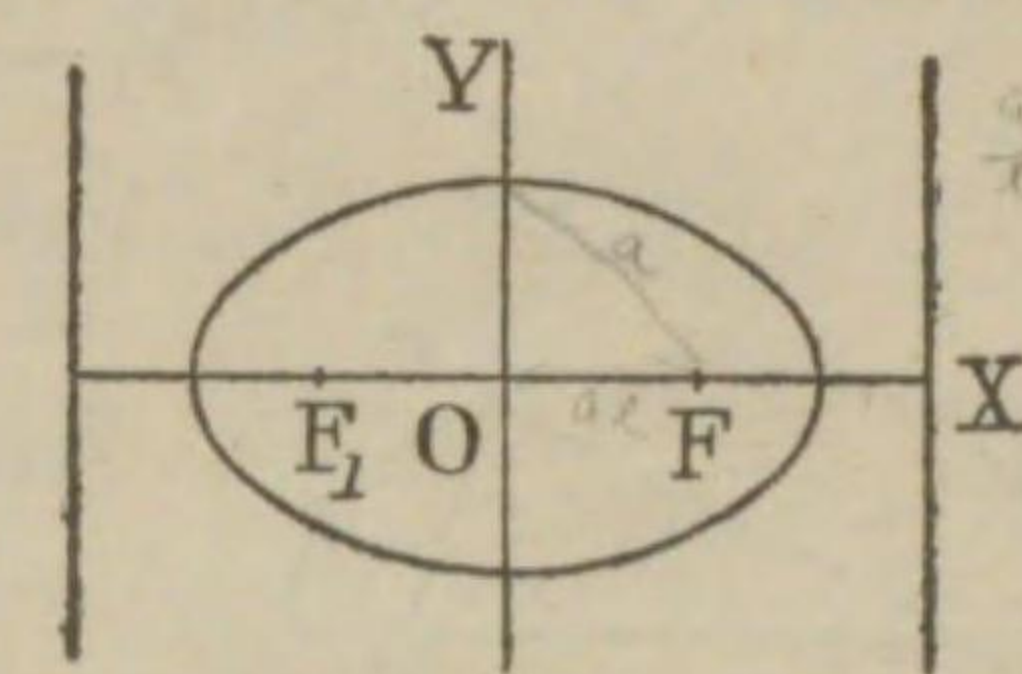
$$ae = \sqrt{a^2 + b^2}$$

$$\text{即チ } b^2 = a^2(e^2 - 1)$$

ト置クトキハ雙曲線ノ方程式

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (3)$$

ヲ得, 此ニ $2a$ ハ其ノ交軸ノ長サ又 $2b$ ハ其ノ共軛軸ノ長サナリ



(2) 二於テ $e=0$ 即チ $a=b$ ト置クトキハ

$$x^2 + y^2 = a^2 \quad (2)_1$$

トナリテ半徑ガ a ナル圓ノ方程式ヲ得

(3) 二於テ $e=\sqrt{2}$ 即チ $a=b$ ト置クトキハ

$$x^2 - y^2 = a^2 \quad (3)_1$$

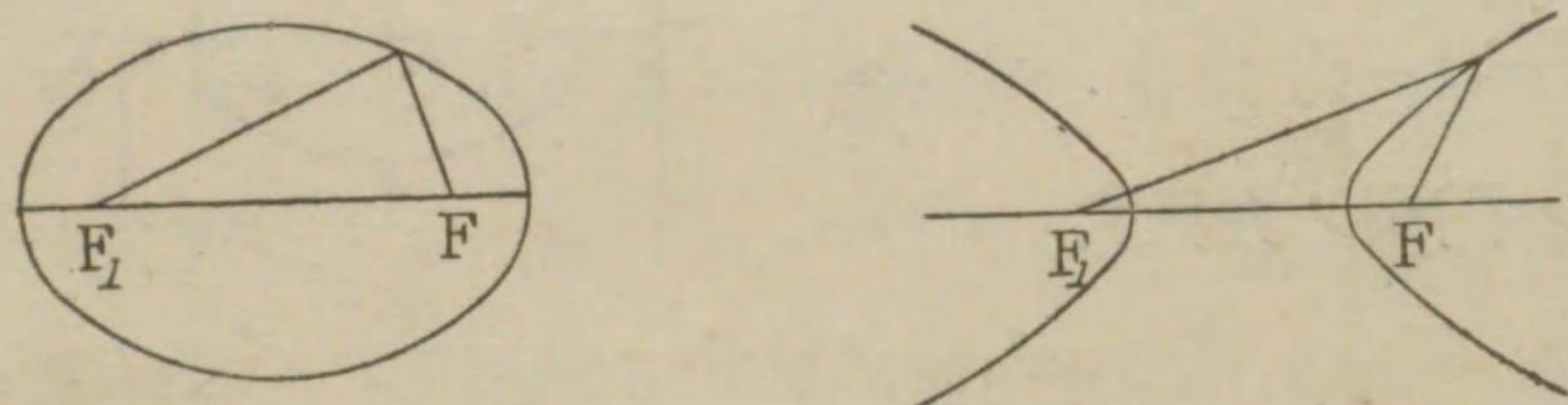
トナリテ等邊雙曲線ノ方程式ヲ得

又二ツノ焦點 F, F_1 ヨリ橢圓上ノ一點ニ至ル距離ヲ r, r_1 ニテ表ハストキハ第 15 節ニヨリ

$$r_1 + r = 2a \quad (4)$$

同様ニ雙曲線ニ於テハ

$$r_1 - r = \pm 2a \quad (5)$$



(2) 二於テ縦軸ヲ平行ニ移動シ、一ツノ頂點ヲ原點トスルトキハ次ノ式ヲ得

$$\frac{(x-a)^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$$

即チ

$$y^2 = 2\frac{b^2}{a}x - \frac{b^2}{a^2}x^2 \quad (6)$$

次ニ

$$d = a - ae = a - \sqrt{a^2 - b^2}$$

ト置クトキハ

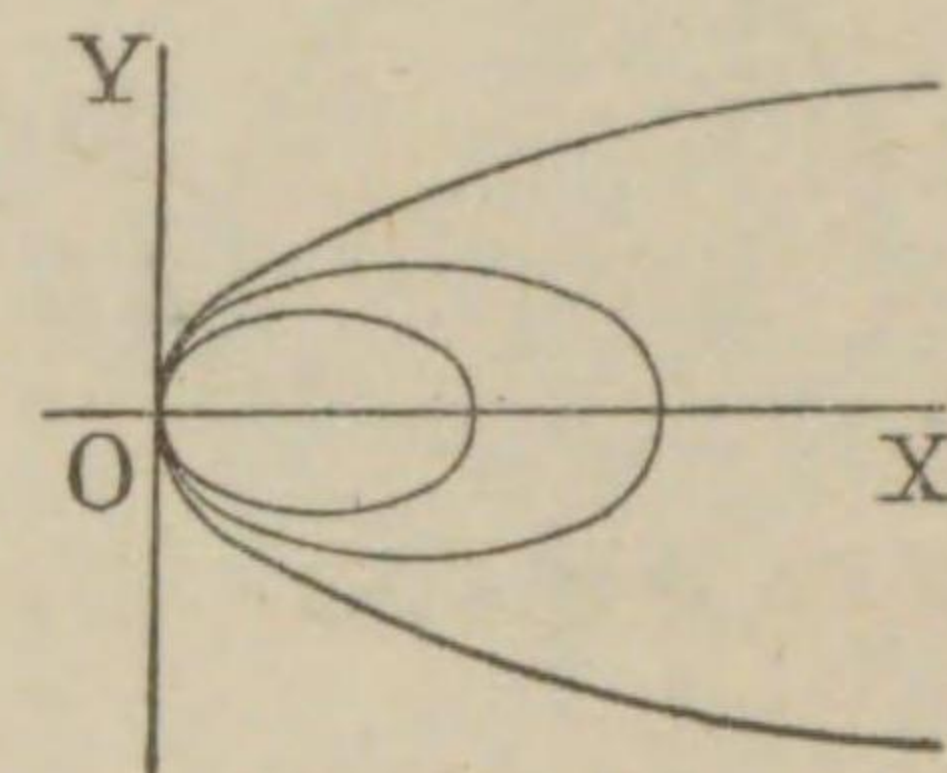
$$b^2 = 2ad - d^2$$

此ノ値ヲ (6) ニ代入スルトキハ

$$y^2 = 2\left(2d - \frac{d^2}{a}\right)x - \left(\frac{2d}{a} - \frac{d^2}{a^2}\right)x^2 \quad (6)_1$$

d ガ一定ニシテ a ガ増大スルトキハ x 及ビ x^2 ノ係數ハ次第ニ減少シ、終ニ a ガ限リナク大ナルトキ次ノ式ヲ得

$$y^2 = 4dx \quad (7)$$



是レ即チ第 15 節ニ於テ得タル如ク點 $F(d, 0)$ ヲ焦點トシ、直線 $x+d=0$ ヲ準線トスル拋物線ノ方程式ナリ

此ノ結果ハ同様ニシテ (3) ヨリ之ヲ索ムルコトヲ得ベシ又第 17 節ニ於テ示セル如ク (6) 及ビ (7) ヲ總括シテ

$$y^2 = 2px + qx^2 \quad (8)$$

ナル式ヲ以テ之ヲ表ハスコトヲ得、此ノ場合ニハ $q < 0$ ナルトキハ橢圓、 $q > 0$ ナルトキハ雙曲線、 $q = 0$ ナルトキハ拋物線トナルモノトス

徑數ヲ用フルトキハ (2), (3), (7) ヲシテ種々ノ異リタル形ヲ取ラシムルコトヲ得、其ノ簡單ナルモノ次ノ如シ

$$x = a \cos \phi, \quad y = b \sin \phi \quad (2)'$$

$$x = a \sec \phi, \quad y = b \tan \phi \quad (3)'$$

$$x = dm^2, \quad y = 2dm \quad (7)'$$

此ニ ϕ 及ビ m ハ何レモ徑數ニシテ、(2)', (3)', (7)' ヨリ之ヲ消去スレバ夫々 (2), (3), (7) ヲ得ベシ

尙一般二元二次方程式

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ニ於テ

$$\Delta = \begin{vmatrix} a & h & g \\ h & b & f \\ g & f & c \end{vmatrix} \geq 0$$

ニシテ且 $ab - h^2 \leq 0$ ナル場合ニハ第 30 節ニ於テ示セル如ク座標軸ノ變換ニヨリテ方程式ヲ

$$Px^2 + Qy^2 = R \tag{9}$$

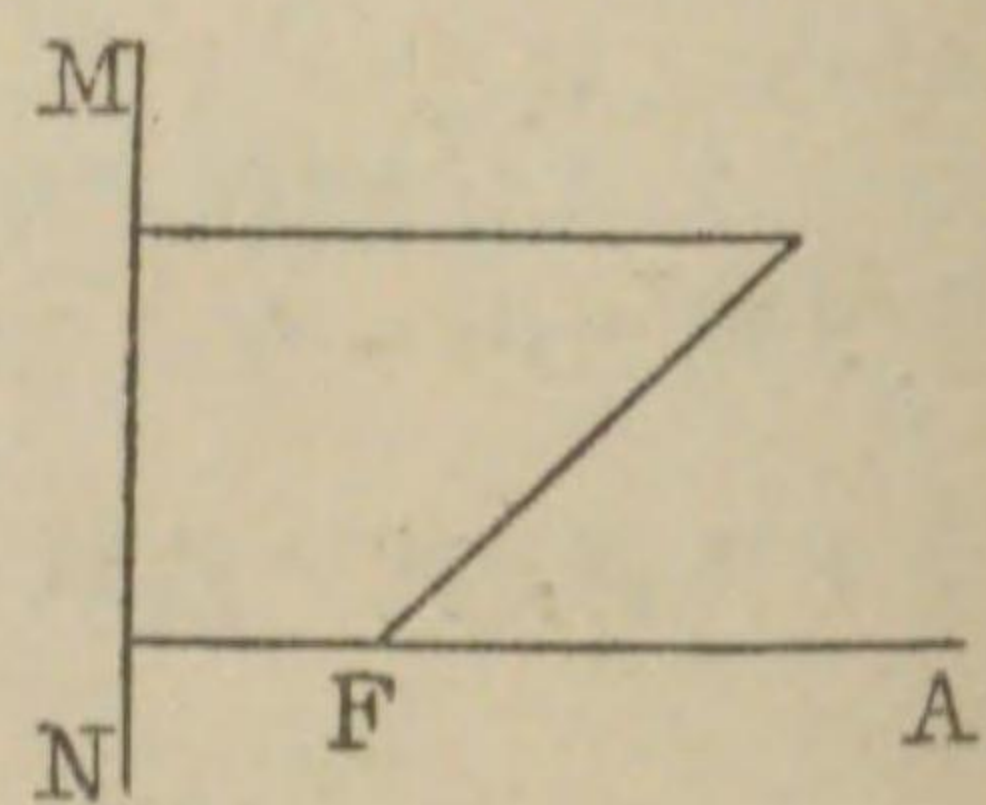
ノ形トナシ得ベク, $ab - h^2 > 0$ 又ハ < 0 ナルニ從ヒ橢圓又ハ雙曲線ヲ表ハス

$\Delta \geq 0$ ニシテ且 $ab - h^2 = 0$ ナル場合ニハ同様ニシテ方程式ヲ

$$y^2 = 4dx$$

ノ形トナシ得ベク, 從テ拋物線ヲ表ハス

又第 22 節ニヨリ焦點 F ヲ極座標ノ極トシ, F ヲ通過シテ準線 MN ニ垂直ナル直線ヲ原線トスルトキハ, 極方程式



$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta} \tag{10}$$

ハ $e < 1$ ナルトキハ橢圓, $e > 1$ ナルトキハ雙曲線, 又 $e = 1$ ナルトキハ拋物線ヲ表ハス

注意 橢圓 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ノ長軸 AA_1 ヲ直徑トシテ圓ヲ畫キ, 橢

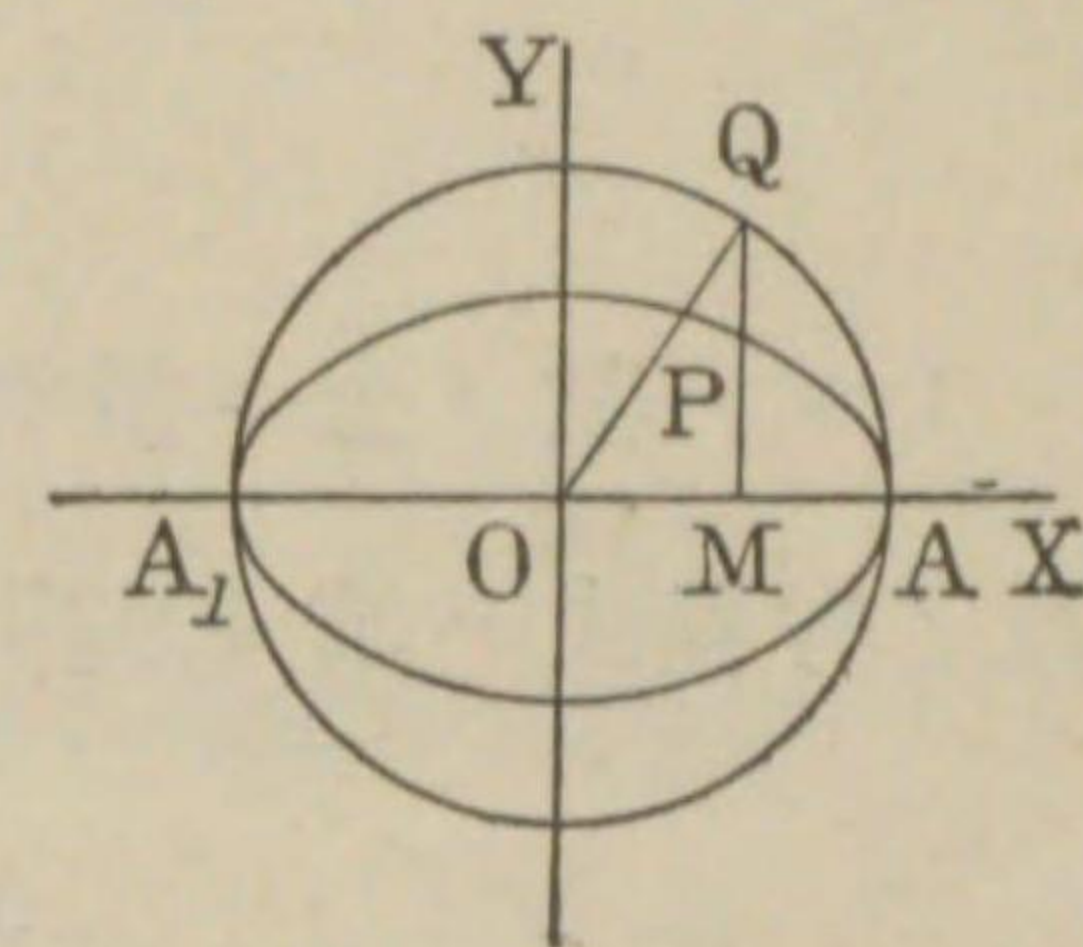
圓上ノ一點 P(x, y) ヨリ長軸ニ垂線

PM ヲ引キ, 圓ト交ハル二ツノ點ノ

中ニテ長軸ニ對シテ P ト同側ニアル

モノヲ Q トシ, OQ ヲ引キ, 角 AOQ

ヲ ϕ トスルトキハ



$$x = a \cos \phi$$

從テ $x = a \cos \phi, y = b \sin \phi$ ハ $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ヲ満足ス, 即チ

$$x = a \cos \phi, \quad y = b \sin \phi$$

ハ上ニ擧ゲタル徑數 ϕ ニテ表ハセル橢圓ノ方程式ニシテ, ϕ ヲ點 P

ノ離心角トイヒ, AA_1 ヲ直徑トスル圓ヲ補助圓トイフ

又雙曲線 $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ ノ交軸 AA_1 ヲ直徑トシテ圓ヲ畫キ, 雙曲

線上一點 P(x, y) ヨリ交軸ニ垂線

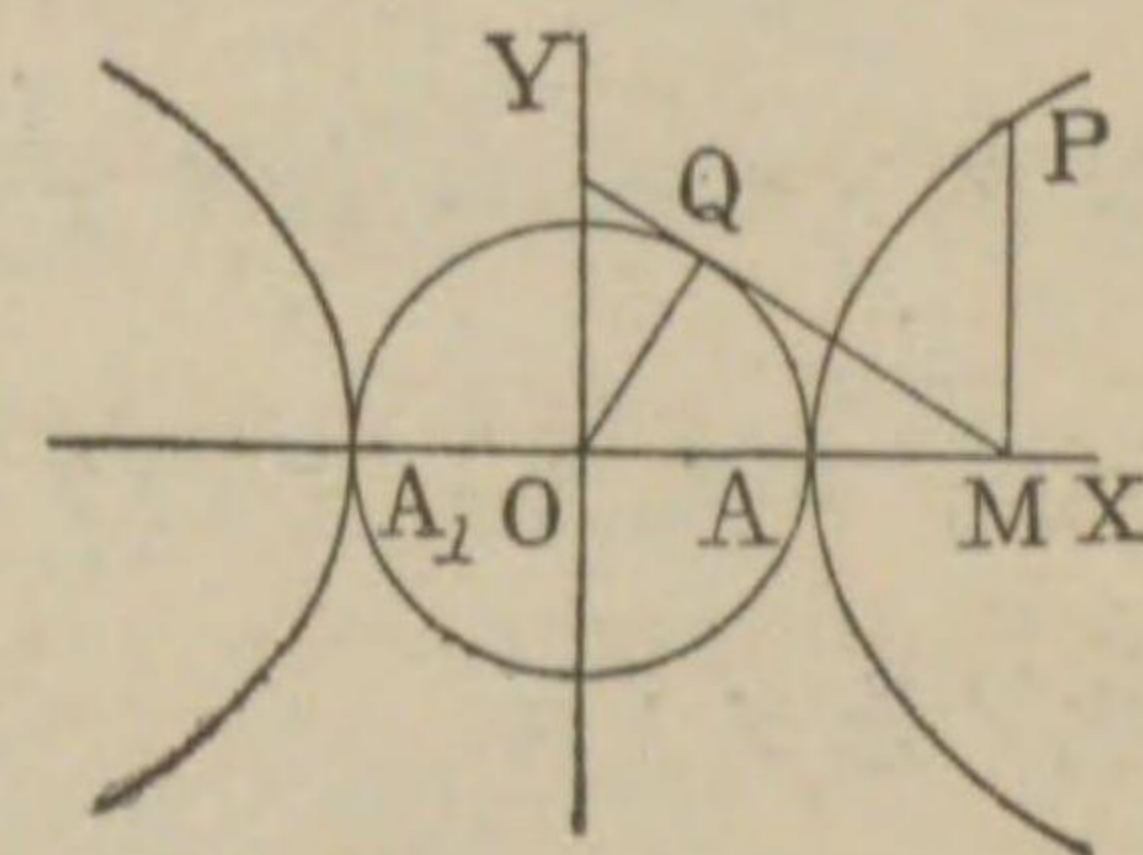
ヲ引キ, 其ノ交點ヲ M トシ, M ヨリ

上記ノ補助圓ニ引キタル切線ノ切點

中ニテ交軸ニ對シテ P ト同側ニアル

モノヲ Q トシ, OQ ヲ引キ, 角 MOQ

ヲ ϕ トスルトキハ



$$x = a \sec \phi$$

從テ

$$x = a \sec \phi, \quad y = b \tan \phi$$

ハ離心角 ϕ ヲ徑數トシテ表ハシタル雙曲線ノ方程式ナリ

47. 切線及ビ法線

二次曲線ノ方程式ヲ

$$y^2 = 2px + qx^2 \quad (1)$$

トスルトキハ其ノ上ニ於ケル二點 $P(x_0, y_0)$, $Q(x_0+h, y_0+k)$ ヲ通過スル直線ノ方程式ハ第 40 節ニヨリ次ノ如シ

$$y - y_0 = m(x - x_0) \quad (2)$$

此ニ

$$m = \frac{k}{h}$$

$$y_0^2 = 2px_0 + qx_0^2$$

$$(y_0+k)^2 = 2p(x_0+h) + q(x_0+h)^2$$

最後ノ二式ヨリ

$$k(2y_0+k) = h(2p+2qx_0+qh)$$

從テ

$$\frac{k}{h} = \frac{2p+2qx_0+qh}{2y_0+k}$$

QガPニ限リナク近ヅクトキ、即チ h 及ビ k ガ何レモ限リナク 0

ニ近ヅクトキハ m 即チ $\frac{k}{h}$ ハ限リナク $\frac{p+qx_0}{y_0}$ ニ近ヅク

故ニ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル二次曲線 $y^2 = 2px + qx^2$ ノ切線ノ方程式ハ次ノ形ヲトル

$$y - y_0 = \frac{p+qx_0}{y_0}(x - x_0)$$

即チ

$$y_0y = p(x+x_0) + qx_0x + y_0^2 - 2px_0 - qx_0^2$$

然ルニ

$$y_0^2 = 2px_0 + qx_0^2$$

故ニ

$$y_0y = p(x+x_0) + qx_0x \quad (3)$$

此ニ特ニ $p=2d, q=0$ ト置クトキハ (1) 及ビ (3) ハ夫々

$$y^2 = 4dx$$

$$y_0y = 2d(x+x_0)$$

トナル

故ニ

$$y_0y = 2d(x+x_0) \quad (4)$$

ハ拋物線 $y^2 = 4dx$ 上ノ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル切線ノ方程式ナリ

又 $p = \frac{b^2}{a}, q = -\frac{b^2}{a^2}$ ト置クトキハ (1) 及ビ (3) ハ夫々

$$y^2 = 2\frac{b^2}{a}x - \frac{b^2}{a^2}x^2 \quad (1)_1$$

$$y_0y = \frac{b^2}{a}(x+x_0) - \frac{b^2}{a^2}x_0x \quad (3)_1$$

トナリ、更ニ縦軸ヲ平行ニ移動シテ、點 $(a, 0)$ ヲ原點トスルトキハ

(1)₁ハ

$$y^2 = 2\frac{b^2}{a}(x+a) - \frac{b^2}{a^2}(x+a)^2$$

$$= b^2 - \frac{b^2}{a^2}x^2$$

即チ

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)_2$$

トナリ、(3)₁ハ

$$y_0y = \frac{b^2}{a}(x+x_0+2a) - \frac{b^2}{a^2}(x_0+a)(x+a)$$

$$= -\frac{b^2}{a^2}x_0x + b^2$$

即チ

$$\frac{x_0x}{a^2} + \frac{y_0y}{b^2} = 1 \quad (3)_2$$

トナル

又 $p = \frac{b^2}{a}$, $q = \frac{b^2}{a^2}$ ト置キ前同様ノ順序ヲ取ルトキハ (1) 及ビ (3) ハ夫々

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)_3$$

$$\frac{x_0 x}{a^2} - \frac{y_0 y}{b^2} = 1 \quad (3)_3$$

トナル

故ニ
$$\frac{x_0 x}{a^2} \pm \frac{y_0 y}{b^2} = 1 \quad (5)$$

ハ有心二次曲線 $\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$ 上ノ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル切線ノ方程式ナリ

尙 (3)₂ ニ於テ $x_0 = a \cos \phi$, $y_0 = b \sin \phi$ ト置クトキハ

$$\frac{x}{a} \cos \phi + \frac{y}{b} \sin \phi = 1 \quad (6)$$

ヲ得, (3)₃ ニ於テ $x_0 = a \sec \phi$, $y_0 = b \tan \phi$ ト置クトキハ

$$\frac{x}{a} \sec \phi - \frac{y}{b} \tan \phi = 1 \quad (7)$$

ヲ得, (6) 及ビ (7) ハ離心角 ϕ ヲ徑數トシテ表ハシタル橢圓 (1)₂ 及ビ雙曲線 (1)₃ ノ切線ノ方程式ナリ

次ニ (3)₂ ヨリ

$$y = -\frac{b^2 x_0}{a^2 y_0} x + \frac{b^2}{y_0}$$

$-\frac{b^2 x_0}{a^2 y_0} = m$ ト置クトキハ

$$m^2 a^2 + b^2 = \frac{b^4 x_0^2}{a^2 y_0^2} + b^2 = \frac{b^4}{y_0^2} \left(\frac{x_0^2}{a^2} + \frac{y_0^2}{b^2} \right)$$

然ルニ
$$\frac{x_0^2}{a^2} + \frac{y_0^2}{b^2} = 1$$

從テ
$$m^2 a^2 + b^2 = \left(\frac{b^2}{y_0} \right)^2$$

故ニ
$$y = mx \pm \sqrt{m^2 a^2 + b^2} \quad (8)$$

同様ニ (3)₃ ニ於テ $\frac{b^2 x_0}{a^2 y_0} = m$ ト置キ前同様ノ順序ヲ取ルトキハ

次ノ式ヲ得

$$y = mx \pm \sqrt{m^2 a^2 - b^2} \quad (9)$$

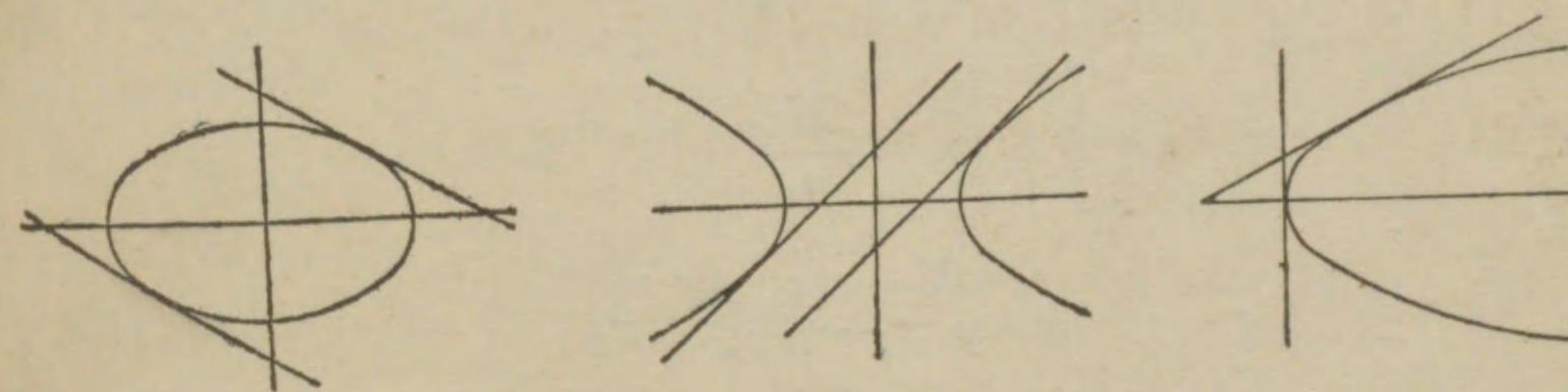
又 (4) ヨリ

$$y = \frac{2d}{y_0} (x + x_0)$$

$\frac{2d}{y_0} = m$ ト置クトキハ

$$\frac{d}{m} = \frac{y_0}{2} = \frac{y_0^2}{2y_0} = \frac{4dx_0}{2y_0} = \frac{2d}{y_0} x_0$$

故ニ
$$y = mx + \frac{d}{m} \quad (10)$$

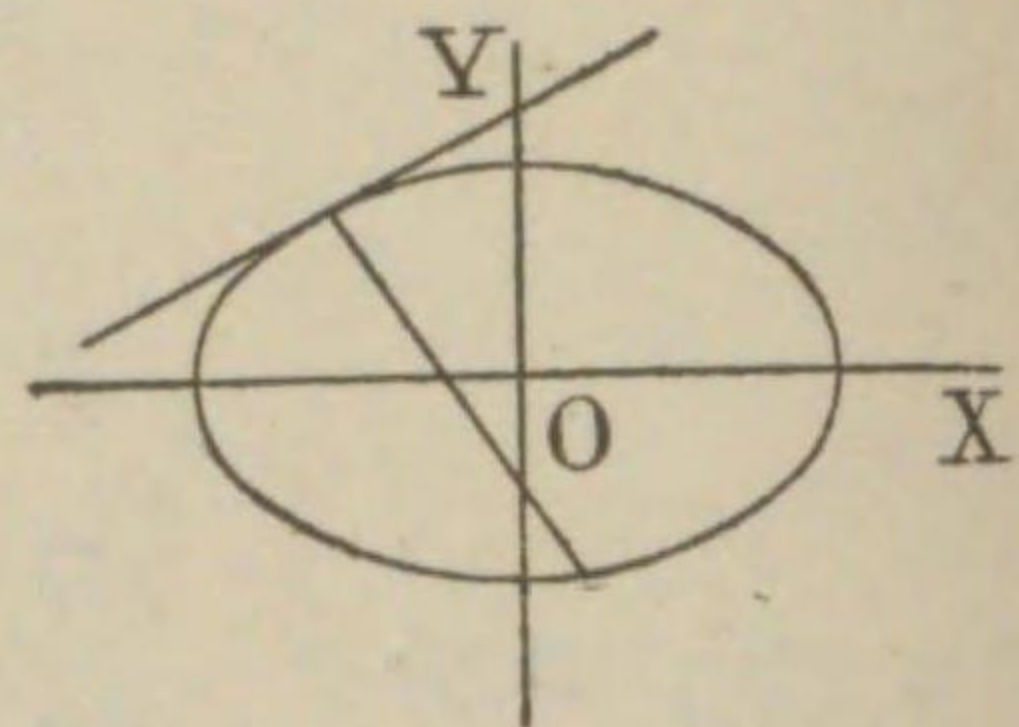


(8), (9), (10) ハ何レモ方向係數ガ m ナル切線ノ方程式ニシテ, 橢圓及ビ雙曲線ニ於テハ平行ナル二ツノ直線ヲ表ハシ, 拋物線ニ於テハ唯一ツニ止マル

法線ハ曲線上ノ一點ヲ通過シ其ノ點ニ於ケル切線ニ垂直ナルガ故ニ點 (x_0, y_0) ニ於ケル (1)₂ ノ法線ハ (3)₂ ヲリ

$$y - y_0 = -\frac{1}{m}(x - x_0)$$

此ニ $m = -\frac{b^2 x_0}{a^2 y_0}$



故ニ $\frac{x - x_0}{b^2 x_0} = \frac{y - y_0}{a^2 y_0}$ (11)

同様ニ (1)₃ ノ法線ハ (3)₃ ヲリ

$$\frac{x - x_0}{-b^2 x_0} = \frac{y - y_0}{a^2 y_0}$$
 (12)

故ニ $\frac{x - x_0}{\pm b^2 x_0} = \frac{y - y_0}{a^2 y_0}$

ハ二次曲線 $\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$ 上ノ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル法線ノ方程式ナリ

又 $y^2 = 4dx$ ノ法線ハ (4) ヲリ

$$y - y_0 = -\frac{1}{m}(x - x_0)$$

此ニ $m = \frac{2d}{y_0}$

故ニ $y - y_0 = -\frac{y_0}{2d}(x - x_0)$ (13)

ハ拋物線 $y^2 = 4dx$ 上ノ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル法線ノ方程式ナリ

次ニ (11) ヲリ

$$y - y_0 = \frac{a^2 y_0}{b^2 x_0}(x - x_0)$$

$\frac{a^2 y_0}{b^2 x_0} = m$ ト置クトキハ

$$\frac{x_0}{a^2} = \frac{y_0}{m b^2} = \lambda$$

依テ $x_0 = a^2 \lambda, \quad y_0 = m b^2 \lambda$

故ニ $\left(\frac{x_0}{a}\right)^2 + \left(\frac{y_0}{b}\right)^2 = (a^2 + m^2 b^2) \lambda^2 = 1$

從テ $\lambda = \pm \frac{1}{\sqrt{a^2 + m^2 b^2}}$

$$x_0 = \pm \frac{a^2}{\sqrt{a^2 + m^2 b^2}}, \quad y_0 = \pm \frac{b^2 m}{\sqrt{a^2 + m^2 b^2}}$$

故ニ $y = mx - \frac{(a^2 - b^2)m}{\pm \sqrt{a^2 + m^2 b^2}}$ (14)

同様ニ (12) ヲリ

$$y = mx - \frac{(a^2 + b^2)m}{\pm \sqrt{a^2 - m^2 b^2}}$$
 (15)

又 (13) ヲリ

$$y - y_0 = -\frac{y_0}{2d}(x - x_0)$$

$-\frac{y_0}{2d} = m$ ト置クトキハ

$$y_0 = -2dm, \quad x_0 = \frac{y_0^2}{4d} = dm^2$$

依テ $y + 2dm = m(x - dm^2)$

故ニ $y = mx - md(m^2 + 2)$ (16)

(14), (15), (16) ハ何レモ方向係數ガ m ナル法線ノ方程式ニシテ、楕圓及ビ雙曲線ニ於テハ平行ナル二ツノ直線ヲ表ハシ、拋物線ニ於テハ唯一ツニ止マル

注意 (11) 二於テ $y=0$ ト置クトキハ

$$x = \frac{a^2 - b^2}{a^2} x_0 = e^2 x_0$$

故ニ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル法線ガ椭圆

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ノ長軸ト交ハル點ヲ N ト

スルトキハ

$$F_1N = ae + e^2 x_0 = e(a + ex_0)$$

$$NF = ae - e^2 x_0 = e(a - ex_0)$$

又第 15 節ニヨリ

$$F_1P + FP = 2a$$

$$\overline{F_1P}^2 - \overline{FP}^2 = (ae + x_0)^2 - (ae - x_0)^2 = 4aex_0$$

$$\text{依テ } F_1P - FP = 2ex_0$$

$$\text{從テ } F_1P = a + ex_0, \quad FP = a - ex_0$$

$$\text{故ニ } \frac{F_1N}{NF} = \frac{F_1P}{FP}$$

依テ法線 PN ハ角 F_1PF ヲ二等分ス, 從テ切線 T_1PT ハ其ノ外角ヲ二等分シ且

$$\angle F_1PT_1 = \angle FPT$$

次ニ (3)₃ ニ於テ $y=0$ ト置クトキハ

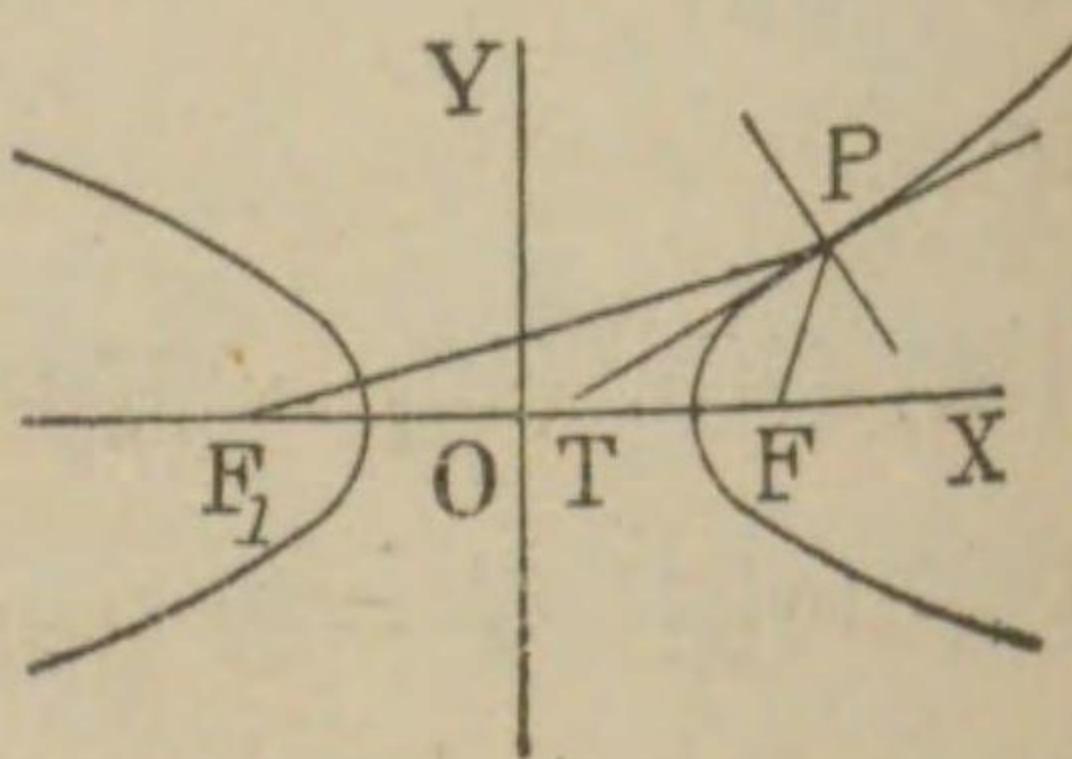
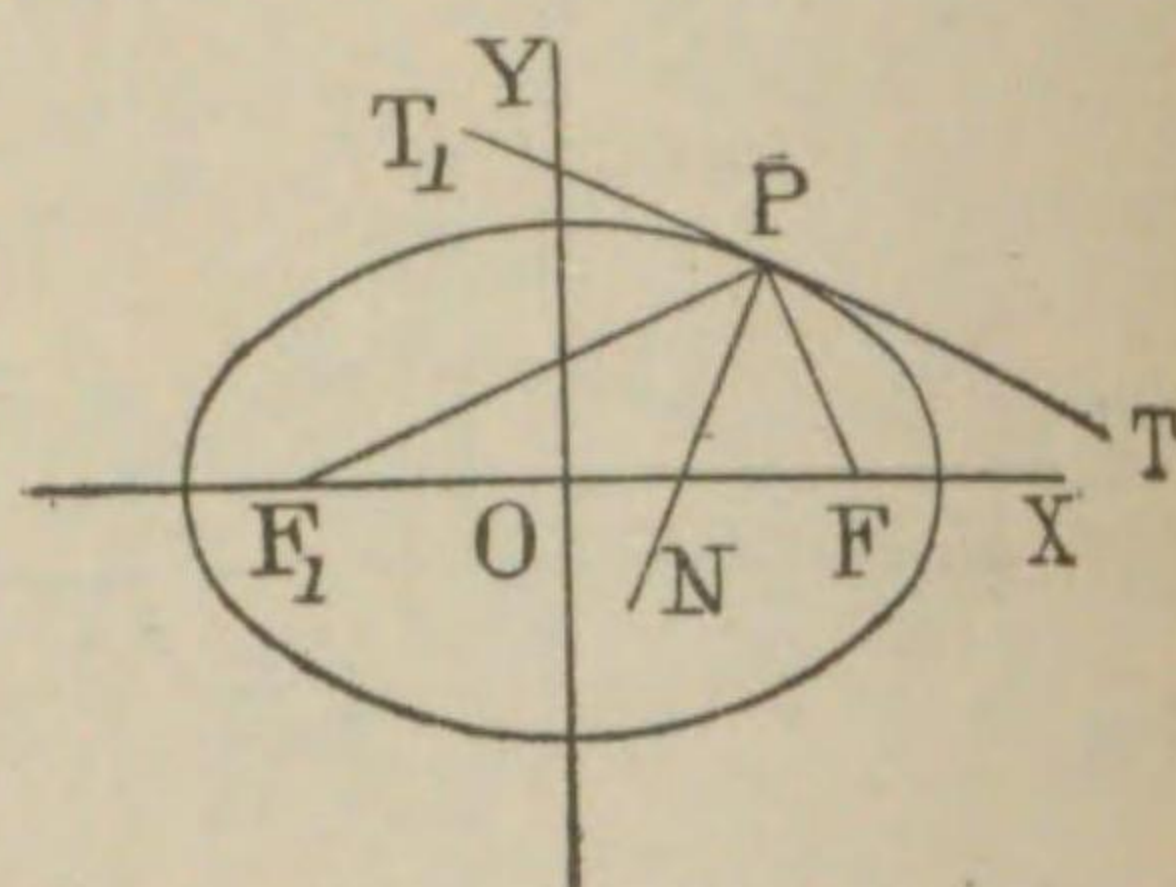
$$x = \frac{a^2}{x_0}$$

故ニ點 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル切線ガ雙曲

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ノ交軸ト交ハル點ヲ

T トスルトキハ



$$F_1T = ae + \frac{a^2}{x_0} = \frac{a(a + ex_0)}{x_0}$$

$$TF = ae - \frac{a^2}{x_0} = \frac{a(ex_0 - a)}{x_0}$$

第 15 節ニヨリ

$$F_1P - FP = 2a$$

$$\text{又 } \overline{F_1P}^2 - \overline{FP}^2 = (ae + x_0)^2 - (ae - x_0)^2 = 4aex_0$$

$$\text{依テ } F_1P + FP = 2ex_0$$

$$\text{從テ } F_1P = a + ex_0, \quad FP = ex_0 - a$$

$$\text{故ニ } \frac{F_1T}{TF} = \frac{F_1P}{FP}$$

依テ切線 PT ハ角 F_1PF ヲ二等分ス, 從テ P ニ於ケル法線ハ其ノ外角ヲ二等分ス

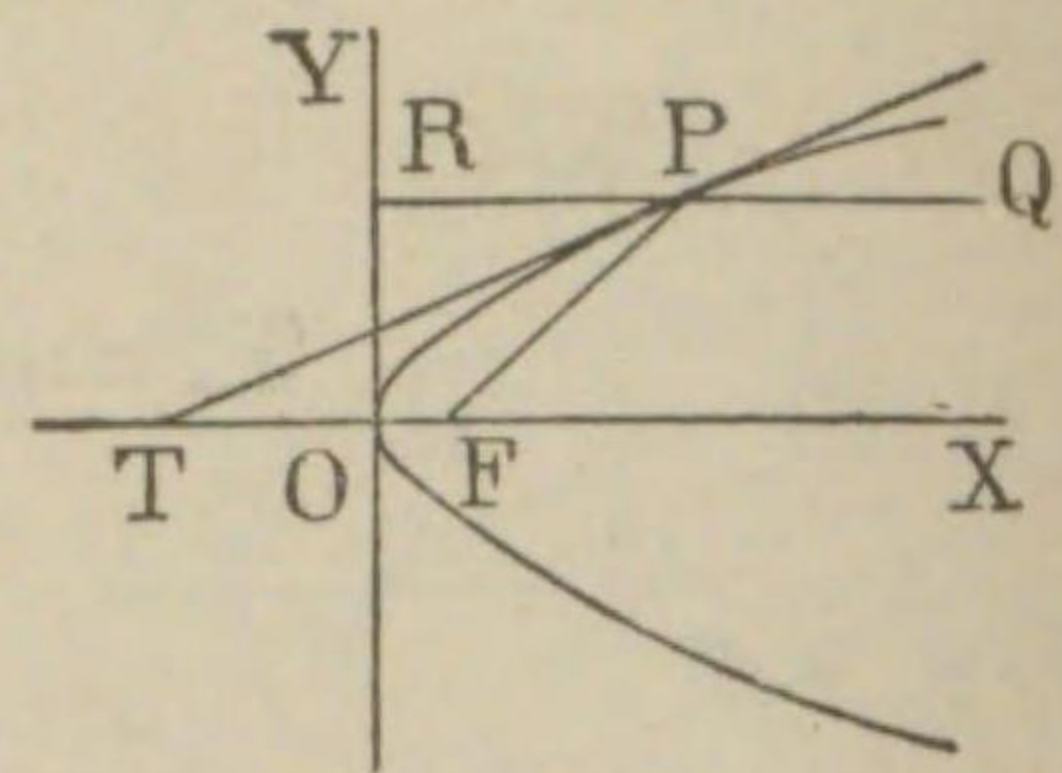
上記ノ性質ニヨリ椭圆ノ焦點ヲ F, F_1 トシ, 其ノ上ノ一點ヲ P トスルトキ, F_1F ヲ F_1P, FP ノ比ニ内分シタル點ヲ N トシ, PN ヲ引クトキハ P ニ於ケル法線ヲ得, 之ニ垂直ニ PT ヲ引クトキハ P ニ於ケル切線ヲ得, 雙曲線ニ於テハ F_1F ヲ F_1P, FP ノ比ニ内分シタル點ヲ T トスルトキハ PT ハ P ニ於ケル切線ニシテ, 之ニ垂直ナルモノハ即チ法線ナリ

尙又同一ノ焦點 F, F_1 ヲ共有スル椭圆ト雙曲線トアリテ同一ノ點 P ヲ通過スル場合ニハ其點ニ於ケル一方ノ切線ハ他ノモノノ法線トナルコト明ナリ, 從テ共通點ニ於ケル切線ガ互ニ直交スベキコトハ容易ニ推知セラルベシ

又 (4) に於テ $y=0$ ト置クトキハ

$$x = -x_0$$

故ニ F ヲ抛物線 $y^2=4dx$ ノ焦點トシ、 $P(x_0, y_0)$ ニ於ケル切線ト抛物線ノ軸トノ交點ヲ T トスルトキハ



$$TF = x_0 + d$$

又

$$FP = \sqrt{y_0^2 + (x_0 - d)^2} = \sqrt{4dx_0 + (x_0 - d)^2}$$

故ニ

$$FP = x_0 + d$$

依テ

$$TF = FP$$

從テ

$$\angle FPT = \angle FTP$$

又 P ヲリ軸ニ平行ニ直線 RPQ ヲ引クトキハ切線 PT ハ角 FPR ヲ二等分シ且

$$\angle FPT = \angle T_1PQ$$

上記ノ性質ニヨリ抛物線ノ焦點ヲ F トシ、其ノ上ニ於ケル一點ヲ P トスルトキ、其ノ軸ノ上ニ FP ニ等シク TF ヲ取り、PT ヲ引クトキハ PT ハ P ニ於ケル切線ニシテ、之ニ垂直ナルモノハ即チ法線ナリ

角 FPT ト角 T_1PQ トノ相等シキコトハ第 45 節ニ於テ示セルガ如ク抛物線ハ椭圆ノ一ツノ頂點ト一ツノ焦點トガ一定シテ他ノ焦點ガ無限ノ距離ニ移リタル場合ナリト考フルコトニヨリ椭圆上ノ一點ニ於ケル切線ト其ノ點及ビ二ツノ焦點ヲ連スル直線トノナス角ノ等シキコトヨリ容易ニ推知セラルベキモノトス

48. 同焦點二次曲線

(1) 同一ノ焦點ヲ共有スル二ツノ椭圆ノ方程式ヲ

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad a > b \quad (1)$$

$$\frac{x^2}{a_1^2} + \frac{y^2}{b_1^2} = 1 \quad (2)$$

トスルトキハ二ツノ焦點間ノ距離相等シキガ故ニ

$$a^2 e^2 = a_1^2 e_1^2$$

此ニ

$$e^2 = \frac{a^2 - b^2}{a^2}, \quad e_1^2 = \frac{a_1^2 - b_1^2}{a_1^2}$$

故ニ

$$a^2 - b^2 = a_1^2 - b_1^2$$

依テ

$$a_1^2 - a^2 = b_1^2 - b^2 = k$$

ト置クトキハ

$$a_1^2 = a^2 + k, \quad b_1^2 = b^2 + k$$

從テ (2) ハ次ノ形ヲ取ル

$$\frac{x^2}{a^2 + k} + \frac{y^2}{b^2 + k} = 1 \quad (2)_1$$

此ニ k ハ徑數ニシテ、 $k > -b^2$ ナル任意ノ値ニ對シテ (2)₁ ハ (1)

ト同一ノ焦點ヲ有スル椭圆ヲ表ハスモノトス

今平面上ノ一點ヲ $P(x_0, y_0)$ トシ、方程式

$$\frac{x^2}{a^2 + k} + \frac{y^2}{b^2 + k} = 1 \quad (3)$$

ノ表ハス曲線ガ此ノ點ヲ通過スト假定スレバ

$$\frac{x_0^2}{a^2 + k} + \frac{y_0^2}{b^2 + k} = 1$$

$$\text{即チ} \quad (a^2+k)(b^2+k)=x_0^2(b^2+k)+y_0^2(a^2+k) \quad (4)$$

k = 關スル此ノ二次方程式ノ根ノ値ハ即チ P ヲ通過スベキ曲線ノ方程式ヲ決定スルモノトス

(4) ヲ變形スレバ

$$k^2+(a^2+b^2-x_0^2-y_0^2)k+a^2b^2-b^2x_0^2-a^2y_0^2=0 \quad (4)_1$$

$$\begin{aligned} \text{此ニ} \quad D &= (a^2+b^2-x_0^2-y_0^2)^2-4(a^2b^2-b^2x_0^2-a^2y_0^2) \\ &= (a^2-b^2-x_0^2+y_0^2)^2+4x_0^2y_0^2 \end{aligned}$$

故ニ $(4)_1$ ニハ二ツノ實根アリ

$$f(k)=(a^2+k)(b^2+k)-x_0^2(b^2+k)-y_0^2(a^2+k)$$

ト置クトキハ

$$f(-a^2)=x_0^2(a^2-b^2)>0$$

$$f(-b^2)=-y_0^2(a^2-b^2)<0$$

$$f(\infty)>0$$

故ニ二ツノ根ヲ k_1, k_2 トスルトキハ

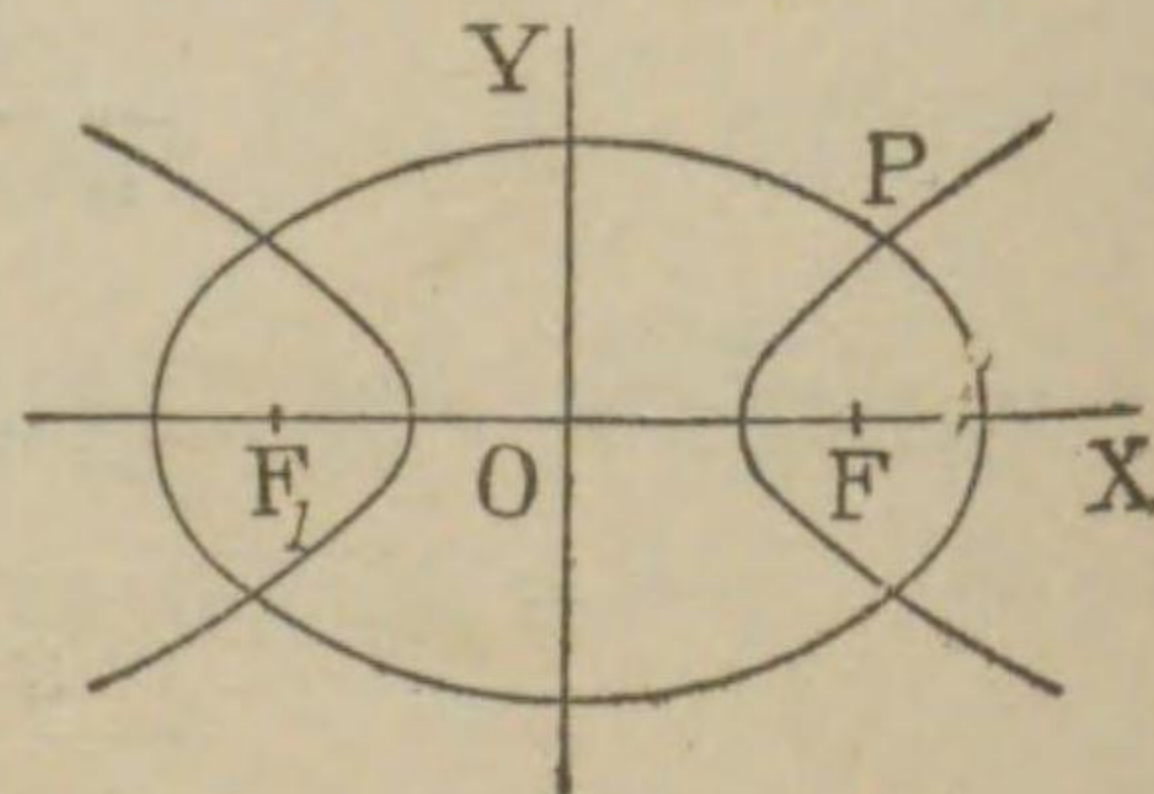
$$k_1 > -b^2, \quad -b^2 > k_2 > -a^2$$

$$k > -b^2 \text{ ナルトキハ} \quad a^2+k > 0, \quad b^2+k > 0$$

$$-b^2 > k > -a^2 \text{ ナルトキハ} \quad a^2+k > 0, \quad b^2+k < 0$$

最初ノ場合ニハ (3) ハ橢圓トナリ, 後ノ場合ニハ雙曲線トナル

故ニ同一ノ點ヲ通過シテ一定ノ橢圓ト同一ノ焦點ヲ共有スル有心二次曲線ノ一ツハ橢圓ニシテ, 他ノ一ツハ雙曲線ナリ



次ニ同一ノ焦點ヲ有スル二ツノ有心二次曲線

$$\frac{x^2}{a^2+k_1}+\frac{y^2}{b^2+k_1}=1, \quad \frac{x^2}{a^2+k_2}+\frac{y^2}{b^2+k_2}=1$$

ガ何レモ點 $P(x_0, y_0)$ ヲ通過スルトキハ

$$\frac{x_0^2}{a^2+k_1}+\frac{y_0^2}{b^2+k_1}=1, \quad \frac{x_0^2}{a^2+k_2}+\frac{y_0^2}{b^2+k_2}=1$$

$$\text{依テ} \quad x_0^2\left(\frac{1}{a^2+k_1}-\frac{1}{a^2+k_2}\right)+y_0^2\left(\frac{1}{b^2+k_1}-\frac{1}{b^2+k_2}\right)=0$$

$$\text{即チ} \quad \frac{x_0x_0}{(a^2+k_1)(a^2+k_2)}+\frac{y_0y_0}{(b^2+k_1)(b^2+k_2)}=0$$

此ノ關係ハ $P(x_0, y_0)$ = 於ケル二ツノ曲線ノ切線

$$\frac{x_0x}{a^2+k_1}+\frac{y_0y}{b^2+k_1}=1, \quad \frac{x_0x}{a^2+k_2}+\frac{y_0y}{b^2+k_2}=1$$

ガ互ニ直角ニ交ハル條件ト一致ス

故ニ同一ノ焦點ヲ有スル橢圓ト雙曲線トノ交點ニ於ケル切線ハ互ニ直角ニ交ハル, 之ヲ同焦點有心二次曲線ハ交點ニ於テ互ニ直交ストイフ

(II) 拋物線ノ方程式ヲ

$$y^2=4dx \quad (5)$$

トシ, 座標軸ヲ平行ニ移動シテ原點ヲ焦點トスルトキハ次ノ式ヲ得

$$y^2=4d(x+d)$$

故ニ k ガ正又ハ負ノ常數ナルトキ

$$y^2=4k(x+k)$$

ハ (5) ト同一ノ軸及ビ同一ノ焦點ヲ有スル拋物線ノ群ヲ表ハス

原点ヲ焦點トスル抛物線

$$y^2 = 4k(x+k)$$

ガ點 (x_0, y_0) ヲ通過スルトキハ

$$y_0^2 = 4k(x_0+k)$$

即チ

$$4k^2 + 4x_0k - y_0^2 = 0 \tag{7}$$

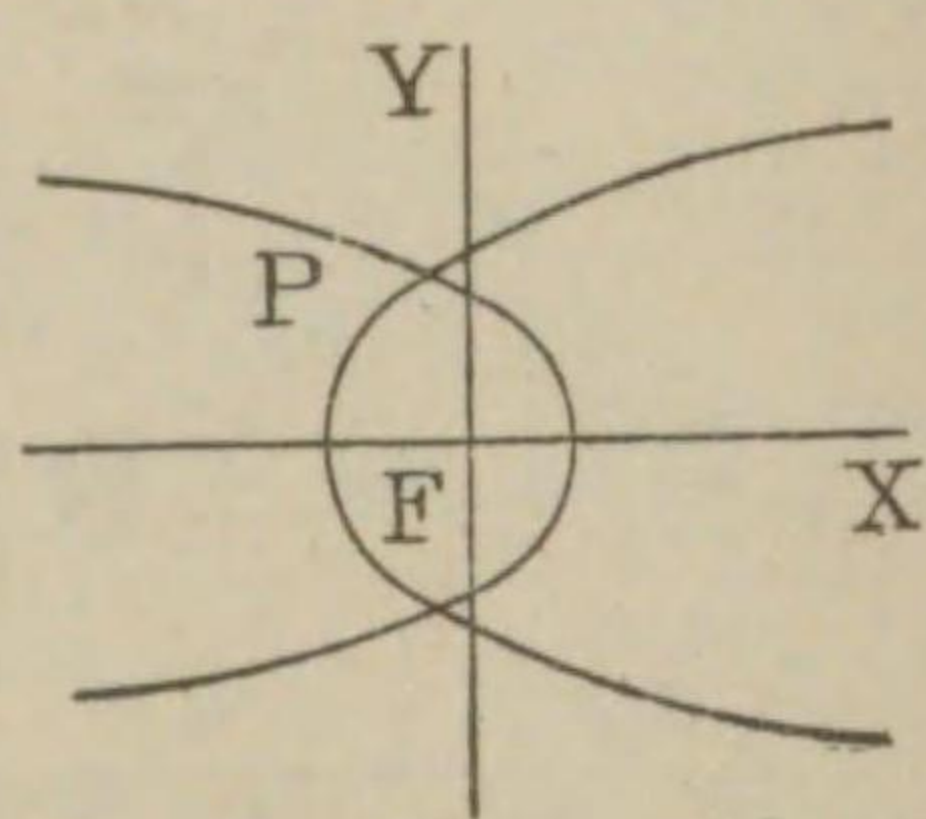
k ニ關スル此ノ二次方程式ニハ明カニ二ツノ實根アリ, 其ノ積ハ $-y_0^2 =$ 等シ, 故ニ $y_0 \leq 0$ トシテ根ノ一ツハ正ニシテ一ツハ負ナリ

故ニ同一ノ點ヲ通過シテ同一ノ軸

ト同一ノ焦點ヲ有スル抛物線ハ二ツ

アリ, 一ツハ右向ニシテ一ツハ左向

ナリ



次ニ同一ノ焦點ヲ有スル二ツノ抛物線

$$y^2 = 4k_1(x+k_1), \quad y^2 = 4k_2(x+k_2), \quad k_1 \geq k_2$$

ガ何レモ點 (x_0, y_0) ヲ通過スルトキハ

$$y_0^2 = 4k_1(x_0+k_1), \quad y_0^2 = 4k_2(x_0+k_2)$$

依テ

$$(k_2 - k_1)y_0^2 = 4k_1k_2(k_1 - k_2)$$

即チ

$$y_0y_0 + 4k_1k_2 = 0$$

此ノ關係ハ點 (x_0, y_0) ニ於ケル二ツノ抛物線ノ切線

$$y_0y = 2k_1(x+x_0) + 4k_1^2, \quad y_0y = 2k_2(x+x_0) + 4k_2^2$$

ガ互ニ直角ニ交ハル條件ト一致ス

故ニ同一ノ軸ト同一ノ焦點トヲ有スル二ツノ抛物線ノ交點ニ於ケル

切線ハ互ニ直角ニ交ハル, 之ヲ同焦點抛物線ハ交點ニ於テ互ニ直交

ストイフ

49. 共軛徑

有心二次曲線ノ方程式ヲ

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1 \tag{1}$$

トシ, 點 (x_0, y_0) ヲ中點トスル弦ノ方程式ヲ

$$\frac{x-x_0}{\cos\alpha} = \frac{y-y_0}{\sin\alpha} = l \tag{2}$$

トシ, (1) 及ビ (2) ヲ聯立方程式ト考フルトキハ

$$\frac{(x_0 + l\cos\alpha)^2}{a^2} \pm \frac{(y_0 + l\sin\alpha)^2}{b^2} = 1$$

即チ

$$l^2 \left(\frac{\cos^2\alpha}{a^2} \pm \frac{\sin^2\alpha}{b^2} \right) + 2l \left(\frac{x_0\cos\alpha}{a^2} \pm \frac{y_0\sin\alpha}{b^2} \right) + \left(\frac{x_0^2}{a^2} \pm \frac{y_0^2}{b^2} - 1 \right) = 0 \tag{3}$$

l ハ弦ノ中點ヨリ曲線ニ至ル長サナルガ故ニ (3) ノ二根ハ其ノ絶對值相等シクシテ其ノ符號ハ相反ス

故ニ

$$\frac{x_0\cos\alpha}{a^2} \pm \frac{y_0\sin\alpha}{b^2} = 0 \tag{4}$$

(4) ハ弦ノ中點 (x_0, y_0) ガ直線

$$\frac{x\cos\alpha}{a^2} \pm \frac{y\sin\alpha}{b^2} = 0 \tag{5}$$

ノ上ニアルコトヲ示ス

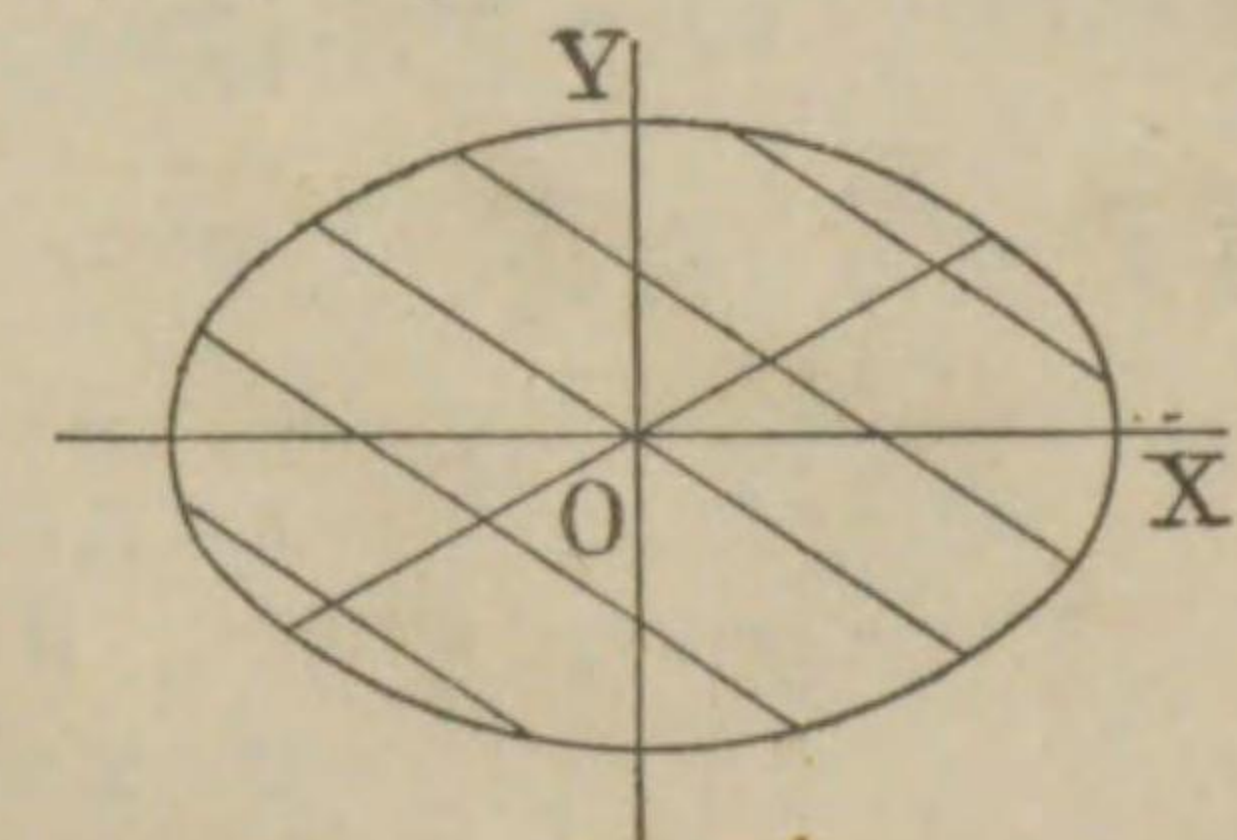
依テ (5) ハ (2) ニ平行ナル弦ノ中點

ノ軌跡ニシテ, $\tan\alpha = m$ ト置クトキ

ハ次ノ式ヲ得

$$y = \mp \frac{b^2}{a^2 m} x \tag{6}$$

(6) ハ曲線ノ中心ヲ通過スル弦即チ曲線ノ徑ノ方程式ナリ



(6) ノ方向係數ヲ m' トスルトキハ

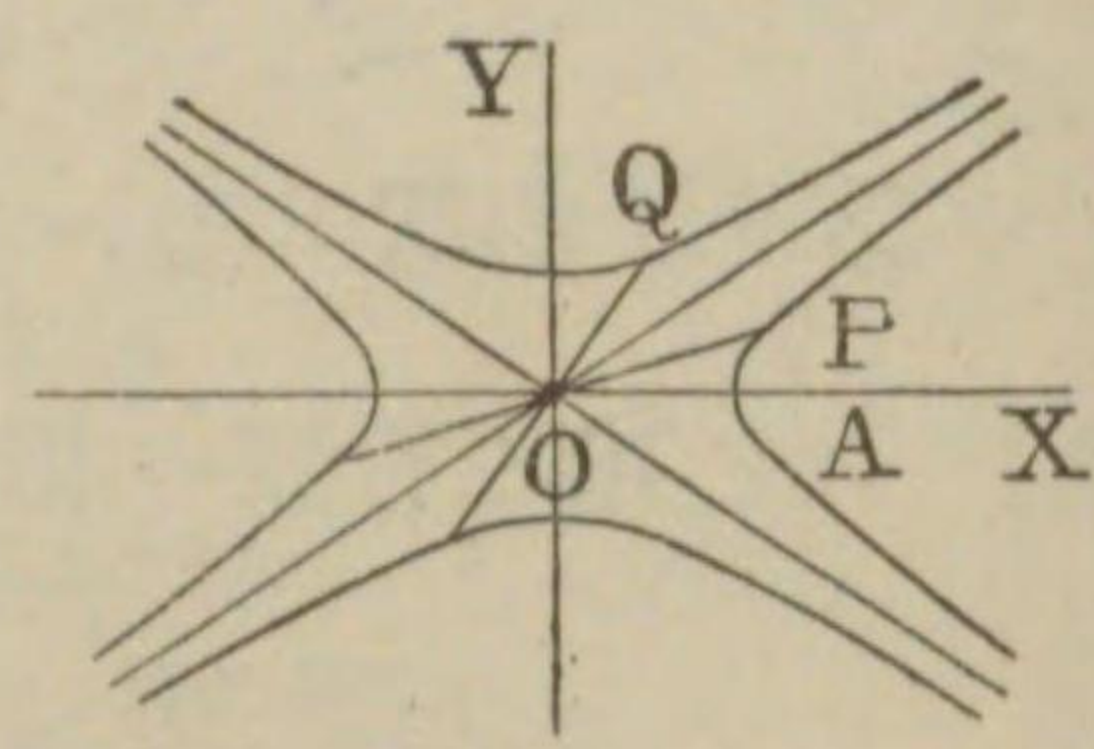
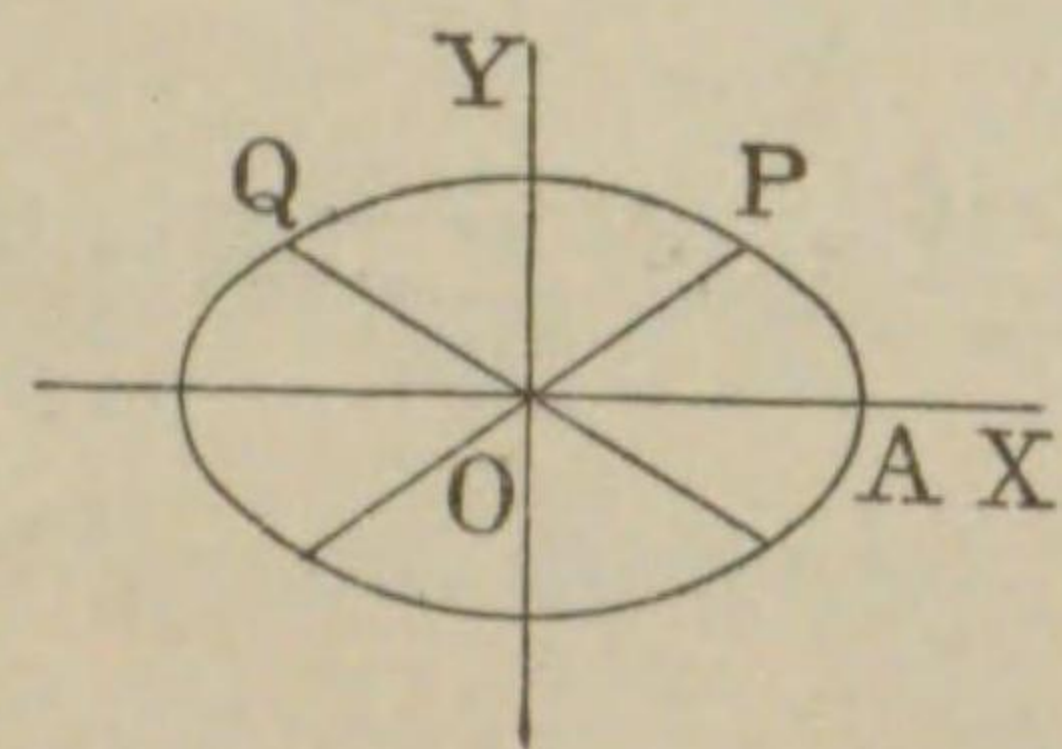
$$m' = \mp \frac{b^2}{a^2 m}$$

即チ

$$mm' = \mp \frac{b^2}{a^2} \quad (7)$$

(7) ハ $y = m'x$ ガ $y = mx$ ニ平行ナル弦ヲ二等分スル條件ニシテ
從テ又 $y = mx$ ガ $y = m'x$ ニ平行ナル弦ヲ二等分スル條件ナリト
考フルコトヲ得

二ツノ徑 $y = mx, y = m'x$ ノ間ニ $mm' = \mp \frac{b^2}{a^2}$ ナル關係アルトキ
之ヲ共軛徑トイフ。



橢圓ニ於テハ二ツノ共軛徑ハ縱軸ノ兩側ニアリ、雙曲線ニ於テハ
其ノ同側ニアリ

共軛徑 OP, OQ ヲ新座標軸トシ、此ノ座標軸ニ關シテ曲線上ノ點
ノ座標ヲ x', y' 又角 AOP ヲ θ , 角 AOQ ヲ θ' トスルトキハ

$$x = x' \cos \theta + y' \cos \theta'$$

$$y = x' \sin \theta + y' \sin \theta'$$

故ニ (1) ハ次ノ形ヲ取ル

$$\frac{(x' \cos \theta + y' \cos \theta')^2}{a^2} \pm \frac{(x' \sin \theta + y' \sin \theta')^2}{b^2} = 1$$

即チ

$$\left(\frac{\cos^2 \theta}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \theta}{b^2} \right) x'^2 + 2 \left(\frac{\cos \theta \cos \theta'}{a^2} \pm \frac{\sin \theta \sin \theta'}{b^2} \right) x' y' + \left(\frac{\cos^2 \theta'}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \theta'}{b^2} \right) y'^2 = 1$$

然ルニ OP, OQ ハ共軛徑ナルガ故ニ

$$\tan \theta \tan \theta' = \mp \frac{b^2}{a^2}$$

故ニ $x' y'$ ノ係數ハ 0 トナル

$$\text{依テ} \quad \left(\frac{\cos^2 \theta}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \theta}{b^2} \right) x'^2 + \left(\frac{\cos^2 \theta'}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \theta'}{b^2} \right) y'^2 = 1$$

$y' = 0$ ニ對應スル x' ノ値即チ OP ヲ a' トシ、 $x' = 0$ ニ對應スル

y' ノ値即チ OQ ヲ b' トスルトキハ

$$\left(\frac{\cos^2 \theta}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \theta}{b^2} \right) a'^2 = 1, \quad \left(\frac{\cos^2 \theta'}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \theta'}{b^2} \right) b'^2 = 1$$

$$\text{故ニ} \quad \frac{x'^2}{a'^2} \pm \frac{y'^2}{b'^2} = 1 \quad (8)$$

即チ共軛徑ヲ座標軸トスル有心二次曲線ノ方程式 (8) ハ (1) ト同
一ノ形ヲ取ル

從テ點 (x_0, y_0) ニ於ケル (8) ノ切線ノ方程式ハ

$$\frac{x_0 x'}{a'^2} \pm \frac{y_0 y'}{b'^2} = 1$$

ニシテ雙曲線ノ漸近線ノ方程式ハ

$$\frac{x'^2}{a'^2} - \frac{y'^2}{b'^2} = 0$$

又共軛雙曲線ノ方程式ハ

$$-\frac{x'^2}{a'^2} + \frac{y'^2}{b'^2} = 1$$

ナリ

注意 拋物線ニ於テ前同様ノ順序ヲ取ルトキハ次ノ結果ヲ得
拋物線ノ方程式及ビ點 (x_0, y_0) ヲ中點トスル弦ノ方程式ヲ夫々

$$y^2 = 4dx$$

$$\frac{x-x_0}{\cos\alpha} = \frac{y-y_0}{\sin\alpha} = l$$

トスルトキハ其ノ交點ニ於テ

$$(y_0 + l\sin\alpha)^2 = 4d(x_0 + l\cos\alpha)$$

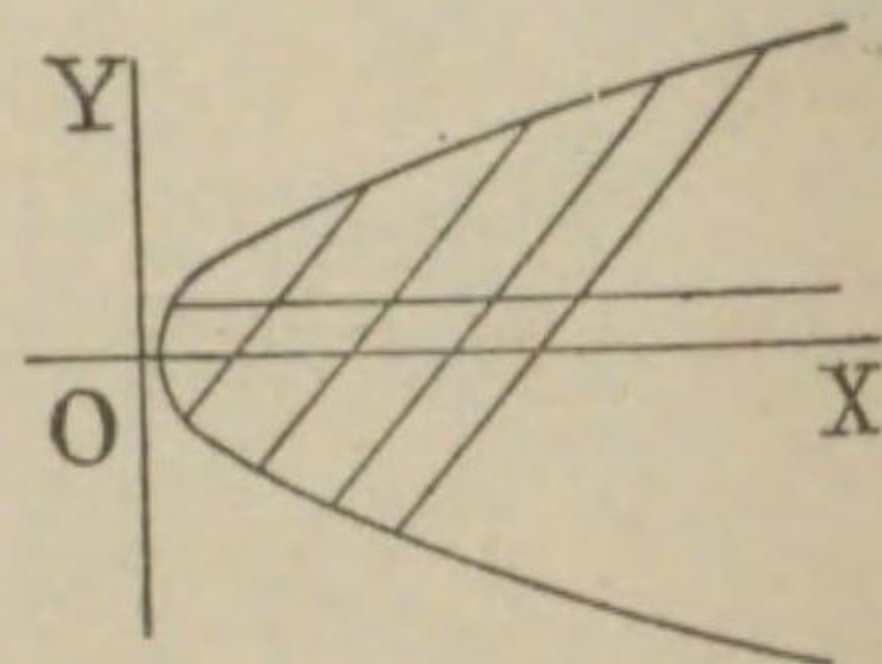
即チ $l^2\sin^2\alpha + 2l(y_0\sin\alpha - 2d\cos\alpha) + y_0^2 - 4dx_0 = 0$

故ニ $y_0\sin\alpha - 2d\cos\alpha = 0$

依テ $\tan\alpha = m$ ト置クトキハ $y = mx$

ニ平行ナル弦ノ中點ノ軌跡ハ

$$y = \frac{2d}{m}$$



即チ軸ニ平行ナル直線ナリ

次ニ拋物線上ノ一點 $O'(h, k)$ ヲ新原點トシ, OX ニ平行ナル $O'X'$ 及

ビ O' ニ於ケル切線 $O'Y'$ ヲ新座標軸

トシ, 角 $X'O'Y'$ ヲ α トスルトキハ

$$x = h + x' + y'\cos\alpha, \quad y = k + y'\sin\alpha$$

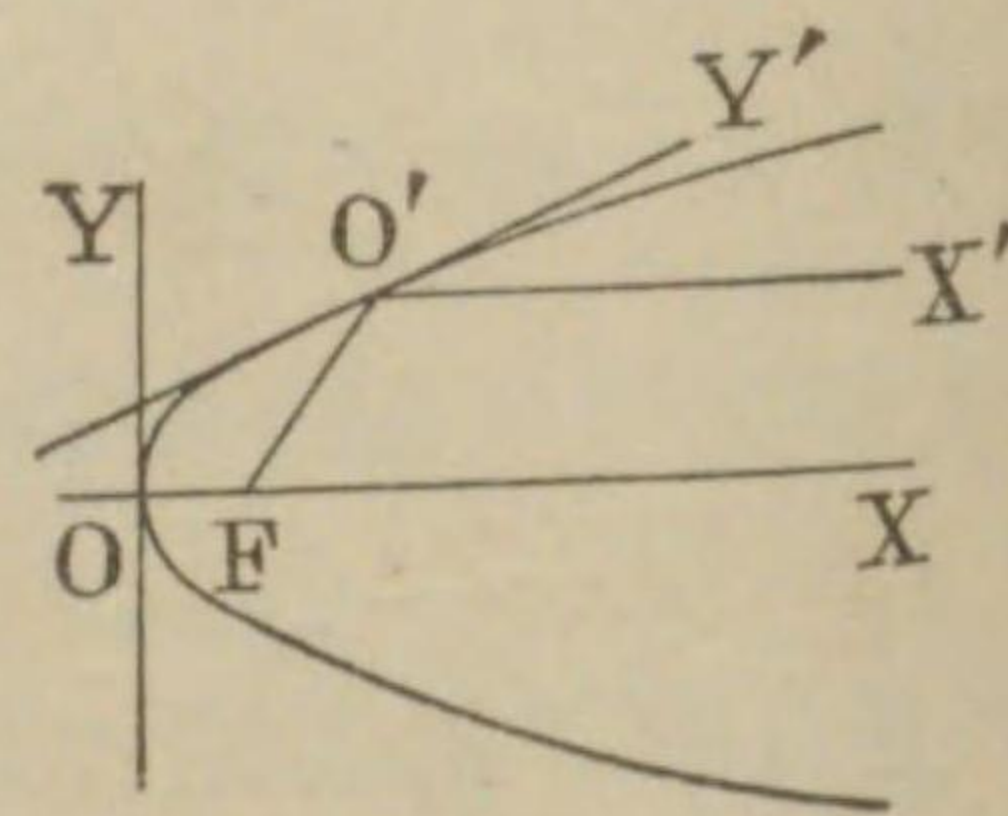
故ニ $(k + y'\sin\alpha)^2 = 4d(h + x' + y'\cos\alpha)$

即チ $y'\sin^2\alpha + 2y'(k\sin\alpha - 2d\cos\alpha) = 4dx'$

然ルニ $k\sin\alpha - 2d\cos\alpha = 0$

故ニ $y'^2 = 4d'x'$

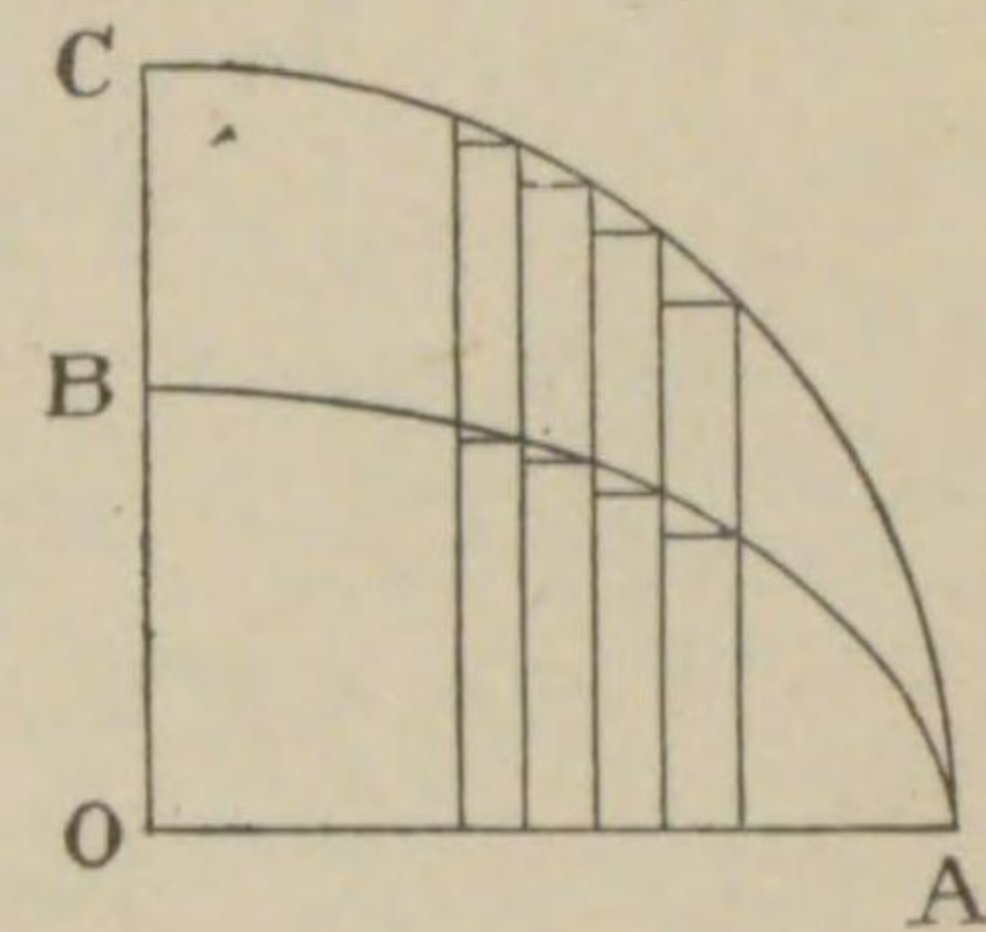
此ニ $d' = \frac{d}{\sin^2\alpha}$



50. 橢圓ノ面積及ビ拋物線ノ弓形ノ面積

橢圓 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ノ長軸 OA ヲ半徑トシテ補助圓 $x^2 + y^2 = a^2$ ヲ

畫キ, OA ヲ等分シテ各分點ヨリ OA ニ
垂線ヲ引キ, 橢圓及ビ圓トノ交點ヨリ
夫夫 OA ニ平行線ヲ引キ, 圖ノ如ク
 OA ト橢圓及ビ圓トノ間ニ若干ノ矩形
ヲ作ルトキハ對應スル矩形ノ底邊ハ相



等シク, 其ノ高サノ比ハ $\frac{b}{a}\sqrt{a^2-x^2}$ ト $\sqrt{a^2-x^2}$ トノ比ニ等シ, 即
チ $b:a$ ナリ

依テ對應スル矩形ノ面積ノ比ハ $b:a$ ナリ

等分點ノ數ヲ増加スレバ一組ノ矩形ノ面積ノ和ハ益半橢圓ノ面積
ニ近ヅキ, 他ノ矩形ノ面積ノ和ハ益半圓ノ面積ニ近ヅク

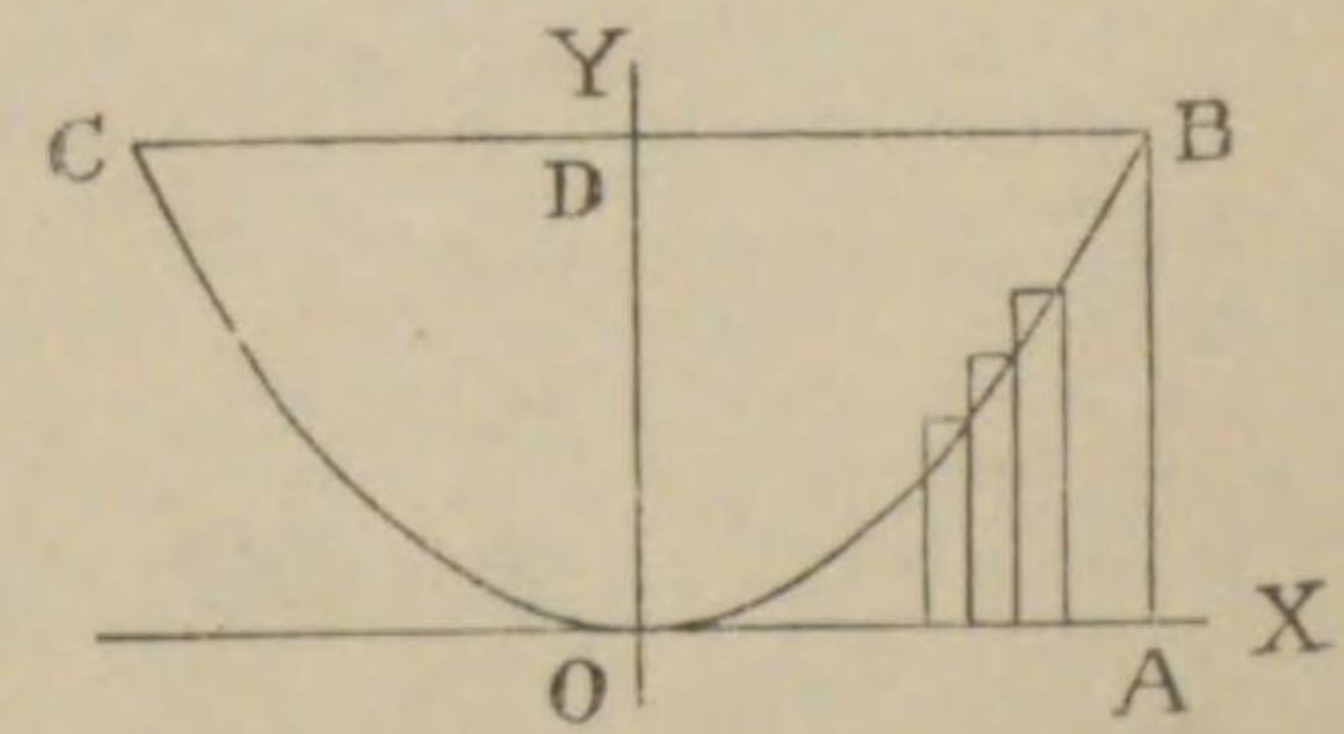
故ニ橢圓ノ面積ト圓ノ面積トノ比ハ $b:a$ ナリ

然ルニ 圓ノ面積 = πa^2

故ニ 橢圓ノ面積 = $\frac{b}{a}\pi a^2 = \pi ab$

次ニ拋物線 $x^2 = 4dy$ ノ弓形 OBC ノ面積ヲ考フルニ, BC ト軸トノ
交點ヲ D トスレバ OBC ノ面積ハ OBD ノ面積ノ二倍ニ等シク, 又

OBD ノ面積ハ矩形 $OABD$ ノ面積
ヨリ OAB ノ面積ヲ減シタルモノニ
等シ, 依テ結局問題ハ OAB ノ面積
ヲ索ムルコトニ歸着ス



OA を n 等分シテ各分點ヨリ OA へ垂線ヲ引キ, 拋物線トノ各交點ヨリ OA へ平行線ヲ引キ, 圖ノ如ク n 個ノ矩形ヲ作り, OA = a , OD = b , 矩形ノ面積ノ和ヲ S トスルトキハ

$$S = \frac{a}{n}(y_1 + y_2 + \dots + y_n)$$

$$y_1 = \frac{1}{4d}\left(\frac{a}{n}\right)^2, \quad y_2 = \frac{1}{4d}\left(\frac{2a}{n}\right)^2, \dots, y_n = \frac{1}{4d}\left(\frac{na}{n}\right)^2$$

依テ
$$S = \frac{a^3}{4dn^3}(1^2 + 2^2 + \dots + n^2)$$

然ルニ
$$n^3 - (n-1)^3 = 3n^2 - 3n + 1$$

$$(n-1)^3 - (n-2)^3 = 3(n-1)^2 - 3(n-1) + 1$$

$$(1)^3 - (0)^3 = 3(1)^2 - 3(1) + 1$$

故ニ
$$n^3 = 3(1^2 + 2^2 + \dots + n^2) - 3(1 + 2 + \dots + n) + n$$

又
$$1 + 2 + \dots + n = \frac{n(n+1)}{2}$$

依テ
$$1^2 + 2^2 + \dots + n^2 = \frac{1}{3}\left\{n^3 - n + \frac{3n(n+1)}{2}\right\}$$

$$= \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$$

故ニ
$$S = \frac{a^3}{24d}\left(1 + \frac{1}{n}\right)\left(2 + \frac{1}{n}\right)$$

n ガ限リナク大ナルトキ S ハ限リナク次ノ値ニ近ヅク

$$\frac{a^3}{12d} = \frac{1}{3} \cdot a \cdot \frac{a^2}{4d}$$

然ルニ
$$a^2 = 4db$$

從テ 弓形 OBC ノ面積
$$= 2\left(ab - \frac{ab}{3}\right) = \frac{4}{3}ab$$

51. 例題

(i) 拋物線ノ互ニ垂直ナル法線ノ交點ノ軌跡
 拋物線ノ方程式ヲ $y^2 = 4dx$, 其ノ法線ノ方程式ヲ

$$y = mx - md(m^2 + 2)$$

トシ, 互ニ垂直ナル法線ノ交點ヲ (x_0, y_0) トスルトキハ

$$y_0 = mx_0 - md(m^2 + 2)$$

即チ
$$dm^3 + (2d - x_0)m + y_0 = 0$$

此ノ m ニ關スル三次方程式ノ根ヲ m_1, m_2, m_3 トスルトキハ

$$m_1 + m_2 + m_3 = 0 \tag{1}$$

$$m_1m_2 + m_2m_3 + m_3m_1 = \frac{2d - x_0}{d} \tag{2}$$

$$m_1m_2m_3 = -\frac{y_0}{d} \tag{3}$$

互ニ垂直ナル法線ノ方向係數ヲ m_1, m_2 トスレバ

$$m_1m_2 = -1 \tag{4}$$

(2) 及ビ (4) ヨリ

$$m_3(m_1 + m_2) = \frac{2d - x_0}{d} + 1 = \frac{3d - x_0}{d} \tag{5}$$

(3) 及ビ (4) ヨリ

$$m_3 = \frac{y_0}{d} \tag{6}$$

(1), (5), (6) ヨリ

$$\frac{3d - x_0}{y_0} + \frac{y_0}{d} = 0$$

即チ

$$y_0^2 = d(x_0 - 3d)$$

故ニ

$$y^2 = d(x - 3d)$$

ハ即チ索ムル方程式ナリ

(ii) 曲線群 $(9-k)x^2 + (25-k)y^2 = (9-k)(25-k)$ の吟味

$k < 9$ ナルトキハ $9-k > 0, 25-k > 0$, 即チ方程式

$$\frac{x^2}{25-k} + \frac{y^2}{9-k} = 1$$

ノ表ハス曲線ハ橢圓ニシテ $(25-k) - (9-k) = 16 = 4^2$ ナルガ故ニ焦點ノ座標ハ $(\pm 4, 0)$ ナリ

$k = 9$ ナルトキハ方程式ハ $y^2 = 0$ トナリ, 直線ヲ表ハス

$9 < k < 25$ ナルトキハ $25-k > 0, 9-k < 0$ ニシテ方程式

$$\frac{x^2}{25-k} - \frac{y^2}{k-9} = 1$$

ハ雙曲線ヲ表ハシ, 其ノ焦點ノ座標ハ前同様 $(\pm 4, 0)$ ナリ

$k = 25$ ナルトキハ方程式ハ $x^2 = 0$ トナリ, 直線ヲ表ハス

$k > 25$ ナルトキハ $25-k < 0, 9-k < 0$, 即チ元ノ方程式ノ左邊ハ

負ニシテ右邊ハ正トナルガ故ニ曲線ハ存在セズ

故ニ此ノ曲線群ハ一般ニ同焦點ナル橢圓及ビ雙曲線ニシテ, k ガ

負ノ値ヲ取り順次増加スルニ從テ

橢圓ハ益縮少シ, $k = 9$ ノトキ其ノ

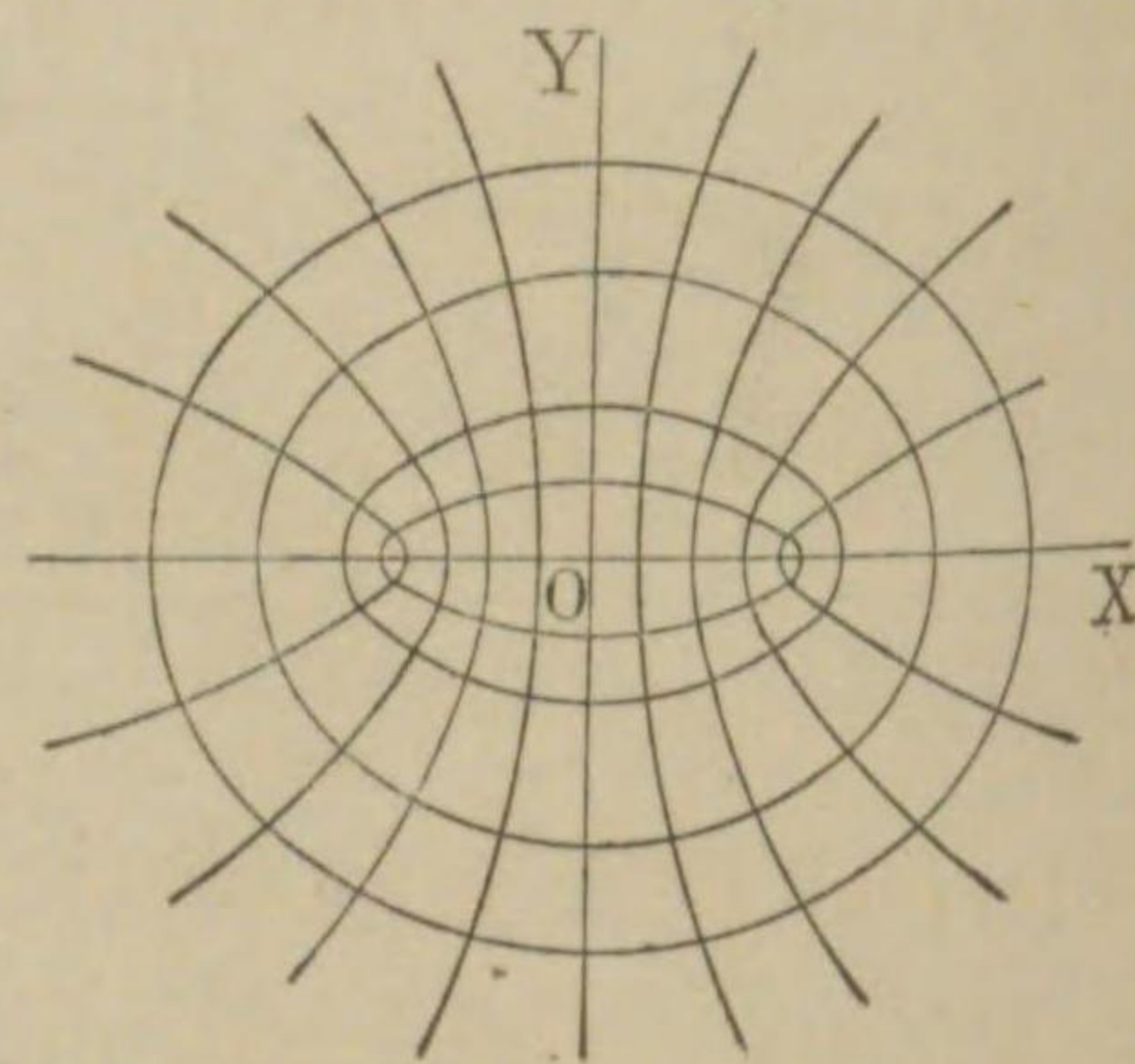
極限トシテ $y^2 = 0$ ナル二重ノ直線

トナリ, 更ニ k ノ値ノ増加スルトキ

ハ雙曲線トナリテ其ノ頂點ハ益原

點ニ近ヅキ, $k = 25$ ノトキニハ其

ノ極限トシテ $x^2 = 0$ ナル二重ノ直線トナル



(iii) 共軛徑ヲ知リテ橢圓ノ追跡

共軛徑 OP, OQ ヲ座標軸トスル橢圓ノ方程式ヲ

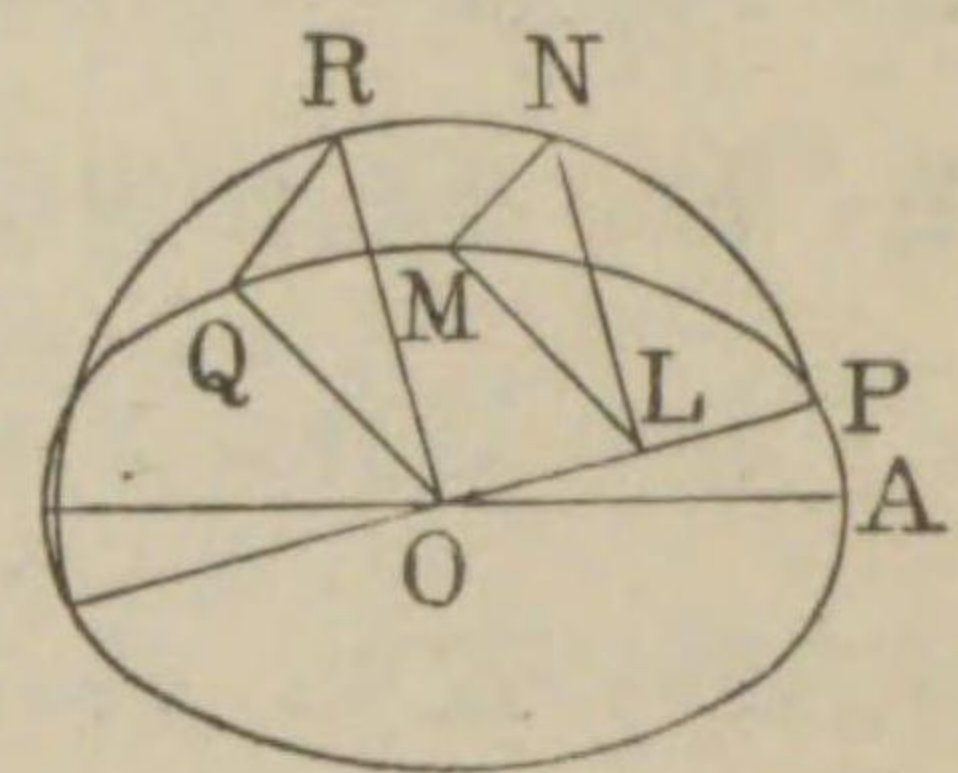
$$\frac{x'^2}{a'^2} + \frac{y'^2}{b'^2} = 1$$

トシ, 其ノ上ニ一點 $M(x_1, y_1)$ ヲ取ルトキハ

$$\frac{y_1^2}{b'^2} = \frac{a'^2 - x_1^2}{a'^2}$$

此ニ $\alpha' = OP, \quad b' = OQ$

$x_1 = OL, \quad y_1 = LM$



O ヲ中心トシ, OP ヲ半径トシテ圓 $x^2 + y^2 = a'^2$ ヲ畫クトキハ

$$y^2 = a'^2 - x_1^2$$

此ニ $y = LN$

依テ $\frac{y_1^2}{b'^2} = \frac{y^2}{a'^2}$

即チ $LM : OQ = LN : OR$

故ニ二ツノ三角形 LMN, OQR ハ相似ナリ

依テ共軛徑 OP, OQ ヲ知リテ橢圓ヲ畫クニハ先ヅ O ヨリ OP ニ

垂線ヲ引キ圓トノ交點ヲ R トシ, 線分 QR ヲ作り, 次ニ L ヨリ

OP ニ垂線ヲ引キ圓トノ交點ヲ N トシ, L ヨリ OQ ニ平行ニ LM,

又 N ヨリ QR ニ平行ニ NM ヲ引キ, 其ノ交點ヲ M トスルトキハ

M ハ即チ橢圓上ノ一點ナリ

此ノ方法ニヨリ順次ニ橢圓上ノ點ヲ索メテ曲線ヲ畫クコトヲ得ベシ